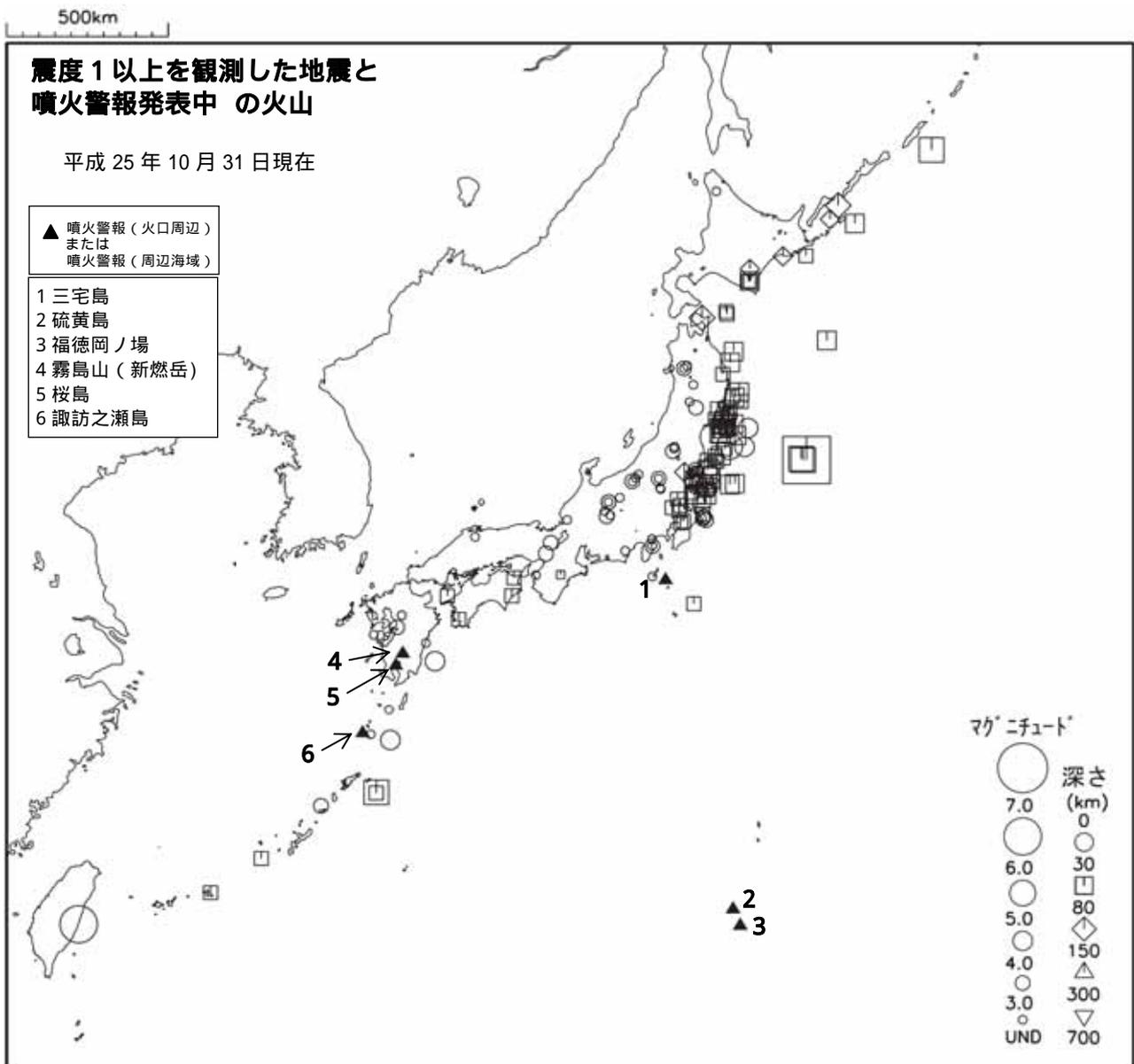


平成 25 年 10 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

October 2013



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報 (カタログ編)」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系 (Japanese Geodetic Datum 2000) に基づいて計算したものである。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市 (神奈川県) (以上 1 府 8 県及び横浜市は平成 9 年 11 月 10 日から発表)、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県 (以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表)、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県 (以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表)、東京都、長野県 (以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表)、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市 (愛知県) (以上 3 県及び名古屋市は平成 12 年 1 月 12 日から発表)、滋賀県 (平成 12 年 3 月 28 日から発表)、富山県、香川県、大分県 (以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表)、佐賀県 (平成 13 年 3 月 22 日から発表)、山梨県、川崎市 (神奈川県) (以上 1 県及び川崎市は平成 13 年 5 月 10 日から発表)、高知県 (平成 13 年 7 月 19 日から発表)、福島県 (平成 13 年 12 月 12 日から発表)、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県 (以上 4 県は平成 14 年 3 月 20 日から発表)、北海道、長崎県 (以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表)、沖縄県 (平成 15 年 3 月 10 日から発表) の 47 都道府県と独立行政法人防災科学技術研究所 (平成 16 年 5 月 26 日から発表)。

注**平成 25 年 10 月 31 日現在：独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構による地震観測データを利用している。また、東北大学の臨時観測点 (夏油、岩入、鶯沢)、IRIS の観測点 (台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東) のデータを利用している。このほか、平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震大学合同観測グループの臨時観測点 (滝沢村青少年交流の家、宮古茂市) のデータを利用している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード (通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。)

Mw：モーメントマグニチュード (特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。)

depth：深さ (km)

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中に表示している地震の回数を表す (通常図の右肩上に示してある)

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸 (圧力軸)

T：T 軸 (張力軸)

N：N 軸 (中立軸)

・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト (Global CMT Project) により求められた解である。

・M - T 図について

縦軸にマグニチュード (M)、横軸に時間 (T) を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報 (防災編)」1 月号の付録「地震・火山月報 (防災編) で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報 (カタログ編)」「地震年報 (CD-ROM)」「地震年報 (CD-ROM)」に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報 (カタログ編) (CD-ROM)」「火山報告 (CD-ROM)」に掲載する。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000 (行政界・海岸線)』を使用した (承認番号 平 23 情使、第 467 号)。また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」(東京大学出版会、1991) を使用した。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	7
東北地方の地震活動	9
関東・中部地方の地震活動	15
近畿・中国・四国地方の地震活動	17
九州地方の地震活動	18
沖縄地方の地震活動	20
その他の地域の地震活動	22
東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動	23
日本の主な火山活動	30
北海道地方	33
東北地方	33
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	34
九州地方及び南西諸島	35
世界の主な地震	46
世界の主な火山活動	48
特集	
1．平成 25 年 10 月 26 日の福島県沖の地震	49
2．2013 年 10 月 15 日のフィリピン諸島、ミンダナオの地震	57
付録	
1．震度 1 以上を観測した地震の表	61
2．過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	90
3．日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	91
4．緊急地震速報の提供状況	92
修正表	93
正誤表	93

日本及びその周辺での主な地震活動

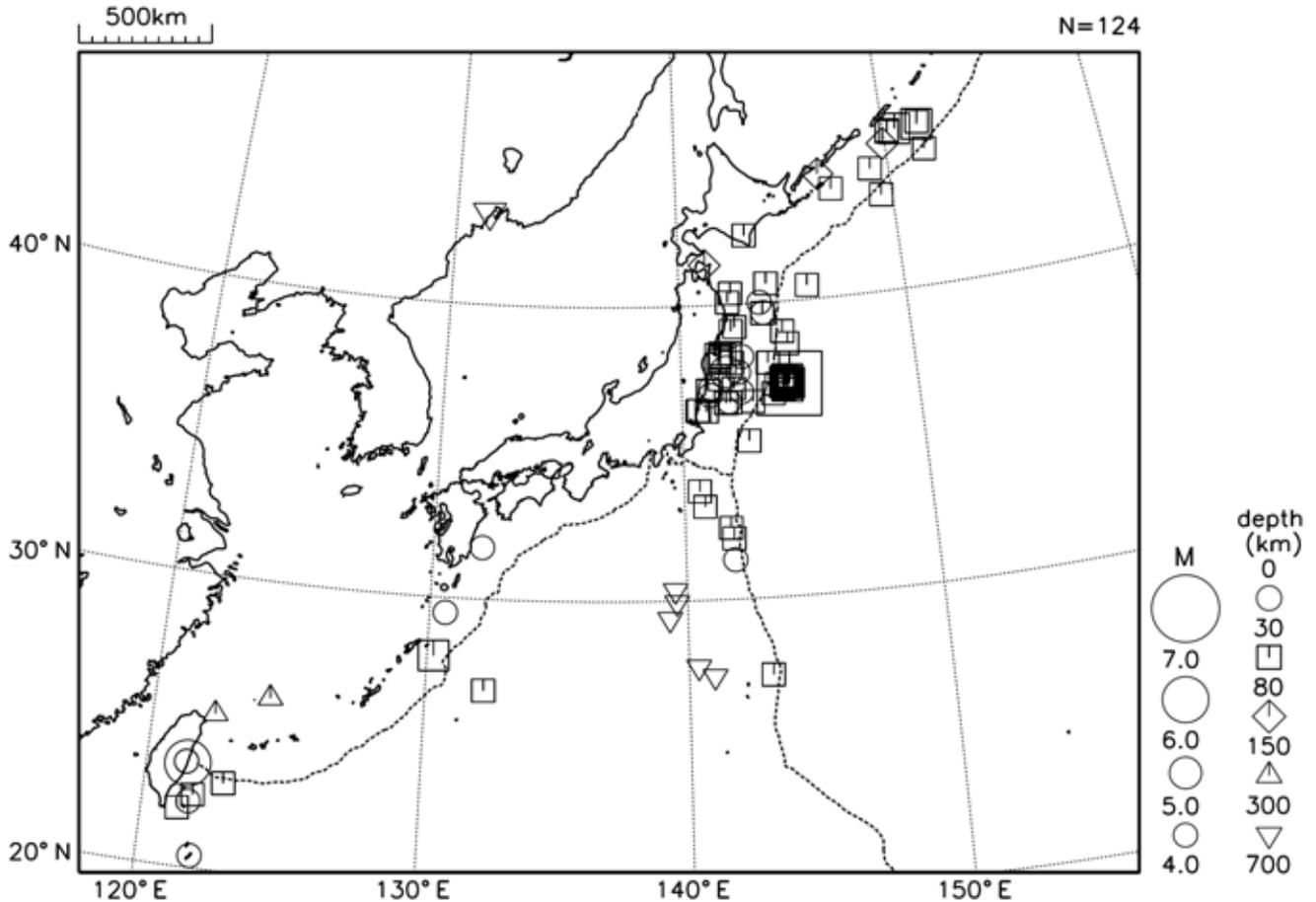


図 1 平成 25 年 10 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

10 月 26 日 02 時 10 分に福島県沖で M7.1 の地震（最大震度 4）が発生し、気象庁は岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県九十九里・外房に津波注意報を発表した。この地震により、宮城県の石巻市鮎川で 36cm など、岩手県から福島県にかけての沿岸で津波を観測した。

平成 25 年（2013 年）10 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 165 回（9 月は 163 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 124 回（9 月は 85 回）であった。

10 月中に発生した主な地震を表 1（次ページ）に示す。10 月中に震度 5 弱以上を観測した地震はなく、津波を観測した地震は 1 回発生した（9 月は震度 5 弱以上を観測した地震が 1 回、津波を観測した地震はなかった）。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的に見て多少の増減を伴いつつ次第に低下してきており、10 月中に発生した M5.0 以上の地震の回数は 9 回（9 月は 1 回）であった。

表 1 平成 25 年 10 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等（注 5）	掲載 ページ
1	10 3 13 13	奄美大島近海	5.1	5.0	・ ・ ・ ・	3：鹿児島県 喜界町湾* など 1 県 2 地点	4、19
2	10 10 07 46	岩手県沖	4.4	—	・ ・ S ・	4：青森県 階上町道仏*	4、12
3	10 12 02 43	茨城県沖	4.8	4.7	・ ・ S ・	4：茨城県 常陸大宮市野口* ほかに 1 県 5 地点	4、16
4	10 20 00 14	宮城県沖	5.1	5.1	・ ・ S ・	4：宮城県 石巻市小湊浜	5、13
5	10 20 10 07	茨城県沖	4.3	—	・ ・ S ・	4：茨城県 東海村東海* など 1 県 2 地点	5、16
6	10 21 12 33	日高地方東部（注 6）	4.6	4.9	・ ・ ・ ・	3：北海道 浦河町潮見 など 1 道 2 地点	6、8
7	10 22 10 18	福島県沖	5.3	5.0	・ ・ ・ ・	3：福島県 二本松市油井* など 2 県 3 地点	6、14
8	10 26 02 10	福島県沖	7.1	7.1	M H S T	4：宮城県 岩沼市桜* など 4 県 14 地点 津波注意報を岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県九十九里・外房に発表 津波観測：岩手県から福島県にかけての沿岸で津波を観測 被害：負傷者 1 人（10月26日現在）	49～56
9	10 31 21 02	台湾付近	6.5	6.2	M ・ ・ ・	1：沖縄県 与那国町久部良	6、21

- （注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.0 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。
- （注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- （注 3）Mw 欄の「—」は Mw が求められていないことを示す。
- （注 4）M H S T の各項目について、M：M6.0 以上の地震、H：被害を伴った地震、S：震度 4 以上を観測した地震、T：津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- （注 5）最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- （注 6）情報発表に用いた震央地名は「十勝地方南部」である。

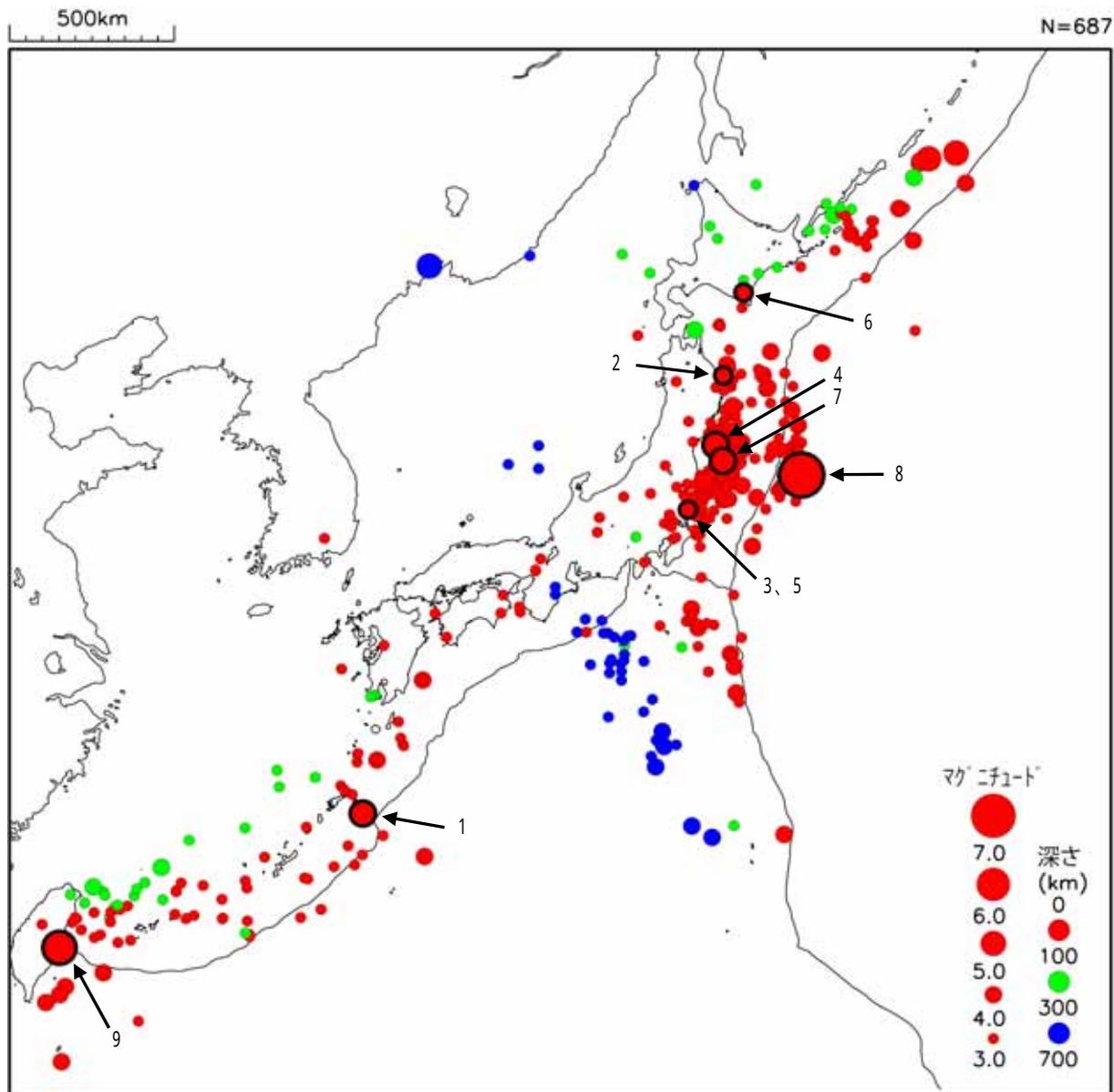
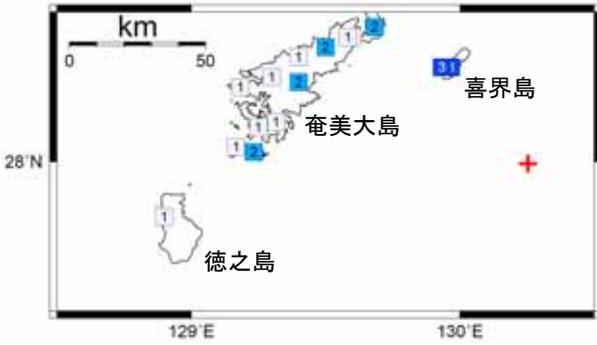
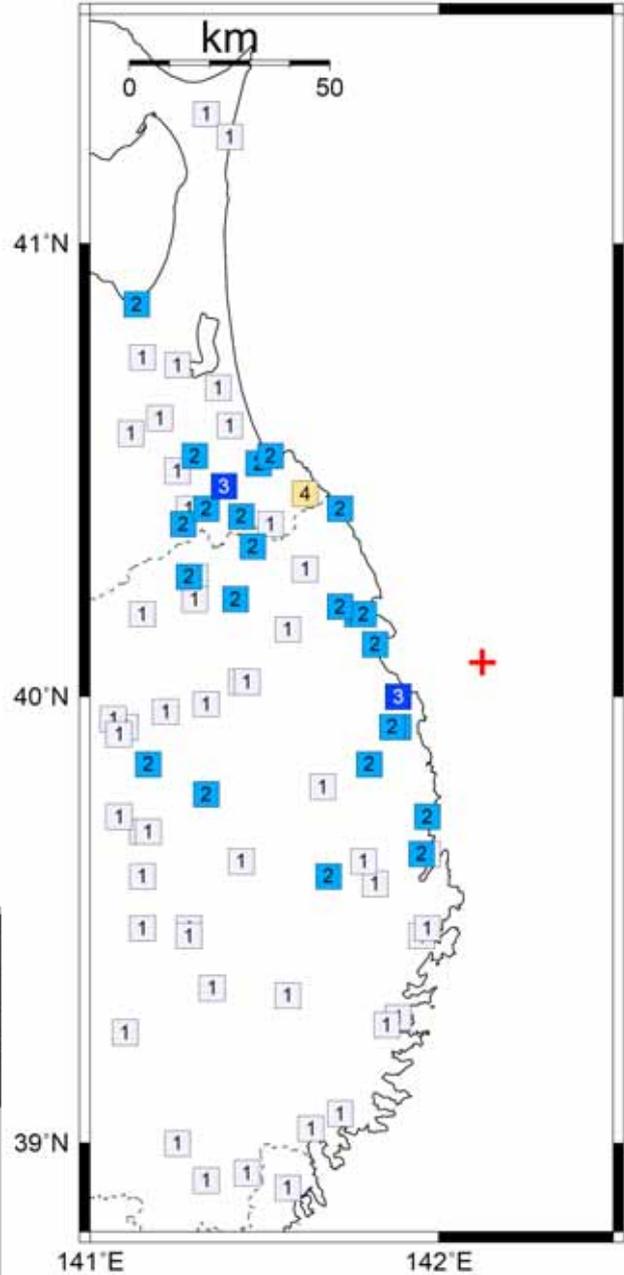


図2 平成 25 年 10 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
(図中の数字は表 1 の番号に対応)

1 10月3日13時13分 奄美大島近海
(M5.1、深さ33km、最大震度3)



2 10月10日07時46分 岩手県沖
(M4.4、深さ48km、最大震度4)



3 10月12日02時43分 茨城県沖
(M4.8、深さ52km、最大震度4)

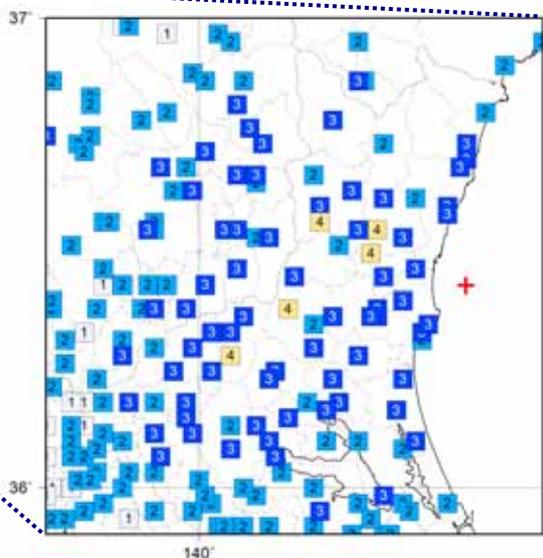
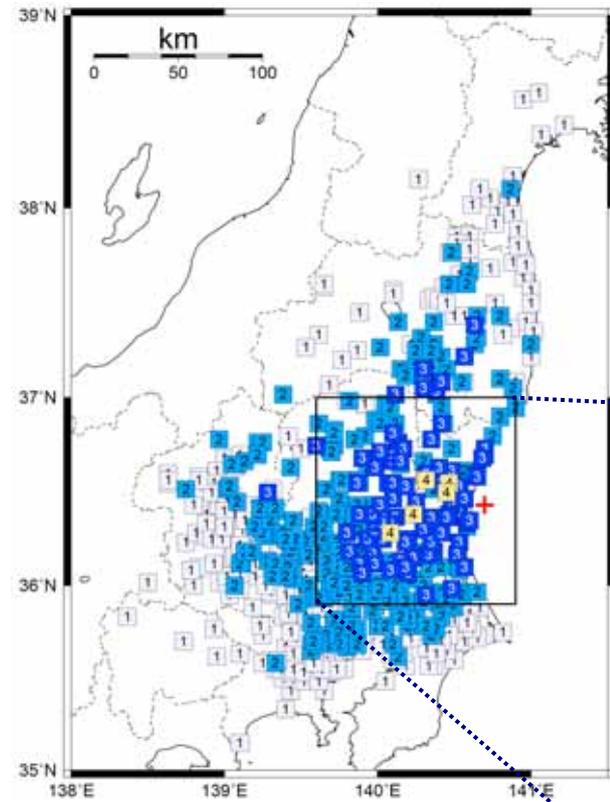
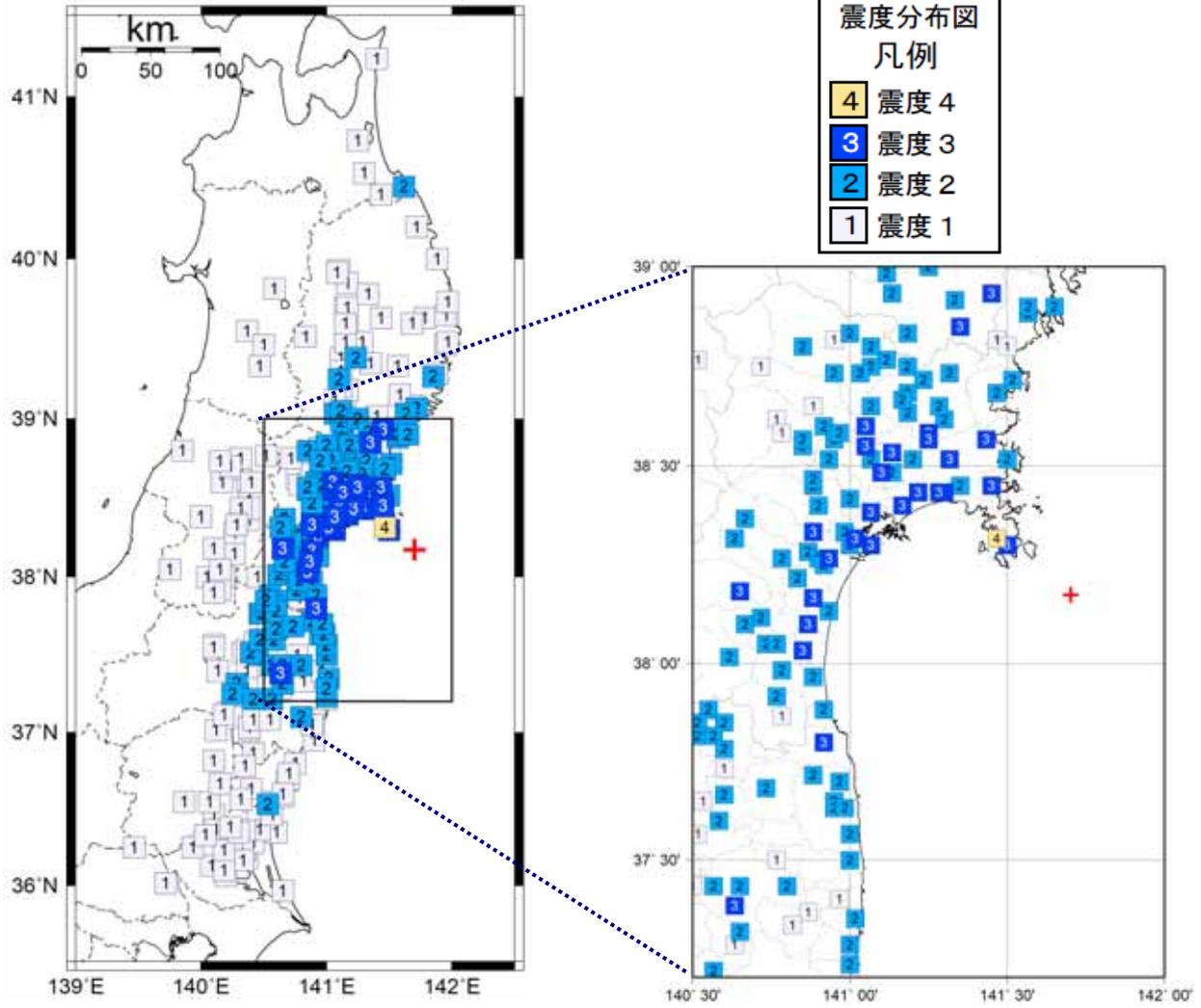


図3-1 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）

4 10月20日00時14分 宮城県沖
(M5.1、深さ51km、最大震度4)



5 10月20日10時07分 茨城県沖
(M4.3、深さ53km、最大震度4)

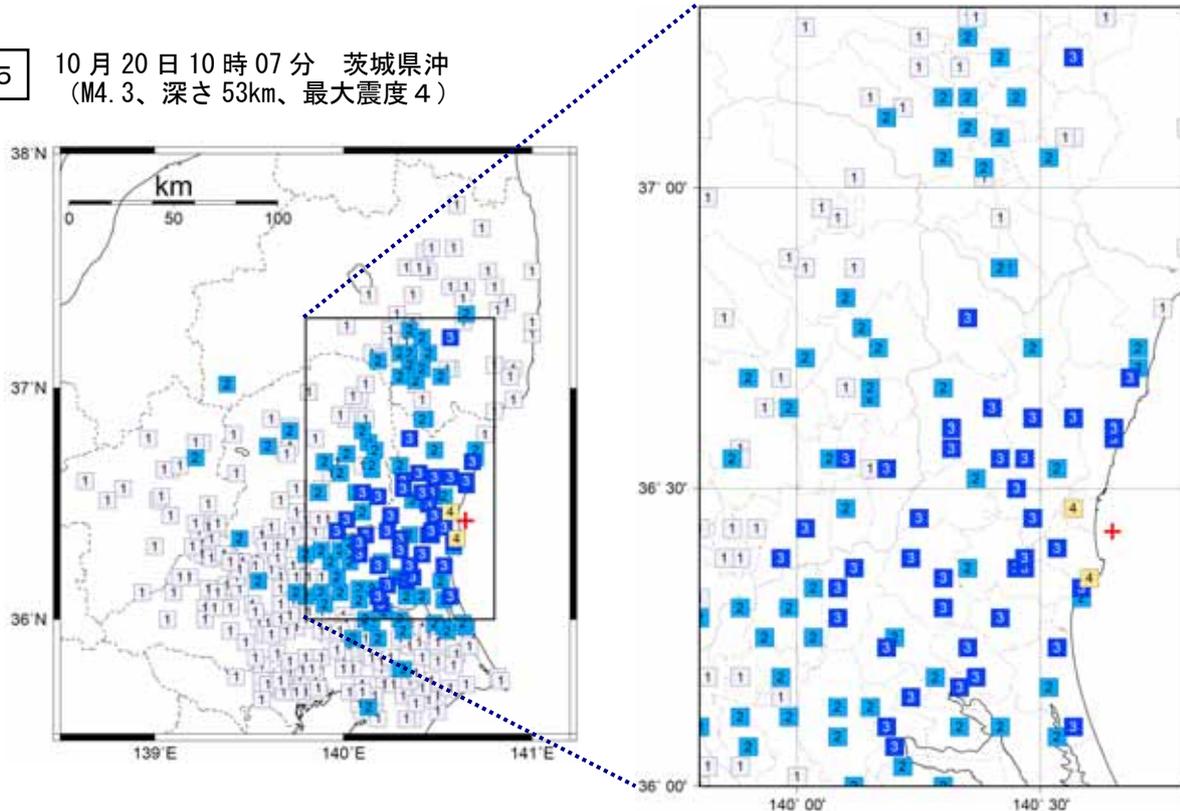
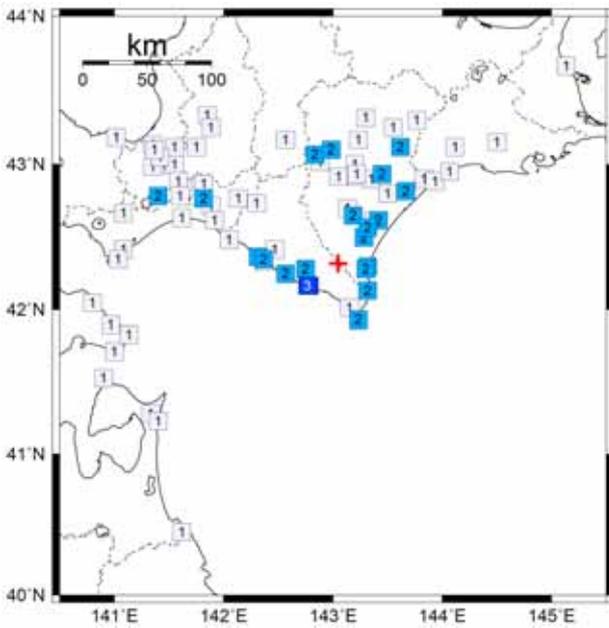


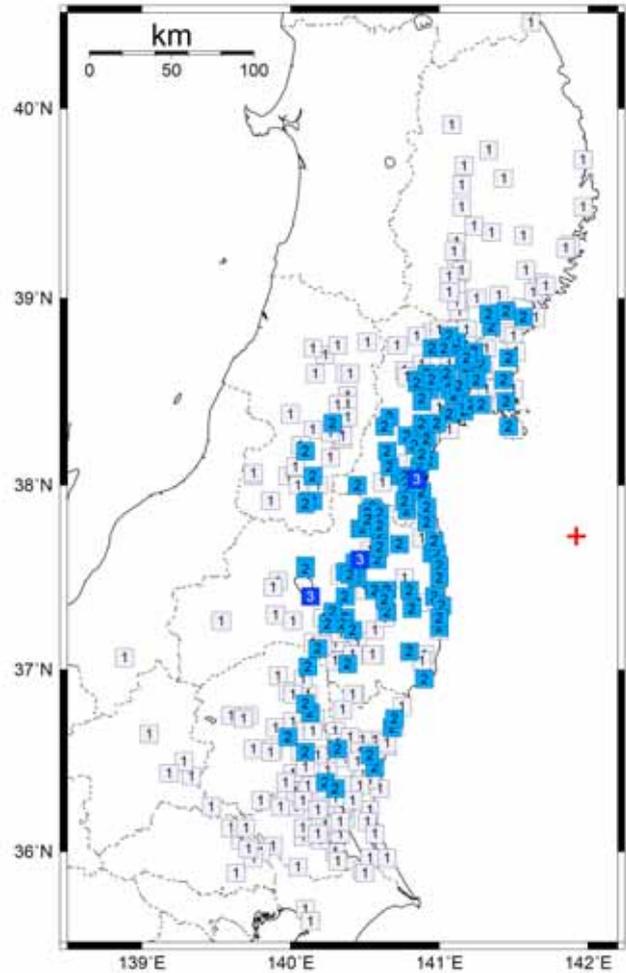
図3-2 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）

6 10月21日12時33分 日高地方東部
(M4.6、深さ50km、最大震度3)

※情報発表に用いた震央地名は「十勝地方南部」



7 10月22日10時18分 福島県沖
(M5.3、深さ26km、最大震度3)



8 10月26日02時10分の福島県沖の地震の震度分布図については p. 52 を参照。

9 10月31日21時02分 台湾付近
(M6.5、深さ15km、最大震度1)

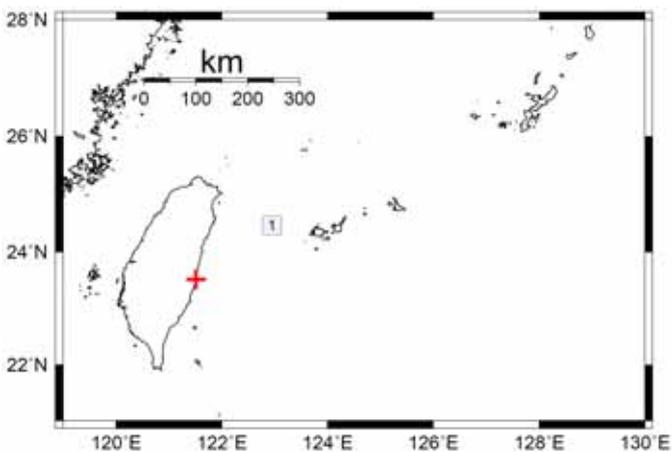


図 3 - 3 震度分布図（各図の左上の数字は表 1、図 2 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

北海道地方の地震活動

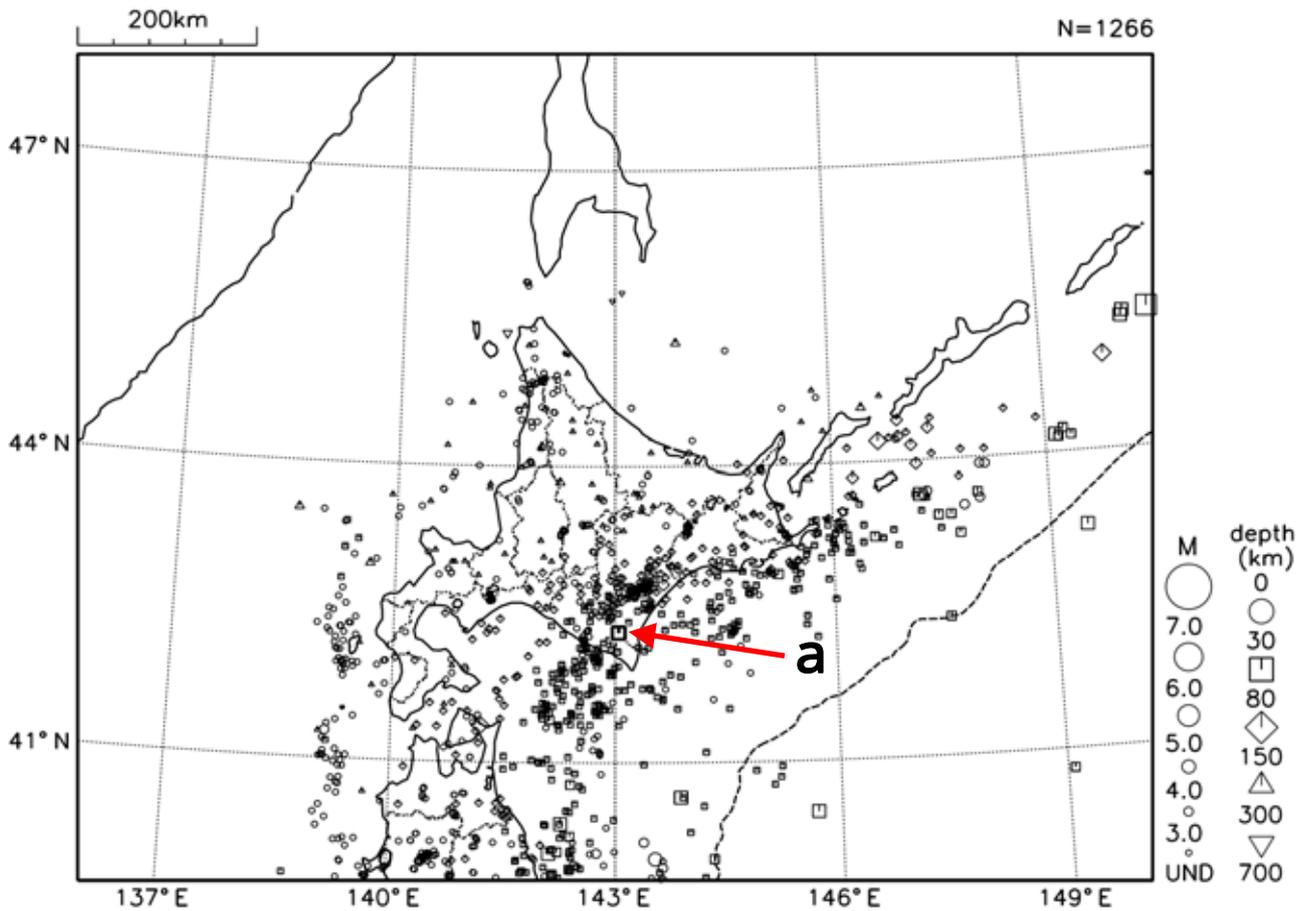


図4 北海道地方の震央分布図（2013年10月1日～10月31日）

[概況]

10月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は16回（9月は15回）であった。
10月中の主な活動は次のとおりである。

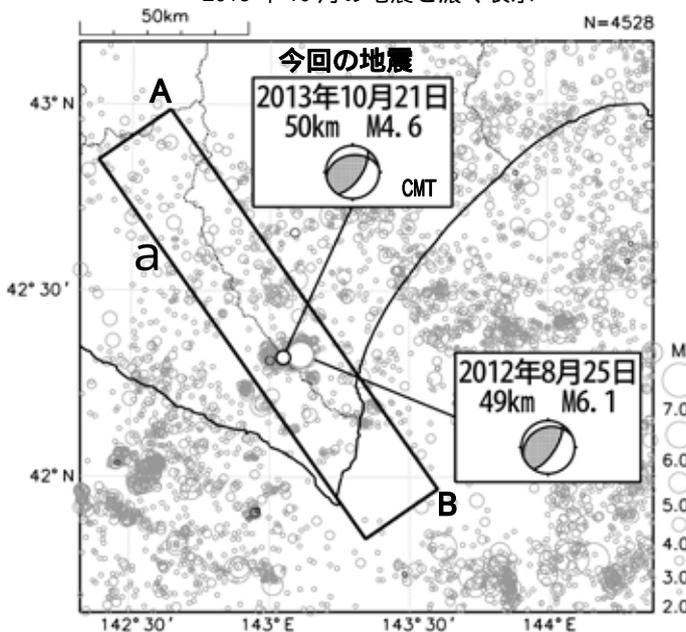
21日12時33分に日高地方東部の深さ50kmでM4.6の地震（図4中のa）が発生し、北海道浦河町で震度3を観測したほか、北海道から青森県にかけて震度2～1を観測した（p6、8参照）。

この地震について、情報発表に用いた震央地名は〔十勝地方南部〕である。

10 月 21 日 日高地方東部の地震

情報発表に用いた震央地名は〔十勝地方南部〕である。

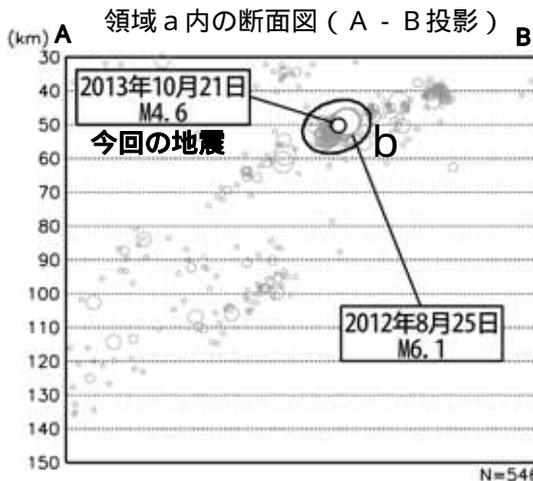
震央分布図(2001 年 10 月 1 日～2013 年 10 月 31 日、
深さ 30～150km、M 2.0)
2013 年 10 月の地震を濃く表示



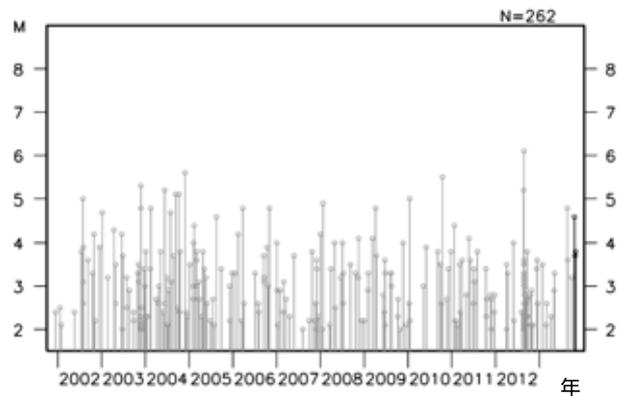
2013 年 10 月 21 日 12 時 33 分に日高地方東部の深さ 50km で M4.6 の地震（最大震度 3）が発生した。この地震は、発震機構（CMT 解）が北西 - 南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2001 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、2012 年 8 月 25 日に M6.1 の地震（最大震度 5 弱）が発生するなど、M4.5 以上の地震がしばしば発生している。

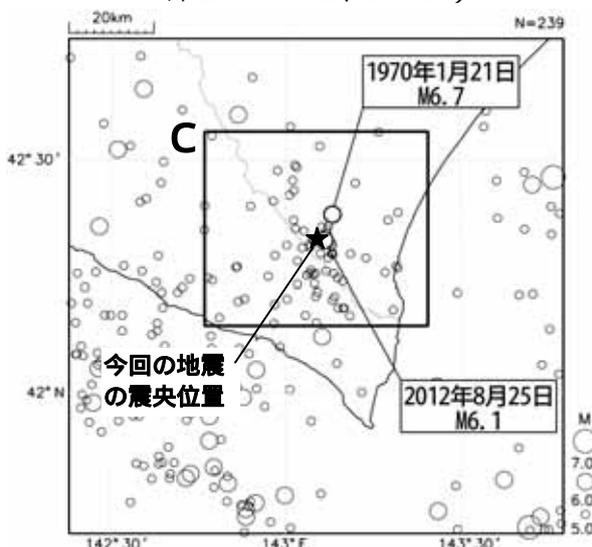
1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、1970 年 1 月 21 日の M6.7 の地震（最大震度 5）で、負傷者 32 人や住家全壊 2 棟などの被害が生じている（「最新版 日本被害地震総覧」による）。



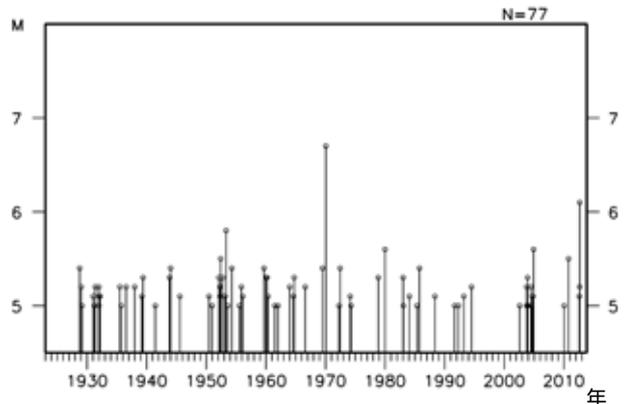
領域 b 内の M - T 図



震央分布図(1923 年 1 月 1 日～2013 年 10 月 31 日、
深さ 0～100km、M 5.0)



領域 c 内の M - T 図



東北地方の地震活動

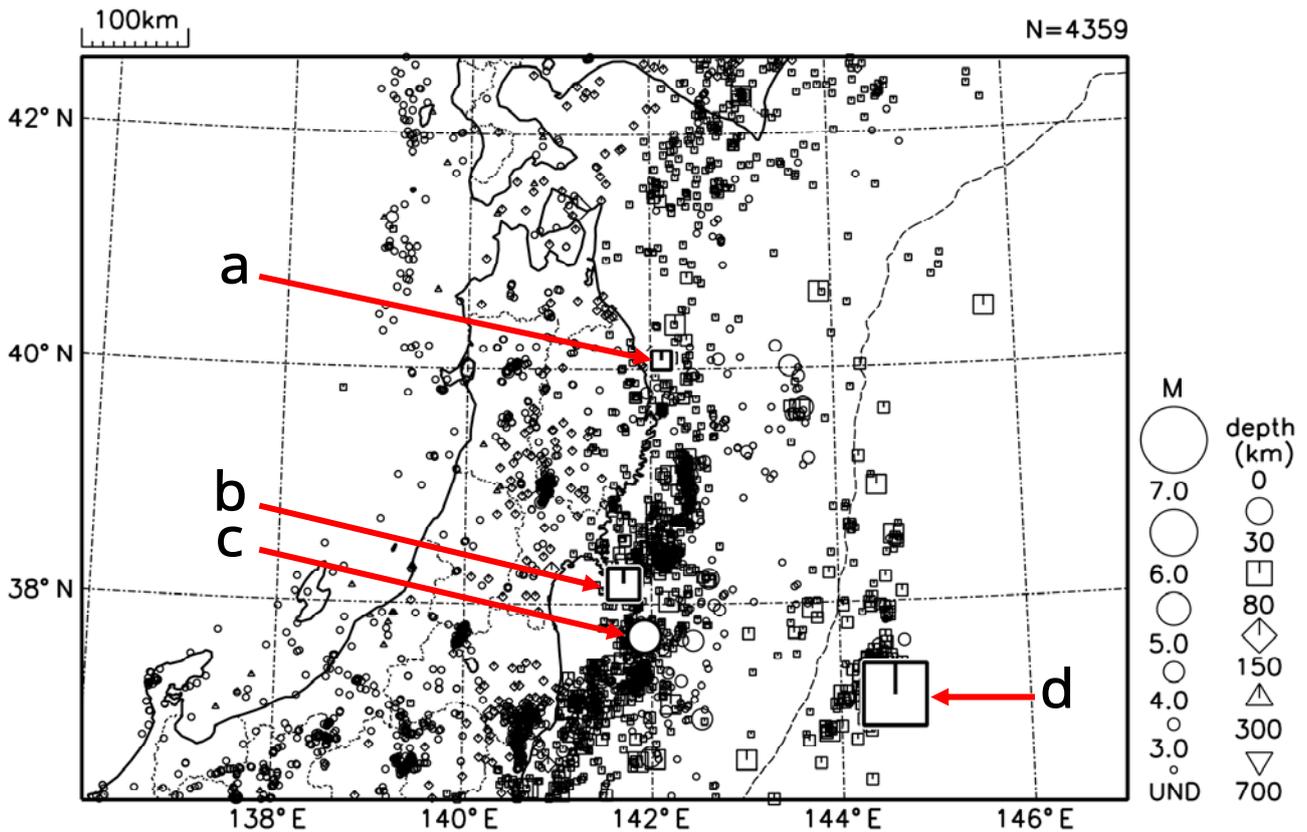


図5 東北地方の震央分布図 (2013年10月1日～10月31日)

[概況]

10月に東北地方で震度1以上を観測した地震は84回(9月は77回)であった。10月中の主な活動は次のとおりである。

「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県沖から茨城県沖の広い範囲で発生した(p.10、11参照)。

10日07時46分に岩手県沖の深さ48kmでM4.4の地震(図5中のa)が発生し、青森県階上町で震度4を観測したほか、青森県、岩手県、宮城県で震度3～1を観測した(p.4、12参照)。

20日00時14分に宮城県沖の深さ51kmでM5.1の地震(図5中のb)が発生し、宮城県石巻市で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方の一部にかけて震度3～1を観測した(p.5、13参照)。

22日10時18分に福島県沖の深さ26kmでM5.3の地震(図5中のc)が発生し、宮城県と福島県で震度3を観測したほか、東北地方、関東地方、新潟県で震度2～1を観測した(p.6、14参照)。

26日02時10分に福島県沖でM7.1の地震(図5中のd)が発生し、宮城県、福島県、茨城県、栃木県で震度4を観測したほか、北海道から近畿地方にかけて、及び、九州地方の一部、小笠原地方で震度3～1を観測した。この地震により、岩手県から福島県にかけての沿岸で津波を観測した(p.49～56参照)。

平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震の余震活動

2011 年 3 月 11 日に発生した「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の余震活動は、全体的には次第に低下しているが、本震発生以前に比べて依然として活発な地震活動が続いている。

2013 年 10 月は、領域 a (「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の震源域及び海溝軸の東側を含む震源域の外側) で M5.0 以上の地震が 9 回発生した。また、震度 4 以上を観測する地震は 5 回発生した。なお、領域 a では 2001 年から 2010 年の 10 年間に M5.0 以上の地震が 190 回、震度 4 以上を観測する地震が 98 回発生している。

領域 a で 2011 年 3 月以降に発生した M7.0 以上の地震、2013 年 10 月に発生した M5.0 以上の地震はそれぞれ以下の通り。

2011 年 3 月以降に領域 a 内で発生した M7.0 以上の地震

発生日時	震央地名	M	Mw	最大震度	発震機構 (CMT解)	発生場所
2011年 03月09日 11時45分	三陸沖	7.3	7.3	5弱	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
2011年 03月11日 14時46分	三陸沖 ^{※1}	9.0 ^{※2}	9.0	7	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
2011年 03月11日 15時08分	岩手県沖	7.4	7.4	5弱	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
2011年 03月11日 15時15分	茨城県沖	7.6	7.7	6強	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
2011年 03月11日 15時25分	三陸沖	7.5	7.5	4	西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内
2011年 04月07日 23時32分	宮城県沖	7.2	7.1	6強	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレート内
2011年 04月11日 17時16分	福島県浜通り	7.0	6.7	6弱	東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型	地殻内
2011年 07月10日 09時57分	三陸沖	7.3	7.0	4	西北西-東南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型	太平洋プレート内
2012年 12月07日 17時18分	三陸沖	7.3	7.3	5弱	西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内
2013年 10月26日 02時10分	福島県沖	7.1	7.1	4	東西方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内

2013 年 10 月に領域 a 内で発生した M5.0 以上の地震

(ただし、10月26日以降の福島県沖 (日本海溝の東側) の地震活動^{※3}については、最大規模の地震のみ)

発生日時	震央地名	M	Mw	最大震度	発震機構 (CMT解)	発生場所
2013年 10月20日 00時14分	宮城県沖	5.1	5.1	4	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
2013年 10月22日 10時18分	福島県沖	5.3	5.0	3	東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型	陸のプレートの地殻内
2013年 10月26日 02時10分	福島県沖	7.1	7.1	4	東西方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内

※1 「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」

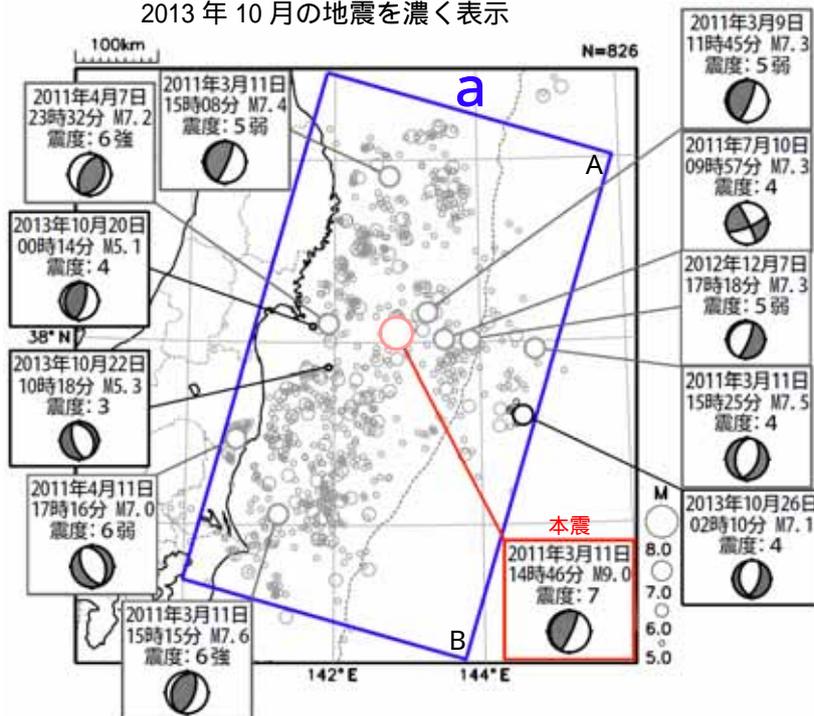
※2 この地震の M は Mw の値で、気象庁マグニチュードは 8.4

※3 表中の最大規模の M7.1 の地震のほかに、M5.2~M5.7 の地震が 6 回発生した。

震央分布図

(2011 年 3 月 1 日 ~ 2013 年 10 月 31 日、深さすべて、M 5.0)

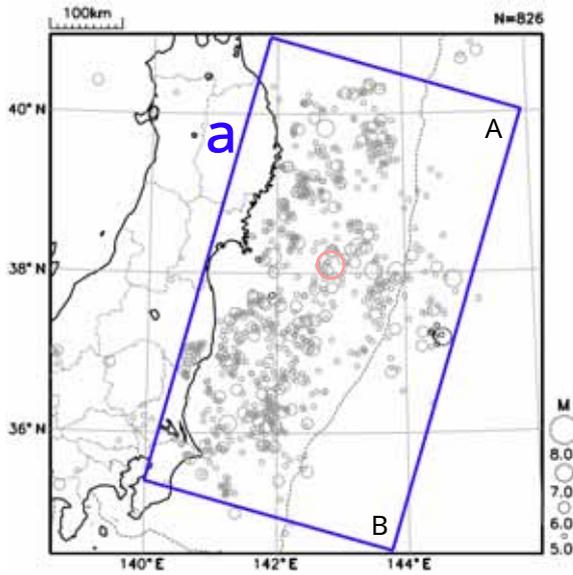
2013 年 10 月の地震を濃く表示



発震機構は CMT 解

M7.0 以上の地震と 2013 年 10 月に発生した地震に吹き出しをつけた。ただし、2013 年 10 月 26 日以降の福島県沖 (日本海溝の東側) の地震活動については、上表に掲載している最大規模の地震 (26 日、M7.1) のみとした。なお、この地震のほかに、2013 年 10 月に M5.2~5.7 の地震が 6 回発生した。

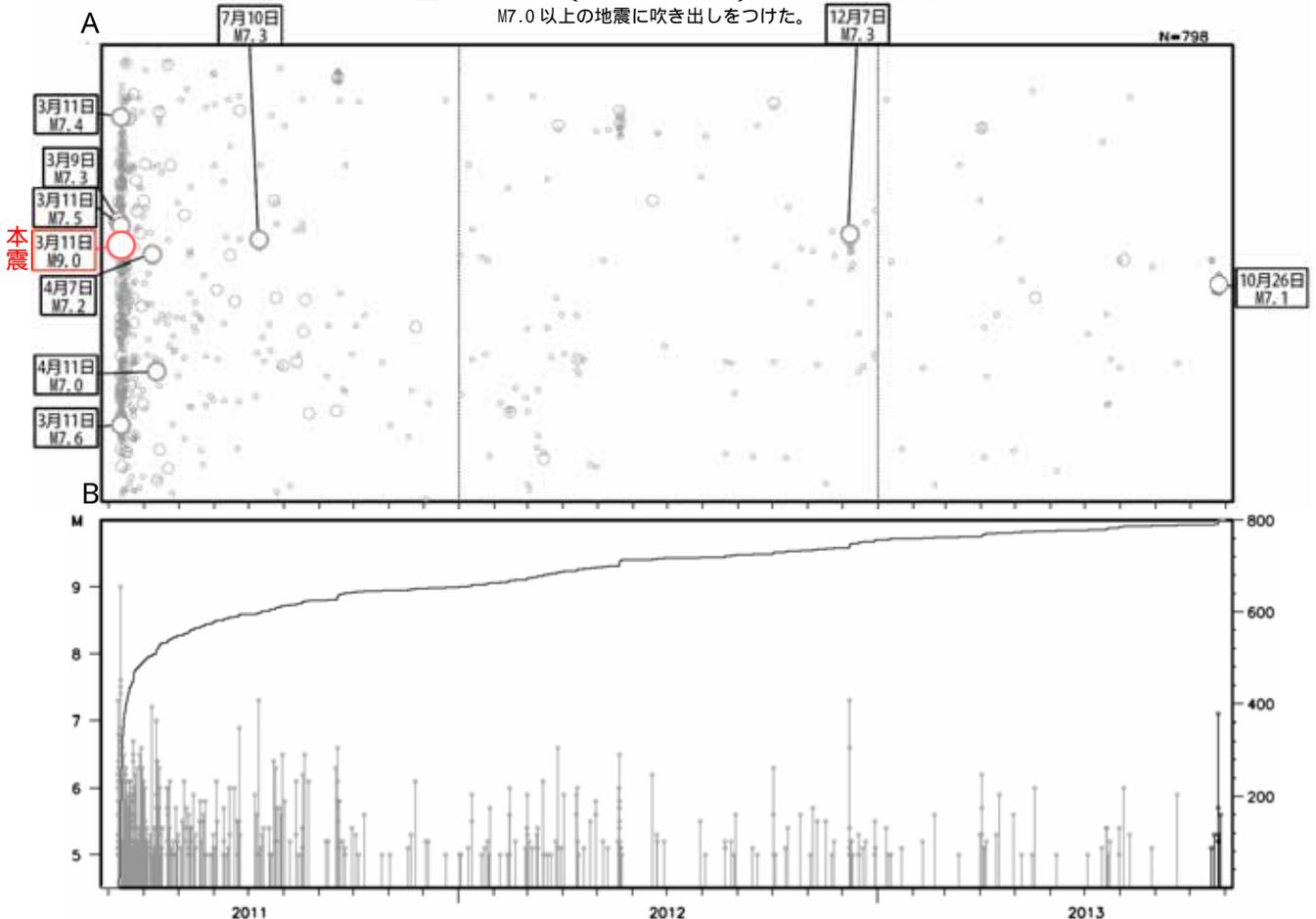
震央分布図
(期間等は前ページと同じ)



	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計	最大震度					計		
					4	5弱	5強	6弱	6強			
2011年	3月	395	68	3	466	91	17	6		1	115	
	4月	46	8	2	56	41	8		2	1	52	
	5月	28	1		29	14	2				16	
	6月	13	4		17	7	2				9	
	7月	15	3	1	19	7	1	2			10	
	8月	7	4		11	9	2				11	
	9月	15	3		18	6	1	1			8	
	10月	4			4	2					2	
	11月	3	1		4	1		1			2	
	12月	3			3	2					2	
	2012年	1月	10			10	5	1				6
		2月	8	1		9	5	1				6
3月		13	2		15	2	3	1			6	
4月		9	1		10	6	2				8	
5月		14	2		16	1					1	
6月		3	1		4	3					3	
7月		1			1	2					2	
8月		6			6	2		1			3	
9月		2			2	1					1	
10月		6	1		7	4	1				5	
11月		6			6	5					5	
12月		15	1	1	17	5	1				6	
2013年	1月	4			4	3	2				5	
	2月	2			2	2					2	
	3月	2			2	2					2	
	4月	8	1		9	3	1				4	
	5月	2	1		3	1		1			2	
	6月	1			1	1					1	
	7月	8			8	3					3	
	8月	2	1		3			1			1	
	9月	1			1	3		1			4	
	10月	8		1	9	5					5	
計	660	104	8	772	244	45	15	2	2	308		

2011年3月は本震発生後のみの回数(本震を含まない)

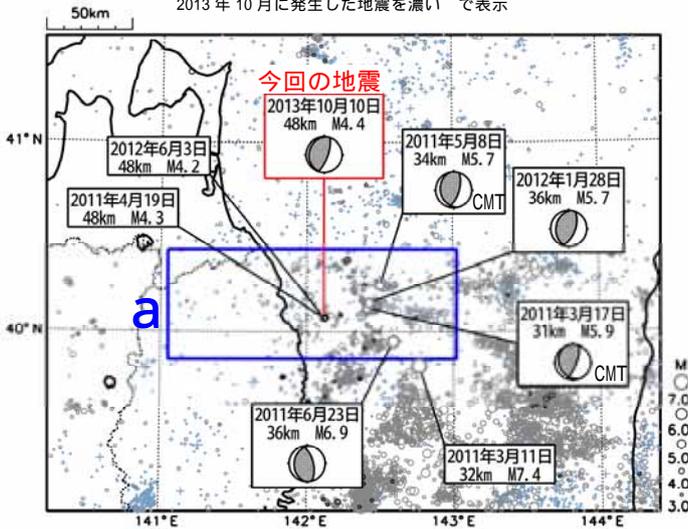
領域 a 内の時空間分布図 (A - B 投影) M - T 図及び回数積算図



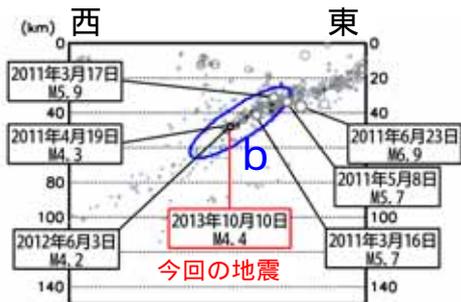
10 月 10 日 岩手県沖の地震

震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日 ~ 2013 年 10 月 31 日、
 深さ 0 ~ 150km、M 3.0)

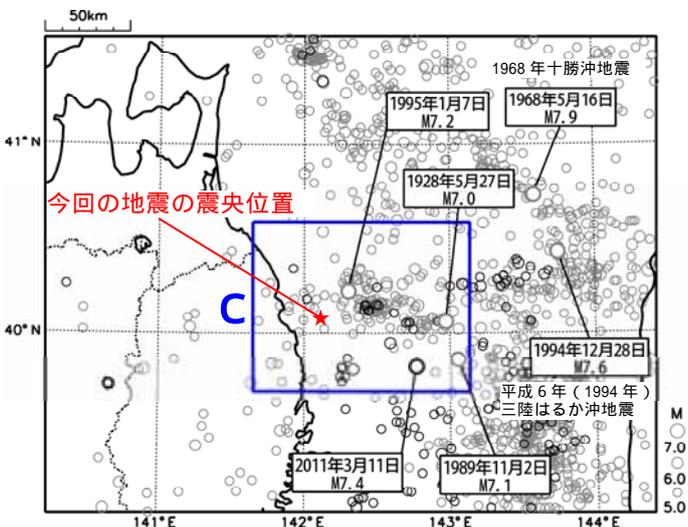
東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を +、
 東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い、
 2013 年 10 月に発生した地震を濃い で表示



領域 a 内の断面図 (東西投影)



震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日 ~ 2013 年 10 月 31 日、
 深さ 0 ~ 150km、M 5.0)
 2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示



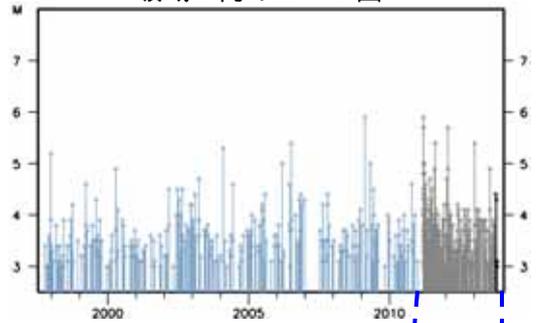
2011 年 3 月 13 日 ~ 5 月 30 日に未処理のデータがある。

2013 年 10 月 10 日 07 時 46 分に岩手県沖の深さ 48km で M4.4 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震の発震機構は西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

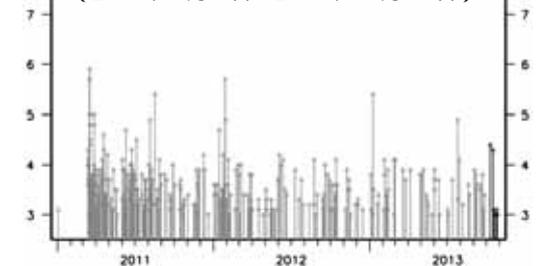
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源周辺 (領域 b) では、M5.0 以上の地震が時々発生している。

領域 b では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生後、2011 年 3 月 17 日に M5.9 (最大震度 4) の地震が発生するなど地震活動が活発化したが、地震活動は徐々に低下してきている。

領域 b 内の M - T 図

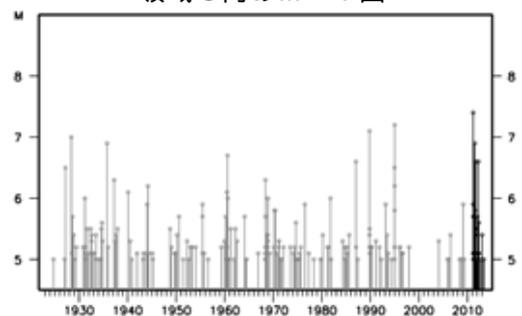


(2011 年 1 月 1 日 ~ 2013 年 10 月 31 日)



1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M7 クラスの地震が時々発生している。

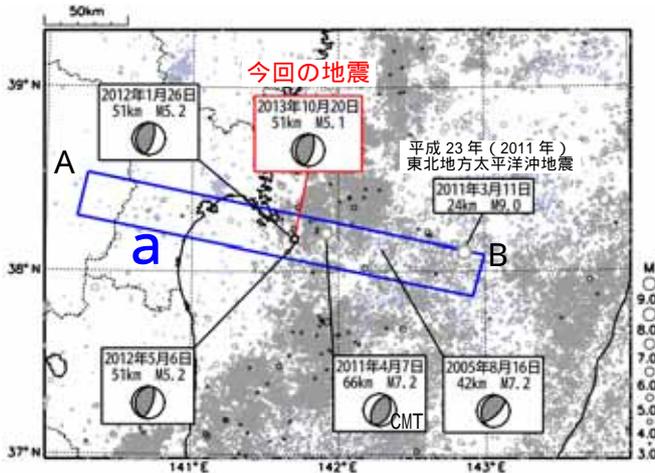
領域 c 内の M - T 図



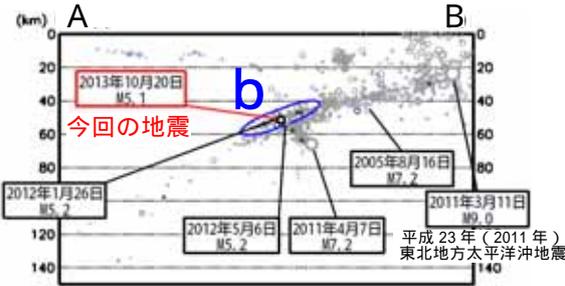
10 月 20 日 宮城県沖の地震

震央分布図
（1997 年 10 月 1 日～2013 年 10 月 31 日、
深さ 0～150km、M 3.0）

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い、
2013 年 10 月の地震を濃い で表示

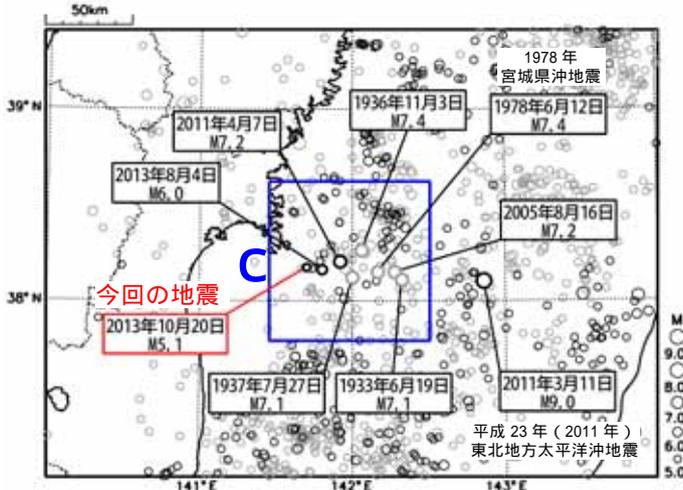


領域 a 内の断面図 (A - B 投影)



震央分布図
（1923 年 1 月 1 日～2013 年 10 月 31 日、
深さ 0～150km、M 5.0）

2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

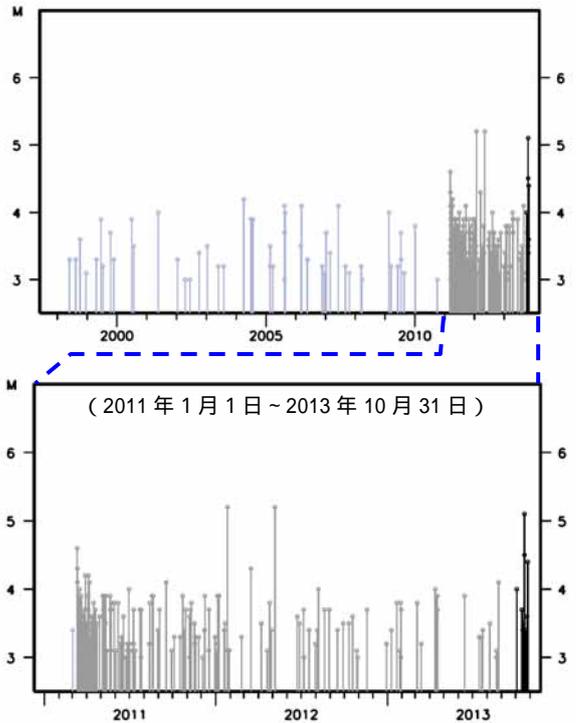


2011 年 3 月 13 日～5 月 30 日に未処理のデータがある。

2013 年 10 月 20 日 00 時 14 分に宮城県沖の深さ 51km で M5.1 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震の発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

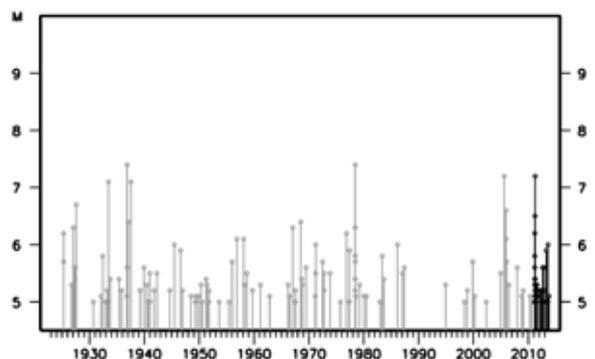
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」発生以降、地震活動が活発化しており、M5.0 以上の地震が今回を含め 3 回発生している。

領域 b 内の M - T 図



1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、「1978 年宮城県沖地震」(M7.4、最大震度 5) が発生するなど M7.0 以上の地震が 6 回発生している。

領域 c 内の M - T 図



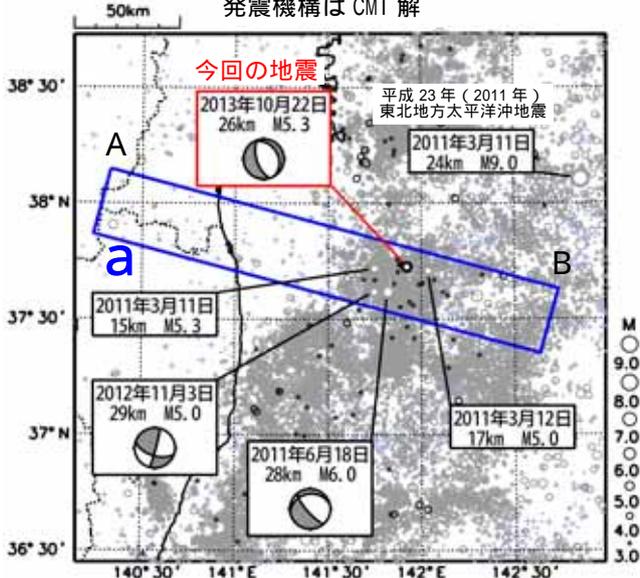
10 月 22 日 福島県沖の地震

震央分布図

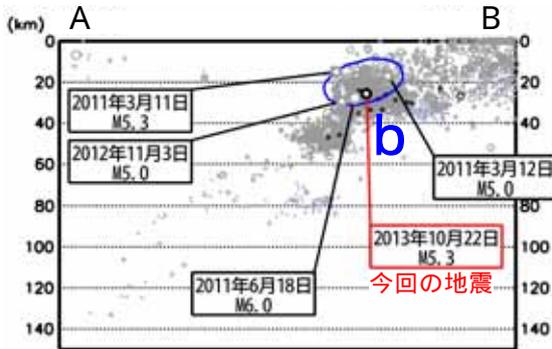
（1997 年 10 月 1 日～2013 年 10 月 31 日、
深さ 0～150km、M 3.0、）

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い、
2013 年 10 月の地震を濃い で表示

発震機構は CMT 解



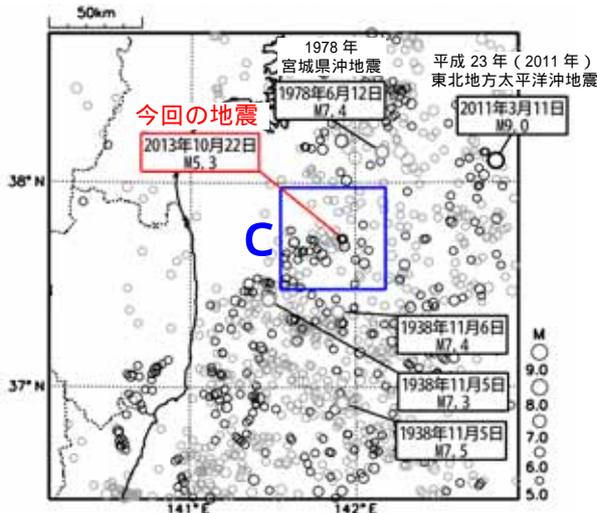
領域 a 内の断面図（A - B 投影）



震央分布図

（1923 年 1 月 1 日～2013 年 10 月 31 日、
深さ 0～150km、M 5.0）

2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

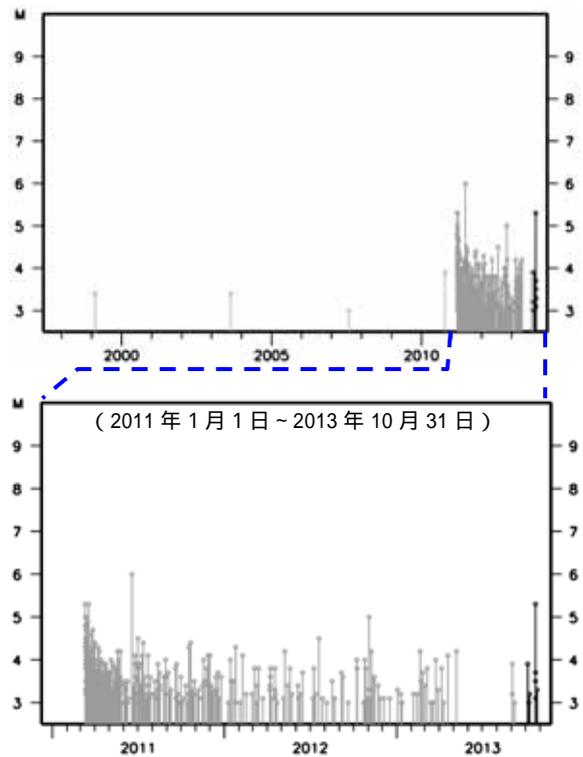


2011 年 3 月 13 日～5 月 30 日に未処理のデータがある。

2013 年 10 月 22 日 10 時 18 分に福島県沖の深さ 26km で M5.3 の地震（最大震度 3）が発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型で、陸のプレートの地殻内で発生した地震である。

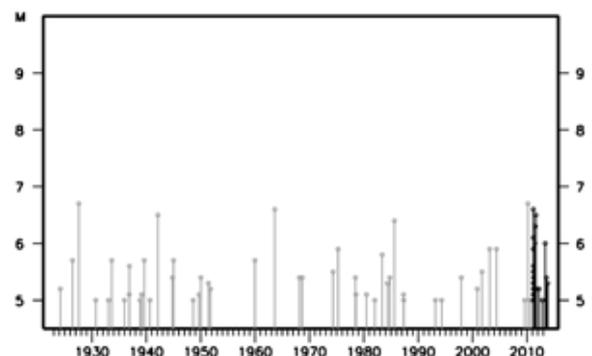
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」発生以降、地震活動が活発化し、2011 年 6 月 18 日には M6.0 の地震（最大震度 4）が発生している。

領域 b 内の M - T 図



1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、M5.0 以上の地震がしばしば発生しており、M6.0 を超える地震も 20 年に 1 回程度発生している。

領域 c 内の M - T 図



関東・中部地方の地震活動

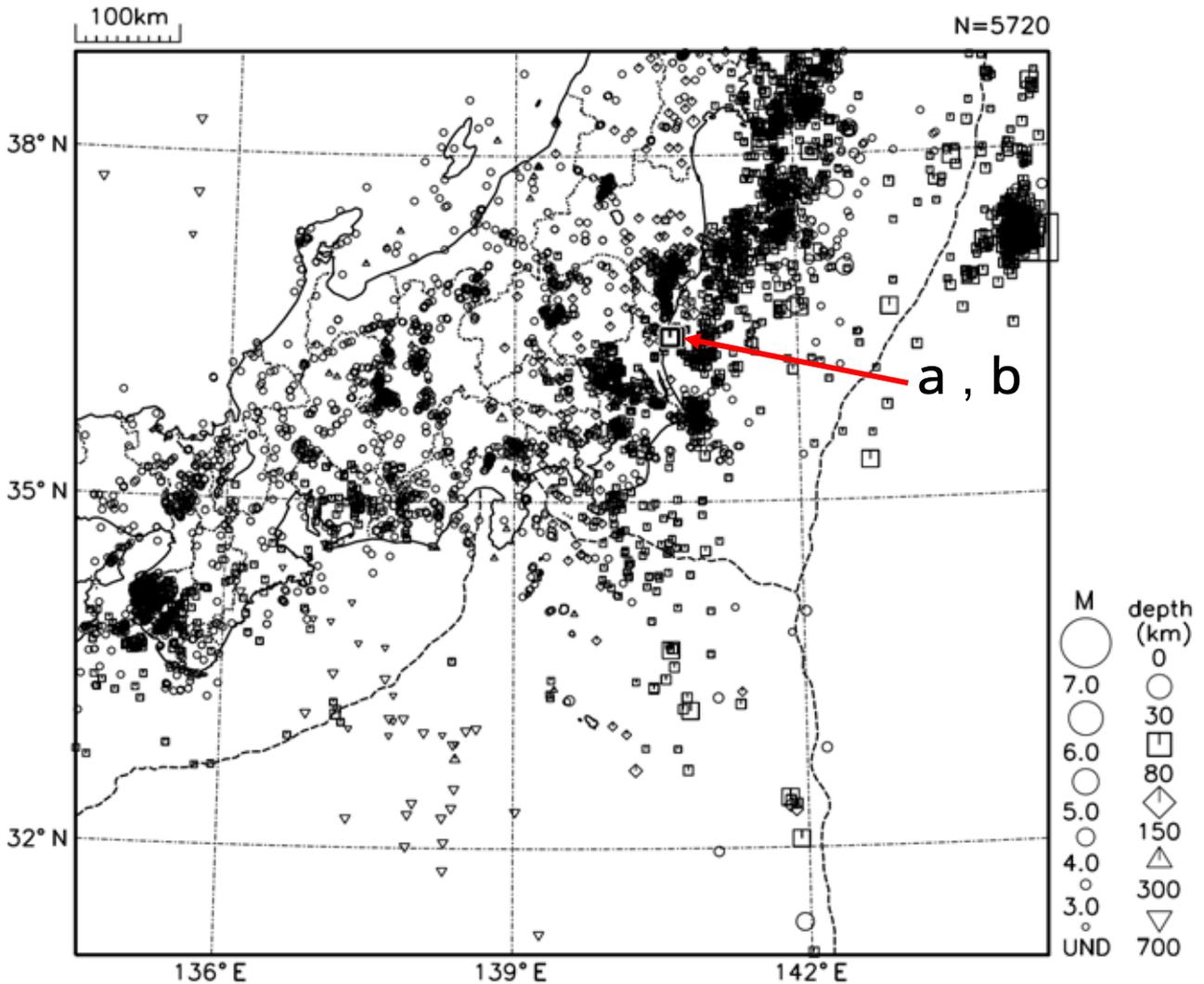


図6 関東・中部地方の震央分布図（2013年10月1日～10月31日）

[概況]

10月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は70回（9月は66回）であった。10月中の主な活動は次のとおりである。

12日02時43分に茨城県沖の深さ52kmでM4.8の地震（図6中のa）が発生し、茨城県で震度4を観測したほか、東北地方南部から関東・甲信地方にかけて震度3～1を観測した（p. 4、16参照）。

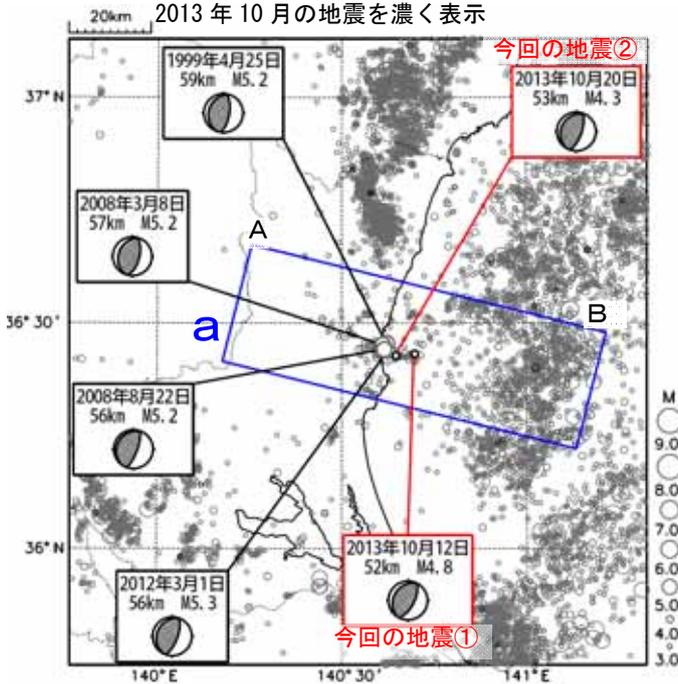
20日10時07分に茨城県沖の深さ53kmでM4.3の地震（図6中のb）が発生し、茨城県ひたちなか市、東海村で震度4を観測したほか、福島県と関東地方で震度3～1を観測した（p. 5、16参照）。

10 月 12 日、20 日 茨城県沖の地震

震央分布図*

(1997 年 10 月 1 日～2013 年 10 月 31 日、
深さ 0～90km、M≥3.0)

2013 年 10 月の地震を濃く表示

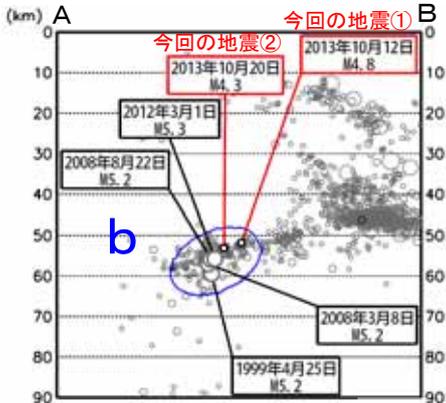


2013 年 10 月 12 日 02 時 43 分と 20 日 10 時 07 分に、茨城県沖のほぼ同じ場所で、それぞれ、深さ 52km、M4.8 の地震 (最大震度 4) と、深さ 53km、M4.3 の地震 (最大震度 4) が発生した。これらの地震は、ともに発震機構が、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M4.0 以上の地震がしばしば発生しており、2012 年 3 月 1 日には、M5.3 の地震 (最大震度 5 弱) が発生している。

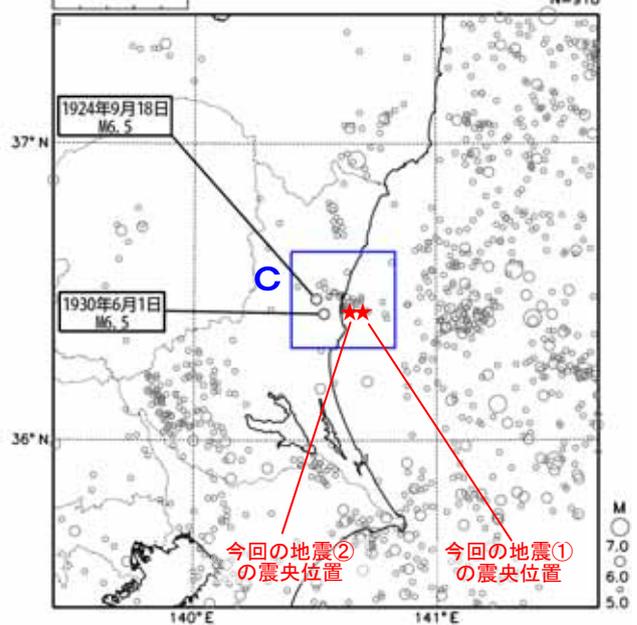
1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M5.0 以上の地震がしばしば発生しており、1930 年 6 月 1 日に発生した M6.5 の地震 (最大震度 5) では、がけ崩れ、煙突倒壊などの被害を生じた (『最新版 日本被害地震総覧』による)。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影) *

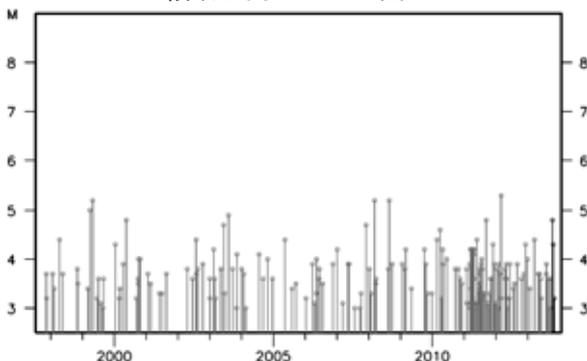


震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2013 年 10 月 31 日、
深さ 0～120km、M≥5.0)

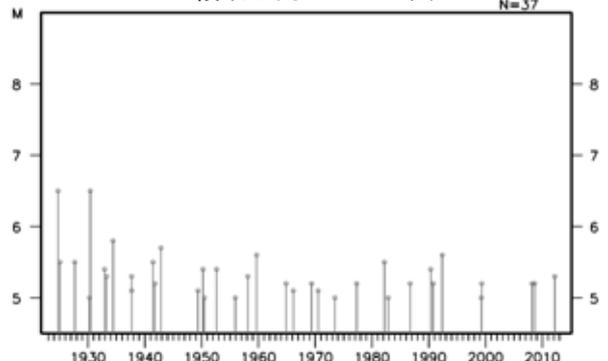


領域 b 内の M-T 図 *



※ 2011 年 3 月 13 日～5 月 30 日に未処理のデータがある。

領域 c 内の M-T 図



近畿・中国・四国地方の地震活動

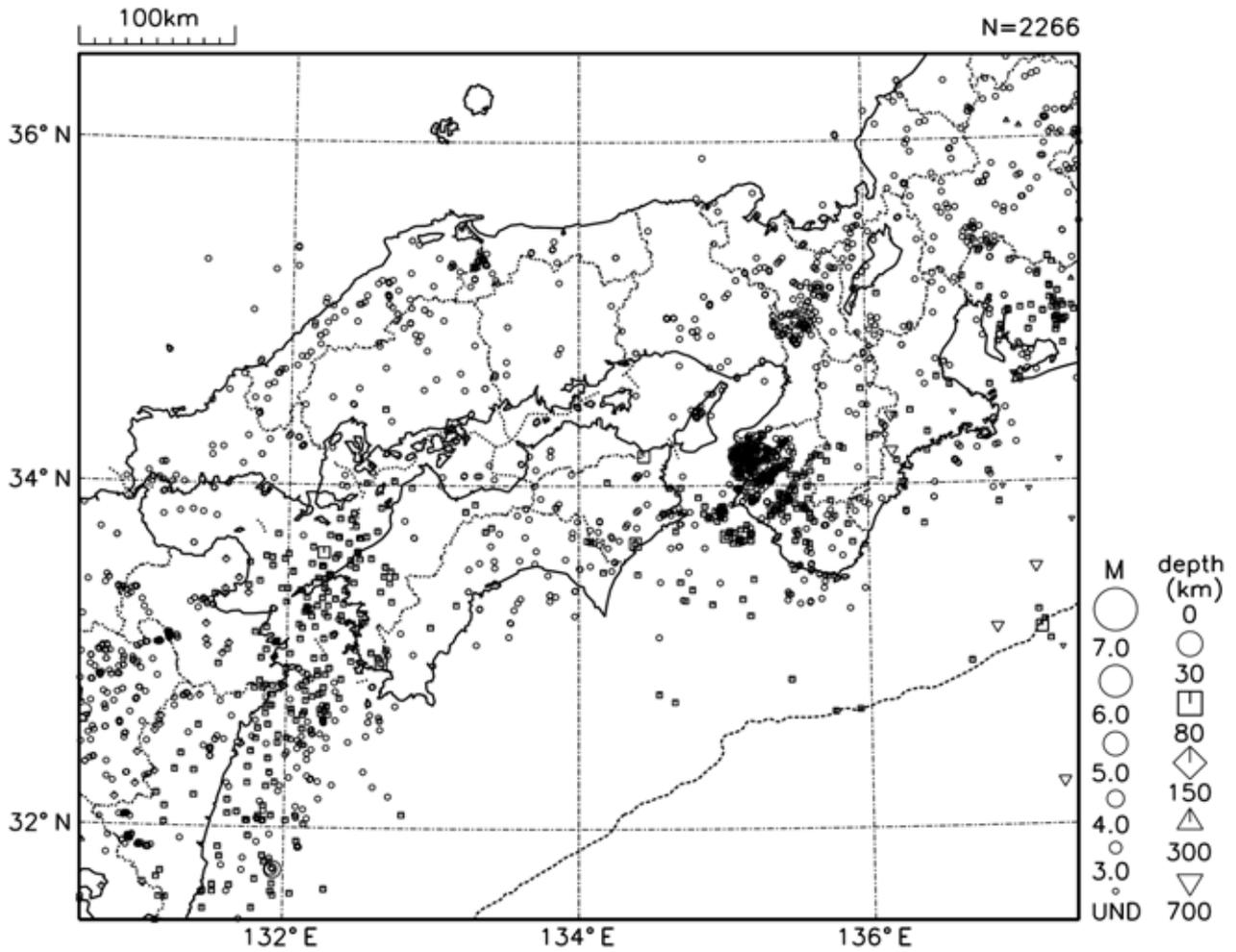


図7 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2013年10月1日～10月31日）

[概況]

10月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は10回（9月は11回）であった。10月中、特に目立った活動はなかった。

九州地方の地震活動

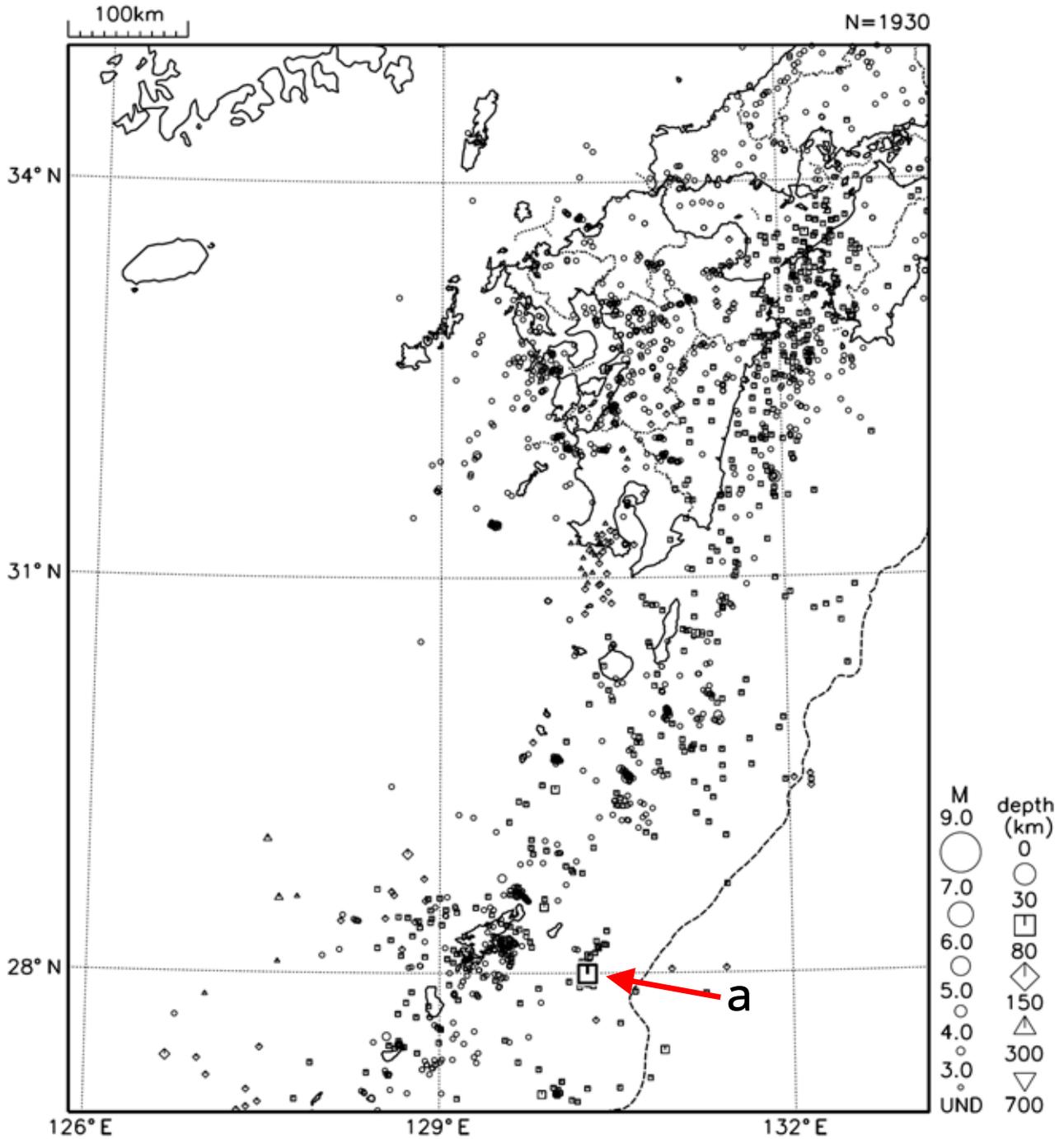


図8 九州地方の震央分布図（2013年10月1日～10月31日）

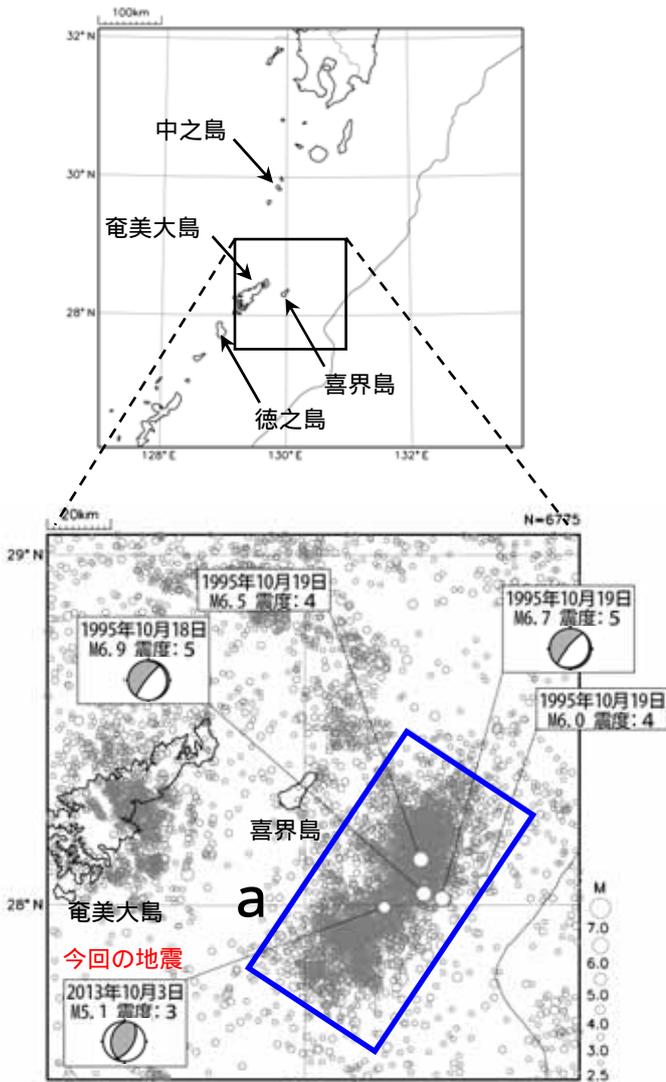
[概況]

10月に九州地方で震度1以上を観測した地震は12回（9月は16回）であった。

3日13時13分に奄美大島近海でM5.1の地震（図8中のa）が発生し、鹿児島県喜界町（喜界島）で震度3を観測したほか、奄美群島などで震度2～1を観測した（p.4、19参照）。

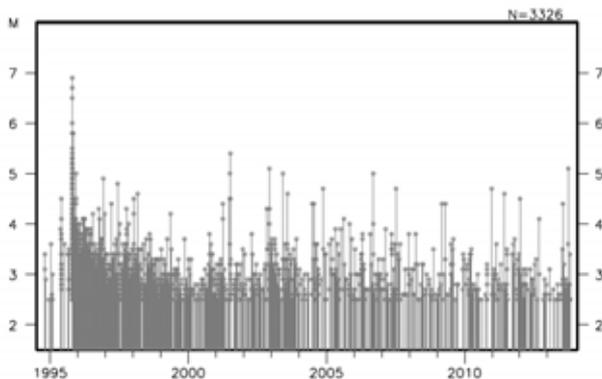
10月3日 奄美大島近海の地震

震央分布図
 (1994年10月1日~2013年10月31日、
 深さ0~90km、M 2.5)
 発震機構はCMT解



今回の地震とM6.0以上の地震に吹き出しを付けた

領域a内のM-T図



2013年10月3日13時13分に奄美大島近海でM5.1の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

1994年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M5.0を超える地震が時々発生し、1995年10月18日に発生したM6.9の地震（最大震度5）及び翌19日に発生したM6.7の地震（最大震度5）により、喜界島で負傷者1人、住家一部破損、崖崩れ等の被害が生じた（「最新版 日本被害地震総覧」による）。これらの地震により、鹿児島県の中の島で最大の高さ43cmの津波を観測するなど、関東から沖縄にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。

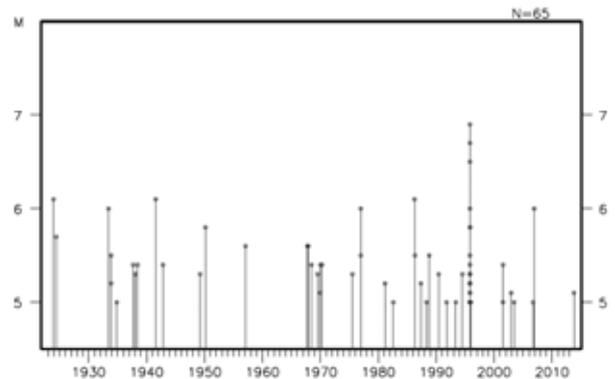
1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M6.0以上の地震が時々発生している。

震央分布図
 (1923年1月1日~2013年10月31日、
 深さ0~90km、M 5.0)



今回の地震とM6.0以上の地震に吹き出しを付けた

領域b内のM-T図



沖縄地方の地震活動

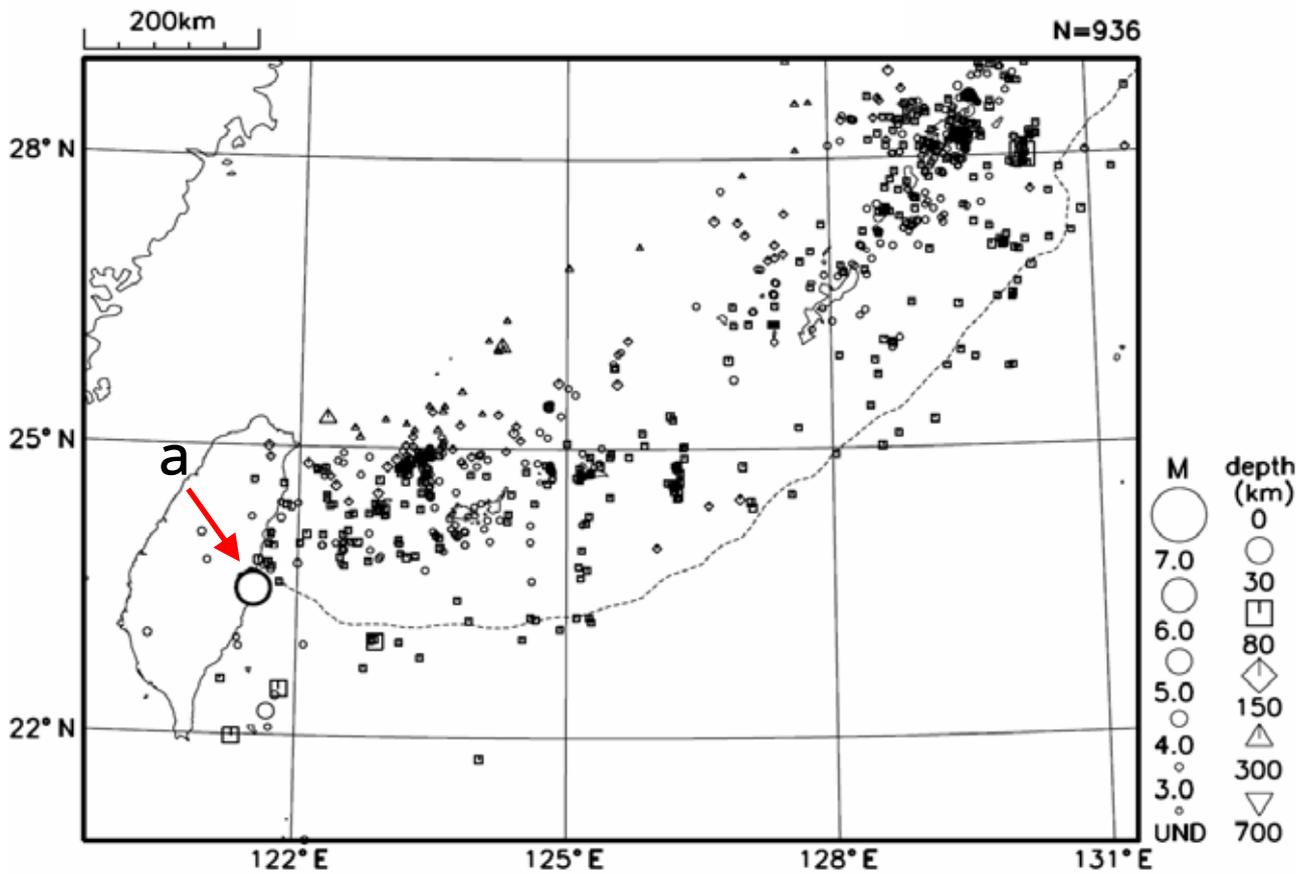


図9 沖縄地方の震央分布図（2013年10月1日～10月31日）

[概況]

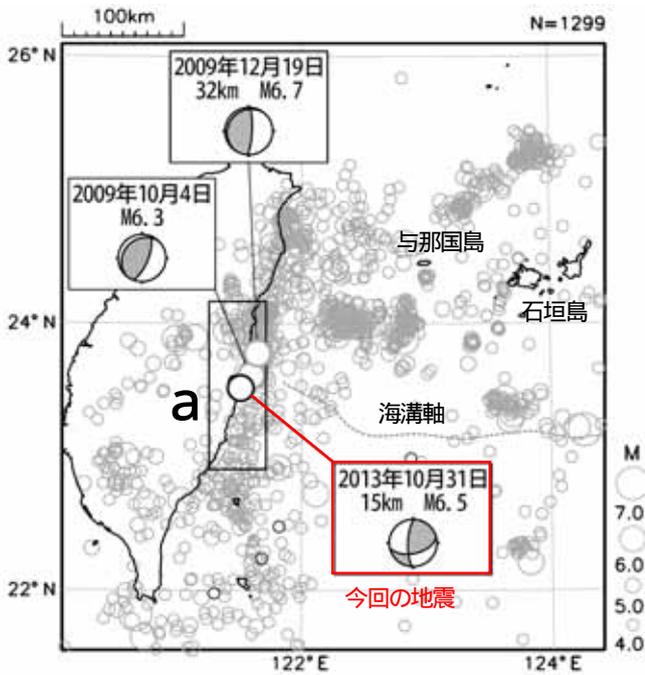
10月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は3回（9月は2回）であった。
10月中の主な活動は次のとおりである。

31日21時02分に台湾付近でM6.5の地震（図9中のa）が発生し、沖縄県与那国町（与那国島）で震度1を観測した（p. 6、21参照）。

10月31日 台湾付近の地震

震央分布図

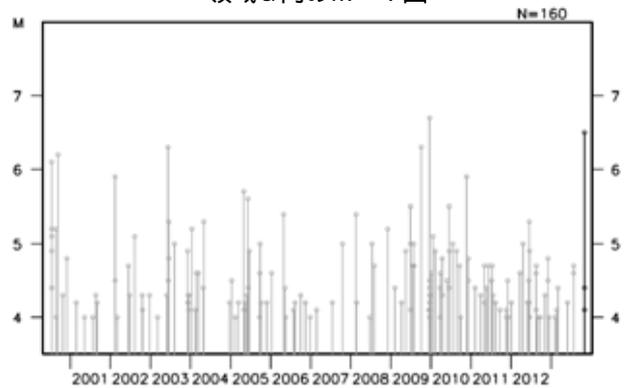
(2000年7月1日~2013年10月31日、
深さ0~100km、M 4.0)
2013年10月の地震を濃く表示
発震機構はCMT解



2013年10月31日21時02分に台湾付近の深さ15kmでM6.5の地震が発生した。この地震により、日本国内では震度1を観測した。この地震の発震機構（CMT解）は、北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。この地震により、台湾で負傷者1人の被害を生じた（10月31日現在、台湾内政部消防署による）。

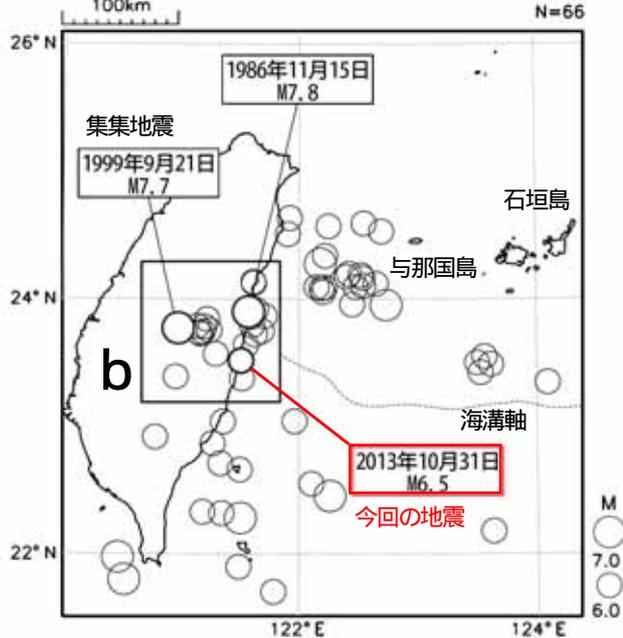
2000年7月以降の活動を見ると、この地震の震央付近（領域a）では、2009年10月4日にM6.3の地震（日本国内で最大震度2）が発生し、また、同年12月19日にはM6.7の地震（日本国内で最大震度3）が発生している。

領域a内のM-T図



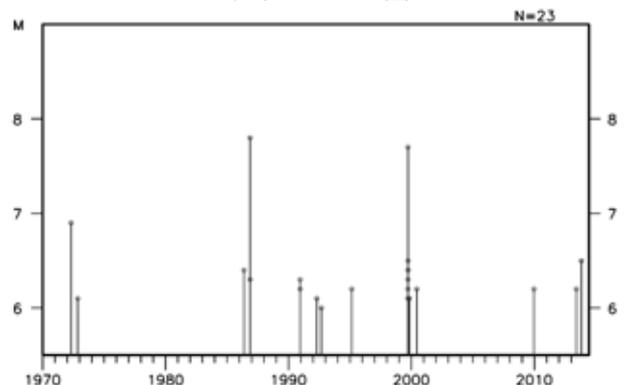
震央分布図

(1970年1月1日~2013年10月31日、
深さ0~100km、M 6.0)



1970年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、1986年11月15日にM7.8の地震（日本国内で最大震度3）が発生し、台湾で死者13人、負傷者45人の被害が生じた。また、この地震により、沖縄県の宮古島平良で30cmの津波を観測した。1999年9月21日にM7.7の集集地震（日本国内で最大震度2）が発生し、台湾では死者2,413人、負傷者8,700人の被害が生じた（共に被害は「宇津の世界被害地震の表」による。マグニチュードは米国地質調査所[USGS]による）。

領域b内のM-T図



今回の地震の震源要素は気象庁による
その他の震源要素は米国地質調査所（USGS）による

その他の地域の地震活動

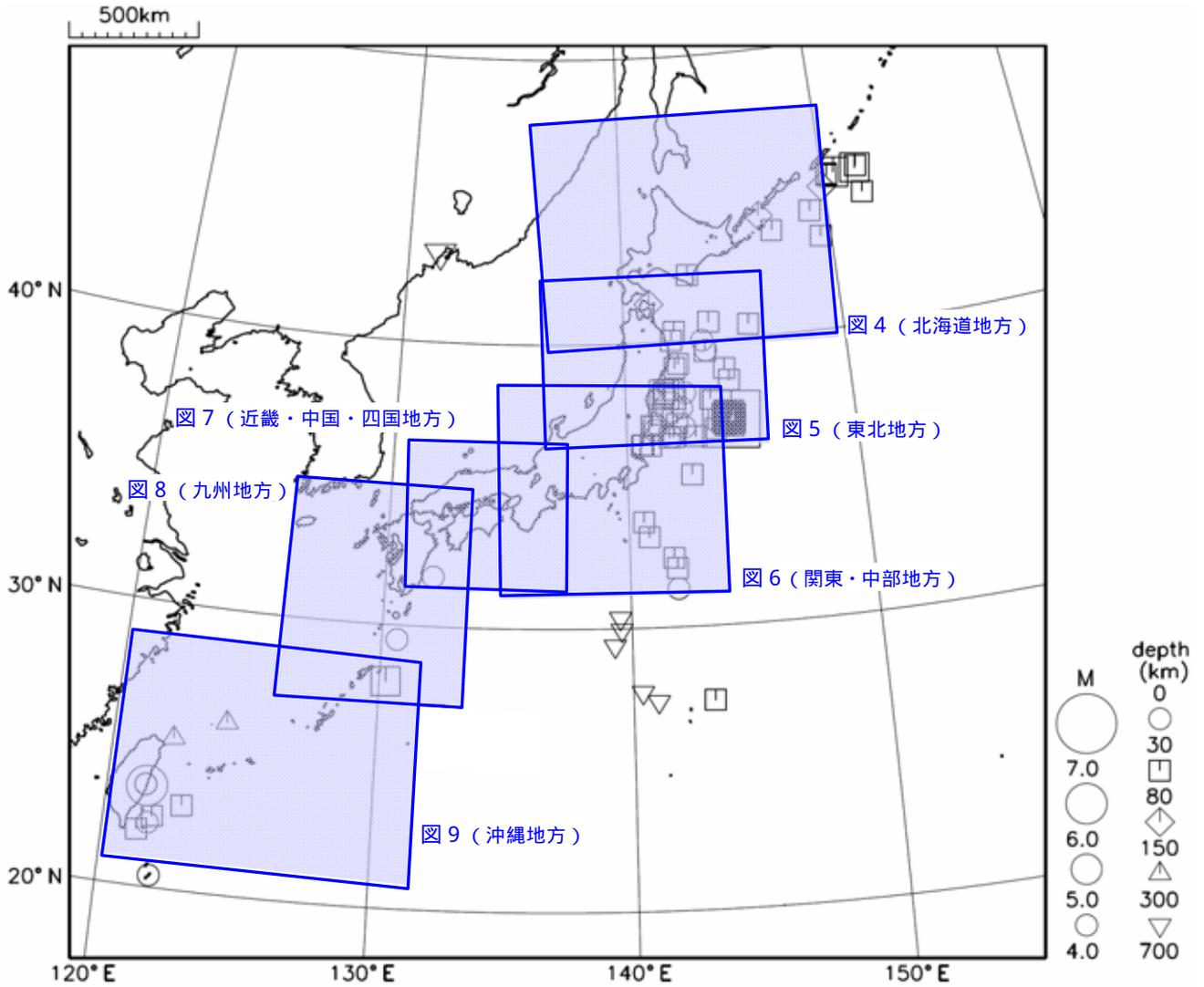


図 10 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2013年10月1日～10月31日、M 4.0）

[概況]

10月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は2回（9月は1回）であった。
10月中、図4～9の領域外で特に目立った活動はなかった。

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

[概況]

特に目立った地震活動はなかった。

[地震防災対策強化地域判定会検討結果]

10月21日に気象庁において第330回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」として次の調査結果を発表した(図2～図7)。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測していません。

1. 地震の観測状況

静岡県中西部の地殻内では、全体的にみて、2005年中頃からやや活発な状態が続いていましたが、今年に入ってから平常レベルに向かいつつあります。浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、引き続き地震の発生頻度のやや低い状態が続いています。

9月29日から10月6日にかけて、愛知県のプレート境界付近を震源とする深部低周波地震(微動)を観測しました。

2. 地殻変動の観測状況

GNSS観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向は継続しています。

9月29日から10月6日にかけて、愛知県と静岡県西部の複数のひずみ観測点でわずかな地殻変動を観測しました。

3. 地殻活動の評価

上記観測結果を総合的に判断すると、東海地震の想定震源域におけるプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは今のところ得られていません。

一方、愛知県で観測された深部低周波地震(微動)及び愛知県と静岡県西部のひずみ観測点で観測された地殻変動は、東海地震の想定震源域より深い愛知県のプレート境界で、9月末から10月初めにかけて発生した「短期的ゆっくりすべり」に起因すると推定しています。

以上のように、現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測していません。

なお、GNSS観測の結果によると「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」による余効変動が、小さくなりつつありますが東海地方においてもみられています。

(余効変動とは大きな地震が発生した後にその震源域周辺で見られるゆっくりとした地殻変動である。)

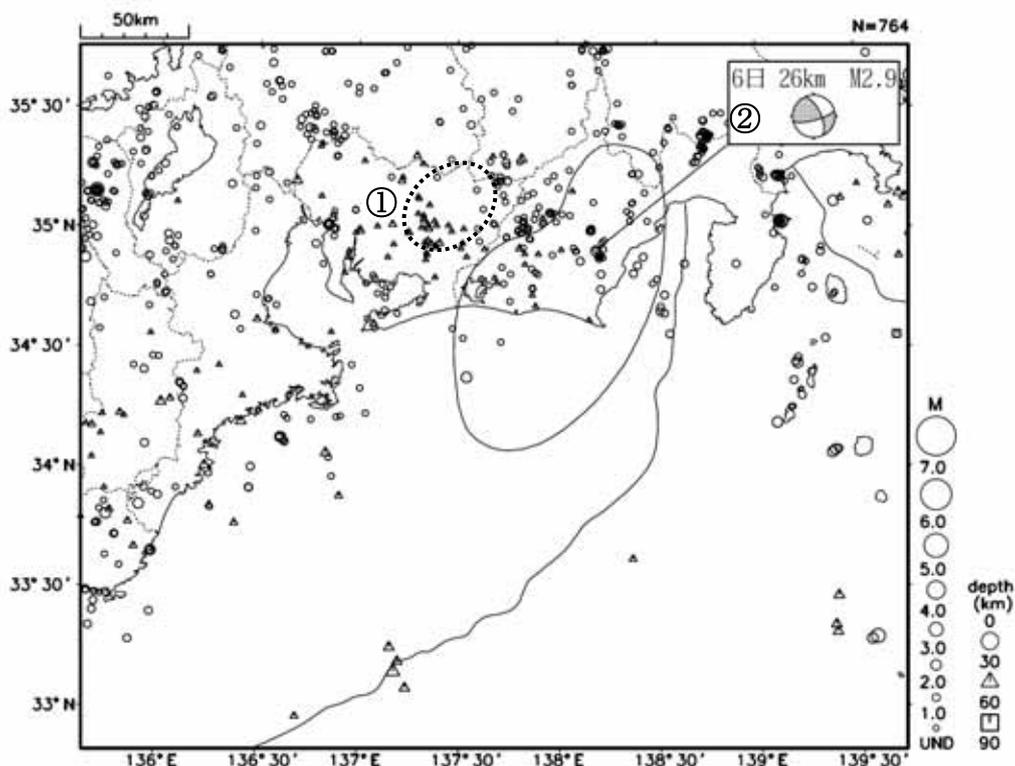


図1 震央分布図(2013年10月1日～31日:深さ0～90km、Mすべて。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域。)

- ① 9 月 29 日から 10 月 6 日にかけて愛知県を震央とする深部低周波地震活動を観測した。
- ② 6 日 23 時 24 分に静岡県中部の深さ 26km で M 2.9 の地震（最大震度 1）が発生した。この地震の発震機構は、西北西－東南東方向に張

力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。

注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「想定震源域」(図 1) と「固着域」(図 2)

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域)あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」(図 2)

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図 2 の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が 3 km 以内で、相互の発生時間差が 7 日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が 1 つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり(長期的スロースリップ)」(図 2)

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2000 年秋頃～2005 年夏頃にかけて発生していたとされているゆっくりとしたすべり。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。

・「深部低周波地震」(図 4)

深さ約 30km～40km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」(図 6)

「短期的ゆっくりすべり」は、深部低周波地震(微動)の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1 週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震(微動)活動が観測されることが多い。

なお、地震活動および地殻活動の解析には Hirose *et al.* (2008)*によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

*Hirose, F., J. Nakajima, and A. Hasegawa (2008), Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, *J. Geophys. Res.*, 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274.

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年(1978 年)12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域」(以下、「強化地域」という。)として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年(2002 年)4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 157 市町村(平成 24 年 4 月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度 6 弱以上(一部地域では震度 5 強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」(前頁参照)を発表している。

東海地域の地震活動指数

(クラスタを除いた地震回数による)

2013年10月16日 現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖周辺			④ 駿河湾	
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内		全域	余震 除去	
					全域	西側			東側
短期活動指数	4	5	0	1	0	2	1	7	5
短期地震回数 (平均)	4 (5.29)	9 (7.00)	5 (13.16)	7 (14.15)	0 (6.16)	0 (2.46)	0 (3.70)	10 (6.06)	5 (3.97)
中期活動指数	4	7	0	2	0	1	0	8	4
中期地震回数 (平均)	17 (15.87)	29 (21.00)	20 (39.48)	34 (42.44)	1 (12.32)	1 (4.93)	0 (7.39)	21 (12.12)	8 (7.93)

* Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：M≥1.1、駿河湾：M≥1.4

* クラスタ除去：震央距離がΔr以内、発生時間差がΔt以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：Δr=3km、Δt=7日

駿河湾：Δr=10km、Δt=10日

* 対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間

浜名湖周辺、駿河湾：短期90日間、中期180日間

* 基準期間： おおむね長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）発生前の地震活動を基準とする。

静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、

浜名湖周辺：1998年－2000年（3年間）、駿河湾：1991年－2000年（10年間）

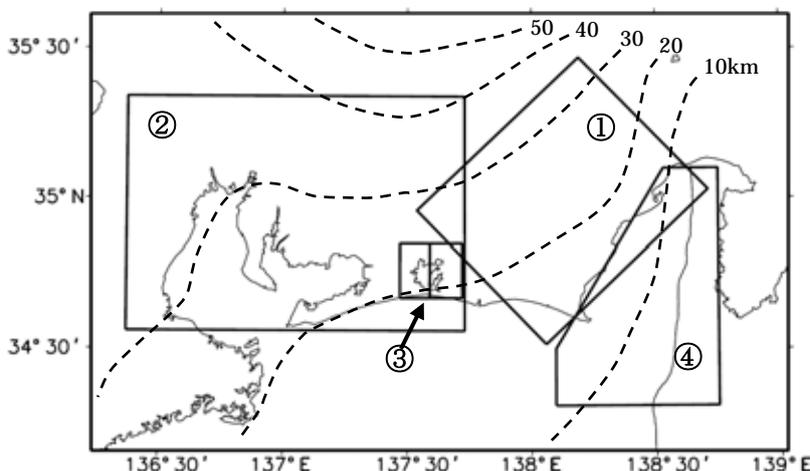
[各領域の説明] ① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。

② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。

③ 浜名湖周辺：固着域の縁。長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。

④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。

余震除去：2009年8月11日の駿河湾の地震（M6.5）と2011年8月1日の駿河湾の地震（M6.2）の余震域の活動を除いて活動指数を求めた場合。



*Hirose et al. (2008) によるプレート境界の等深線を破線で示す

指数	確率 (%)	地震数
8	1	多い
7	4	
6	10	
5	15	やや多い
4	40	
3	15	ほぼ平常
2	10	
1	4	
0	1	やや少ない
		少ない

図 2 東海地域の地震活動指数

地震活動指数の推移（中期活動指数）

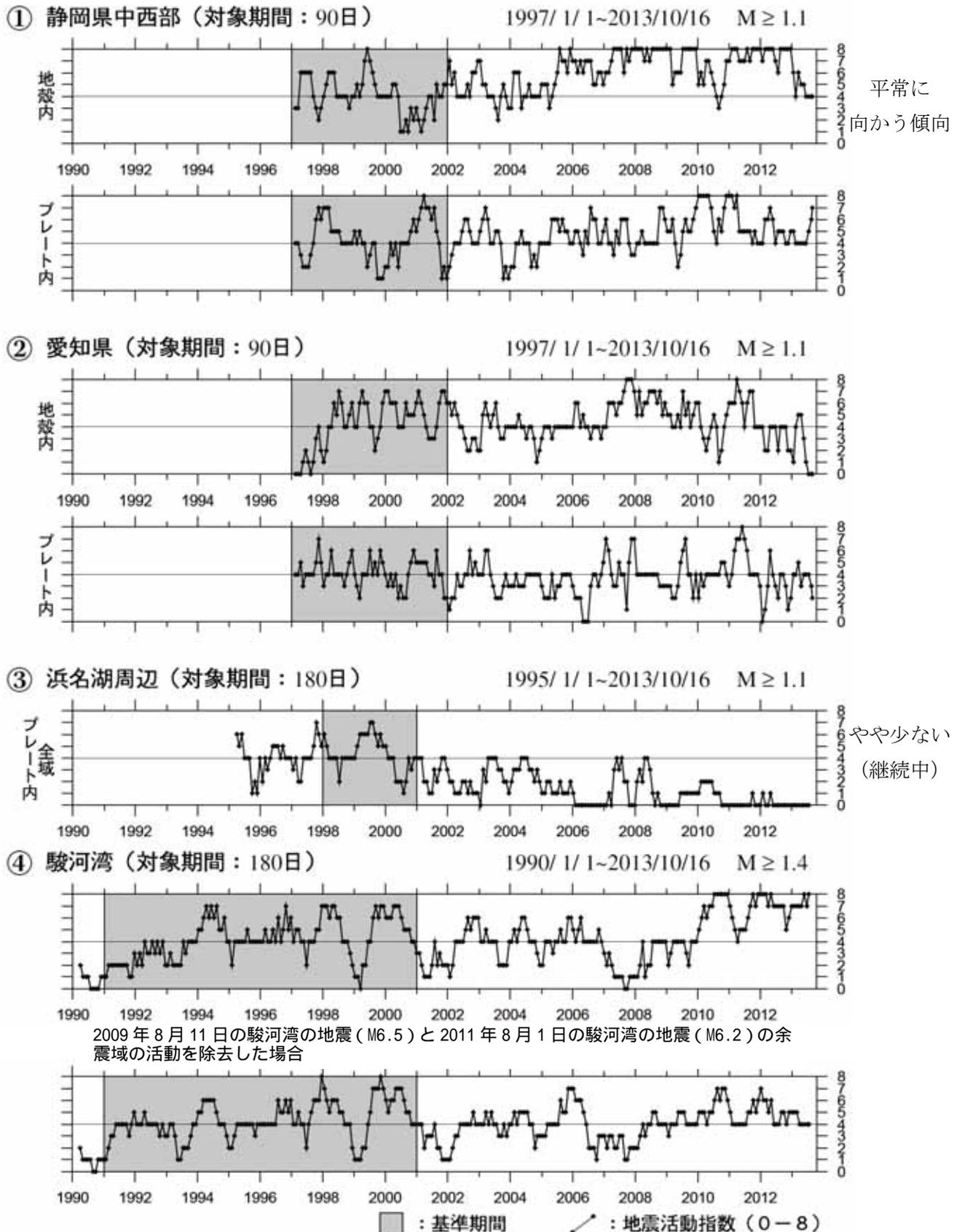


図3 東海地域の地震活動指数の推移

静岡県中西部の地殻内では、2005年中頃から地震活動がやや活発な状態が続いていたが、2013年に入ってから平常レベルに向かいつつある。また、浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度がやや少ない。その他の地域では概ね平常レベルである。

深部低周波地震は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

深部低周波地震活動 (2000 年 1 月 1 日 ~ 2013 年 10 月 16 日)

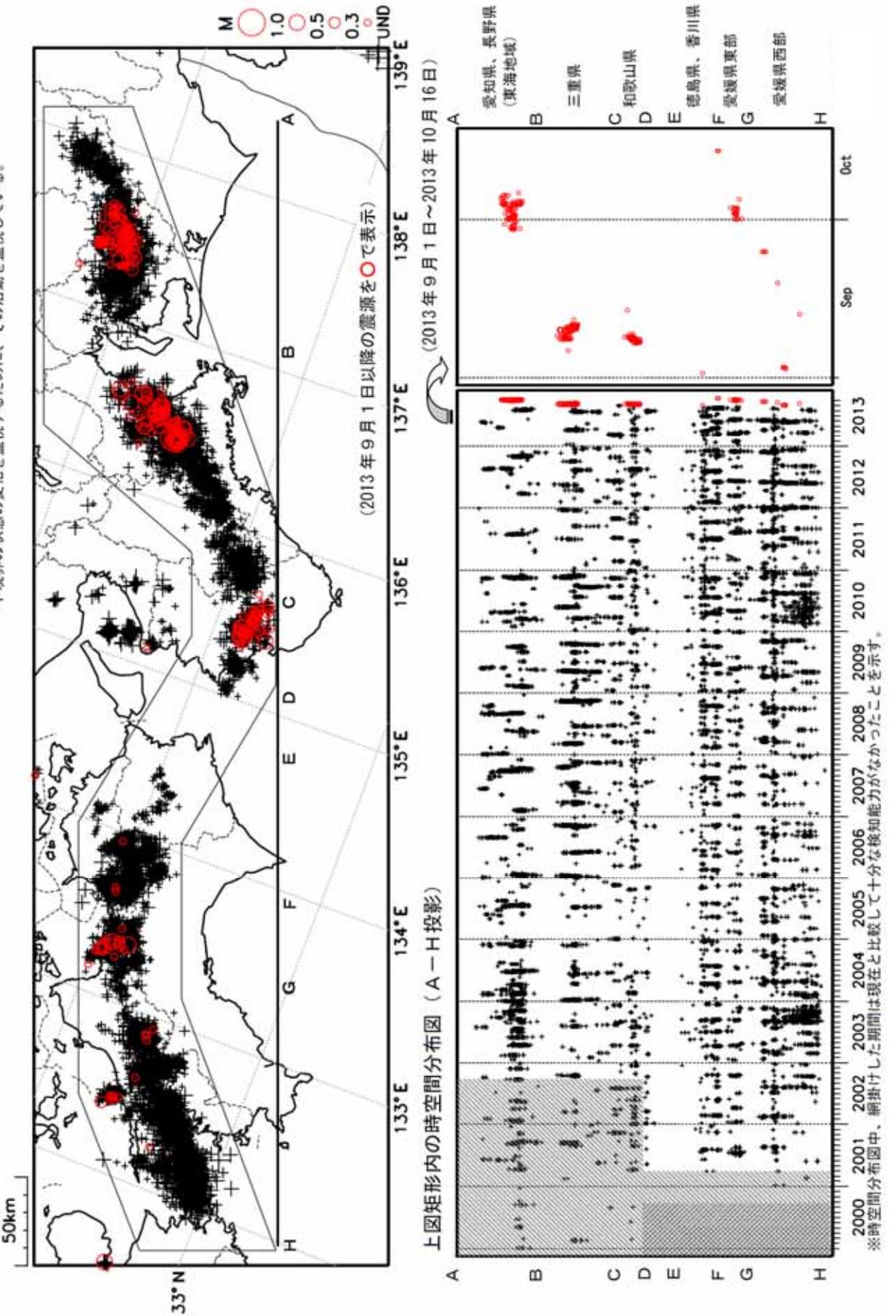
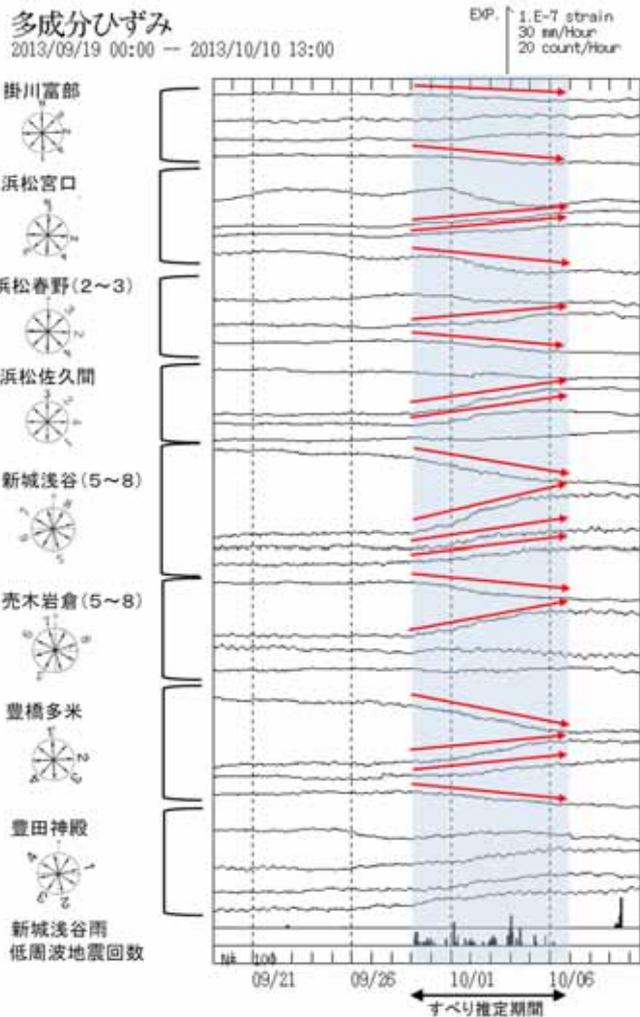


図 4 深部低周波地震活動(2000 年 1 月 1 日 ~ 2013 年 10 月 16 日)



豊橋多米、豊田神殿は、産業技術総合研究所のひずみ計である。

図5 多成分ひずみ計のひずみ変化 (9 月 19 日 ~ 10 月 10 日)

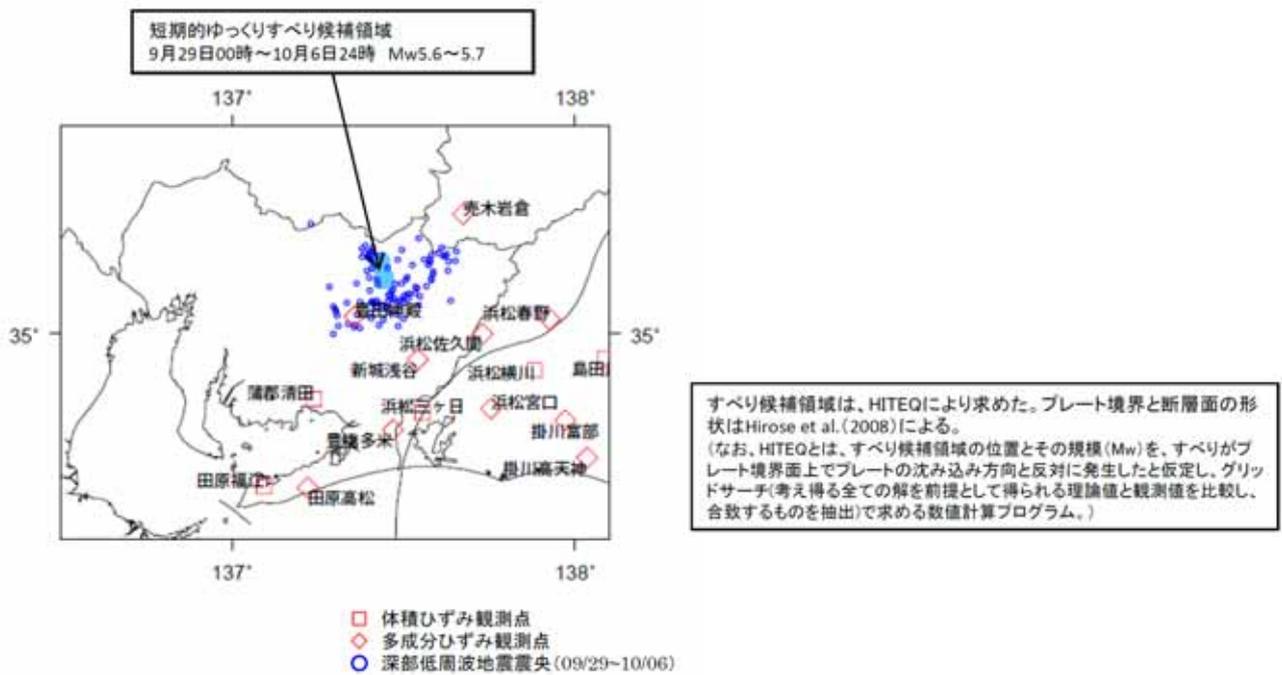
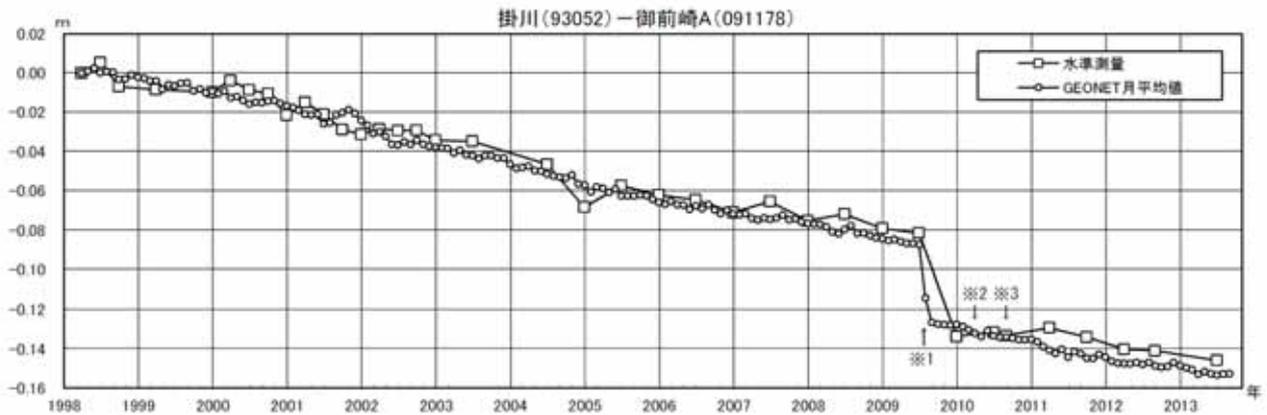


図6 ひずみ変化から推定されるすべり領域

御前崎 電子基準点の上下変動

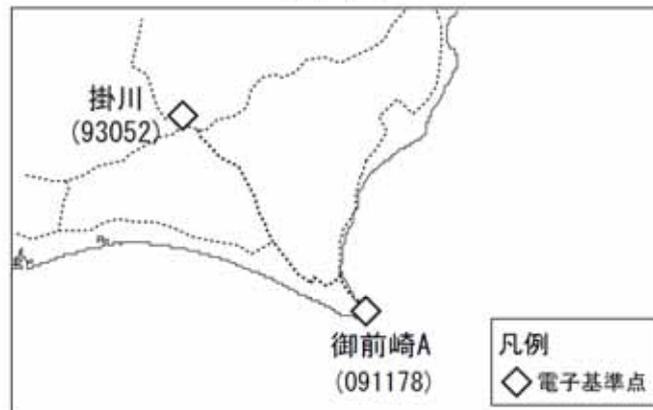
水準測量と G N S S 観測の比較

掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。



- ※1 電子基準点「御前崎」は2009年8月11日の駿河湾を震源とする地震(M6.5)に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※2 2010年4月以降は、電子基準点「御前崎」を、より地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎A」とした。
上記グラフは、電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎A」のデータを接続して表示している。
- ※3 水準測量の結果は、移転後初めて変動量が計算できる2010年9月から表示。

位置図



国土地理院資料

図7 国土地理院のG N S S 観測結果および水準測量による御前崎の上下変動

掛川から見た御前崎の上下変動を示したものである。掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向に変化は見られない。

● 日本の主な火山活動

桜島では、爆発的噴火を含む活発な噴火活動が継続した。15日に発生した爆発的噴火に伴い、桜島島内の鹿児島市東桜島町^{ひがしきくらじまちょう}で、24日に発生した噴火に伴い桜島島内の鹿児島市桜島武町^{さくらじまたけちょう}で、それぞれ小さな噴石を確認したが、これによる被害はなかった。今期間、噴煙の最高高度は火口縁上4,500mで、降灰予報を10回発表した。火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）が継続しており、昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

霧島山（新燃岳）では、GPS観測によると、新燃岳の北西地下深くのマグマだまりへの深部からのマグマの供給は停止し、新燃岳浅部の活動も低下し火山活動は落ち着いた状態が続いている。これらのことから、22日18時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げた。しかし、火口内に溜まった溶岩は依然高温状態にあり、火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性は残っているので、火口から概ね1kmの範囲では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

蔵王山では、10月下旬に火山性微動が2回発生し、火山性地震も10月下旬以降やや多い状態で経過した。ただちに噴火する兆候は認められないが、今年に入って活動の高まりがみられるので、今後の活動の推移に注意が必要である。

阿蘇山では、火山性地震は少ない状態で経過し、10日に実施した現地調査では二酸化硫黄の放出量も400トンと少ない状態であった。これらのことから中岳第一火口の火山活動は低下しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなったと判断し、11日11時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（平常）に引き下げた。その後、火山活動に特段の変化は認められない。

表1 10月31日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
（※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中。）

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島
	レベル2（火口周辺規制）	三宅島、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（平常）	雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、草津白根山、浅間山、新潟焼山、焼岳、御嶽山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島、口永良部島
	平常	上記以外の活火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図1 10月31日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表 2 平成 25 年 10 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
阿蘇山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報第 7、8 号	4 日、7 日 16 時 00 分	火山性地震、火山性微動の発生状況や、現地調査観測の結果
	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、 平常)	噴火予報	11 日 11 時 00 分	火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候が認められなくなったことから、噴火警戒レベルを 2 (火口周辺規制) から 1 (平常) に引下げ
		火山活動解説資料	11 日 11 時 00 分	火山性地震、火山性微動の発生状況や、現地調査観測の結果
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	火山活動解説資料	1 日 16 時 40 分	1 日に海上自衛隊の協力を得て実施した上空からの調査結果等
		解説情報第 49～51 号、	7 日、15 日、21 日 16 時 00 分	噴煙、地震回数等火山活動の状況
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	火口周辺警報	22 日 18 時 00 分	火山活動は落ち着いた状態が続いていることから、噴火警戒レベルを 3 (入山規制) から 2 (火口周辺規制) に引き下げ、警戒が必要な範囲を概ね 2 km から概ね 1 km に縮小
		解説情報第 52 号	22 日 18 時 00 分	22 日に開催された第 127 回火山噴火予知連絡会での検討結果
		解説情報第 53 号	28 日 16 時 00 分	噴煙、地震回数等火山活動の状況
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	降灰予報	1 日 13 時 55 分 3 日 00 時 33 分 3 日 08 時 48 分 4 日 04 時 55 分 4 日 12 時 21 分 7 日 09 時 37 分 13 日 08 時 00 分 21 日 11 時 02 分 28 日 08 時 27 分 28 日 13 時 00 分	噴火に伴い、降灰が予想される地域を発表
		解説情報第 81～88 号	4 日、7 日、11 日、 15 日、18 日、21 日、 25 日、28 日 16 時 00 分	噴煙、地震回数等火山活動の状況

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。
三宅島においては毎日 07 時と 17 時に火山ガス予報を発表している。

各火山の 10 月の活動解説

【北海道地方】

雌阿寒岳めあかんだけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

全磁力連続観測によると、96-1火口地下の温度が上昇している可能性がある。今後の火山活動の推移に注意が必要である。

十勝岳とちかちだけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

ここ数年、山体浅部の膨張や大正火口の噴煙量増加及び地震増加や発光現象などが観測されている。また、山麓の温泉成分にわずかな変化が認められている。今後の火山活動の推移に注意が必要である。

樽前山たるまえざん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

7月から活発化した山体西側を震源とする地震活動は、9月以降低調に経過している。山頂溶岩ドーム直下の地震活動も低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

山頂溶岩ドーム周辺では1999年以降、高温の状態が続いているので、突発的な火山ガス等の噴出に注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

アトサヌプリ [噴火予報（平常）]

雄阿寒岳おあかんだけ [噴火予報（平常）]

大雪山たいせつざん [噴火予報（平常）]

倶多楽くつたら [噴火予報（平常）]

有珠山うすざん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

北海道駒ヶ岳ほっかいどうこまがたけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

恵山えざん [噴火予報（平常）]

【東北地方】

八甲田山はっこうだざん [噴火予報（平常）]

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」以降、八甲田山周辺を震源とする地震が増加した状態で経過している。2013 年 4 月下旬以降に増加した大岳山頂直下付近が震源と推定さ

れる地震は、7 月下旬以降、地震回数は若干減少し、発生する地震の規模も小さい状態で経過している。

山体周辺の地殻変動観測では、2013 年 2 月頃以降、小さな膨張性の地殻変動がみられていたが、8 月頃から鈍化している。

噴気活動、高温域に特段の変化は認められないが、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

岩手山いわてざん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動に特段の変化はみられず、噴火の兆候は認められない。

秋田駒ヶ岳あきたこまがたけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

女岳めだけでは噴気地熱域が引き続き確認されている。

火山性地震は少ない状況で経過した。地殻変動にも変化はみられず、ただちに噴火する兆候は認められないが、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

蔵王山ざおうざん [噴火予報（平常）]

10 月下旬に火山性微動が 2 回発生し、火山性地震も 10 月下旬以降やや多い状態で経過した。ただちに噴火する兆候は認められないが、今年に入って活動の高まりがみられるので、今後の活動の推移に注意が必要である。

吾妻山あづまやま [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

大穴火口の噴気活動はやや活発な状態が続いているが、火山性地震は少ない状況で経過した。ただちに噴火する兆候は認められないが、火口内では火山ガスの噴出が引き続きみられるので警戒が必要である。また、風下側でも火山ガスに注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

岩木山いわきざん [噴火予報（平常）]

秋田焼山あきたやけやま [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

岩手山いわてざん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

鳥海山ちょうかいざん [噴火予報（平常）]

栗駒山くりこまやま [噴火予報（平常）]

安達太良山あだたらやま [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

磐梯山ばんだいらざん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】**草津白根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]**

地震活動や地殻変動には特段の変化は認められないが、湯釜火口内の北壁等では引き続き熱活動がみられる。

山頂火口から概ね 500m の範囲では、ごく小規模な火山灰の噴出等に警戒が必要である。また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺の窪地や谷などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがあるため、注意が必要である。

浅間山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動に特段の変化はなく、山頂火口から 500m を超える範囲に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。ただし、山頂火口から 500m 以内に影響する程度の噴出現象は突発的に発生する可能性があるため、火山灰の噴出や火山ガス等に警戒が必要である。

弥陀ヶ原 [噴火予報（平常）]

東北地方太平洋沖地震（2011 年 3 月 11 日）以降、弥陀ヶ原周辺では地震活動が活発な状態となった。その後、周辺の地震活動は低下しつつも継続している。一方、弥陀ヶ原近傍の地震は少ない状態で経過した。

立山地獄谷では以前から熱活動が活発に継続しており、この付近では火山ガスが高濃度になることがあるため、注意が必要である。

富士山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

2011 年 3 月 15 日に静岡県東部（富士山の南部付近）で発生したマグニチュード 6.4 の地震以降、地震活動が活発な状況となっていたが、その後、地震活動は低下してきている。その他の観測データでも浅部の異常を示すものはない。火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。

伊豆大島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

GPS による観測では、地下深部へのマグマの注入によると考えられる島全体の長期的な膨張傾向が続いているが、2011 年頃から鈍化してきている。その他の観測データには、活動状態の変化を示すデータは認められない。火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

三宅島 [火口周辺警戒（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

火山ガス放出量は、長期的に減少傾向にあり、

2 月以降はやや少量となっている。

火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、山頂火口周辺（雄山環状線内側）では噴火に警戒が必要である。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるためと予想される地域では火山ガスに警戒が必要である。

硫黄島 [火口周辺警戒（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警戒]

火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は概ね静穏に経過した。

国土地理院の観測によると、地殻変動は 2013 年 5 月頃から隆起の傾向がみられていたが、9 月頃からほぼ停滞している。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生している。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、従来から小規模な噴火が発生している地点（旧噴火口等）及びその周辺では噴火に警戒が必要である。

福德岡ノ場 [噴火警戒（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警戒]

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福德岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されている。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では噴火に警戒が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

那須岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]**日光白根山 [噴火予報（平常）]****新潟焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]****焼岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]****乗鞍岳 [噴火予報（平常）]****御嶽山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]****白山 [噴火予報（平常）]****箱根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]****伊豆東部火山群 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]****新島 [噴火予報（平常）]****神津島 [噴火予報（平常）]**

はちじょうじま

八丈島 [噴火予報（平常）]

あおがしま

青ヶ島 [噴火予報（平常）]

【九州地方及び南西諸島】

あそきん

阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

11 日に噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（平常）に引下げ

火山性地震は少ない状態で経過し、10 日に実施した現地調査では二酸化硫黄の放出量も 400 トンと少ない状態であった。これらのことから、中岳第一火口の火山活動は低下し、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなったと判断し、11 日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（平常）に引き下げた。その後、火山活動に特段の変化は認められない。

火口内では土砂や火山灰の噴出する可能性がある。また、火口付近では火山ガスに注意が必要である。

まりしまやま

しんもえだけ

霧島山（新燃岳） [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）] 22 日に噴火警戒レベルを 3（入山規制）から 2（火口周辺規制）に引下げ

新燃岳では、今期間、噴火の発生はなかった。

火山性地震は少ない状態で経過し、地殻変動観測の状況などに特段の変化はなかった。

新燃岳の北西数 km の地下深くのマグマだまりへの深部からのマグマの供給は停止した状態が続いている。

新燃岳の火山活動は低下しており、火口から概ね 1 km を超えて影響を及ぼす噴火の可能性は低いと判断し、22 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 3（入山規制）から 2（火口周辺規制）に引き下げた。しかし、火口内に溜まった溶岩は依然高温状態にあり、火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性は残っている。

新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。噴火時には、風下側で火山灰だけではなく小さな噴石¹⁾（火山れき²⁾）が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

降雨時には、泥石流や土石流に注意が必要である。

さくらじま

桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]

昭和火口では、爆発的噴火³⁾が 87 回発生するなど、活発な噴火活動が継続した。15 日に発生した爆発的噴火に伴い、桜島島内の鹿児島市東桜島町^{ひがしさくらじまちょう}で、24 日に発生した噴火に伴い桜島島内の鹿児島市桜島武町^{さくらじまたけちょう}で、それぞれ小さな噴石¹⁾（火山れき²⁾）を確認したが、これによる被害はなかった。今期間、噴煙の最高高度は火口縁上 4,500m で、降灰予報を 10 回発表した。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾及び火砕流に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るため注意が必要である。

爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意が必要である。また、降雨時には土石流に注意が必要である。

さつまいおうじま

薩摩硫黄島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。しかし、硫黄岳火口では噴煙活動が続いており、火口内では火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口周辺では、火山ガスに注意が必要である。

くちのえらぶじま

口永良部島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。しかし、新岳火口内では噴気活動が続いており、火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口付近では火山ガスに注意が必要である。

すわのせじま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

御岳火口では、13 日から 15 日と 21 日から 22 日にかけて、ごく小規模な噴火が発生した。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石¹⁾が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特

段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

つるみだけ がらんだけ
鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（平常）]

くじゅうざん
九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

うんぜんだけ
雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

きりしまやま おはち
霧島山（御鉢） [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 1) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことである。
- 2) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。
- 3) 桜島では、爆発地震を伴い、爆発音、体感空振、噴石の火口外への飛散、または气象台や島内の空振計で一定基準以上の空振のいずれかを観測した場合に爆発的噴火としている。

資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ（平成25年10月31日現在）

(1) 主な活火山

噴火警報、火口周辺警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の警報及び予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年9月29日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日 噴火予報（平常） 2008年11月17日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日 噴火予報（レベル1、平常）
	大雪山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年12月16日 噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	有珠山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年6月9日 噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	岩木山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	秋田焼山	噴火予報（平常） 噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2013年7月25日 噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年10月27日 噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
関東・中部地方	磐梯山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	那須岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	草津白根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日 噴火予報（レベル1、平常）切替
	浅間山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日 噴火予報（レベル1、平常）
	新瀉焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	焼岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	白山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	神津島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	三宅島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	八丈島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	青ヶ島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日 火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日 噴火警報（周辺海域警戒）
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	九重山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報 （レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日 噴火予報（レベル1、平常）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山 （新燃岳）	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替
	薩摩硫黄島	噴火予報 （レベル1、平常）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日 噴火予報（レベル1、平常）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	噴火予報 (レベル1、平常)	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日 噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日 噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日 噴火予報（レベル1、平常）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

(2) その他の活火山

以下の活火山（*印を除く）では平成19年12月1日に噴火予報（平常）を発表した。また、*印の活火山では、活火山として選定された平成23年6月7日に噴火予報（平常）を発表した。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、西之島、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

資料 2 第 127 回火山噴火予知連絡会について

平成 25 年 10 月 22 日、第 127 回火山噴火予知連絡会が開催された。同連絡会では、現在までの全国の火山活動の評価のほか、霧島山（新燃岳）と桜島の火山活動について特に重点的に検討を行い、委員及び関係機関からの報告をもとにとりまとめた。その結果を気象庁が以下のとおり発表した。

第 127 回火山噴火予知連絡会 霧島山（新燃岳）の火山活動に関する検討結果

新燃岳の火山活動は落ち着いた状態が続いています。しかし、火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性は残っています。

霧島山（新燃岳）では、平成 23 年 9 月 7 日の噴火以降、噴火は発生していません。

新燃岳火口直下の火山性地震は少ない状態で経過しています。1 日あたりの二酸化硫黄の放出量も、検出限界以下の量になっています。火口内の溶岩の状態には、特段の変化は認められません。

GPS 観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張は、平成 23 年 12 月以降鈍化・停滞しています。火口近傍を含め、他の領域の地殻変動データにも特段の変化は認められていません。霧島山周辺の地震活動にも、顕著な変化は認められません。

以上のように、新燃岳の火山活動は落ち着いた状態が続いています。しかし、火口内にたまった溶岩は依然高温状態にあり、火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性は残っています。火口周辺では警戒してください。降雨時には、泥流や土石流に注意してください。

第 127 回火山噴火予知連絡会 全国の火山活動の評価

本日、第 126 回火山噴火予知連絡会（平成 25 年 6 月 18 日）以降の全国の火山活動について検討を行い、結果を以下のとおり取りまとめました。

○全国の主な火山活動

今期間（平成 25 年 6 月 18 日～平成 25 年 10 月 22 日）、霧島山（新燃岳）では噴火は発生しませんが、火口内には依然として溶岩が蓄積しています。桜島、諏訪之瀬島で噴火が発生しました。

霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2）〕については、別に「霧島山（新燃岳）の火山活動に関する検討結果」として取りまとめました。

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 3）〕昭和火口では、今期間も活発な噴火活動が継続しました。7 月以降は、噴煙高度が火口縁上 3,000m を超える噴火が増加し、8 月 18 日の爆発的噴火では火口縁上 5,000m まで噴煙が上がりました。今期間は爆発的噴火に伴い大きな噴石が最大 3 合目まで達し、また、小規模な火砕流が 1 回、火口周辺にとどまるところ小規模な火砕流が 3 回発生しました。

地殻変動観測では、始良カルデラ深部の膨張が引き続き観測されています。引き続き活発な噴火活動が継続すると考えられますので、火山活動の推移に注意してください。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

各地方の主な活火山の火山活動評価

1. 北海道地方

- ① アトサヌプリ〔噴火予報（平常）〕
 - ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
- ② 雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕
 - ・ 全磁力連続観測によると、96-1 火口地下の温度が上昇している可能性があります。
 - ・ その他の観測データに特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、今後の火山活動の推移に注意が必要です。
- ③ 大雪山〔噴火予報（平常）〕
 - ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
- ④ 十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕
 - ・ 火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
 - ・ ここ数年、山体浅部の膨張、大正火口の噴煙量及び地震回数の増加、発光現象などが観測されています。また、吹上温泉地区では、1988-89 年噴火の数年前から見られた温泉の Cl/SO_4 比の上昇と同様の変化が、2012 年からわずかながら認められています。今後の火山活動の推移に注意が必要です。
- ⑤ 樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

- ・ 6 月下旬から 7 月上旬にかけて山体西側の膨張を示す地殻変動があり、その直後から山体西側で地震活動が活発化しましたが、9 月以降は低調に経過しています。
- ・ 山頂溶岩ドーム直下の地震活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、今後の火山活動の推移に注意が必要です。
- ・ 山頂溶岩ドーム周辺では、1999 年以降、高温の状態が続いているので、突発的な火山ガス等の噴出に注意が必要です。

⑥ 倶多楽 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑦ 有珠山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑧ 北海道駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑨ 恵山 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

2. 東北地方

① 岩木山 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

② 八甲田山 [噴火予報（平常）]

- ・ 東北地方太平洋沖地震（2011 年 3 月 11 日）以降、八甲田山周辺を震源とする地震が増加した状態で経過しています。
- ・ 2013 年 2 月以降、大岳山頂付近が震源と考えられる火山性地震が発生し始め、4 月以降はやや多い状況で経過していますが、7 月下旬以降、地震回数は若干減少し、発生した地震の規模も小さくなっています。
- ・ 東方山麓部で 6 月に深部低周波地震が初めて観測されました。
- ・ 地殻変動観測では、2013 年 2 月頃以降、小さな膨張性の地殻変動が継続しています。
- ・ 噴気活動と高温域は、1994 年と比較して特段の変化は認められません。
- ・ 引き続き、今後の火山活動の推移に注意し

て下さい。

③ 秋田焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

④ 岩手山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑤ 秋田駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ めだけ 女岳では、2009 年からの地熱域の拡大が、今期間もわずかながら認められます。
- ・ 7 月 21 日に山頂付近で、9 月 23 日に男女岳の北側で一時的に地震活動が活発になりましたが、その他の日の地震は少ない状況でした。
- ・ 地殻変動及び噴気活動に特段の変化はみられず、ただちに噴火する兆候は認められませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。

⑥ 鳥海山 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑦ 栗駒山 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑧ 蔵王山 [噴火予報（平常）]

- ・ 2013 年 1 月以降、地震活動がやや活発な状況で、火山性微動も今期間中は、6 月、7 月および 10 月に計 5 回発生しました。
- ・ 地殻変動及び噴気活動に特段の変化はみられず、ただちに噴火する兆候は認められませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。

⑨ 吾妻山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 大穴火口の噴気活動は、やや活発な状態が続いています。
- ・ 8 月前半を中心に火山性地震がやや多い状況になり、8 月 11 日から 13 日にかけては火山性微動も発生しましたが、8 月後半以降の地震活動は低調となっています。
- ・ ただちに噴火する兆候は認められませんが、火口内では火山ガスの噴出がみられる

ので警戒してください。また、風下側では、火山ガスに注意してください。

⑩ 安達太良山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑪ 磐梯山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

3. 関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島

① 那須岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

② 日光白根山 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

③ 草津白根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 地震活動は静穏で、地殻変動データにも特段の変化は認められません。
- 湯釜火口内北東部や北壁及び水釜火口の北から北東側にあたる斜面で熱活動の活発な状態が継続しています。山頂火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出に警戒が必要です。

④ 浅間山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山性地震は、2010年4月以降やや少ない状態で推移しています。
- 二酸化硫黄の放出量は、2010年3月以降やや少ない状態で推移しています。
- 山体周辺のGPSによる地殻変動観測では、2009年秋頃から縮みの傾向がみられます。
- 火山活動は静穏な状態が続いていますが、山頂火口から500mの範囲では、火山灰噴出や火山ガス等に警戒してください。

⑤ 新潟焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑥ 弥陀ヶ原 [噴火予報（平常）]

- 東北地方太平洋沖地震（2011年3月11日）以降、周辺で地震活動が活発な状況となりました。その後、周辺の地震活動は低下しつつも継続しています。

- 立山地獄谷では以前から熱活動が活発でしたが、2012年6月以降の観測で噴気の拡大・活発化や温度の上昇傾向が確認されており、今後の火山活動の推移に注意して下さい。また、この付近では火山ガスに注意してください。

⑦ 焼岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑧ 乗鞍岳 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑨ 御嶽山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑩ 白山 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑪ 富士山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 2011年3月15日に山頂の南南西約5km、深さ15kmを震源とする静岡県東部の地震（マグニチュード6.4、最大震度6強）が発生しました。それ以降、その震源から山頂直下付近にかけて地震活動が活発な状況となりました。その後、地震活動は低下しつつも継続しています。
- 深部低周波地震は、7月9日、14日、22日に一時的に増加しましたが、その他の期間は、少ない状態で経過しました。
- その他の観測データに異常を示すものはなく、噴火の兆候は認められません。

⑫ 箱根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑬ 伊豆東部火山群 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑭ 伊豆大島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 長期的には、地下深部へのマグマ供給によると考えられる島全体の膨張傾向が継続していますが、2011年頃から鈍化してきています。
- ・ 最近の変化をみると、GPS観測では、2013年4月頃から縮みの傾向がみられていましたが、8月頃から伸びの傾向がみられています。傾斜観測でも、2013年4月頃から山下がりの傾向がみられていましたが、8月頃から山上がりの傾向がみられています。体積ひずみ計の観測では、2013年4月頃からは停滞していましたが、8月頃から再び伸びの傾向がみられています。
- ・ その他の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑮ 新島 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑯ 神津島 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑰ 三宅島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・ 今期間、噴火は発生しませんでした。噴火は2013年1月22日を最後に発生していません。
- ・ 三宅島島内の山頂浅部を震源とする地震は、少ない状態です。
- ・ GPSによる観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなり、2013年頃から停滞している。一方、島の南北を挟む長距離の基線で2006年頃から伸びの傾向がみられるなど、山体深部の膨張を示す地殻変動が継続しています。
- ・ 二酸化硫黄の放出量は長期的には緩やかな減少傾向にあり、期間中は1日あたり400トン～1,000トンと、やや少量からやや多量の火山ガス放出が続きました。
- ・ 火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性がありますので、火口周辺（雄山環状線内側）では引き続き噴火に警戒してください。風下にあたる地区では火山ガスに警戒してください。

⑱ 八丈島 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑲ 青ヶ島 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑳ 硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）]

- ・ 島西部の旧火口（通称：ミリオンダラーホール）では、2012年2月以降ごく小規模な水蒸気爆発が度々発生していますが、今期間は噴火は確認されていません。
- ・ 地震活動は概ね少ない状態で経過しました。
- ・ GPSによる地殻変動観測では、2013年1月頃からわずかに隆起の傾向がみられ、4月頃からほぼ停滞していましたが、5月頃から再び隆起の傾向がみられます。なお、島内南北方向の伸びの傾向は継続しています。
- ・ 硫黄島では火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火が発生した地点およびその周辺では警戒してください。

㉑ 福徳岡ノ場 [噴火警報（周辺海域警戒）]

- ・ 変色水が確認されており、小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では警戒してください。

4. 九州地方・南西諸島

① 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

② 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

③ 阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）] ←9月25日に噴火警戒レベルを1（平常）から2（火口周辺規制）に引き上げ、10月11日に噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（平常）に引き下げ。

- ・ 中岳第一火口の湯だまり量は、一時的に7割まで増加しましたが、3～4割で経過しました。湯だまりの表面温度は、58～76℃と高い状態で経過しました。噴湯現象は期間を通して観測されました。7月16日及び19日の現地観測では土砂噴出を確認しました。
- ・ 9月7日から16日にかけて火山性微動が

連続して発生しました。

- 9月23日から火山性地震が急激に増加し、24日以降非常に多い状態となりました。また、25日に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量は1日あたり1,900トンと多い状態でした。これらのことから、中岳第一火口の火山活動は高まっており、火口から概ね1kmの範囲に大きな噴石を飛散させる噴火が発生する可能性があるかと判断し、9月25日15時40分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1(平常)から2(火口周辺規制)に引き上げました。
- 9月23日21時頃から増加した火山性地震は、9月24日から28日にかけて日回数が1,000回を超え、非常に多い状態となりました。9月29日以降は減少傾向となり、10月7日以降は少ない状態で経過しました。
- 地殻変動観測では、今回の地震活動の活発化に先立ち、9月23日15時頃から火口直下浅部での膨張が認められ、その後収縮に転じました。
- 二酸化硫黄の放出量は、1日あたり500トン程度で経過していましたが、9月25日及び26日には、それぞれ1,900トン及び2,000トンと一時的に多い状態となり、その後10月10日には400トンに減少しました。
- 以上の観測結果より、中岳第一火口で火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなったと判断し、10月11日11時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)から1(平常)に引き下げました。
- 中岳第一火口では、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、火口内では土砂や火山灰の噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。
- 南阿蘇村吉岡の噴気活動はやや活発な状態が続いており、引き続き噴気活動に注意してください。

④ 雲仙岳 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑤ 霧島山

新燃岳 [火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)] ←10月22日に噴火警戒レベルを3(入山規制)から2(火口周辺規制)に引き下げ。

- 2011年9月7日の噴火以降、噴火は発生していません。

- 火山性地震は少ない状態で経過していません。火山性微動は2012年3月以降観測されていません。
- 二酸化硫黄の放出量は、今年に入ってから検出限界以下の量になっています。
- 10月1日に海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力を得て実施した上空からの観測では、火口内に蓄積された溶岩の形状や火口内の噴気、温度分布等に変化はありませんでした。
- 火口内の溶岩の状態に大きな変化はありませんが、衛星からの観測によると火口内の溶岩はわずかに隆起を続けています。しかし、隆起量は次第に小さくなっています。
- GPS観測によると、新燃岳の北西数kmの地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張は、2011年12月以降鈍化・停滞しています。他の領域の地殻変動データにも特段の変化は認められません。
- 霧島山周辺の地震活動にも、顕著な変化は認められません。
- 以上のように、新燃岳の火山活動は落ち着いた状態が続いています。しかし、火口内にたまった溶岩は依然高温状態にあり、小規模な噴火が発生する可能性は残っていることから、新燃岳火口から概ね1kmの範囲では警戒してください。
- 降雨時には、泥石流や土石流に注意してください。

御鉢 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑥ 桜島 [火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)]

- 昭和火口の噴火活動は、活発な状態で経過しました。
- 爆発的噴火の発生回数は、6月は減少しましたが、7月以降は多い状態で経過し、噴煙高度が火口縁上3,000mを超える噴火が増加しました。期間中の爆発的噴火の回数は381回で、うち5回で大きな噴石が3合目まで達しました。また、小規模な火砕流が1回、火口周辺にとどまるごく小規模な火砕流が3回発生しました。
- 8月18日の爆発的噴火では、多量の噴煙が火口縁上5,000mまで上がり、小規模な火砕流が昭和火口の南東側へ約1km流下しました。また、9月25日の爆発的噴火では、多量の噴煙が火口縁上4,000mまで上がり、翌9月26日の噴火では、多量の噴煙が火口縁上4,500mまで上がりました。これらの

- 噴火に伴い、風下側では小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降りました。
- ・南岳山頂火口では、8月16日にごく小規模な噴火が発生しました。
 - ・二酸化硫黄の放出量は、1日あたり900～2,900トンと概ね多い状態が継続しています。
 - ・鹿児島県の降灰観測データをもとに解析した桜島の火山灰の月別の噴出量は、6月は約10万トンと減少しましたが、7月～9月は約70万トン～80万トンと増加しました。
 - ・島内の傾斜計、伸縮計およびGPSによる地殻変動観測では、2013年2月頃から始まった隆起・膨張が、7月から停滞もしくは沈降しています。火山灰の放出量と地殻変動量から導いた桜島直下へのマグマの供給量は、2～3月頃にやや増加し、4月及び6月には一時的に減少しましたが、7月に入り再び増加したと推測され、今後の火山活動の推移に注意する必要があります。
 - ・GPSによる地殻変動観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の膨張を示す伸びの傾向は、5月頃から停滞気味となっています。
 - ・昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。また、降雨時には土石流に注意してください。
- ⑦ 薩摩硫黄島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）] ←7月10日に噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（平常）に引き下げ。
- ・硫黄岳では、前期間の6月3日から5日にかけて、ごく小規模な噴火が時々発生し、これに伴い6月4日09時50分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（平常）から2（火口周辺規制）に引き上げていました。
 - ・7月9日に実施した現地調査では、噴火発生前の静穏期（5月28日から30日）と比較して、噴煙の状況に特段の変化はありませんでした。赤外熱映像装置による観測でも、硫黄岳北側斜面及び西斜面の噴気地帯の一部に高温域が認められる程度で、温度分布に特段の変化は認められませんでした。また、二酸化硫黄の放出量は1日あたり
- 500トンで、前回（5月29日：300トン）と比較して特段の変化は認められませんでした。
- ・以上の観測結果より、硫黄岳では噴火の兆候は認められなくなったと判断し、7月10日11時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（平常）に引き下げました。
 - ・硫黄岳火口では、噴煙活動が続いており、火口内では火山灰等の噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。
- ⑧ 口永良部島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]
- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、新岳火口内では噴気活動が続いており、火山灰等の噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。
- ⑨ 諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]
- ・御岳火口では、8月26日に2012年3月6日以来の爆発的噴火が発生し、期間中の爆発的噴火は22回に達しました。噴煙の最高高度は火口縁上1,500mでした。噴火活動は長期的には活発な状態で経過しています。
 - ・諏訪之瀬島周辺を震源とするA型地震は、6月以降増加しており、8月は107回、9月は331回とやや増加しました。火山性微動は、2012年9月から2013年7月中旬までほぼ連続して発生していましたが、それ以降は断続的に発生しました。
 - ・今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

世界の主な地震

平成 25 年（2013 年）10 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

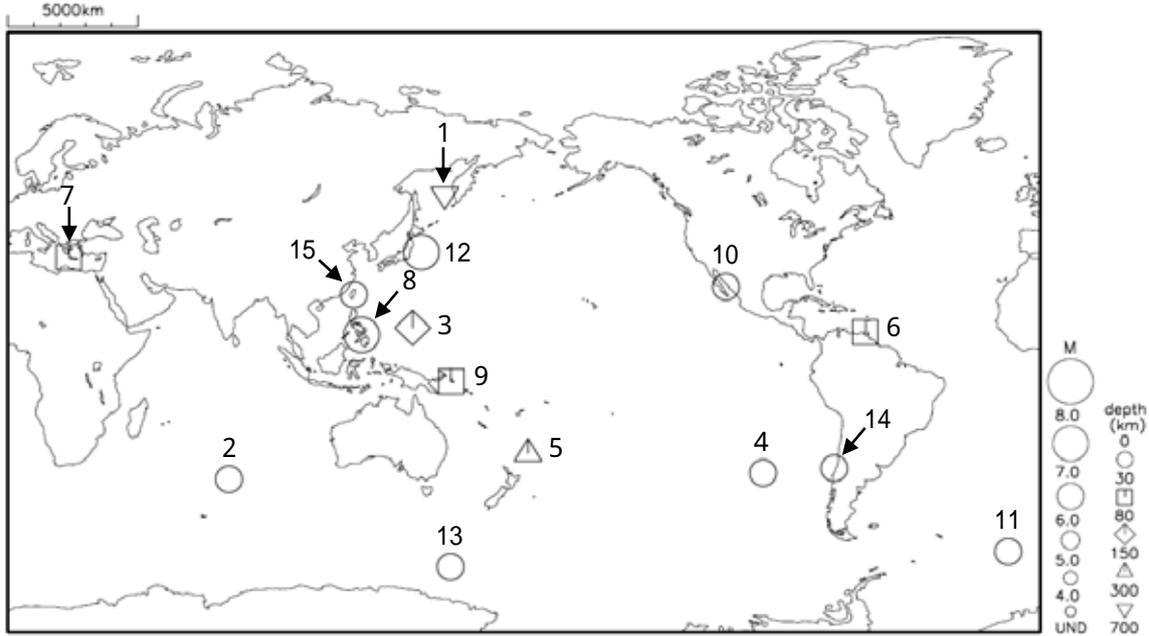


図 1 平成 25 年（2013 年）10 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

- * : 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの "Earthquake Archive Search & URL Builder" (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2013 年 11 月 3 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素は気象庁による。
- ** : 数字は、表 1 の番号に対応する。
- *** : マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Ms (表面波マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 平成 25 年（2013 年）10 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	10月01日12時38分	N53° 11.8'	E152° 45.3'	581			(6.7)	オホーツク海			
2	10月05日02時26分	S38° 36.1'	E 78° 22.8'	13			6.4	中央インド洋海嶺			
3	10月07日01時38分	N12° 18.2'	E141° 42.0'	104			6.0	マリアナ諸島南方			
4	10月07日06時33分	S36° 43.6'	W 97° 28.5'	10			6.2	西チリ海膨			
5	10月12日06時25分	S30° 42.8'	W178° 31.7'	154			6.2	ケルマデック諸島			
6	10月12日11時10分	N10° 52.6'	W 62° 16.6'	79	6.1			ベネズエラ沿岸			
7	10月12日22時11分	N25° 29.2'	E 23° 15.6'	36	6.4			ギリシャ、クレタ			
8	10月15日09時12分	N 9° 52.6'	E124° 07.0'	21			(7.1)	フィリピン諸島、ミンダナオ	死者222人、行方不明者 8人、負傷者976人、家屋損壊 73,002棟 (p.57～60参照)		
9	10月16日19時31分	S 6° 29.2'	E154° 55.6'	54			(6.8)	ソロモン諸島	(p.47参照)		
10	10月20日02時54分	N26° 09.3'	W110° 17.4'	12			6.5	メキシコ、カリフォルニア湾			
11	10月25日04時25分	S28° 12.4'	W 12° 57.0'	26			6.7	サウスサンドウィッチ諸島東方			
12	10月26日02時10分	N37° 11.7'	E144° 34.1'	56		(7.1)	(7.1)	福島県沖	津波注意報を発表、津波を観測、負傷者 1 人 (p.49～56参照)		
13	10月29日19時37分	S61° 41.6'	E154° 43.8'	10			6.0	パレニー諸島			
14	10月30日11時51分	S35° 17.8'	W 72° 55.8'	17			6.2	チリ中部沿岸			
15	10月31日21時02分	N23° 31.0'	E121° 30.7'	15		(6.5)	(6.2)	台湾付近	負傷者 1 人 (p.21参照)		

- ・ 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの "Earthquake Archive Search & URL Builder" (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2013 年 11 月 3 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、マグニチュード (Ms の欄に括弧を付して記載) 及び Mw の欄が括弧つきで記されている地震のモーメントマグニチュードは気象庁による。また、日本国内の被害状況は総務省消防庁による (10 月 26 日現在)。
- ・ 10 月 15 日に発生したフィリピン諸島、ミンダナオの地震の被害状況はフィリピン国家災害調整委員会ホームページによる (11 月 3 日現在)。
- ・ 10 月 31 日に発生した台湾付近の地震の被害状況は台湾内政部消防署ホームページによる (10 月 31 日現在)。
- ・ 震源時は日本時間 [日本時間 = 協定世界時 + 9 時間] である。
- ・ 「北西」欄の印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号参照) を発表したことを表す。
- ・ 「遠地」欄の印は、気象庁が「遠地震に関する情報」を発表したことを表す。

10月16日 ソロモン諸島の地震

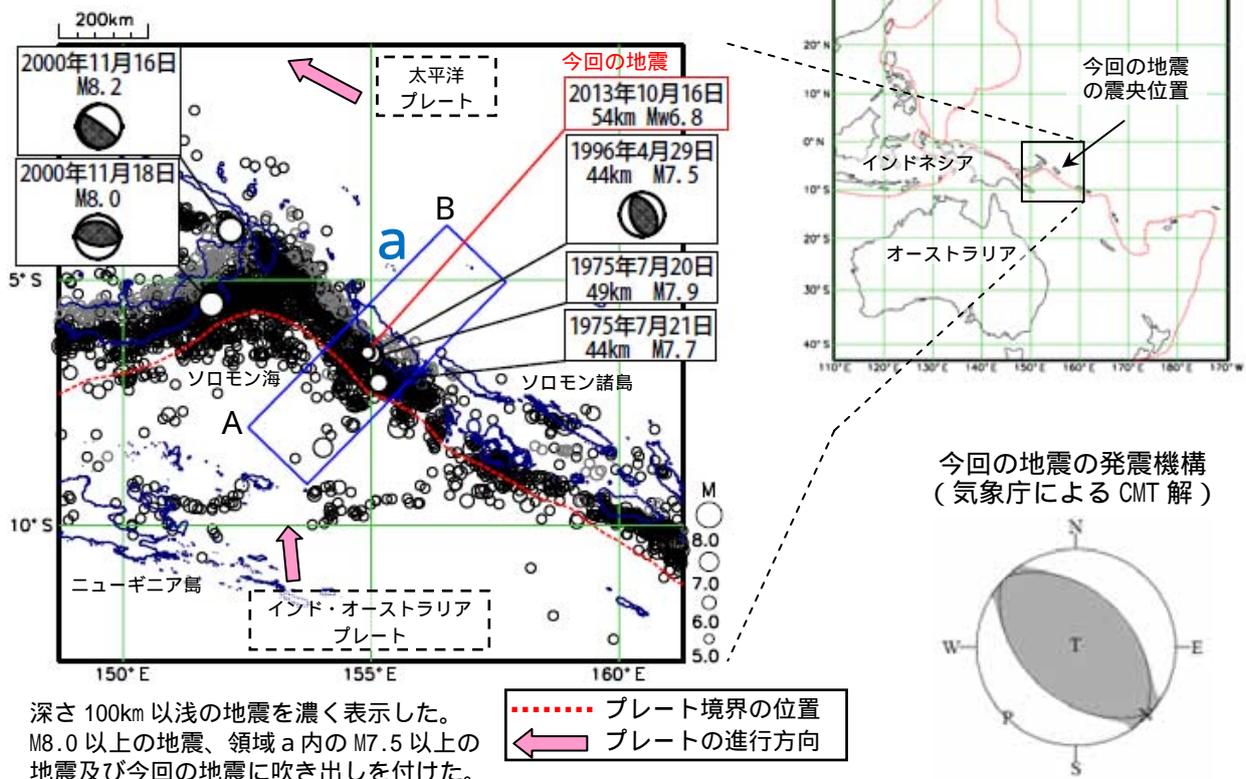
2013年10月16日19時31分（日本時間、以下同じ）に、ソロモン諸島の深さ54kmでMw6.8の地震が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は、北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。ソロモン諸島付近では、インド・オーストラリアプレートが太平洋プレートの下に高角で沈み込んでおり、今回の地震はインド・オーストラリアプレートと太平洋プレートの境界付近で発生したと考えられる。

気象庁は、この地震について同日19時59分に遠地地震に関する情報（日本国内向け、「震源の近傍で津波発生の可能性がありますが、この地震による日本への津波の影響はありません」）を発表した。

1963年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域a）では、M6.0を超える地震がしばしば発生している。このうち1975年7月20日に、今回の地震の震源付近の深さ49kmでM7.9の地震が発生し、この地震により日本国内では北海道の根室市花咲で最大の高さ11cmの津波を観測したほか、北海道から九州の太平洋側沿岸と小笠原諸島で津波を観測した。

震央分布図

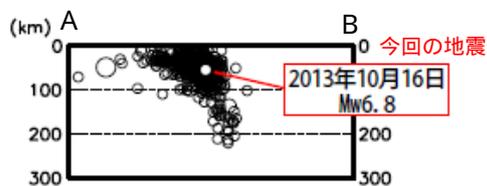
（1963年1月1日～2013年10月31日、深さ0～300km、M 5.0）



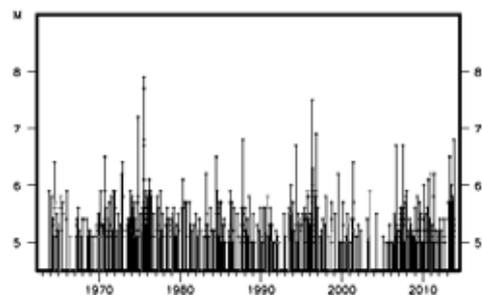
深さ100km以浅の地震を濃く表示した。
M8.0以上の地震、領域a内のM7.5以上の地震及び今回の地震に吹き出しを付けた。

..... プレート境界の位置
← プレートの進行方向

領域a内の断面図（A - B投影）



領域a内のM - T図



本資料中、今回の地震のMwは気象庁による。その他の震源要素は米国地質調査所（USGS）による（2013年11月5日現在。ただし、2013年9月25日以降に未処理のデータがある）。プレート境界の位置と進行方向はBird（2003）*より引用。

*参考文献

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

世界の主な火山活動

平成 25 年（2013 年）10 月に噴火したと報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。

エトナ（Etna） イタリア（図中 A） 標高 3,330m

10 月 26 日に新南東火口で、前回の突発的な活動から 6 か月ぶりとなる溶岩噴泉の新たな活動が発生した。火砕物を多量に含んだ噴煙は、火口縁上数 km まで上昇し、南西方向に流れ、カルタニセッタまでの人口密集地に影響を及ぼした。溶岩噴泉は、昼前まで継続し、溶岩は翌日まで流れ続けた。

また、26 日 10 時 19 分には、北東火口からも噴火が発生し、暗褐色の噴煙が 1 km まで上昇した。この噴火は深夜まで続いた。

クリュチェフスコイ（Kliuchevskoi） ロシア（図中 B） 標高 4,835m

10 月 11 日に南西山腹から爆発的噴火が発生し、15 日から 19 日にかけて火山活動は断続的に活発化した。衛星画像によると、この期間の噴煙の最高高度は海拔 10km であった。ストロンボリ式噴火と溶岩流の流出は 10 月 25 日まで継続した。

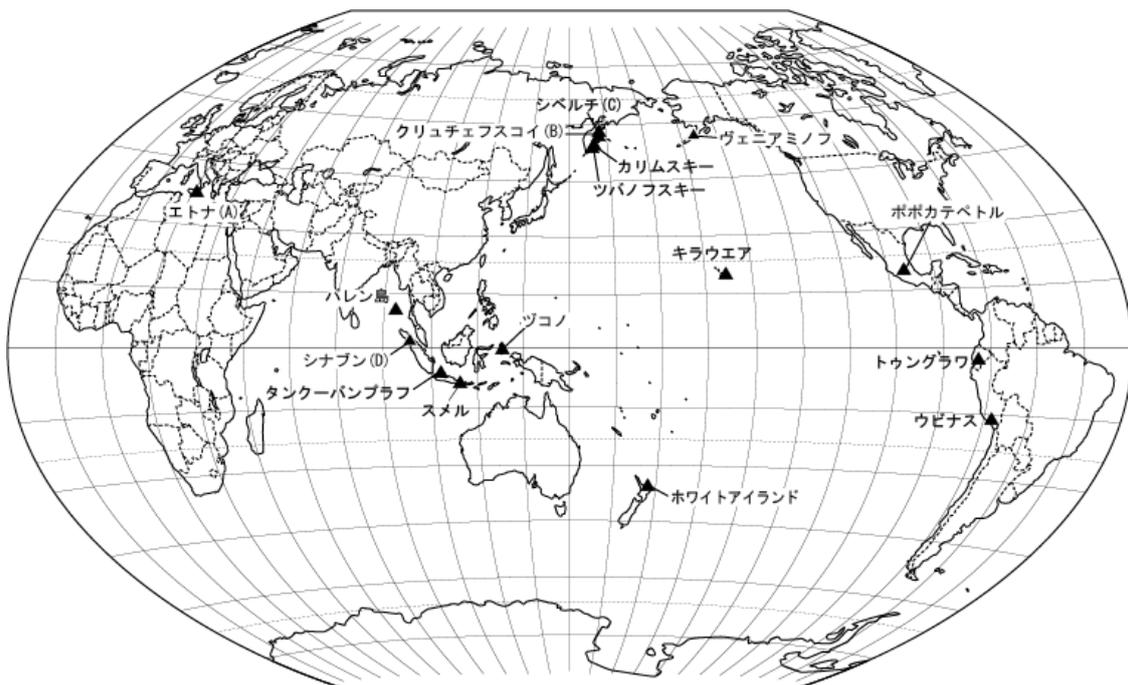
シベルチ（Shiveluch） ロシア（図中 C） 標高 3,283m

10 月 11 日から 25 日にかけて、粘性の高い溶岩流が溶岩ドームの北及び北東側山腹に流出した。10 月 18 日に発生した噴火では、噴煙が海拔 10km まで上昇し、南東方向に流れた。衛星画像により熱異常が毎日観測され、溶岩ドームは成長を続けている。

シナブン（Sinabung） インドネシア（図中 D） 標高 2,460m

9 月 29 日以降、地震活動は減少傾向にあったが、10 月 23 日に爆発的噴火が発生した。10 月 24 日に発生した爆発的噴火では、噴煙が火口縁上 3 km に上昇し、南側の地域で降灰があった。シナブンから 3 km 以内の地域では 3,300 人が避難している。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の G V P（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



特集 1 . 平成 25 年 10 月 26 日の福島県沖の地震

(1) 概要

平成 25 年（2013 年）10 月 26 日 02 時 10 分に福島県沖で M7.1 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は東西方向に張力軸を持つ正断層型で、日本海溝の東側の太平洋プレート内部で発生した地震である。この地震は 2011 年 3 月 11 日の「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」（以下、東北地方太平洋沖地震という）の余震域で発生した。

気象庁は、同日 02 時 14 分に福島県に、同日 02 時 50 分に岩手県、宮城県、茨城県、千葉県九十九里・外房に津波注意報を発表した（同日 04 時 05 分に全て解除）。この地震により、宮城県の石巻市鮎川で 36cm など、岩手県から福島県にかけての沿岸で津波を観測した。

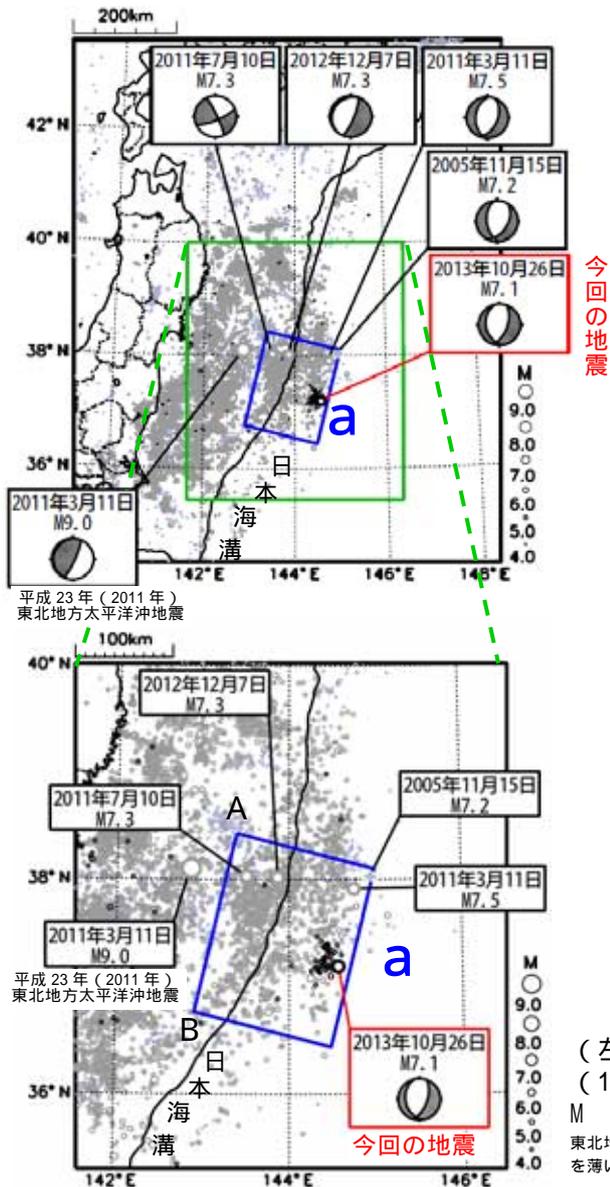
今回の地震により、負傷者 1 人の被害が生じた（10 月 26 日現在、総務省消防庁による）。

また、今回の地震の発生後、今回の地震の震源付近で M5.0 以上の地震が 10 月 28 日までに 6 回発生するなど地震活動が活発になったが、その後、徐々に低下してきている。

(2) 地震活動

ア．最近の地震活動

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 a）では、東北地方太平洋沖地震の発生以降、地震活動が活発化し、M7.0 を超える地震が今回の地震を含め 4 回発生した。このうち最近では、2012 年 12 月 7 日に M7.3 の地震（最大震度 5 弱）が発生し、石巻市鮎川で 98cm など東北地方の太平洋沿岸で津波を観測した。地震活動は全体的には次第に低下しているが、本震発生以前に比べて依然として活発な状態が続いている。



今回の地震

今回の地震

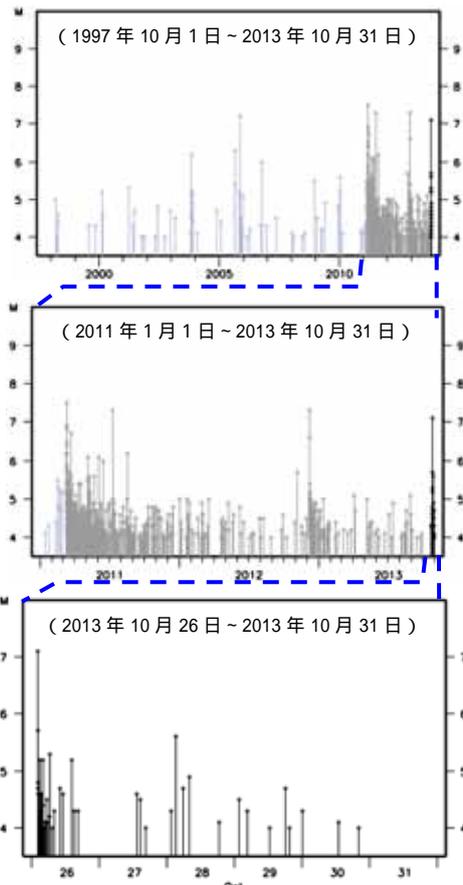


図 2 - 2 領域 a 内の M - T 図

(左) 図 2 - 1 震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2013 年 10 月 31 日、深さ 0 ～ 100km、M 4.0、発震機構は CMT 解)
 東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を +、東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い、2013 年 10 月の地震を濃い で表示、

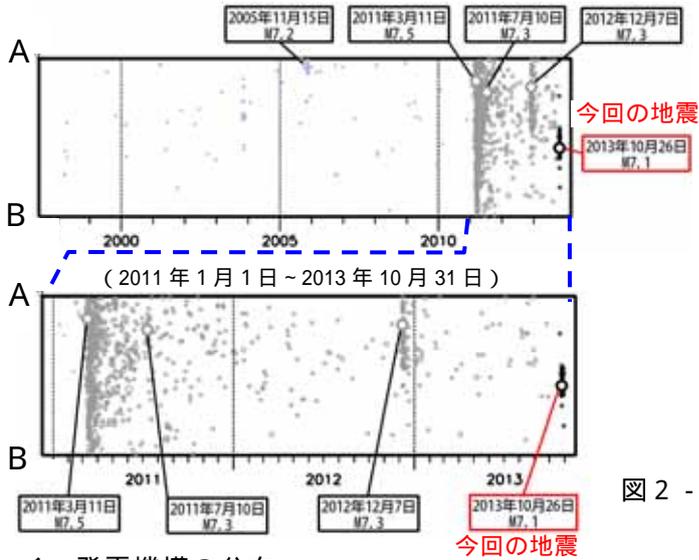


図 2 - 3 領域 a 内の時空間分布図 (A - B 投影) (1997 年 10 月 1 日 ~ 2013 年 10 月 31 日)

イ. 発震機構の分布

発震機構の分布を見ると、東北地方太平洋沖地震の発生以前は、日本海溝より西側でプレートの沈み込みに伴う逆断層型の地震が卓越していた。

東北地方太平洋沖地震の発生以降は、日本海溝付近の太平洋プレート内部で 2012 年 12 月 7 日の M7.3 の地震 (最大震度 5 弱) など正断層型の地震が増えており、今回の地震も同様な正断層型である。また、2011 年 7 月 10 日の M7.3 の地震 (最大震度 4) など、横ずれ断層型の地震も発生している。

(1994 年 1 月 1 日 ~ 東北地方太平洋沖地震発生前)

(東北地方太平洋沖地震 ~ 2013 年 10 月 31 日)

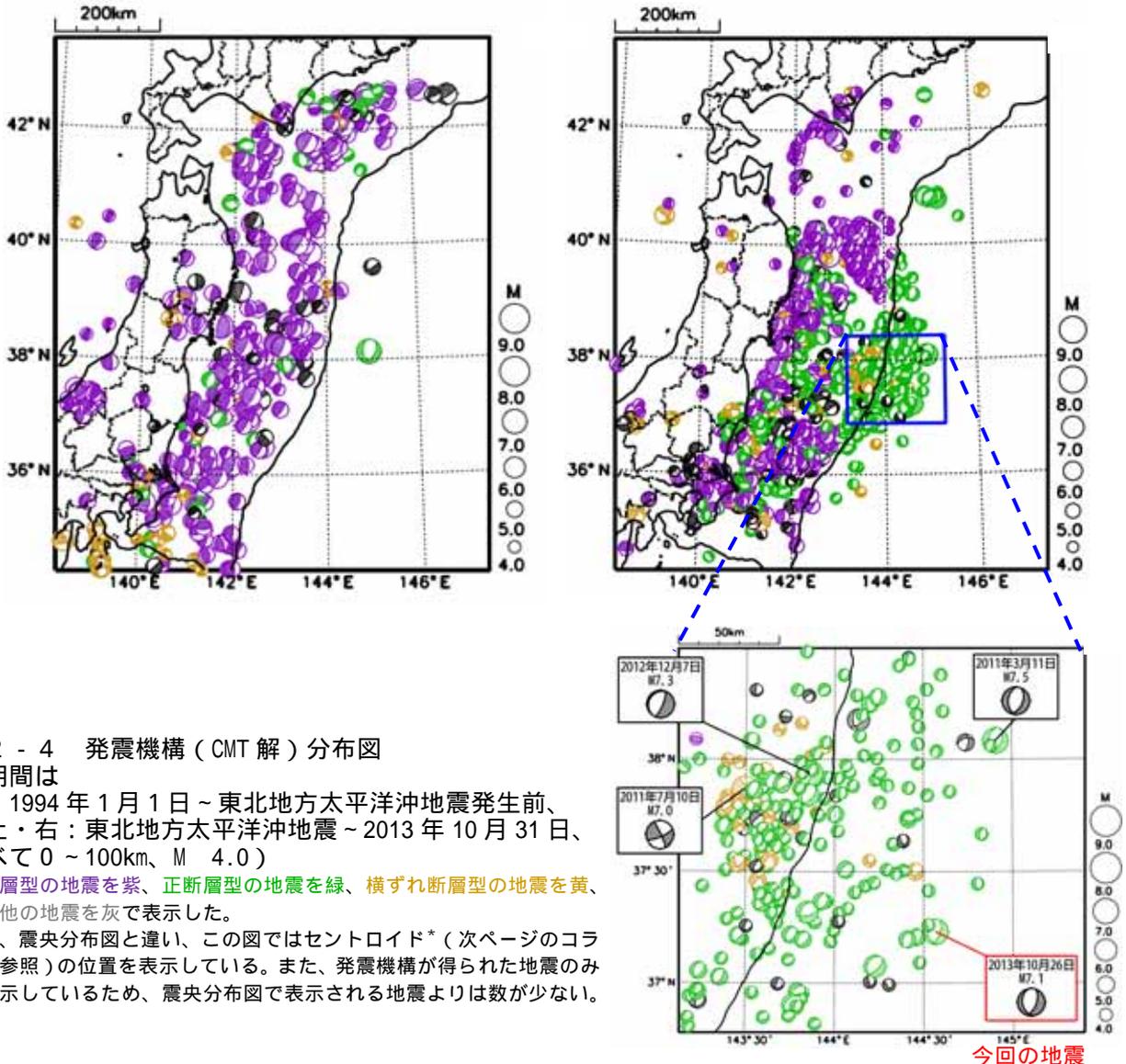


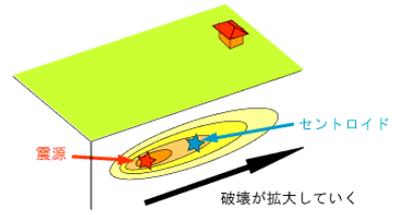
図 2 - 4 発震機構 (CMT 解) 分布図 (期間は 上: 1994 年 1 月 1 日 ~ 東北地方太平洋沖地震発生前、 右上・右: 東北地方太平洋沖地震 ~ 2013 年 10 月 31 日、 すべて 0 ~ 100km、M 4.0)

逆断層型の地震を紫、正断層型の地震を緑、横ずれ断層型の地震を黄、その他の地震を灰で表示した。

なお、震央分布図と違い、この図ではセントロイド* (次ページのコラム欄参照) の位置を表示している。また、発震機構が得られた地震のみを表示しているため、震央分布図で表示される地震よりは数が少ない。

***セントロイド**

「セントロイド」とは、地震を起こした断層面の中で、地震動を最も放出した部分であり、断層が最も大きく動いた部分と言える。これに対し、「震源」は、断層運動が始まった地点を意味し、一般に、震源とセントロイドの位置は一致しない。



ウ．過去の地震活動

1885 年以降の活動を見ると、東北地方太平洋沖地震の発生以前、十勝沖から福島県沖までの日本海溝付近（領域 b）では、M7.0 以上の地震が時々発生している。

1896 年 6 月 15 日に海溝軸の西側で M8.2 の地震（最大震度 3～2 相当**、明治三陸地震）が発生した。この地震により津波が発生し、北海道から宮城県までの沿岸で死者 21,959 人の大きな被害が生じた。津波は岩手県綾里村で 38.2m（平均海水面からの高さ）にまで達した。

また、1933 年 3 月 3 日に海溝軸の東側で M8.1 の地震（最大震度 5、昭和三陸地震）が発生した。この地震により津波が発生し、北海道から宮城県までの沿岸で死者・行方不明者 3,064 人の大きな被害が生じた。津波は岩手県綾里湾で 28.7m（平均海水面からの高さ）にまで達した（何れの地震も津波の高さ及び被害は「最新版 日本被害地震総覧」による）。

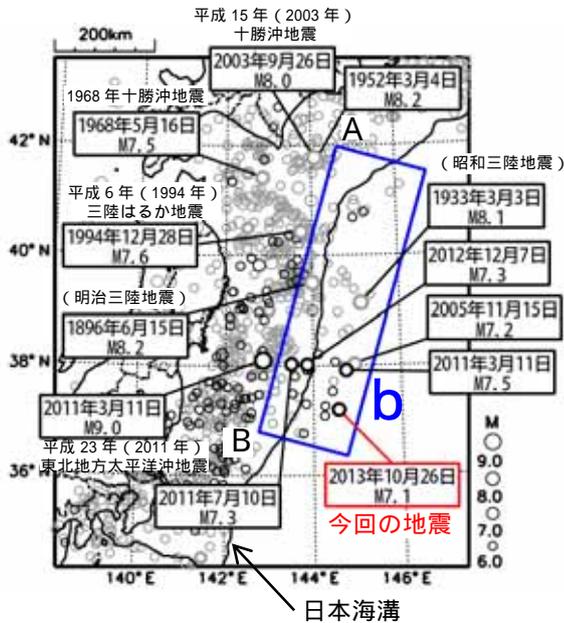


図 2 - 5 震央分布図
 (1885 年 1 月 1 日～2013 年 10 月 31 日、
 深さ 0～100km、M 6.0)
 東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を濃く表示
 (震源要素は、1885 年～1922 年は宇津
 (1982、1985) 茅野・宇津(2001)による。)

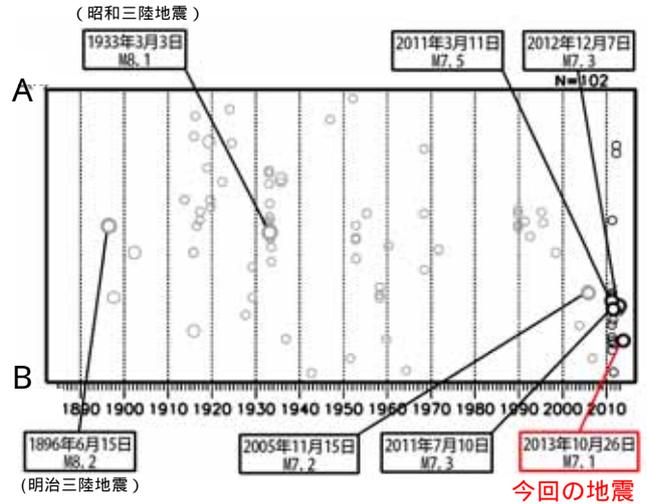


図 2 - 6 領域 b 内の時空間分布図 (A - B 投影)

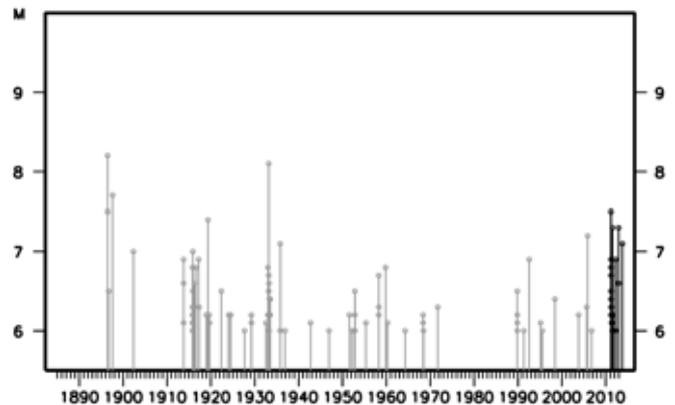


図 2 - 7 領域 b 内の M - T 図

宇津徳治、日本付近の M6.0 以上の地震及び被害地震の表：1885 年～1980 年、東京大学地震研究所彙報,56,401-463,1982
 宇津徳治、日本付近の M6.0 以上の地震及び被害地震の表：1885 年～1980 年（訂正と追加）、東京大学地震研究所彙報,60,439-642,1985
 茅野一郎・宇津徳治、日本の主な地震の表、「地震の辞典」第 2 版,朝倉書店,2001,657pp

** 最大震度については、地震報告（中央気象台）による。なおこの期間の震度は、微・弱・強・烈の階級で記載してあるので、これに対応する震度を、現在の震度階級に相当する震度で表現した。

(3) 震度分布

今回の地震により、宮城県（涌谷町、岩沼市、石巻市、松島町）、福島県（郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、玉川村、本宮市）、茨城県（水戸市、笠間市）、栃木県（大田原市、真岡市）で震度 4 を観測したほか、北海道から九州地方の一部及び小笠原諸島で震度 3～1 を観測した。

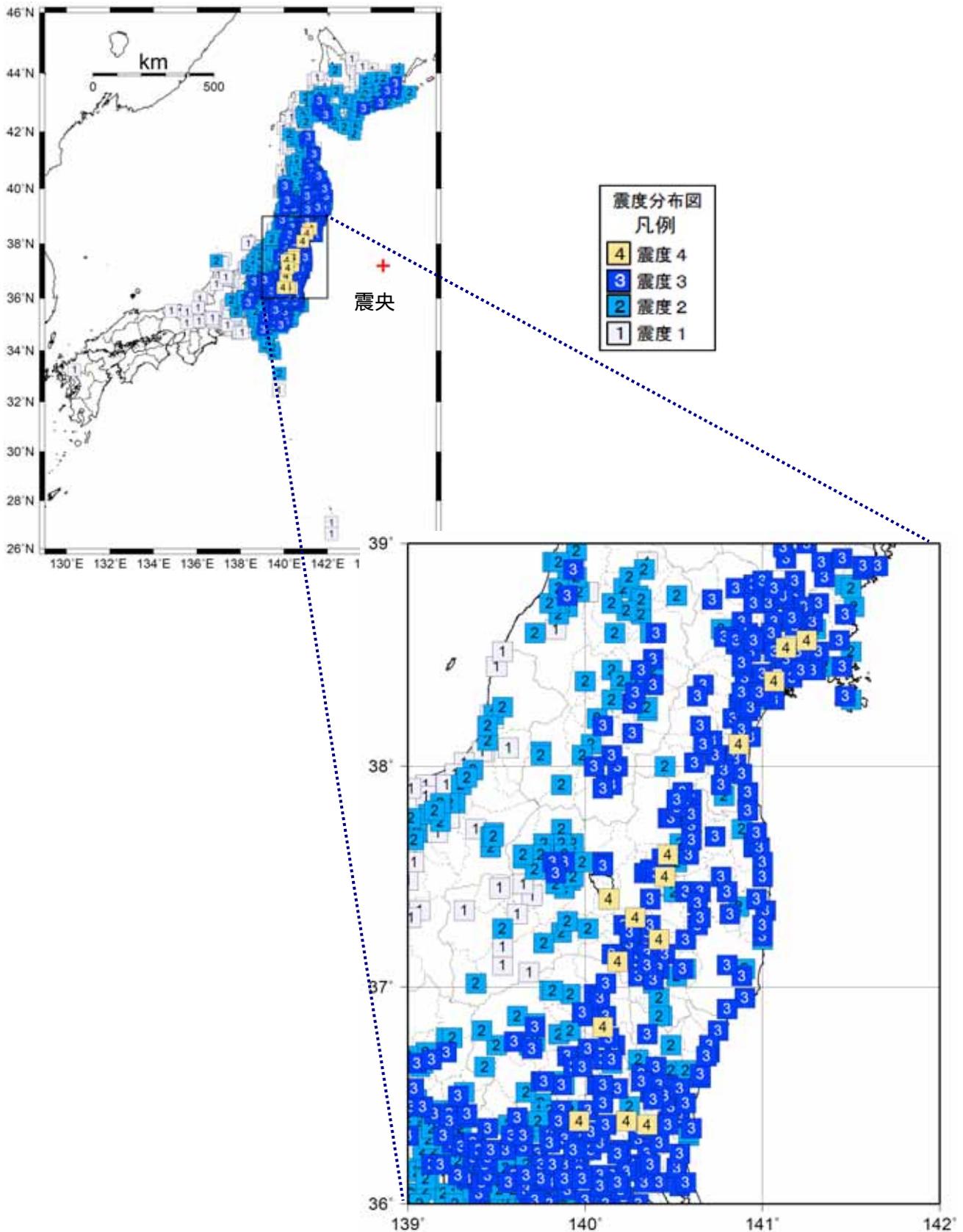


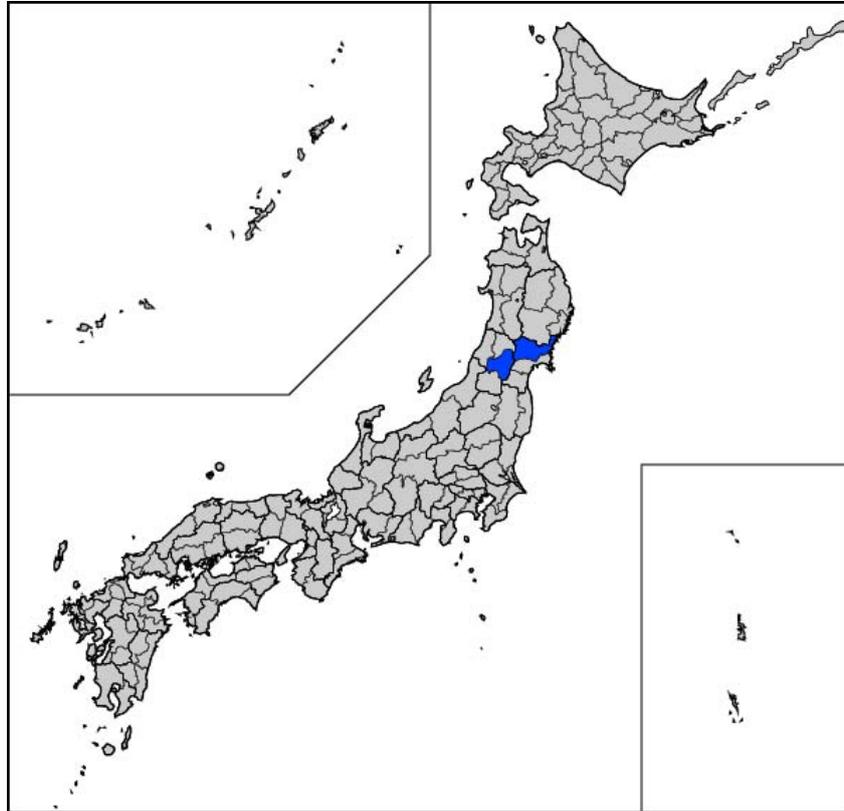
図 3 - 1 10 月 26 日 02 時 10 分 福島県沖の地震 (M7.1、深さ 56km、最大震度 4) の震度分布図

（４）長周期地震動階級

今回の地震により、宮城県北部と山形県村山で長周期地震動階級 1 を観測した。

長周期地震動階級 1 以上を観測した地域

長周期地震動階級 1：宮城県北部、山形県村山



長周期地震動階級の凡例：■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

図 4 - 1 長周期地震動階級 1 以上を観測した地域

表 4 - 1 長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	被害
長周期地震動階級 1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。書く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級 2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の木が落ちることがある。	—
長周期地震動階級 3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安なものも倒れることがある。	同仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級 4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	同仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

長周期地震動階級に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 4 月号「特集 3．長周期地震動に関する観測情報（試行）について」を参照。

（5）津波

今回の地震により津波が発生し、宮城県の石巻市鮎川で 36cm、岩手県の久慈港で 30cm、福島県の相馬で 27cm など、岩手県から福島県にかけての沿岸で津波を観測した。

気象庁は、この地震により 10 月 26 日 02 時 14 分に福島県に、同日 02 時 50 分に岩手県、宮城県、茨城県、千葉県九十九里・外房に、津波注意報を発表した（同日 04 時 05 分に全て解除）。



図 5-1 10 月 26 日の福島県沖の地震による津波に対して発表した津波注意報（×印は震央を示す）

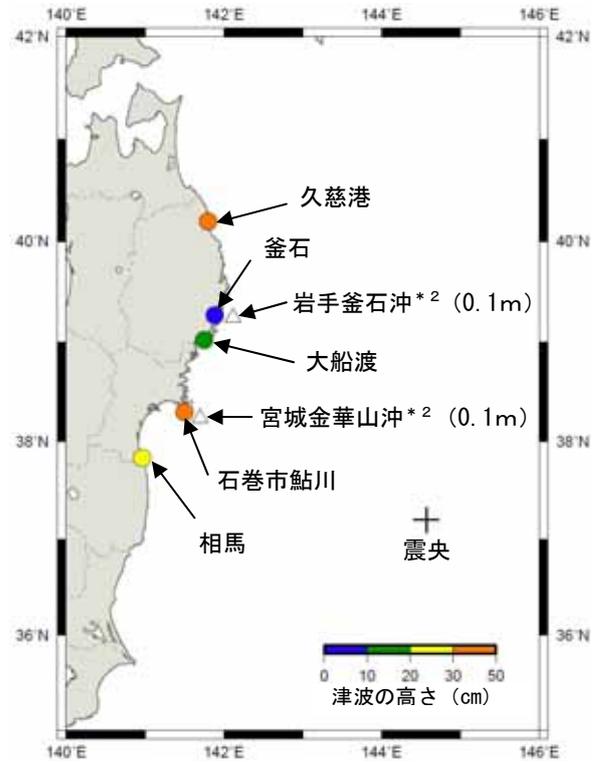


図 5-3 各津波観測施設で観測した津波の最大の高さ（津波を観測した地点のみ表示）

※本資料では、津波情報で発表する観測点名称を用いている。

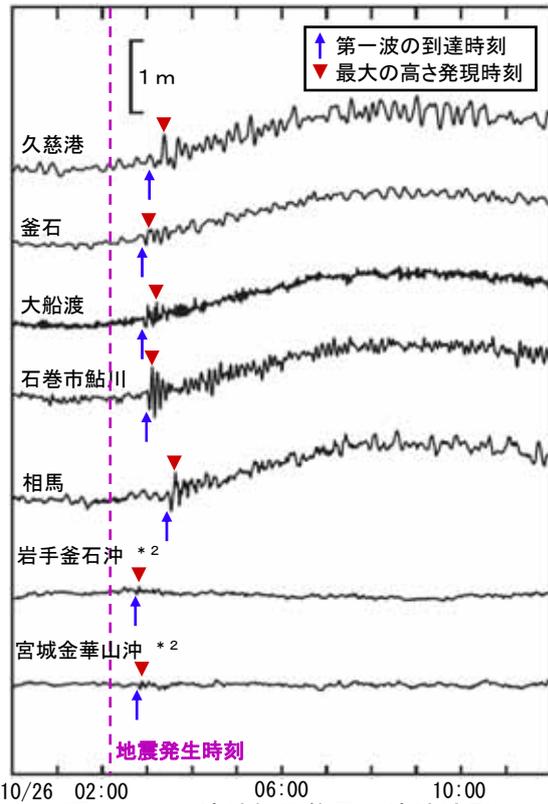
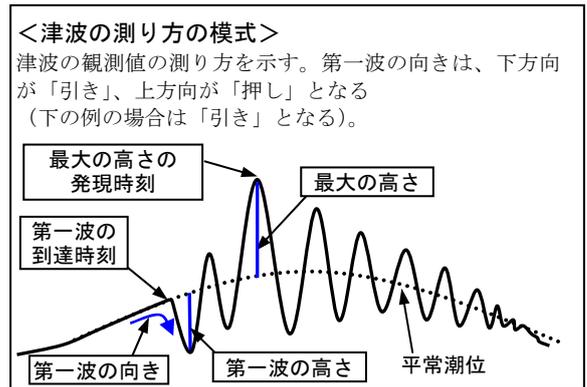


図 5-2 津波観測施設の津波波形



<津波の測り方のモード>

津波の観測値の測り方を示す。第一波の向きは、下方向が「引き」、上方向が「押し」となる（下の例の場合は「引き」となる）。

表 5-1 津波観測施設の津波観測値（10 月 26 日）

津波観測点名	所属	第一波		最大波	
		到達時刻	高さ * 1 (cm)	発現時刻	高さ (cm)
久慈港	国土交通省港湾局	03:07	-12	03:23	30
釜石	海上保安庁	02:56	-12	03:02	9
大船渡	気象庁	02:56	-11	03:13	16
石巻市鮎川	気象庁	03:01	-25	03:07	36
相馬	国土地理院	03:29	-28	03:38	27
岩手釜石沖 *2	国土交通省港湾局	02:45	-微弱	02:49	0.1m
宮城金華山沖 *2	国土交通省港湾局	02:48	-0.1m	02:52	0.1m

※ 値は後日変更される場合がある。

* 1 高さの+は押し、-は引き。

* 2 GPS 波浪計の観測点である（観測単位は 0.1m）。

GPS 波浪計の波形は潮汐成分を取り除いて表示している。

(6) W-phase を用いたメカニズム解析

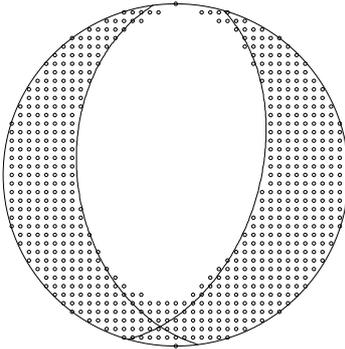


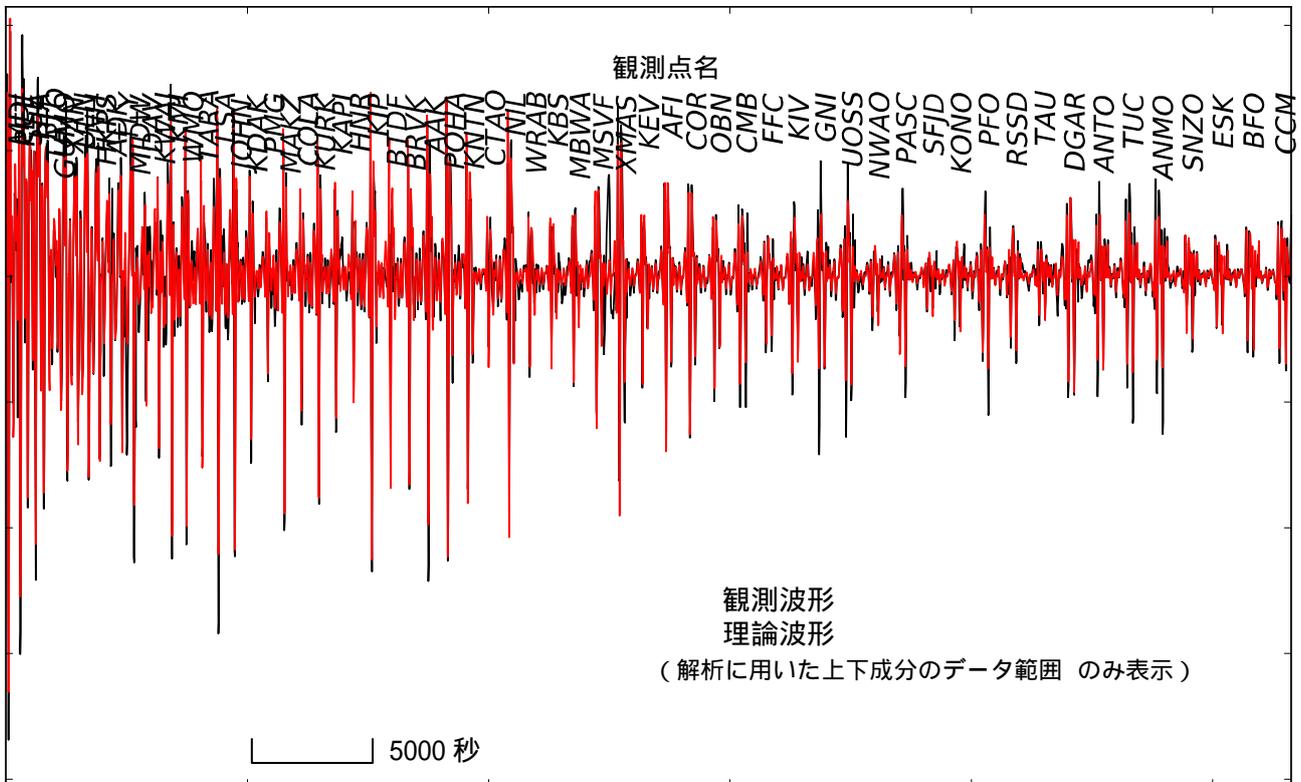
図 6 - 1 W-phase による解

2013 年 10 月 26 日 2 時 10 分（日本時間）に福島県沖で発生した地震について W-phase を用いたメカニズム解析を行った。メカニズム、 M_w とも、Global CMT などの他機関の解析結果とほぼ同様であり、 M_w は 7.1 であった。なお、W-phase の解析で求めた震源は $N37.2^\circ$ 、 $E144.7^\circ$ 、深さ 26km となった。

W-phase の解析では、震央距離 $10^\circ \sim 90^\circ$ までの 65 観測点の上下成分、5 観測点の南北成分、2 観測点の東西成分を用い、100~500 秒のフィルターを使用した。

注) W-phase とは P 波から S 波付近までの長周期の実体波を指す。

M_w	M_0	断層面解 1(走向 / 傾斜 / すべり角)	断層面解 2(走向 / 傾斜 / すべり角)
7.1	$5.45 \times 10^{19} \text{Nm}$	$173^\circ / 43^\circ / -108^\circ$	$16^\circ / 50^\circ / -74^\circ$



解析に用いたデータの範囲は 15 秒 × 震央距離(度)としており、各々の観測点の解析区間のみを繋げた波形を表示している。

図 6 - 2 理論波形と観測波形の比較

(W-phase に関する参考文献)

Kanamori, H and L. Rivera, 2008, Geophys. J. Int., **175**, 222-238.

解析データには IRIS-DMC より取得した広帯域地震波形記録を使用した。
また、解析には金森博士に頂いたプログラムを使用した。記して感謝する。

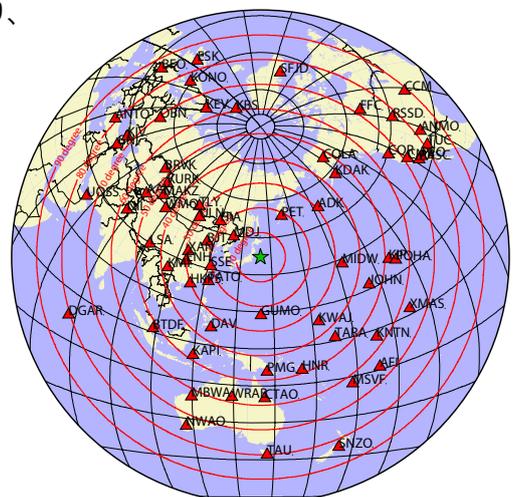


図 6 - 3 解析に使用した観測点配置

(7) 震源過程解析

2013年10月26日02時10分(日本時間)に福島県沖で発生した地震について、米国地震学連合(IRIS)のデータ管理センター(DMC)より広帯域地震波形記録を取得し、遠地実体波を用いた震源過程解析(注1)を行った。

初期破壊開始点は、気象庁による震央の位置(37°11.7'N、144°34.1'E)とした。深さは気象庁による震源(56km)よりも浅い20kmとした。断層面は、気象庁CMT解の2枚の節面のうち、観測波形を比較よく説明できる西傾斜の節面(走向169°、傾斜35°)を仮定して解析した。最大破壊伝播速度は3.4km/sとした。理論波形の計算にはCRUST2.0(Bassin et al., 2000)およびIASP91(Kennett and Engdahl, 1991)の地下構造モデルを用いた。

主な結果は以下のとおり。

- ・断層の大きさは長さ約50km、幅約30kmであった。
- ・主なすべりは初期破壊開始点付近にあり、最大すべり量は1.7mであった(周辺の構造から剛性率を65GPaとして計算)。
- ・主な破壊継続時間は約15秒であった。
- ・モーメントマグニチュード(Mw)は7.2であった。

結果の見方は、http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/sourceprocess/about_srcproc.htmlを参照。

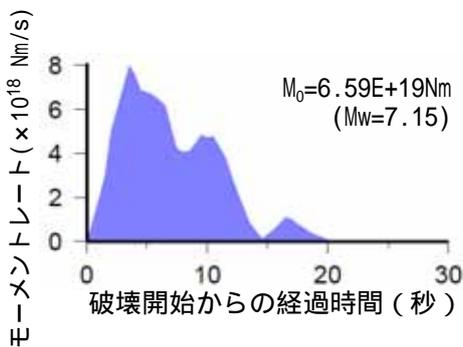


図7-1 震源時間関数

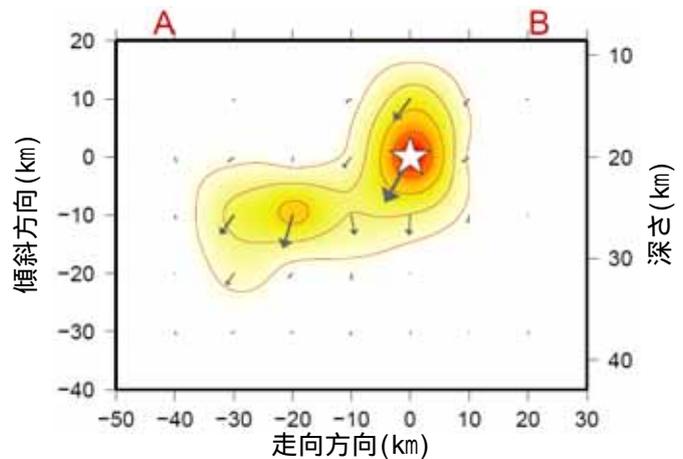


図7-2 断層面上でのすべり量分布
星印は初期破壊開始点、矢印は下盤側に対する上盤側の動きを表す。

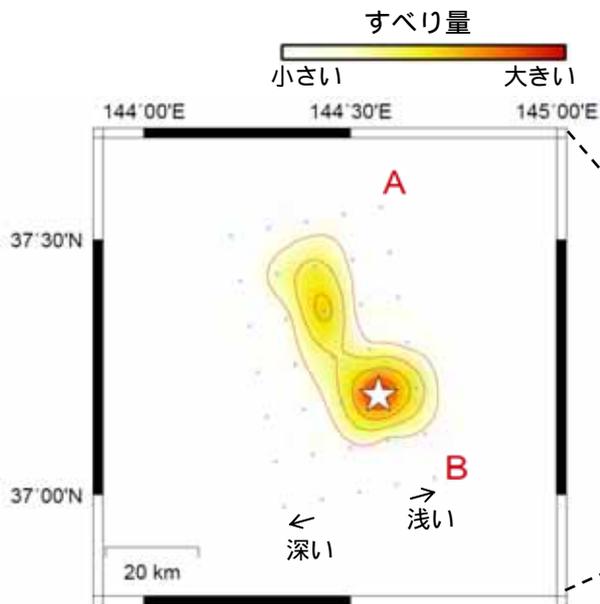


図7-3 地図上に投影したすべり量分布
星印は初期破壊開始点を示す。青線は日本海溝を示す。

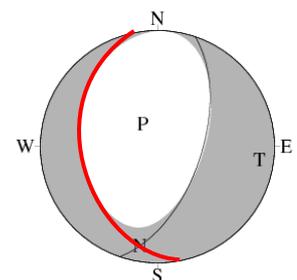


図7-4 解析に用いたメカニズム解(気象庁CMT解)
断層面の設定に用いた節面(走向169°、傾斜35°、すべり角-115°)を赤線で示す。

(注1) 解析に使用したプログラム

M. Kikuchi and H. Kanamori, Note on Teleseismic Body-Wave Inversion Program,
<http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/ETAL/KIKUCHI/>

参考文献

- Bassin, C., Laske, G. and Masters, G., 2000, The Current Limits of Resolution for Surface Wave Tomography in North America, EOS Trans AGU, 81, F897.
Kennett, B. L. N. and E. R. Engdahl, 1991, Traveltimes for global earthquake location and phase identification, Geophys. J. Int., 105, 429-465.

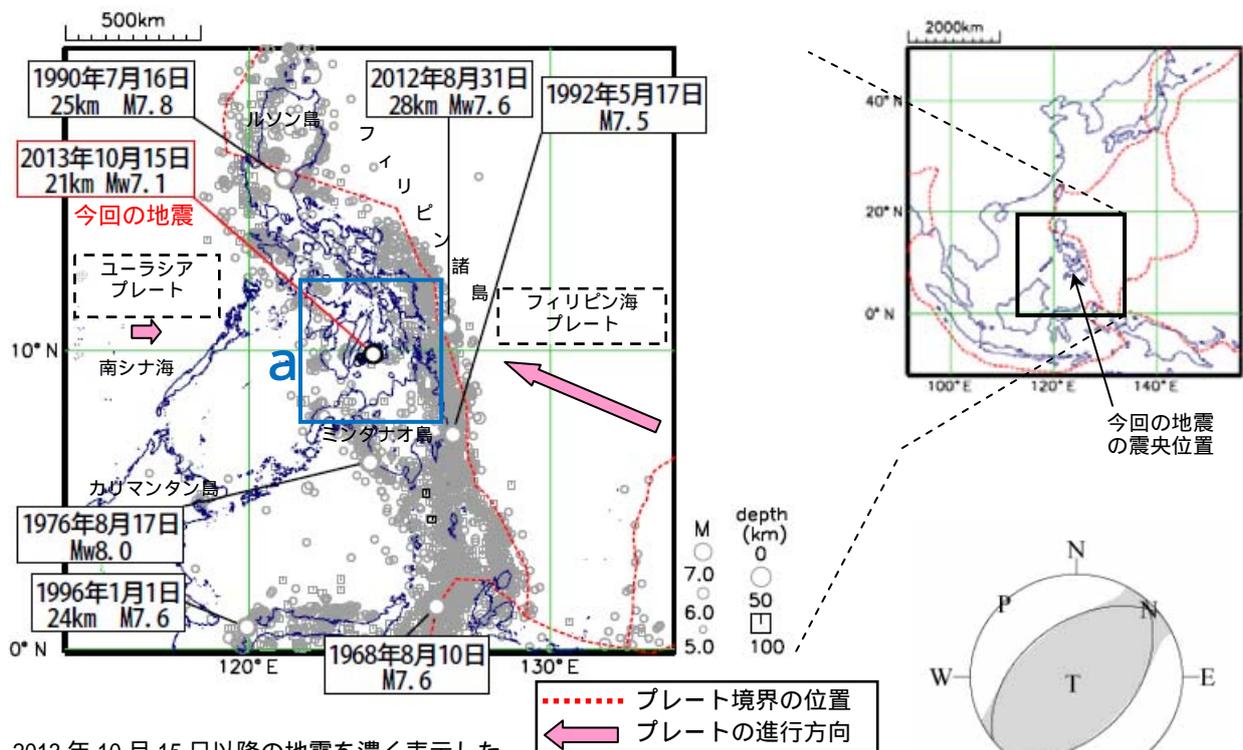
特集 2 . 2013 年 10 月 15 日のフィリピン諸島、ミンダナオの地震

(1) 概要

2013 年 10 月 15 日 09 時 12 分（日本時間、以下同じ）に、フィリピン諸島、ミンダナオ（ボホル島）の深さ 21km で Mw7.1 の地震が発生した。この地震はユーラシアプレートの地殻内で発生し、その発震機構（気象庁による CMT 解）は北西 - 南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。フィリピン諸島付近には、フィリピン海プレートとユーラシアプレートの境界があり、フィリピン海プレートがユーラシアプレートの下に概ね西北西向きに沈み込んでいる。

気象庁は、この地震について同日 09 時 37 分に遠地地震に関する情報（日本国内向け、「震源の近傍で津波発生可能性があります。この地震による日本への津波の影響はありません」）を発表した。

この地震により、フィリピン国内で死者 222 人、行方不明者 8 人、負傷者 976 人、家屋損壊 73,002 棟（全壊 14,512 棟、一部損壊 58,490 棟）の被害を生じた（11 月 3 日現在、フィリピン国家災害調整委員会（NDRRMC: National Disaster Risk Reduction and Management Council）による）。



2013 年 10 月 15 日以降の地震を濃く表示した。
今回の地震及び M7.5 以上の地震に吹き出しを付けた。
領域 a は図 2 - 1 の範囲を示す。

図 1 - 1 震央分布図

(1963 年 1 月 1 日 ~ 2013 年 10 月 31 日、深さ 0 ~ 100km、M 5.0)

図 1 - 2 今回の地震の発震機構

(気象庁による CMT 解)

(2) 地震活動

ア．今回の地震の発生場所の詳細と余震の発生状況

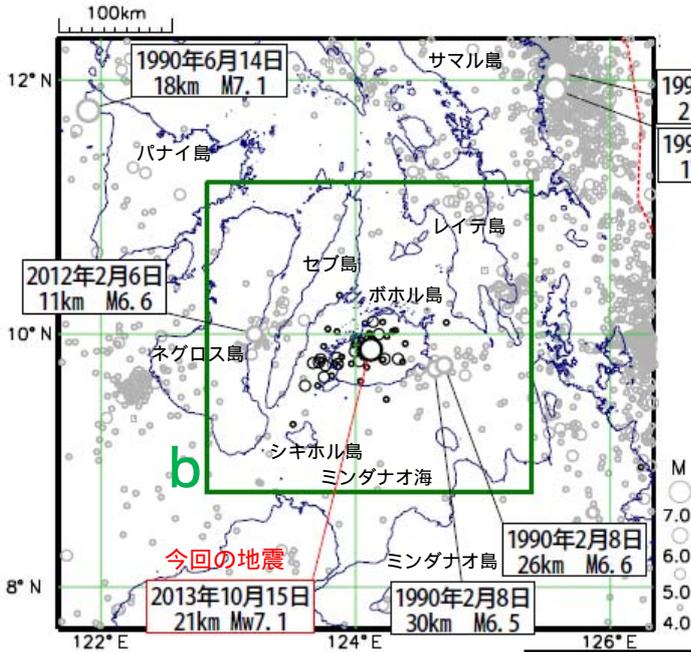
今回の地震の震央は、フィリピン諸島ミンダナオ島の北約 100km に位置するボホル島にある。この地震による死者はこの島で 209 人と最も多かったほか、周辺のセブ島で 12 人、シキホル島で 1 人であった（11 月 3 日現在、NDRRMC による）。

本資料中、今回の地震及び 2012 年 8 月 31 日の地震の Mw は気象庁、1976 年 8 月 17 日の地震の Mw は国際地震センター（ISC）による。その他の震源要素は米国地質調査所（USGS）による（2013 年 11 月 7 日現在。ただし、2013 年 9 月 25 日以降に未処理のデータがある）。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) * より引用。

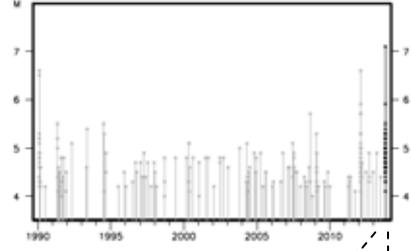
* 参考文献

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

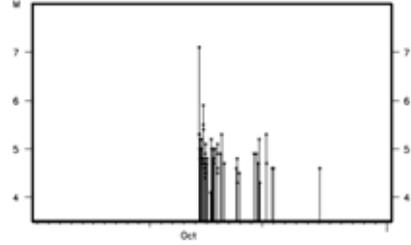
今回の地震の後、10月31日までに発生したM4.0以上の余震は、概ね今回の地震の震央を中心に東北東-西南西方向に長さ約130km、幅約70kmの範囲に分布しており、今回の地震の発震機構から推定される断層面の走向（北東-南西方向）と概ね調和的である。



(1990年1月1日～2013年10月31日)



(2013年10月1日～31日)



2013年10月15日以降の地震を濃く表示した。プレート境界の位置
M7.0以上及び領域b内のM6.0以上の地震に吹き出しを付けた。

図2-1 領域a内の震央分布図
(1990年1月1日～2013年10月31日、深さ0～50km、M 4.0)

図2-2 領域b内のM-T図

イ．過去に周辺で発生した主な地震

1910年以降の活動を見ると、フィリピン諸島及びその周辺（図2-3の範囲内）では、Mw7.0以上の地震がたびたび発生しており、また、Mw8.0以上の地震は5回発生している。このうち、1976年8月17日に今回の地震の震央の南約400kmの深さ20kmで発生したMw8.0の地震では、死者8,000人の被害を生じた（被害は宇津および国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による）。

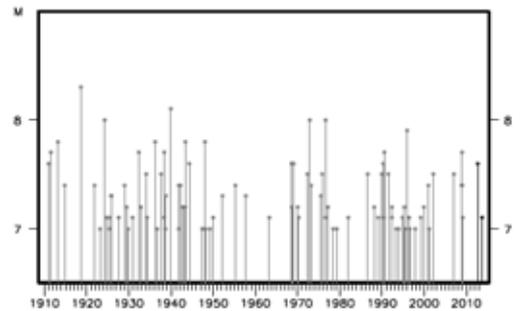
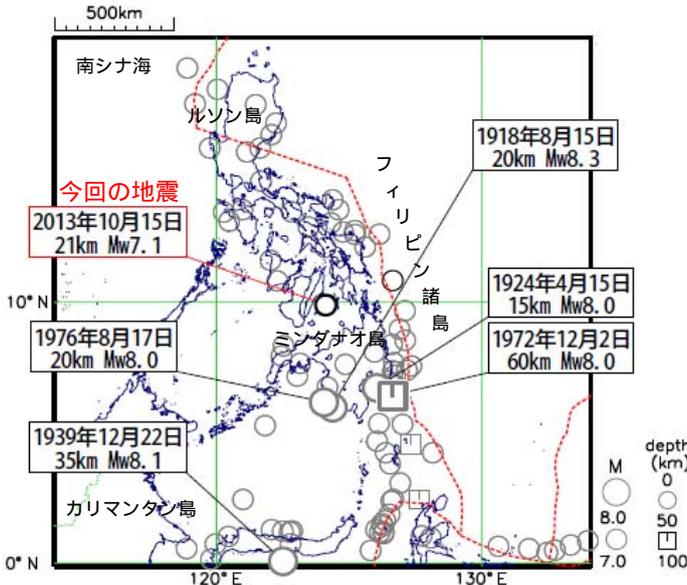


図2-4 左図範囲内のM-T図

図2-3 震央分布図
(1910年1月1日～2013年10月31日、深さ0～100km、M 7.0)

depth (km)
0
50
100
プレート境界の位置
2010年以降の地震を濃く表示した。
今回の地震及びMw8.0以上の地震に吹き出しを付けた。

本資料中、今回の地震のMwは気象庁による。また、1900年～2009年の震源要素はISC、2010年以降の震源要素はUSGSによる（2013年11月7日現在。ただし、2013年9月25日以降に未処理のデータがある）。プレート境界の位置はBird(2003)*より引用。

(3) W-phase を用いたメカニズム解析

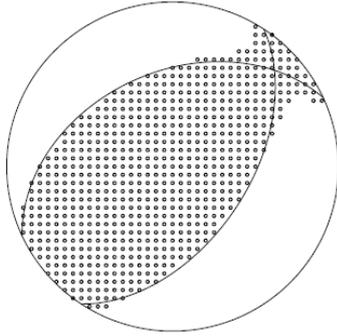


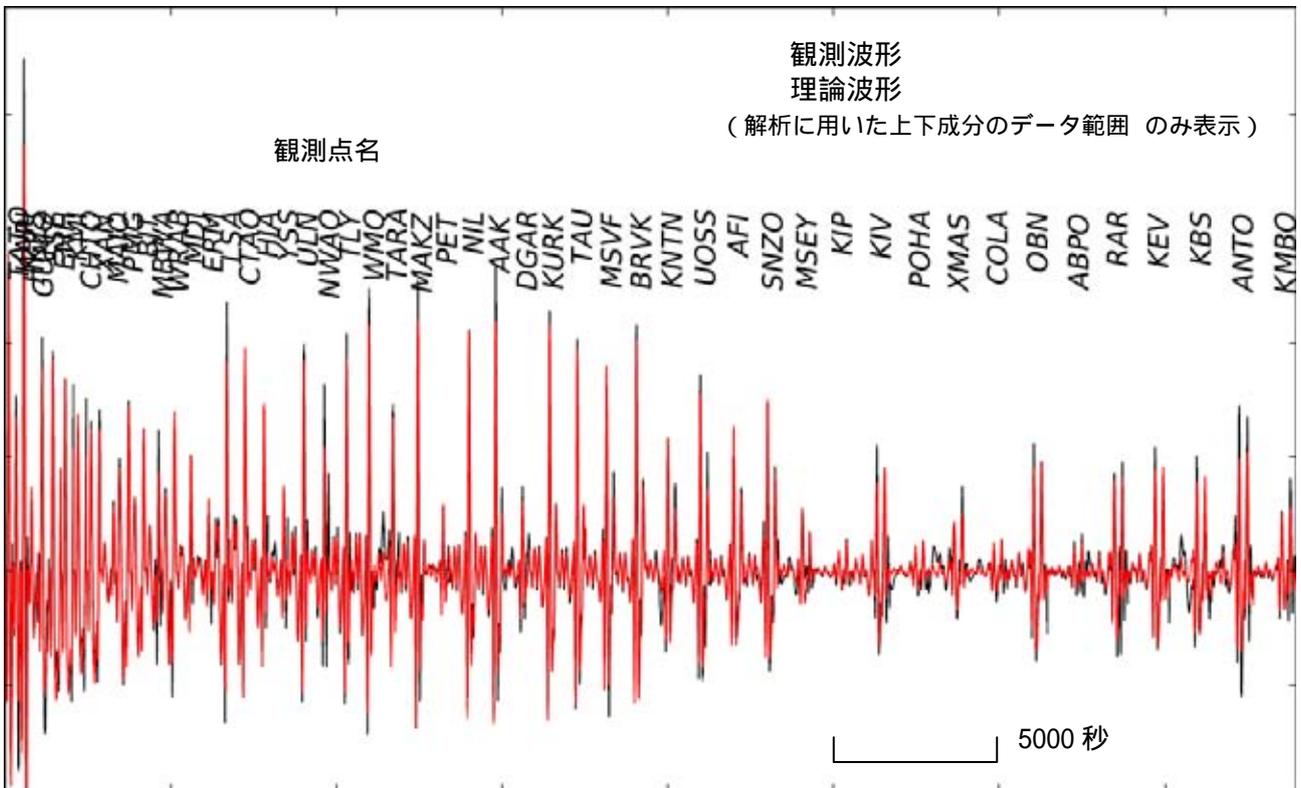
図 3 - 1 W-phase による解

2013 年 10 月 15 日 09 時 12 分（日本時間）にフィリピン諸島、ミンダナオで発生した地震について W-phase を用いたメカニズム解析を行った。メカニズム、 M_w とも、Global CMT などの他機関の解析結果とほぼ同様であり、 M_w は 7.1 であった。なお、W-phase の解析で求めた震源は $N9.8^\circ$ 、 $E123.9^\circ$ 、深さ 18km となった。

W-phase の解析では、震央距離 $10^\circ \sim 90^\circ$ までの 51 観測点の上下成分、1 観測点の南北成分、2 観測点の東西成分を用い、100 ~ 500 秒のフィルターを使用した。

注) W-phase とは P 波から S 波付近までの長周期の実体波を指す。

M_w	M_0	断層面解 1 (走向 / 傾斜 / すべり角)	断層面解 2 (走向 / 傾斜 / すべり角)
7.1	$5.86 \times 10^{19} \text{Nm}$	$245^\circ / 42^\circ / 115^\circ$	$33^\circ / 52^\circ / 69^\circ$



解析に用いたデータの範囲は 15 秒 × 震央距離(度)としており、各々の観測点の解析区間のみを繋げた波形を表示している。

図 3 - 2 理論波形と観測波形の比較

(W-phase に関する参考文献)

Kanamori, H and L. Rivera, 2008, Geophys. J. Int., 175, 222-238.

解析データには IRIS-DMC より取得した広帯域地震波形記録を使用した。
また、解析には金森博士に頂いたプログラムを使用した。記して感謝する。

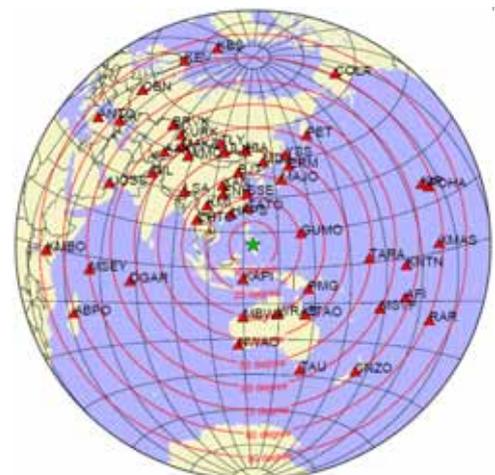


図 3 - 3 解析に使用した観測点配置

（４）震源過程解析

2013 年 10 月 15 日 09 時 12 分（日本時間）にフィリピン諸島、ミンダナオで発生した地震について、米国地震学連合（IRIS）のデータ管理センター（DMC）より広帯域地震波形記録を取得し、遠地実体波を用いた震源過程解析（注 1）を行った。

初期破壊開始点は、米国地質調査所（USGS）による震源の位置（9° 51.9 N、124° 0.7 E、深さ 20km）とした。断層面は、気象庁 CMT 解の 2 枚の節面のうち、余震分布に整合的な南東傾斜の節面（走向 40°、傾斜 44°）を仮定して解析した。最大破壊伝播速度は 2.5km/s とした。理論波形の計算には CRUST2.0 (Bassin et al., 2000) および IASP91 (Kennett and Engdahl, 1991) の地下構造モデルを用いた。

主な結果は以下のとおり。

- ・断層の大きさは長さ約 80km、幅約 20km～30km であった。
- ・主なすべりは初期破壊開始点の西方の浅部にあり、最大すべり量は 1.2m であった（周辺の構造から剛性率を 30GPa として計算）。
- ・主な破壊継続時間は約 30 秒であった。
- ・モーメントマグニチュード（ M_w ）は 7.1 であった。

結果の見方は、http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/sourceprocess/about_srcproc.html を参照。

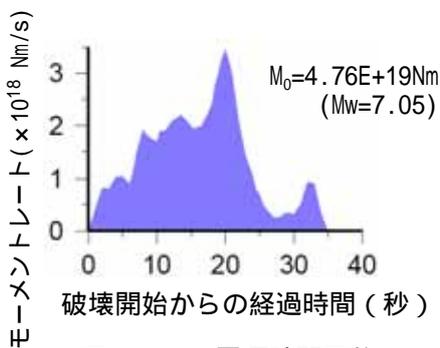


図 4 - 1 震源時間関数

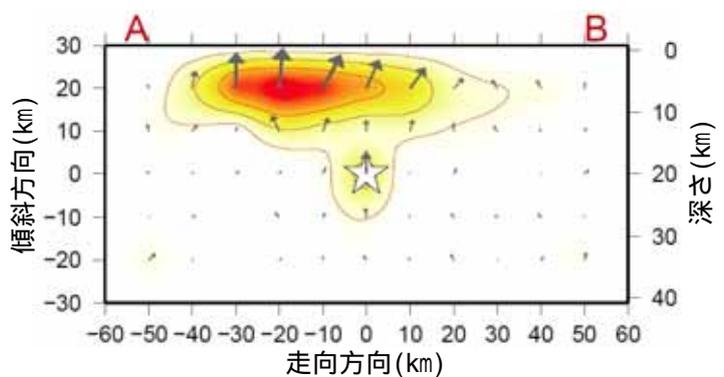


図 4 - 2 断層面上でのすべり量分布

星印は初期破壊開始点、矢印は下盤側に対する上盤側の動きを表す。

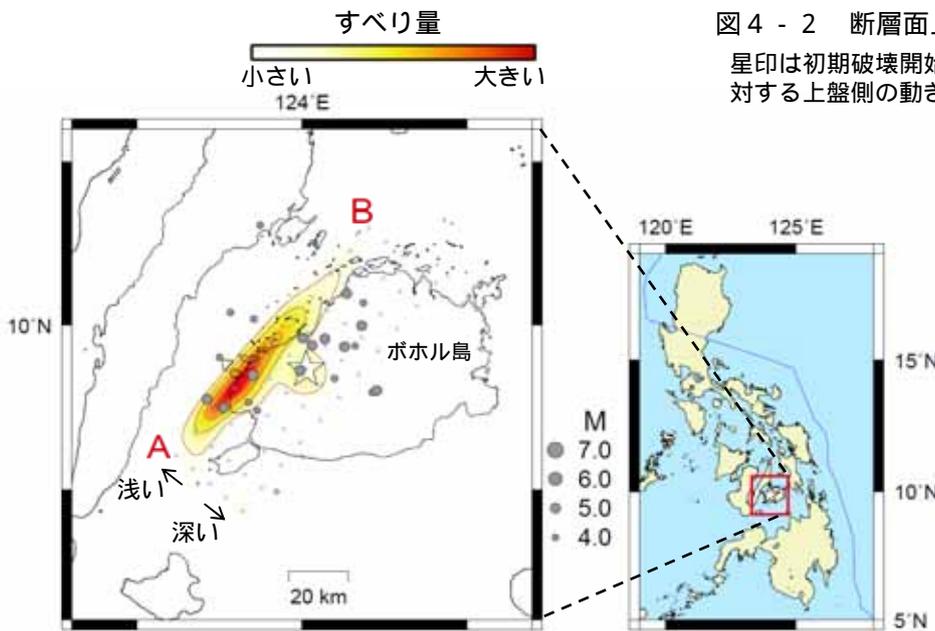


図 4 - 3 地図上に投影したすべり量分布

星印は初期破壊開始点を示す。灰丸は本震発生後 1 日以内に発生した $M4.0$ 以上の余震の震央（USGS による）を示す。青線はプレート境界を示す。

図 4 - 4 解析に用いたメカニズム解（気象庁 CMT 解）

断層面の設定に用いた節面（走向 40°、傾斜 44°、すべり角 82°）を赤線で示す。

（注 1）解析に使用したプログラム

M. Kikuchi and H. Kanamori, Note on Teleseismic Body-Wave Inversion Program, <http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/ETAL/KIKUCHI/>

参考文献

- Bassin, C., Laske, G. and Masters, G., 2000, The Current Limits of Resolution for Surface Wave Tomography in North America, EOS Trans AGU, 81, F897.
 Kennett, B. L. N. and E. R. Engdahl, 1991, Traveltimes for global earthquake location and phase identification, Geophys. J. Int., 105, 429-465.

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
11	2 19 35	千葉県北西部 埼玉県 千葉県 東京都 茨城県 神奈川県 山梨県 静岡県	35° 38.9' N	140° 06.4' E	69km	M: 3.8
		2 草加市高砂*=1.5 1 狭山市入間川*=1.0 新座市野火止*=0.9 八潮市中央*=0.8 宮代町笠原*=0.8 春日部市金崎*=0.8 さいたま浦和高砂=0.7 川口市中青木分室*=0.7 三郷市幸房*=0.7 吉川市吉川*=0.7 さいたま北区宮原*=0.6 朝霞市本町*=0.6 久喜市下早見=0.6 川越市旭町=0.5 杉戸町清地*=0.5 熊谷市江南*=0.5 さいたま大宮区天沼町*=0.5 久喜市青葉*=0.5 千葉県 2 千葉中央区都町*=1.7 千葉花見川区花島町*=1.5 1 千葉緑区おゆみ野*=1.4 千葉中央区中央港=1.3 柏市旭町=1.2 木更津市役所*=1.0 富津市下飯野*=1.0 千葉若葉区小倉台*=1.0 市原市姉崎*=0.9 君津市久留里市場*=0.8 浦安市猫実*=0.7 成田市花崎町=0.6 東金市日吉台*=0.6 長柄町大津倉=0.5 東京都 2 小平市小川町*=1.6 東京渋谷区本町*=1.5 1 東京北区西ヶ原*=1.4 東京練馬区豊玉北*=1.4 東京江戸川区中央=1.4 調布市西つじヶ丘*=1.3 東京江東区塩浜*=1.3 東京新宿区百人町*=1.2 東京江戸川区船堀*=1.2 東京世田谷区三軒茶屋*=1.1 東京江戸川区鹿骨*=1.1 八王子市堀之内*=1.1 東京渋谷区宇田川町*=1.1 東村山市本町*=1.1 東京文京区スポーツセンタ*=1.1 東京荒川区東尾久*=1.1 東京千代田区大手町=1.1 東京足立区伊興*=1.1 東京品川区北品川*=1.1 東京北区赤羽南*=1.0 国分寺市戸倉=1.0 西東京市中町*=1.0 稲城市東長沼*=1.0 東京世田谷区世田谷*=1.0 東京千代田区富士見*=1.0 東京中野区中野*=1.0 東京世田谷区成城*=0.9 東京江東区越中島*=0.9 東京中央区勝どき*=0.9 東京杉並区桃井*=0.9 三鷹市野崎*=0.9 東京新宿区上落合*=0.9 東京品川区平塚*=0.9 東京目黒区中央町*=0.9 狛江市和泉本町*=0.9 東大和市中央*=0.9 多摩市関戸*=0.9 東京足立区神明南*=0.8 東京葛飾区立石*=0.8 武蔵野市吉祥寺東町*=0.8 東京大田区本羽田*=0.8 東京文京区大塚*=0.8 調布市小島町*=0.7 東京大田区多摩川*=0.7 町田市忠生*=0.7 町田市森野*=0.7 日野市神明*=0.7 東京葛飾区金町*=0.7 東京港区芝公園*=0.6 東京港区白金*=0.6 町田市中町*=0.6 東京台東区千束*=0.6 東京江東区森下*=0.6 東京中野区中央*=0.6 東京千代田区麹町*=0.6 東京中野区江古田*=0.5 東京国際空港=0.5 東京府中市寿町*=0.5 東京府中市白糸台*=0.5 茨城県 1 坂東市岩井=1.0 取手市寺田*=0.8 つくば市小茎*=0.8 筑西市門井*=0.7 土浦市常名=0.6 神奈川県 1 横浜港北区日吉本町*=1.4 横浜神奈川区神大寺*=1.3 横浜神奈川区広台太田町*=1.3 横浜青葉区市ヶ尾町*=1.2 川崎幸区戸手本町*=1.2 横浜鶴見区末広町*=1.1 川崎川崎区千鳥町*=1.1 横浜鶴見区馬場*=1.0 横浜旭区川井宿町*=1.0 横浜緑区十日市場町*=1.0 川崎川崎区宮前町*=1.0 三浦市城山町*=1.0 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=0.9 横須賀市光の丘=0.9 大和市下鶴間*=0.9 相模原中央区上溝*=0.9 横浜旭区今宿東町*=0.8 横浜中区山手町=0.8 横浜港南区丸山台東部*=0.7 横浜瀬谷区中屋敷*=0.7 川崎中原区小杉陣屋町=0.7 川崎多摩区登戸*=0.7 相模原緑区中野*=0.7 相模原南区磯部*=0.6 山梨県 1 富士河口湖町船津=0.7 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=0.9 富士宮市野中*=0.6				
12	2 19 52	長野県北部 長野県	36° 50.9' N	138° 29.2' E	0km	M: 2.8
		2 木島平村往郷*=1.6 1 飯山市飯山福寿町*=1.4 山ノ内町消防署*=1.4 野沢温泉村豊郷*=0.8 山ノ内町平穏=0.7				
13	2 22 13	長野県北部 長野県 新潟県	36° 50.9' N	138° 29.2' E	1km	M: 3.3
		2 木島平村往郷*=1.8 山ノ内町消防署*=1.7 飯山市飯山福寿町*=1.6 1 山ノ内町平穏=1.4 野沢温泉村豊郷*=1.2 中野市三好町*=1.1 長野高山村高井*=1.0 栄村北信*=1.0 中野市豊津*=0.8 長野市豊野町豊野*=0.7 新潟県 1 上越市浦川原区釜淵*=1.0 上越市安塚区安塚*=1.0 十日町市松代*=0.5				
14	2 22 58	茨城県沖 福島県 茨城県	36° 39.6' N	141° 09.9' E	35km	M: 3.7
		1 いわき市三和町=0.5 1 高萩市安良川*=1.4 高萩市下手綱*=1.4 日立市助川小学校*=1.1 日立市役所*=1.0 日立市十王町友部*=1.0 北茨城市磯原町*=1.0 東海村東海*=0.9				
15	2 23 57	長野県中部 長野県	36° 24.2' N	138° 02.5' E	2km	M: 1.5
		1 筑北村西条*=0.9				
16	3 02 34	茨城県北部 茨城県	36° 47.2' N	140° 34.8' E	6km	M: 3.2
		1 常陸太田市大中町*=1.1 高萩市安良川*=0.7 日立市十王町友部*=0.6 常陸大宮市上小瀬*=0.5				
17	3 09 08	茨城県沖 福島県 茨城県	36° 46.1' N	141° 15.7' E	37km	M: 3.9
		1 いわき市錦町*=1.2 いわき市小名浜=1.1 檜葉町北田*=0.8 いわき市三和町=0.6 1 日立市役所*=1.3 高萩市安良川*=1.3 高萩市下手綱*=1.3 日立市助川小学校*=1.2 日立市十王町友部*=1.1 北茨城市磯原町*=0.6				
18	3 13 13	奄美大島近海 鹿児島県	27° 59.6' N	130° 15.2' E	33km	M: 5.1
		3 喜界町湾*=2.9 喜界町滝川=2.8 2 奄美市名瀬港町=2.4 奄美市笠利町里*=2.4 瀬戸内町請島*=2.1 奄美市住用町西仲間*=2.1 1 宇検村湯湾*=1.4 瀬戸内町加計呂麻島*=1.4 瀬戸内町与路島*=1.4 奄美市名瀬幸町*=1.4 瀬戸内町西古見=1.3 大和村思勝*=1.3 天城町平土野*=1.3 龍郷町浦*=1.1 龍郷町屋入=1.0 瀬戸内町古仁屋*=0.9				
19	3 14 12	宮城県沖 宮城県	38° 13.8' N	141° 41.8' E	51km	M: 4.0
		2 石巻市小湊浜=2.0 石巻市桃生町*=1.8				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
20	3 16 41	岩手県 茨城県南部 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都	36° 08.4' N	140° 07.2' E	62km	M: 3.5
		1 涌谷町新町裏=1.3 女川町女川浜*=1.3 大崎市鹿島台*=1.2 石巻市鮎川浜*=0.9 東松島市矢本*=0.9 大崎市田尻*=0.9 登米市豊里町*=0.8 松島町高城=0.8 栗原市栗駒=0.8 石巻市北上町*=0.7 石巻市泉町=0.7 宮城川崎町前川*=0.7 石巻市大街道南*=0.7 石巻市相野谷*=0.6 岩沼市桜*=0.6 気仙沼市唐桑町*=0.6 登米市東和町*=0.5 大衡村大衡*=0.5 気仙沼市笹が陣*=0.5 1 一関市室根町*=0.8 一関市藤沢町*=0.6 一関市千厩町*=0.5				
21	4 05 35	宮城県沖 宮城県 岩手県	38° 20.7' N	142° 06.5' E	38km	M: 4.0
		2 石巻市桃生町*=1.6 1 南三陸町志津川=1.3 石巻市小湊浜=1.2 涌谷町新町裏=1.0 登米市豊里町*=0.9 気仙沼市赤岩=0.9 女川町女川浜*=0.9 石巻市北上町*=0.7 気仙沼市笹が陣*=0.7 登米市東和町*=0.6 東松島市矢本*=0.6 栗原市栗駒=0.6 石巻市大街道南*=0.5 登米市中田町=0.5 石巻市泉町=0.5 1 釜石市中妻町*=1.1 一関市室根町*=1.0 一関市藤沢町*=1.0 大船渡市大船渡町=0.9 釜石市只越町=0.5 一関市千厩町*=0.5				
22	4 07 30	茨城県北部 茨城県	36° 35.3' N	140° 35.0' E	6km	M: 2.2
		1 日立市助川小学校*=0.9				
23	4 08 15	福島県沖 福島県 宮城県	37° 28.4' N	141° 23.9' E	42km	M: 3.9
		2 田村市都路町*=1.8 1 浪江町幾世橋=1.3 南相馬市原町区高見町*=0.9 南相馬市原町区三島町=0.8 檜葉町北田*=0.7 川内村下川内=0.5 1 石巻市小湊浜=1.0				
24	4 09 46	福島県中通り 福島県	37° 05.0' N	140° 37.8' E	7km	M: 2.6
		1 古殿町松川横川=0.5				
25	4 10 22	福島県沖 福島県	37° 22.1' N	141° 06.9' E	39km	M: 3.7
		3 檜葉町北田*=2.6 2 葛尾村落合落合*=2.0 川内村上川内早渡*=1.7 浪江町幾世橋=1.6 川内村下川内=1.6 福島広野町下北迫大谷地原*=1.5 1 田村市都路町*=1.3 いわき市三和町=1.1 川内村上川内小山平*=1.1 富岡町本岡*=1.0 田村市常葉町*=1.0 福島広野町下北迫苗代替*=0.9 小野町小野新町*=0.9 いわき市平四ツ波*=0.9 大熊町野上*=0.9 田村市大越町*=0.8 田村市船引町=0.7 玉川村小高*=0.7				
26	4 13 18	茨城県沖 茨城県	36° 39.7' N	141° 10.1' E	36km	M: 3.4
		1 高萩市安良川*=1.0 日立市助川小学校*=0.6				
27	4 13 57	福島県沖 福島県	37° 20.3' N	141° 27.2' E	34km	M: 3.9
		1 檜葉町北田*=0.9 浪江町幾世橋=0.9 白河市新白河*=0.8 南相馬市原町区高見町*=0.7 川内村下川内=0.6 田村市都路町*=0.5				
28	4 15 41	国後島付近 北海道	43° 50.8' N	146° 17.5' E	100km	M: 3.7
		2 根室市牧の内*=1.5 1 別海町本別海*=1.3 根室市瑠瑠瑠*=1.2 根室市落石東*=0.9 別海町常盤=0.8 標茶町塘路*=0.6 標津町北2条*=0.5				
29	5 03 23	茨城県沖 茨城県 福島県	36° 34.3' N	141° 04.8' E	49km	M: 3.9
		2 高萩市安良川*=2.2 日立市十王町友部*=1.6 高萩市下手綱*=1.5 1 日立市助川小学校*=1.4 東海村東海*=1.0 常陸大宮市北町*=1.0 ひたちなか市南神敷台*=0.9 笠間市石井*=0.8 水戸市金町=0.7 常陸大宮市野口*=0.7 日立市役所*=0.6 水戸市中央*=0.6 常陸大宮市山方*=0.6 常陸大宮市上小瀬*=0.6 土浦市常名=0.6 常陸太田市町屋町=0.5 1 檜葉町北田*=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.6				
30	5 04 34	茨城県沖 茨城県	36° 24.0' N	141° 01.5' E	46km	M: 4.0
		1 日立市助川小学校*=1.4 鉾田市汲上*=1.4 高萩市下手綱*=1.3 高萩市安良川*=1.3 常陸大宮市野口*=1.2 茨城町小堤*=1.2 ひたちなか市南神敷台*=1.1 常陸大宮市山方*=1.1 土浦市常名=1.1 東海村東海*=1.1 日立市役所*=1.0 笠間市石井*=0.9 常陸大宮市上小瀬*=0.9 水戸市千波町*=0.8 ひたちなか市東石川*=0.8 北茨城市磯原町*=0.8 水戸市金町=0.8				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
31	5 07 08	茨城県鹿嶋市鉾形*0.8 茨城県鹿嶋市宮中*0.8 かすみがうら市大和田*0.8 銚田市銚田*0.8 大子町池田*0.8 水戸市中央*0.7 常陸大宮市北町*0.7 常陸太田市町田町*0.6 水戸市内原町*0.6 潮来市堀之内*0.6 美浦村受領*0.6 日立市十王町友部*0.6 土浦市下高津*0.6 取手市寺田*0.6 つくば市蒔間*0.6 常陸太田市町屋*0.5 かすみがうら市上土田*0.5 小美玉市小川*0.5 ひたちなか市山ノ上町*0.5 栃木県 千葉県 1 真岡市石島*0.8 茂木町茂木*0.6 益子町益子*0.5 1 香取市仁良*0.6	36° 38.0' N	140° 54.4' E	84km	M: 3.5
32	5 16 41	茨城県沖 福島県 茨城県 宮城県沖 宮城県 2 石巻市小湊浜=2.3 女川町女川浜=1.7 石巻市桃生町*1.5 1 大崎市田尻*1.4 石巻市泉町=1.1 南三陸町志津川=1.0 石巻市大街道南*1.0 東松島市小野*1.0 登米市中田町=0.9 大崎市古川大崎=0.9 登米市豊里町*0.9 大崎市古川三日町=0.8 石巻市鮎川浜*0.7 登米市東和町*0.7 南三陸町歌津*0.7 石巻市前谷地*0.6 岩沼市桜*0.6 名取市増田*0.5 岩手県 1 一関市室根町*0.6 大船渡市大船渡町=0.5 一関市藤沢町*0.5 一関市千厩町*0.5	38° 28.5' N	141° 56.8' E	46km	M: 3.9
33	5 17 02	国後島付近 北海道 1 別海町本別海*0.7 別海町常盤=0.6	44° 12.3' N	146° 39.8' E	140km	M: 4.3
34	5 17 17	宮城県沖 宮城県 2 石巻市桃生町*1.7 涌谷町新町裏=1.5 1 気仙沼市笹が陣*1.4 気仙沼市赤岩=1.3 石巻市小湊浜=1.3 大崎市田尻*1.1 大崎市古川大崎=1.1 登米市豊里町*1.0 大崎市古川三日町=0.9 登米市石越町*0.9 宮城美里町北浦*0.9 石巻市北上町*0.9 大崎市古川北町*0.8 栗原市瀬峰*0.8 登米市中田町=0.8 登米市東和町*0.7 大崎市松山*0.7 栗原市栗駒=0.6 南三陸町志津川=0.6 岩沼市桜*0.6 東松島市小野*0.6 石巻市泉町=0.5 大崎市鳴子*0.5 石巻市大街道南*0.5 女川町女川浜*0.5 岩手県 1 一関市千厩町*1.4 一関市室根町*1.4 北上市相去町*0.9 釜石市中妻町*0.8 大船渡市大船渡町=0.8 盛岡市玉山区蕨川*0.7 遠野市宮守町*0.6 花巻市大迫町=0.6 陸前高田市高田町*0.6 奥州市胆沢区*0.6 一関市東山町*0.5 一関市花泉町*0.5 宮古市区界*0.5	38° 40.8' N	142° 00.1' E	59km	M: 3.8
35	6 12 02	大阪府北部 大阪府 3 高槻市消防本部*2.8 高槻市桃園町=2.5 2 高槻市立第2中学校*2.3 茨木市東中条町*2.2 箕面市箕面=2.1 箕面市粟生外院*2.1 島本町若山台*2.0 寝屋川市役所*1.8 大阪都島区都島本通*1.7 吹田市内本町*1.7 豊能町余野*1.7 大阪旭区大宮*1.6 大阪東淀川区柴島*1.6 大阪東淀川区北江口*1.6 能勢町今西*1.6 枚方市大垣内*1.5 1 大阪北区茶屋町*1.4 交野市私部*1.3 能勢町役場*1.3 大阪城東区放出西*1.2 池田市城南*1.2 守口市京阪本通*1.2 大阪平野区平野南*1.1 大阪生野区舍利寺*1.1 門真市中町*1.1 摂津市三島*1.1 東大阪市荒本北*1.1 四條畷市中野*1.1 大阪東成区東中本*1.0 大東市新町*1.0 八尾市本町*0.9 大阪国際空港=0.9 豊中市曾根南町*0.8 豊中市役所*0.8 河内長野市清見台*0.8 大阪鶴見区横堤*0.8 大阪中央区大手前=0.8 大阪淀川区木川東*0.6 泉大津市東雲町*0.6 富田林市高辺台*0.6 大阪福島区福島*0.6 松原市阿保*0.6 大阪堺市中区深井清水町=0.6 大阪東住吉区杭全*0.6 大阪阿倍野区松崎町*0.5 大阪此花区春日出北*0.5 大阪西淀川区千舟*0.5 岸和田市役所*0.5 京都府 2 大山崎町円明寺*2.2 京都伏見区向島*1.8 八幡市八幡*1.7 1 長岡京市開田*1.4 亀岡市余部町*1.3 京都西京区大枝*1.3 向日市寺戸町*1.2 久御山町田井*1.2 京都伏見区醍醐*1.1 城陽市寺田*1.1 亀岡市安町=1.0 井手町井手*0.9 京都伏見区竹田*0.9 京都伏見区久我*0.8 宇治市宇治琵琶=0.8 京都西京区榎原*0.8 京丹波町蒲生*0.8 南丹市八木町八木*0.8 京田辺市田辺*0.7 京都中京区西ノ京=0.7 京都下京区河原町塩小路*0.7 京都南区西九条*0.7 南丹市園部町小椋町*0.6 宇治田原町荒木*0.6 宇治市折居台*0.5 滋賀県 1 大津市南郷*0.7 兵庫県 1 川西市中央町*1.4 西宮市宮前町=1.3 三田市下里*1.3 尼崎市昭和通*1.2 西宮市平木*1.1 伊丹市千僧*0.9 宝塚市東洋町*0.9 猪名川町紫合*0.8 西宮市名塩*0.8 芦屋市精道町*0.6 神戸北区藤原台南町*0.6 篠山市北新町=0.5 奈良県 1 高取町観音寺*1.3 奈良市半田開町=1.2 香芝市本町*1.0 広陵町南郷*1.0 宇陀市大宇陀迫間*1.0 奈良市二条大路南*0.9 桜井市粟殿*0.9 御所市役所*0.9 上牧町上牧*0.9 大和郡山北郡山町*0.8 平群町吉新*0.8 三郷町勢野西*0.8 斑鳩町法隆寺西*0.7 天理市川原城町*0.7 葛城市柿本*0.6 宇陀市榛原下井足*0.6 大和高田市野口*0.6 三宅町伴堂*0.5 明日香村岡*0.5 生駒市東新町*0.5 河合町池部*0.5 葛城市長尾*0.5	34° 50.7' N	135° 30.9' E	10km	M: 3.7
36	6 14 18	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市千厩町*0.6 1 気仙沼市笹が陣*0.5	38° 48.6' N	142° 00.5' E	47km	M: 3.3

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
37	6 14 57	天草灘 熊本県 1 天草市天草町*=0.5	32° 24.7' N	129° 52.8' E	10km	M: 2.9
38	6 21 27	福島県中通り 福島県 1 棚倉町棚倉中居野=0.9	36° 59.3' N	140° 26.6' E	7km	M: 2.6
39	6 23 24	静岡県中部 静岡県 1 掛川市長谷*=0.6 浜松天竜区春野町*=0.5	34° 54.4' N	138° 11.4' E	26km	M: 2.9
40	7 06 18	福島県中通り 福島県 2 棚倉町棚倉中居野=1.7 1 浅川町浅川*=1.1 棚倉町棚倉館ヶ丘*=0.6	36° 59.2' N	140° 26.7' E	7km	M: 2.8
41	7 06 19	福島県沖 宮城県 1 石巻市小淵浜=0.9	37° 40.1' N	141° 45.0' E	46km	M: 3.9
42	7 14 34	岩手県沖 岩手県 宮城県 1 大船渡市大船渡町=1.0 釜石市中妻町*=0.7 1 気仙沼市笹が陣*=0.5	39° 06.6' N	142° 06.9' E	45km	M: 3.4
43	7 16 28	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.8 高萩市安良川*=0.6	36° 44.5' N	141° 03.5' E	29km	M: 3.4
44	7 23 24	伊予灘 愛媛県 山口県 2 伊方町湊浦*=1.6 1 八幡浜市保内町*=0.9 宇和島市丸穂*=0.8 西予市明浜町*=0.7 伊方町三机*=0.5 大洲市大洲*=0.5 1 周防大島町東和総合支所*=0.6 周防大島町平野*=0.5	33° 36.2' N	132° 14.6' E	52km	M: 3.4
45	8 00 19	福島県浜通り 福島県 1 いわき市三和町=0.8	37° 06.9' N	140° 41.1' E	7km	M: 3.0
46	8 01 17	福島県浜通り 福島県 1 いわき市三和町=0.6	37° 06.9' N	140° 40.9' E	7km	M: 2.8
47	8 03 02	静岡県伊豆地方 静岡県 1 熱海市網代=0.5	35° 01.6' N	139° 06.6' E	6km	M: 2.3
48	8 16 28	長野県南部 長野県 1 木曾町新開*=0.5	35° 54.7' N	137° 42.4' E	6km	M: 2.3
49	8 19 24	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.5	36° 35.6' N	140° 34.7' E	6km	M: 1.7
50 (注)	8 19 28 8 19 27	長野県中部 長野県中部 岐阜県 群馬県 3 高山市奥飛騨温泉郷栃尾*=2.6 2 高山市上宝町本郷*=1.8 1 飛騨市神岡町殿=0.8 飛騨市神岡町東町*=0.8 高山市消防署*=0.6 高山市桐生町=0.5 飛騨市河合町元田*=0.5 2 安曇野市穂高総合支所=2.4 安曇野市堀金*=2.4 安曇野市穂高福祉センター*=2.3 安曇野市豊科*=2.0 松本市安曇*=1.9 麻績村麻*=1.7 安曇野市明科*=1.6 松本市丸の内*=1.6 長野市中条*=1.5 山形村役場*=1.5 1 長野池田町池田*=1.4 筑北村西条*=1.4 松川村役場*=1.3 小川村高府*=1.3 松本市会田*=1.3 生坂村役場*=1.3 長野市信州新町新町*=1.3 筑北村坂井=1.2 青木村田沢青木*=1.2 松本市美須々*=1.1 坂城町坂城*=1.1 千曲市戸倉*=1.1 筑北村坂北*=1.1 安曇野市三郷*=1.0 千曲市杭瀬下*=1.0 大町市八坂*=1.0 長野市大岡*=0.9 長野市豊野町豊野*=0.9 木曾町開田高原西野*=0.9 松本市沢村=0.8 松本市梓川梓*=0.8 長野朝日村小野沢*=0.8 松本市寿*=0.8 上田市上武石*=0.7 塩尻市楡川保育園*=0.7 松本市波田*=0.7 木曾町新開*=0.6 信濃町柏原東裏*=0.6 諏訪市湖岸通り=0.5 長和町古町*=0.5 木曾町三岳*=0.5 1 中之条町小雨*=1.0	36° 17.3' N 36° 17.3' N	137° 39.1' E 137° 39.3' E	3km 4km	M: 3.9 M: 2.7
51	8 20 01	長野県中部 岐阜県 長野県 2 高山市奥飛騨温泉郷栃尾*=1.9 1 高山市上宝町本郷*=1.3 1 安曇野市堀金*=0.5	36° 17.3' N	137° 39.6' E	4km	M: 3.3
52	8 20 45	日向灘 宮崎県 2 宮崎市松橋*=2.0 宮崎市霧島=1.7 日南市南郷町南町*=1.7 国富町本庄*=1.7 宮崎市高岡町内山*=1.6 宮崎市田野町体育館*=1.6 宮崎市橋通東*=1.6 小林市真方=1.6 高鍋町上江*=1.5 1 串間市都井*=1.4 綾町役場*=1.4 都城市姫城町*=1.4 都城市山之口町花木*=1.4 小林市野尻町東麓*=1.4 高千穂町三田井=1.3 綾町南俣健康センター*=1.3 高原町西麓*=1.3	31° 45.1' N	131° 55.7' E	24km	M: 4.5

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		日南市吾田東* =1.2 西都市聖陵町* =1.2 日南市北郷町郷之原* =1.1 西都市上の宮* =1.1 宮崎市清武町船引* =1.1 日南市油津=1.1 都城市菖蒲原=1.1 川南町川南* =1.0 三股町五本松* =1.0 新富町上富田=1.0 宮崎市田野支所* =0.9 都城市高城町穂満坊* =0.9 木城町高城* =0.9 椎葉村下福良* =0.8 延岡市北川町川内名白石* =0.8 小林市中原* =0.7 椎葉村総合運動公園* =0.7 宮崎美郷町田代* =0.7 小林市役所* =0.7 宮崎都農町役場* =0.6 串間市奈留=0.5 日南市北郷町大藤=0.5				
		鹿児島県 2 錦江町田代支所* =1.6 霧島市福山町牧之原* =1.5 1 大崎町仮宿* =1.3 南大隅町佐多伊座敷* =1.3 鹿屋市新栄町=1.2 鹿児島市喜入町* =1.0 錦江町田代麓=0.8 霧島市国分中央* =0.8 肝付町北方* =0.8 志布志市志布志町志布志=0.8 垂水市田神* =0.7				
		熊本県 1 宇城市松橋町=0.7 熊本美里町永富* =0.7 多良木町多良木=0.6 人吉市蟹作町* =0.5 芦北町芦北=0.5				
		大分県 1 豊後大野市清川町* =1.1 佐伯市蒲江蒲江浦=0.6				
53	8 22 50	岩手県沿岸北部 2 遠野市青笹町* =1.6 1 普代村銅屋* =1.4 宮古市田老* =1.2 宮古市茂市* =1.2 宮古市川井* =1.0 盛岡市玉山区薮川* =0.9 田野畑村田野畑=0.7 宮古市区界* =0.7 釜石市中妻町* =0.7 山田町大沢* =0.7 釜石市越越町=0.6 遠野市宮守町* =0.6 葛巻町役場* =0.5 葛巻町消防分署* =0.5 一関市室根町* =0.5	39° 45.5' N	141° 50.0' E	59km	M: 3.7
		青森県 1 階上町道仏* =1.2 八戸市内丸* =0.6				
54	8 23 32	宮城県沖 1 一関市室根町* =0.6	38° 58.1' N	142° 25.6' E	32km	M: 3.7
		岩手県				
55	9 02 07	宮城県沖 1 石巻市小湊浜=0.7	38° 12.5' N	141° 51.2' E	64km	M: 3.2
		宮城県				
56	9 03 59	福島県中通り 1 矢祭町東館館本* =1.2 茨城県 1 常陸太田市大中町* =0.7 常陸大宮市上小瀬* =0.7	36° 50.4' N	140° 31.7' E	8km	M: 3.2
		福島県				
		茨城県				
57	9 05 26	千島列島 1 別海町常盤=0.8	45° 24.0' N	150° 34.0' E	30km F	M: 5.4
		北海道				
58	9 05 30	北海道東方沖 2 根室市落石東* =1.5 1 根室市瑤瑤瑠* =1.0 標津町北2条* =0.6	43° 39.3' N	147° 12.9' E	32km	M: 4.4
		北海道				
59	9 09 59	奈良県 1 御杖村菅野* =0.6	34° 16.2' N	136° 00.8' E	52km	M: 2.8
		奈良県				
60	9 10 06	奄美大島北東沖 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島* =1.7 奄美市笠利町里* =1.5 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.2 奄美市名瀬港町=1.1 鹿児島十島村口之島出張所* =0.9	29° 29.1' N	130° 36.5' E	20km	M: 4.9
		鹿児島県				
61	9 11 35	長野県中部 2 高山市奥飛騨温泉郷栃尾* =1.5 1 高山市上宝町本郷* =0.9	36° 17.3' N	137° 39.2' E	3km	M: 2.9
		岐阜県				
62	9 16 44	宮城県沖 2 一関市千厩町* =1.8 1 一関市室根町* =1.4 陸前高田市高田町* =1.2 一関市大東町=1.0 一関市東山町* =0.9 大船渡市大船渡町=0.8 大船渡市猪川町=0.8 一関市藤沢町* =0.7 住田町世田米* =0.7	38° 37.0' N	141° 53.9' E	48km	M: 3.9
		岩手県				
		宮城県				
		2 気仙沼市唐桑町* =1.7 石巻市北上町* =1.6 1 気仙沼市笹が陣* =1.4 石巻市桃生町* =1.3 登米市東和町* =1.1 気仙沼市赤岩=1.1 登米市豊里町* =0.9 南三陸町志津川=0.8 涌谷町新町裏=0.8 南三陸町歌津* =0.7 石巻市小湊浜=0.7 登米市中田町=0.6				
63	10 01 37	千葉県東方沖 1 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 神栖市波崎* =0.7 神栖市溝口* =0.6 茨城鹿嶋市宮中* =0.6	35° 47.6' N	140° 53.4' E	16km	M: 3.4
		茨城県				
64	10 01 38	千葉県東方沖 1 神栖市波崎* =1.2 神栖市溝口* =1.0 茨城鹿嶋市宮中* =1.0 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 潮来市辻* =0.8 稲敷市江戸崎甲* =0.7 稲敷市須賀津* =0.6 鉢田市汲上* =0.6 土浦市常名=0.5	35° 47.8' N	140° 53.7' E	15km	M: 3.7
		茨城県				
		千葉県 1 旭市南堀之内* =1.0 銚子市川口町=0.9 旭市高生* =0.9 香取市仁良* =0.9 銚子市若宮町* =0.8 旭市萩園* =0.8 旭市二* =0.8 東庄町笹川* =0.7				
65	10 07 46	岩手県沖 4 階上町道仏* =3.7 3 青森南部町菅米地* =2.5 2 八戸市湊町=2.3 八戸市南郷区* =2.0 八戸市内丸* =2.0 青森南部町平* =1.8 三戸町在府小路町* =1.7 五戸町古館=1.5 野辺地町田狭沢* =1.5 1 三沢市桜町* =1.3 東通村小田野沢* =1.3 東北町上北南* =1.2 おいらせ町中下田* =1.2 十和田市奥瀬* =1.1 八戸市島守=1.0 五戸町倉石中市* =1.0 青森南部町沖田面* =1.0	40° 04.5' N	142° 07.4' E	48km	M: 4.4
		青森県				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		岩手県 野辺地町野辺地*=1.0 七戸町森ノ上*=1.0 東通村砂子又沢内*=1.0 十和田市西二番町*=0.5 3 普代村銅屋*=2.5 2 二戸市石切所*=2.3 田野畑村田野畑=2.1 岩手洋野町種市=2.1 久慈市枝成沢=2.1 野田村野田*=2.0 宮古市田老*=2.0 軽米町軽米*=1.9 久慈市川崎町=1.7 宮古市五月町*=1.6 盛岡市玉山区藪川*=1.6 盛岡市玉山区渋民*=1.6 田野畑村役場*=1.6 岩泉町岩泉*=1.6 宮古市川井*=1.5 久慈市長内町*=1.5 九戸村伊保内*=1.5 1 一戸町高善寺*=1.4 八幡平市田頭*=1.4 宮古市鍛ヶ崎=1.3 宮古市茂市*=1.3 岩手洋野町大野*=1.3 二戸市浄法寺町*=1.3 二戸市福岡=1.2 宮古市区界*=1.2 山田町八幡町=1.1 山田町大沢*=1.1 葛巻町消防分署*=1.1 盛岡市山王町=1.1 葛巻町葛巻元木=1.0 八幡平市野駄*=1.0 矢巾町南矢幅*=1.0 花巻市大迫総合支所*=1.0 遠野市青笹町*=1.0 遠野市宮守町*=1.0 一関市室根町*=1.0 釜石市中妻町*=0.9 岩泉町大川*=0.9 葛巻町役場*=0.9 滝沢村鶴飼*=0.9 久慈市山形町*=0.9 一関市千厩町*=0.9 陸前高田市高田町*=0.9 八幡平市大更=0.7 大船渡市大船渡町=0.7 岩手町五日市*=0.7 北上市相去町*=0.6 盛岡市馬場町*=0.6 花巻市大迫町=0.6 花巻市石鳥谷町*=0.6 一関市東山町*=0.6 釜石市只越町=0.6 宮古市長沢=0.5 宮城県 1 気仙沼市笹か陣*=0.5				
66	10 21 18	群馬県北部 福島県 栃木県 群馬県	36° 54.9' N	139° 23.9' E	4km	M: 3.5
		2 檜枝岐村上河原*=1.9 1 檜枝岐村下ノ原*=0.9 2 日光市湯元*=2.1 1 日光市中鉢石町*=1.2 日光市鬼怒川温泉大原*=0.9 日光市日蔭*=0.6 2 沼田市利根町*=1.5 片品村東小川=1.5 1 片品村鎌田*=1.0 沼田市白沢町*=0.5				
67	10 21 20	栃木県北部 福島県	36° 54.9' N	139° 24.2' E	4km	M: 2.2
		1 檜枝岐村上河原*=1.1				
68	11 10 27	福島県浜通り 福島県	37° 04.5' N	140° 50.0' E	10km	M: 2.9
		1 いわき市三和町=0.9 いわき市平四ツ波*=0.7				
69	11 13 20	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 47.8' N	141° 34.7' E	71km	M: 3.9
		2 一関市室根町*=1.6 1 大船渡市大船渡町=1.4 一関市藤沢町*=1.3 一関市千厩町*=1.3 陸前高田市高田町*=1.2 花巻市東和町*=1.1 大船渡市猪川町=1.0 釜石市中妻町*=1.0 一関市東山町*=0.9 北上市相去町*=0.8 住田町世田米*=0.8 大船渡市盛町*=0.8 花巻市大迫町=0.6 1 気仙沼市唐桑町*=1.4 南三陸町志津川=1.2 石巻市桃生町*=1.1 登米市登米町*=1.0 女川町女川浜*=1.0 南三陸町歌津*=0.9 石巻市小浜=0.9 石巻市大街道南*=0.9 石巻市北上町*=0.9 東松島市矢本*=0.9 登米市中田町=0.9 登米市豊里町*=0.8 気仙沼市笹か陣*=0.8 気仙沼市赤岩=0.7 石巻市泉町=0.7 登米市東和町*=0.6 栗原市築館*=0.6				
70	11 17 22	福島県沖 福島県 茨城県 宮城県 栃木県	37° 05.9' N	141° 07.1' E	52km	M: 4.3
		3 檜葉町北田*=2.9 2 川内村上川内早渡*=2.4 福島県野町下北迫大谷地原*=2.2 いわき市平四ツ波*=2.2 富岡町本岡*=2.1 いわき市平梅本*=2.1 川内村下川内=1.9 川内村上川内小山平*=1.9 古殿町松川新桑原*=1.9 浪江町幾世橋=1.9 葛尾村落合落合*=1.9 いわき市三和町=1.7 南相馬市小高区*=1.7 相馬市中村*=1.7 いわき市錦町*=1.6 福島県野町下北迫苗代替*=1.6 新地町谷地小屋*=1.6 いわき市小名浜=1.5 浅川町浅川*=1.5 田村市都路町*=1.5 南相馬市原町区高見町*=1.5 1 白河市新白河*=1.4 玉川村小高*=1.4 平田村永田*=1.4 大熊町野上*=1.4 白河市東*=1.3 川俣町樋ノ口*=1.3 田村市大越町*=1.3 棚倉町棚倉中居野=1.3 南相馬市原町区本町*=1.3 南相馬市原町区三島町=1.2 石川町下泉*=1.1 飯館村伊丹沢*=1.1 小野町小野新町*=1.1 南相馬市鹿島区西町*=1.1 田村市常葉町*=1.1 田村市滝根町*=1.1 郡山市朝日=1.0 二本松市針道*=1.0 田村市船引町=1.0 須賀川市岩瀬支所*=0.9 古殿町松川横川=0.9 天栄村下松本*=0.8 白河市郭内=0.8 南相馬市鹿島区柘窪=0.7 二本松市油井*=0.7 福島伊達市霊山町*=0.7 鏡石町不時沼*=0.6 福島市松木町=0.5 茨城県 2 日立市役所*=1.8 高萩市下手綱*=1.7 高萩市安良川*=1.6 日立市助川小学校*=1.5 北茨城市磯原町*=1.5 大子町池田*=1.5 1 日立市十王町友部*=1.3 常陸太田市高柿町*=1.2 常陸太田市町屋町=1.1 常陸大宮市北町*=1.0 常陸大宮市上小瀬*=1.0 笠間市中央*=0.9 笠間市石井*=0.9 ひたちなか市南神敷台*=0.9 常陸太田市町田町*=0.8 東海村東海*=0.8 常陸大宮市野口*=0.8 土浦市常名=0.8 笠間市下郷*=0.8 常陸大宮市山方*=0.7 ひたちなか市東石川*=0.7 土浦市下高津*=0.6 石岡市柿岡=0.6 水戸市中央*=0.6 水戸市金町=0.5 筑西市門井*=0.5 小美玉市堅倉*=0.5 常陸大宮市中富町=0.5 宮城県 1 角田市角田*=1.4 山元町浅生原*=1.4 岩沼市桜*=1.2 亘理町下小路*=1.1 丸森町鳥屋*=1.0 名取市増田*=0.9 大河原町新南*=0.8 丸森町上滝=0.7 栃木県 1 大田原市湯津上*=1.1 栃木那珂川町小川*=0.7 栃木那珂川町馬頭*=0.6				
71	12 02 43	茨城県沖 茨城県	36° 25.9' N	140° 41.8' E	52km	M: 4.8
		4 常陸大宮市野口*=4.1 那珂市瓜連*=3.6 常陸太田市高柿町*=3.5 笠間市石井*=3.5 桜川市真壁*=3.5 3 東海村東海*=3.4 茨城町小堤*=3.3 水戸市金町=3.3 大子町池田*=3.3 水戸市千波町*=3.3 日立市助川小学校*=3.2 常陸太田市金井町*=3.2 常陸大宮市北町*=3.2 石岡市柿岡=3.2 筑西市門井*=3.2 ひたちなか市南神敷台*=3.2 水戸市中央*=3.2 つくば市期間*=3.1 常陸大宮市山方*=3.0 石岡市八郷*=3.0 常陸大宮市上小瀬*=3.0 那珂市福田*=3.0 小美玉市堅倉*=3.0 桜川市岩瀬*=2.9 桜川市羽田*=2.9 日立市十王町友部*=2.9 土浦市常名=2.9				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>坂東市馬立*2.8 筑西市舟生=2.8 筑西市下中山*2.8 常陸大宮市中富町=2.8 ひたちなか市東石川*2.8 城里町徳蔵*2.8 鉾田市汲上*2.8 高萩市下手綱*2.8 鉾田市鉾田=2.7 稲敷市役所*2.7 小美玉市上玉里*2.7 土浦市藤沢*2.7 坂東市山*2.7 行方市麻生*2.6 下妻市本城町*2.6 高萩市安良川*2.6 鉾田市造谷*2.6 日立市役所*2.6 常総市新石下*2.6 土浦市下高津*2.6 ひたちなか市山ノ上町=2.6 小美玉市小川*2.6 笠間市下郷*2.5 常陸太田市町田町*2.5 筑西市海老ヶ島*2.5 下妻市鬼怒*2.5 かすみがうら市上土田*2.5 茨城古河市仁連*2.5 水戸市内原町*2.5</p> <p>2 常陸太田市町屋町=2.4 常陸太田市大中町*2.4 大洗町磯浜町*2.4 城里町阿波山*2.4 つくば市天王台*2.4 美浦村受領*2.4 八千代町菅谷*2.4 かすみがうら市大和田*2.4 行方市山田*2.4 結城市結城*2.3 笠間市中央*2.3 五霞町小福田*2.3 境町旭町*2.3 稲敷市江戸崎甲*2.3 石岡市石岡*2.3 龍ヶ崎市役所*2.2 茨城鹿嶋市鉢形=2.2 行方市玉造*2.2 常陸大宮市高部*2.2 阿見町中央*2.2 常総市水海道諏訪町*2.1 つくばみらい市加藤*2.1 取手市寺田*2.1 取手市井野*2.1 守谷市大柏*2.1 茨城古河市下大野*2.1 つくば市小莖*2.0 潮来市辻*1.9 坂東市岩井=1.9 稲敷市柴崎*1.9 牛久市中央*1.8 つくばみらい市福田*1.8 潮来市堀之内=1.8 稲敷市結佐*1.8 北茨城市磯原町*1.7 稲敷市須賀津*1.7 利根町布川=1.7 河内町源清田*1.6 取手市藤代*1.6</p> <p>1 茨城古河市長谷町*1.3 神栖市溝口*1.3 神栖市波崎*0.8 3 平田村永田*2.9 棚倉町棚倉中居野=2.7 浅川町浅川*2.7 矢祭町東館館本*2.6 白河市表郷*2.6 田村市大越町*2.5 泉崎村泉崎*2.5</p> <p>2 白河市東*2.4 鏡石町不時沼*2.4 中島村滑津*2.4 古殿町松川新桑原*2.3 田村市滝根町*2.3 玉川村小高*2.2 白河市新白河*2.2 天栄村下松本*2.2 白河市大信*2.2 須賀川市岩瀬支所*2.1 石川町下泉*2.1 白河市郭内=2.1 須賀川市八幡山*2.1 矢祭町東館下上野内*2.0 郡山市湖南町*2.0 檜枝岐村上河原*2.0 矢吹町一本木*2.0 白河市八幡小路*1.9 いわき市錦町*1.9 二本松市油井*1.9 郡山市開成*1.7 郡山市朝日=1.7 いわき市平梅本*1.7 田村市常葉町*1.7 棚倉町棚倉館ヶ丘*1.6 二本松市針道*1.6 檜葉町北田*1.6 小野町小野新町*1.6 塙町塙*1.6 西郷村熊倉*1.6 いわき市小浜=1.6 いわき市三和町=1.6 田村市都路町*1.5 川俣町樋ノ口*1.5 須賀川市牛袋町*1.5 天栄村湯本支所*1.5 福島市五老内町*1.5</p> <p>1 二本松市金色*1.4 田村市船引町=1.4 本宮市本宮*1.4 本宮市白岩*1.4 福島広野町下北迫苗代替*1.4 川内村上川内早渡*1.3 浪江町幾世橋=1.3 飯館村伊丹沢*1.3 古殿町松川横川=1.3 小野町中通*1.3 相馬市中村*1.3 福島広野町下北迫大谷地原*1.3 鮫川村赤坂中野*1.3 西会津町登生島*1.2 川内村上川内小山平*1.2 福島伊達市霊山町*1.2 葛尾村落合落合*1.1 福島市桜木町*1.1 南会津町田島=1.1 富岡町本岡*1.1 福島市松木町=1.1 いわき市平四ツ波*1.1 福島伊達市前川原*1.1 新地町谷地小屋*1.0 大玉村玉井*1.0 南相馬市鹿島区西町*1.0 南相馬市小高区*1.0 須賀川市長沼支所*1.0 猪苗代町千代田*1.0 大玉村曲藤=1.0 福島伊達市梁川町*0.9 桑折町東大隅*0.9 川内村下川内=0.8 下郷町塩生*0.8 西会津町野沢=0.8 福島市飯野町*0.8 福島伊達市月館町*0.8 三春町大町*0.8 南会津町界*0.7 福島昭和村下中津川*0.7 猪苗代町城南=0.7 南会津町滝原*0.6 大熊町野上*0.6 会津美里町本郷庁舎*0.5 南相馬市原町区三島町=0.5 南相馬市鹿島区板窪=0.5</p> <p>3 真岡市田町*3.4 茂木町茂木*3.3 真岡市石島*3.2 益子町益子=3.2 市貝町市塙*3.2 宇都宮市中里町*3.1 那須烏山市中央=3.1 大田原市湯津上*3.0 小山市神鳥谷*2.9 宇都宮市明保野町=2.8 芳賀町祖母井*2.8 栃木さくら市喜連川*2.8 栃木那珂川町馬頭*2.8 真岡市荒町*2.7 栃木那珂川町小川*2.7 那須烏山市大金*2.6 下野市田中*2.6 日光市中鉢石町*2.5 高根沢町石末*2.5 那須町寺子*2.5</p> <p>2 大田原市本町*2.4 茂木町北高岡天矢場*2.4 栃木さくら市氏家*2.4 那須烏山市役所*2.4 日光市鬼怒川温泉大原*2.3 宇都宮市白沢町*2.3 足利市大正町*2.3 鹿沼市晃望台*2.2 岩舟町静*2.2 那須塩原市鍋掛*2.2 下野市石橋*2.1 下野市小金井*2.1 塩谷町玉生*2.1 那須塩原市あたご町*2.1 宇都宮市旭*2.1 鹿沼市今宮町*2.1 日光市日蔭*2.0 佐野市亀井町*2.0 日光市今市本町*2.0 大田原市黒羽田町=1.9 栃木市藤岡町藤岡*1.9 野木町丸林*1.9 日光市芹沼*1.8 鹿沼市口栗野*1.8 小山市中央町*1.8 上三川町しらさぎ*1.8 那須塩原市塩原庁舎*1.8 栃木市旭町=1.8 日光市瀬川=1.8 日光市足尾町中才*1.8 那須塩原市共郷社*1.7 日光市足尾町通洞*1.7 宇都宮市塙田*1.6 栃木市西方町本城*1.6 矢板市本町*1.6 壬生町通町*1.5 佐野市中町*1.5 佐野市葛生東*1.5 日光市藤原*1.5</p> <p>1 日光市湯元*1.4 那須塩原市藁沼=1.4 那須塩原市中塩原*1.4 栃木市入舟町*1.4 栃木市大平町富田*1.4 佐野市田沼町*1.3 栃木市都賀町家中*1.0 日光市中宮祠=1.0</p> <p>3 桐生市黒保根町*2.5</p> <p>2 沼田市利根町*2.4 桐生市元宿町*2.3 片品村東小川=2.2 桐生市新里町*2.1 渋川市赤城町*2.1 大泉町日の出*2.1 片品村鎌田*2.0 太田市浜町*2.0 邑楽町中野*2.0 伊勢崎市今泉町*1.9 太田市大原町*1.9 沼田市西倉内町=1.9 伊勢崎市西久保町*1.8 太田市西本町*1.8 渋川市吹屋*1.8 群馬千代田町赤岩*1.8 沼田市白沢町*1.8 伊勢崎市境*1.7 みなみ鹿野沢*1.7 前橋市富士見町*1.7 桐生市織姫町=1.7 東吾妻町本宿*1.6 みどり市笠懸町*1.6 伊勢崎市東町*1.6 沼田市下久屋町*1.6 太田市粕川町*1.6 太田市新田金井町*1.6 館林市美園町*1.6 板倉町板倉=1.5 群馬明和町新里*1.5</p> <p>1 東吾妻町原町=1.4 前橋市駒形町*1.4 高崎市高松町*1.4 館林市城町*1.4 神流町生利*1.4 みどり市大間々町*1.4 中之条町日影=1.3 前橋市鼻毛石町*1.3 高崎市足門町*1.3 高崎市吉井町吉井川*1.3 みどり市東町*1.3 藤岡市鬼石*1.2 吉岡町下野田*1.2 前橋市堀越町*1.2 甘楽町小幡*1.2 中之条町小雨*1.2 群馬昭和田村系井*1.2 渋川市伊香保町*1.1 安中市安中*1.1 玉村町下新田*1.0 高崎市倉瀨町*1.0 渋川市有馬*1.0 富岡市七日市=1.0 前橋市大手町*1.0 群馬上野村川和*1.0 渋川市石原*0.9 渋川市村上*0.9 榛東村新井*0.9 長野原町長野原*0.9 神流町神ヶ原*0.9 川場村谷地*0.9 高崎市新町*0.9 東吾妻町奥田*0.9 渋川市北橋町*0.8 富岡市妙義町*0.8 群馬高山村中山*0.8 高崎市箕郷町*0.7 前橋市昭和町=0.6 中之条町中之条町*0.6 下仁田町下小坂*0.5</p>				
		<p>福島県</p>				
		<p>栃木県</p>				
		<p>群馬県</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		宮城県 高崎市下室田*0.5 みなかみ町後閑*0.5 2 岩沼市桜*1.5 1 蔵王町円田*1.1 山元町浅生原*0.9 角田市角田*0.9 名取市増田*0.9 大河原町新南*0.9 丸森町鳥屋*0.9 亙理町下小路*0.7 大崎市田尻*0.6 松島町高城*0.6 白石市亙理町*0.5 大崎市古川三日町*0.5 東松島市矢本*0.5				
		埼玉県 2 熊谷市江南*2.4 嵐山町杉山*2.4 東松山市松葉町*2.3 埼玉美里町木部*2.2 春日部市金崎*2.2 本庄市児玉町*2.1 深谷市川本*2.1 久喜市下早見*2.0 滑川町福田*2.0 宮代町笠原*2.0 長瀨町野上下郷*2.0 久喜市青葉*1.9 春日部市中央*1.9 幸手市東*1.9 東松山市市ノ川*1.8 羽生市東*1.8 さいたま北区宮原*1.8 加須市大利根*1.8 春日部市谷原新田*1.7 行田市南河原*1.7 さいたま見沼区堀崎*1.7 川越市新宿町*1.7 新座市野火止*1.6 杉戸町清地*1.6 熊谷市大里*1.6 白岡市千駄野*1.6 秩父市近戸町*1.6 久喜市鷺宮*1.6 吉見町下細谷*1.6 川口市中青木分室*1.5 桶川市泉*1.5 八潮市中央*1.5 吉川市吉川*1.5 さいたま西区指扇*1.5 さいたま岩槻区本町*1.5 行田市本丸*1.5 長瀨町本野上*1.5				
		千葉県 1 熊谷市妻沼*1.4 加須市北川辺*1.4 鴻巣市中央*1.4 深谷市岡部*1.4 小川町大塚*1.4 ときがわ町桃木*1.4 川越市旭町*1.4 上尾市本町*1.4 草加市高砂*1.4 北本市本町*1.4 秩父市上町*1.4 皆野町皆野*1.4 東秩父村御堂*1.3 埼玉神川町植竹*1.3 寄居町寄居*1.3 川口市青木*1.3 和光市広沢*1.3 三郷市幸房*1.3 蓮田市黒浜*1.3 坂戸市千代田*1.3 埼玉三芳町藤久保*1.3 さいたま大宮区天沼町*1.3 さいたま中央区下落合*1.3 横瀬町横瀬*1.3 熊谷市桜町*1.3 加須市下三俣*1.3 加須市騎西*1.3 深谷市仲町*1.3 久喜市栗橋*1.3 川島町平沼*1.2 松伏町松伏*1.2 さいたま浦和区高砂*1.2 秩父市吉田*1.2 戸田市上戸田*1.2 久喜市菖蒲*1.2 富士見市鶴馬*1.2 熊谷市宮町*1.2 越生町越生*1.1 狭山市入間川*1.1 越谷市越ヶ谷*1.1 さいたま緑区中尾*1.1 朝霞市本町*1.1 志木市中宗岡*1.0 毛呂山町中央*0.9 ときがわ町玉川*0.9 蕨市中央*0.9 埼玉神川町下阿久原*0.9 鶴ヶ島市三ツ木*0.9 伊奈町小室*0.9 さいたま大宮区大門*0.8 さいたま桜区道場*0.8 所沢市北有楽町*0.8 ふじみ野市福岡*0.8 飯能市名栗*0.8 秩父市中津川*0.8 秩父市荒川*0.8 鳩山町大豆戸*0.8 小鹿野町役場両神庁舎*0.5 さいたま浦和区常盤*0.5 本庄市本庄*0.6 上里町七本木*0.5 小鹿野町役場両神庁舎*0.5 さいたま浦和区常盤*0.5 2 印西市大森*2.3 野田市鶴奉*2.2 印西市笠神*2.2 成田市花崎町*2.1 野田市東宝珠花*2.0 柏市旭町*2.0 香取市役所*1.7 成田国際空港*1.7 成田市中台*1.7 千葉栄町安食台*1.7 香取市佐原諏訪台*1.6 印西市美瀬*1.6 白井市復*1.6 千葉中央区都町*1.5 千葉花見川区花島町*1.5 成田市松子*1.5 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.5 富里市七栄*1.5 千葉神崎町神崎本宿*1.5 香取市佐原平田*1.5				
		東京都 1 香取市仁良*1.4 山武市埴谷*1.4 千葉若葉区小倉台*1.4 千葉佐倉市海隣寺町*1.4 我孫子市我孫子*1.4 東金市日吉台*1.3 香取市羽根川*1.3 松戸市根本*1.3 習志野市鷺沼*1.3 八千代市大和田新田*1.2 浦安市猫実*1.2 四街道市鹿渡*1.2 八街市八街*1.2 千葉美浜区稲毛海岸*1.2 柏市大島田*1.2 芝山町小池*1.1 千葉中央区中央港*1.1 千葉中央区千葉市役所*1.1 柏市柏*1.1 流山市平和台*1.1 多古町多古*1.0 東金市東新宿*1.0 旭市ニ*1.0 旭市南堀之内*1.0 千葉西ヶ井町中央*1.0 船橋市湊町*0.9 東金市東岩崎*0.9 山武市松尾町富士見台*0.9 市原市姉崎*0.8 香取市岩部*0.8 市川市八幡*0.8 成田市猿山*0.8 山武市蓮沼*0.7 旭市高生*0.7 千葉緑区おゆみ野*0.7 匝瑺市八日市場*0.7 横芝光町横芝*0.6 横芝光町宮川*0.5 2 東京千代田区大手町*1.8 東京渋谷区本町*1.8 東京中野区江古田*1.8 東京杉並区高井戸*1.8 武蔵野市吉祥寺東町*1.8 東京足立区神明南*1.7 調布市西つつじヶ丘*1.7 東京中野区中野*1.6 東京北区西ヶ原*1.6 東京葛飾区金町*1.6 東京文京区スポーツセンタ*1.5 東京文京区大塚*1.5 東京江東区塩浜*1.5 東京杉並区桃井*1.5 東京荒川区東尾久*1.5 東京葛飾区立石*1.5 東京江戸川区中央*1.5 東京江戸川区船堀*1.5 三鷹市野崎*1.5				
		神奈川県 1 東京北区赤羽南*1.4 東京練馬区豊玉北*1.4 東京足立区伊興*1.4 東京足立区千住中居町*1.4 小平市小川町*1.4 国分寺市戸倉*1.4 東大和市中央*1.4 東京千代田区麴町*1.3 東京新宿区上落合*1.3 東京江東区森下*1.3 東京荒川区荒川*1.3 西東京市中町*1.3 東京台東区千束*1.2 東京墨田区東向島*1.2 東京江東区越中島*1.2 東京大田区本羽田*1.2 町田市中町*1.2 東京新宿区百人町*1.1 東京江東区東陽*1.1 東京品川区北品川*1.1 東京品川区平塚*1.1 東京国際空港*1.1 東京世田谷区三軒茶屋*1.1 東京渋谷区宇田川町*1.1 東京板橋区高島平*1.1 東京江戸川区鹿骨*1.1 武蔵野市緑町*1.1 東村山市本町*1.1 清瀬市中里*1.1 多摩市関戸*1.1 東京千代田区富士見*1.1 東京中央区日本橋兜町*1.1 東京中央区勝どき*1.1 東京港区南青山*1.1 東京練馬区光が丘*1.0 東京府中市白糸台*1.0 東京新宿区歌舞伎町*1.0 日野市神明*1.0 東京墨田区吾妻橋*1.0 東京中野区中央*1.0 青梅市日向和田*0.9 東京目黒区中央町*0.9 東京世田谷区成城*0.9 東京港区白金*0.9 国分寺市本多*0.8 狛江市和泉本町*0.8 東京世田谷区世田谷*0.8 東京世田谷区中町*0.8 東京板橋区板橋*0.8 東京足立区中央本町*0.8 八王子市堀之内*0.8 東京大田区多摩川*0.7 あきる野市伊奈*0.7 町田市森野*0.7 東京江東区亀戸*0.7 東京品川区広町*0.7 東京府中市寿町*0.5 東京杉並区阿佐谷*0.5				
		山形県 2 相模原緑区大島*1.5 1 相模原緑区中野*1.4 横浜神奈川区神大寺*1.3 横浜港北区日吉本町*1.3 川崎宮前区宮前平*1.3 相模原緑区久保沢*1.3 相模原緑区橋本*1.3 横浜緑区十日市場町*1.2 横浜中区山手町*1.1 横浜青葉区榎が丘*1.1 横浜青葉区市ヶ尾町*1.1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.0 横浜旭区川井宿町*1.0 川崎川崎区宮前町*1.0 川崎中原区小杉陣屋町*1.0 相模原中央区上溝*1.0 相模原南区相模大野*1.0 川崎幸区戸手本町*0.9 綾瀬市深谷*0.9 相模原南区磯部*0.9 横浜瀬谷区中屋敷*0.8 川崎多摩区登戸*0.8 相模原中央区田名*0.8 大和市下鶴間*0.7 湯河原町中央*0.7 川崎麻生区万福寺*0.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎*0.5 川崎高津区下作延*0.5				
		山梨県 1 上山市河崎*0.5 山梨県 1 小菅村役場*1.2 山梨北杜市長坂町*1.0 上野原市役所*0.7 甲州市塩山上於曾*0.6 大月市御太刀*0.5				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
72	12 05 36	長野県 1 長野南牧村海ノ口*=0.9				
		茨城県沖 36° 36.4' N	140° 50.3' E	18km	M: 2.6	
		茨城県 1 日立市助川小学校*=1.4				
73	12 07 36	徳島県南部 2 美馬市木屋平*=2.0 牟岐町中村*=1.9 美波町西の地*=1.9 海陽町久保*=1.9 海陽町大里*=1.6	33° 39.8' N	134° 23.4' E	35km	M: 3.8
		徳島県 1 吉野川市川島町*=1.4 阿南市山口町*=1.4 海陽町奥浦*=1.4 吉野川市鴨島町=1.3 那賀町木頭和無田*=1.3 那賀町延野*=1.3 つるぎ町半田*=1.3 美波町奥河内*=1.2 石井町高川原*=1.2 徳島三好市池田総合体育館=1.0 つるぎ町貞光*=0.9 阿南市富岡町=0.9 那賀町横石=0.8 徳島市大和町=0.7 那賀町上那賀*=0.7 那賀町木沢*=0.7 阿波市吉野町*=0.6 阿南市那賀川町*=0.6 神山町神領*=0.6 徳島三好市東祖谷*=0.6 美馬市穴吹ふれす公園=0.6 阿波市市場町*=0.5 吉野川市山川町*=0.5 徳島三好市三野町*=0.5 勝浦町久国*=0.5 上勝町旭*=0.5				
		高知県 2 東洋町生見*=1.6 1 馬路村馬路*=1.0 土佐町土居*=0.6 高知香南市夜須町坪井*=0.6				
74	12 12 11	島根県東部 1 奥出雲町三成*=0.7	35° 16.3' N	133° 06.2' E	9km	M: 2.8
		島根県				
75	12 16 54	福島県沖 1 石巻市桃生町*=0.9 岩沼市桜*=0.6	36° 39.3' N	141° 50.9' E	47km	M: 4.3
		宮城県 1 白河市新白河*=1.3 猪苗代町千代田*=1.2 郡山市湖南町*=1.1 天栄村下松本*=1.0 いわき市三和町=0.8 郡山市朝日=0.8 須賀川市岩瀬支所*=0.8 白河市郭内=0.8 玉川村小高*=0.8 猪苗代町城南=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.6 いわき市小名浜=0.6 川内村上川内小山平*=0.5 浅川町浅川*=0.5				
		茨城県 1 水戸市内原町*=1.2 高萩市安良川*=0.9 笠間市石井*=0.9 日立市助川小学校*=0.8 高萩市下手綱*=0.8 東海村東海*=0.7				
		栃木県 1 益子町益子=0.6				
76	12 22 26	福井県嶺北 1 越前市村国*=0.6	35° 47.4' N	136° 13.8' E	10km	M: 2.6
		福井県				
77	13 01 13	十勝地方南部 1 浦幌町桜町*=1.2 十勝大樹町生花*=0.5	42° 39.3' N	143° 05.3' E	102km	M: 3.3
		北海道				
78	13 19 41	千葉県北東部 1 銚子市若宮町*=0.6 銚子市川口町=0.5	35° 44.1' N	140° 51.7' E	12km	M: 3.4
		千葉県				
79	14 06 13	山形県置賜地方 1 飯豊町上原*=0.5	37° 47.6' N	139° 59.5' E	8km	M: 2.8
		山形県				
80	14 06 47	岐阜県飛騨地方 1 高山市高根町*=0.7	36° 01.9' N	137° 31.1' E	7km	M: 1.8
		岐阜県				
81	14 08 46	千葉県東方沖 2 神栖市波崎*=1.5	35° 47.1' N	140° 55.1' E	13km	M: 3.8
		茨城県 1 稲敷市須賀津*=1.1 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 美浦村受領*=0.7 銚子市汲上*=0.6 稲敷市江戸崎甲*=0.5				
		千葉県 2 銚子市川口町=1.8 銚子市若宮町*=1.7 1 成田市花崎町=1.1 旭市二*=1.0 旭市萩園*=0.9 多古町多古=0.8 山武市埴谷*=0.8 旭市高生*=0.8 匝瑳市今泉*=0.7 香取市仁良*=0.7 横芝光町宮川*=0.7 銚子市天王台=0.7 山武市松尾町富士見台=0.6 東金市日吉台*=0.6 横芝光町横芝*=0.5				
82	14 09 17	福島県会津 2 北塩原村北山*=2.3	37° 40.2' N	139° 55.9' E	8km	M: 3.0
		福島県 1 喜多方市御清水*=1.2 喜多方市熱塩加納町*=1.1 喜多方市松山町*=0.7				
		山形県 1 飯豊町上原*=0.8				
83	14 09 30	茨城県南部 1 筑西市門井*=0.7 坂東市山*=0.6 常陸大宮市上小瀬*=0.6 城里町石塚*=0.6 筑西市海老ヶ島*=0.5	36° 04.7' N	139° 50.2' E	46km	M: 3.2
		茨城県 1 笠間市下郷*=0.5				
		栃木県 1 栃木市旭町=0.7 栃木市藤岡町藤岡*=0.6 益子町益子=0.5 岩舟町静*=0.5				
84	14 12 21	宮城県沖 2 石巻市小湊浜=1.5	38° 16.8' N	141° 37.0' E	54km	M: 3.7
		宮城県 1 石巻市桃生町*=1.1 女川町女川浜*=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.7 登米市石越町*=0.7 登米市津山町*=0.6 南三陸町歌津*=0.6 登米市東和町*=0.6 東松島市矢本*=0.6				
		岩手県 1 一関市室根町*=1.1 一関市千厩町*=0.6 一関市東山町*=0.5				
85	15 01 52	愛媛県南予 1 宇和島市丸穂*=0.5 愛南町船越*=0.5	32° 57.5' N	132° 38.8' E	31km	M: 3.0
		愛媛県				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
86	15 06 02	宮城県中部 宮城県	38° 30.0' N	141° 28.5' E	62km	M: 3.8
		3 石巻市桃生町*=2.8 石巻市小湊浜=2.6 石巻市北上町*=2.6 南三陸町志津川=2.6 2 気仙沼市唐桑町*=2.1 登米市中田町=1.9 登米市東和町*=1.9 岩沼市桜*=1.9 東松島市矢本*=1.9 東松島市小野*=1.9 女川町女川浜*=1.9 登米市石越町*=1.8 登米市登米町*=1.8 石巻市大街道南*=1.8 登米市豊里町*=1.7 涌谷町新町裏=1.7 宮城川崎町前川*=1.6 石巻市泉町=1.6 気仙沼市赤岩=1.5 仙台宮城野区苫竹*=1.5 登米市迫町*=1.5 南三陸町歌津*=1.5 柴田町船岡=1.5 1 気仙沼市笹が陣*=1.4 登米市米山町*=1.4 登米市津山町*=1.4 気仙沼市本吉町津谷*=1.3 登米市南方町*=1.3 石巻市雄勝町*=1.3 松島町高城=1.3 塩竈市旭町*=1.2 石巻市鮎川浜*=1.2 名取市増田*=1.1 角田市角田*=1.1 多賀城市中央*=1.1 大崎市鹿島台*=1.1 大崎市古川大崎=1.0 石巻市前谷地*=1.0 気仙沼市本吉町西川内=1.0 石巻市大瓜=1.0 大郷町粕川*=1.0 栗原市金成*=0.9 宮城美里町北浦*=0.9 仙台青葉区大倉=0.9 仙台青葉区作並*=0.9 仙台若林区遠見塚*=0.9 大崎市田尻*=0.9 大衡村大衡*=0.9 仙台空港=0.9 大崎市鳴子*=0.8 大崎市松山*=0.8 亘理町下小路*=0.8 石巻市相野谷*=0.8 山元町浅生原*=0.8 栗原市栗駒=0.8 七ヶ浜町東宮浜*=0.7 宮城美里町木間塚*=0.7 仙台宮城野区五輪=0.7 蔵王町円田*=0.6 大河原町新南*=0.6 栗原市志波姫*=0.6 栗原市一迫*=0.6				
		岩手県				
		2 一関市藤沢町*=2.0 一関市室根町*=1.6 陸前高田市高田町*=1.5 一関市千厩町*=1.5 1 奥州市衣川区*=1.4 釜石市中妻町*=1.3 一関市花泉町*=1.3 大船渡市大船渡町=1.2 一関市東山町*=1.0 住田町世田米*=1.0 大船渡市猪川町=0.8 釜石市只越町=0.7 奥州市胆沢区*=0.7 奥州市前沢区*=0.5 北上市相去町*=0.5				
		福島県				
		1 飯館村伊丹沢*=1.0 南相馬市原町区高見町*=0.9 田村市常葉町*=0.8 田村市都路町*=0.8 福島伊達市霊山町*=0.8 相馬市中村*=0.8 南相馬市鹿島区柵窪=0.8 本宮市本宮*=0.7 檜葉町北田*=0.7 新地町谷地小屋*=0.7 二本松市油井*=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.7 田村市船引町=0.6 南相馬市原町区三島町=0.6 二本松市針道*=0.6 福島市五老内町*=0.5 福島伊達市梁川町*=0.5 川内村下川内=0.5 浪江町幾世橋=0.5				
87	15 13 10	福島県中通り 福島県	37° 00.9' N	140° 35.1' E	9km	M: 2.7
		1 古殿町松川横川=0.9 古殿町松川新桑原*=0.9				
88	15 14 58	福島県沖 福島県	36° 40.6' N	142° 01.8' E	36km	M: 4.5
		1 郡山市湖南町*=0.6				
89	15 15 25	茨城県北部 茨城県	36° 44.5' N	140° 35.3' E	9km	M: 2.8
		1 日立市助川小学校*=1.2 常陸太田市大中町*=1.1 日立市十王町友部*=0.5				
90	16 01 34	宮城県沖 宮城県	38° 32.0' N	141° 42.9' E	54km	M: 3.7
		2 石巻市小湊浜=1.9 1 涌谷町新町裏=1.0 女川町女川浜*=1.0 南三陸町歌津*=0.8 石巻市桃生町*=0.8 気仙沼市笹が陣*=0.8 南三陸町志津川=0.7 気仙沼市赤岩=0.6 宮城美里町北浦*=0.5 気仙沼市唐桑町*=0.5				
		岩手県				
		1 一関市室根町*=1.0 一関市千厩町*=0.7 大船渡市大船渡町=0.6 一関市藤沢町*=0.6 大船渡市猪川町=0.5				
91	16 07 23	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 38.3' N	141° 54.2' E	48km	M: 3.6
		1 一関市千厩町*=0.7 陸前高田市高田町*=0.5 1 気仙沼市赤岩=0.6 気仙沼市笹が陣*=0.6 気仙沼市唐桑町*=0.6 石巻市桃生町*=0.6				
92	16 08 36	福島県会津 福島県	37° 44.4' N	139° 58.1' E	6km	M: 2.7
		1 喜多方市熱塩加納町*=0.8				
93	16 10 05	宮城県沖 宮城県	38° 19.2' N	141° 34.8' E	55km	M: 3.4
		1 石巻市小湊浜=0.9				
94	16 18 16	岩手県沖 青森県	40° 22.7' N	142° 16.5' E	40km	M: 4.3
		2 階上町道仏*=1.7 1 八戸市湊町=1.1 八戸市内丸*=1.1 八戸市南郷区*=1.0 青森南部町平*=0.9 青森南部町苫米地*=0.7 五戸町古館=0.6 東通村小田野沢*=0.5				
		岩手県				
		2 軽米町軽米*=1.5 1 盛岡市玉山区藪川*=1.0 九戸村伊保内*=0.8 久慈市枝成沢=0.5 久慈市川崎町=0.5				
95	16 20 28	千葉県東方沖 千葉県	35° 41.5' N	140° 58.3' E	13km	M: 3.3
		1 銚子市若宮町*=1.1				
96	16 22 22	千葉県北西部 千葉県	35° 41.2' N	140° 12.0' E	63km	M: 3.3
		1 千葉中央区中央港=0.6 千葉緑区おゆみ野*=0.5				
97	17 01 14	岩手県沖 岩手県	39° 05.9' N	142° 12.8' E	43km	M: 4.0
		2 釜石市只越町=1.6 釜石市中妻町*=1.5 1 一関市千厩町*=1.4 大船渡市大船渡町=1.2 陸前高田市高田町*=1.0 住田町世田米*=0.9 一関市室根町*=0.9 山田町大沢*=0.8 山田町八幡町=0.8 一関市大東町=0.7 一関市藤沢町*=0.6 大船渡市猪川町=0.6				
		宮城県				
		2 気仙沼市笹が陣*=1.6 1 気仙沼市赤岩=1.2 南三陸町志津川=1.0 気仙沼市唐桑町*=0.8 石巻市桃生町*=0.6				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
98	17 13 29	上川地方北部 北海道 1 上川中川町中川*=0.5	44° 53.6' N	142° 01.1' E	19km	M: 2.2
99	17 13 31	福島県沖 福島県 3 福島広野町下北迫大谷地原*=2.7 檜葉町北田*=2.6 川内村下川内=2.5 川内村上川内早渡*=2.5 2 田村市都路町*=2.3 葛尾村落合落合*=2.3 浪江町幾世橋=2.1 いわき市平梅本*=2.0 南相馬市小高区*=2.0 浅川町浅川*=1.9 いわき市平四ツ波*=1.9 田村市常葉町*=1.9 川内村上川内小山平*=1.7 田村市船引町=1.7 平田村永田*=1.6 いわき市三和町=1.6 福島広野町下北迫苗代替*=1.6 富岡町本岡*=1.6 小野町小野新町*=1.5 古殿町松川新桑原*=1.5 田村市滝根町*=1.5 飯館村伊丹沢*=1.5 南相馬市原町区高見町*=1.5 田村市大越町*=1.5 1 白河市新白河*=1.4 二本松市針道*=1.4 石川町下泉*=1.4 大熊町野上*=1.4 小野町中通*=1.3 いわき市錦町*=1.3 玉川村小高*=1.3 相馬市中村*=1.2 白河市東*=1.2 古殿町松川横川=1.2 須賀川市岩瀬支所*=1.1 南相馬市鹿島区栲窪=1.1 棚倉町棚倉中居野=1.0 川俣町樋ノ口*=1.0 須賀川市八幡山*=0.9 いわき市小名浜=0.9 南相馬市原町区三島町=0.9 天栄村下松本*=0.8 二本松市油井*=0.8 福島伊達市壘山町*=0.8 南相馬市鹿島区西町*=0.8 新地町谷地小屋*=0.7 白河市郭内=0.7 鏡石町不時沼*=0.6 茨城県 2 北茨城市磯原町*=1.5 1 高萩市安良川*=1.3 高萩市下手綱*=1.2 日立市役所*=1.1 日立市十王町友部*=0.9 日立市助川小学校*=0.8 大子町池田*=0.7 常陸大宮市上小瀬*=0.5 宮城県 1 山元町浅生原*=1.0 岩沼市桜*=0.9 丸森町上滝=0.7 角田市角田*=0.5 石巻市小瀬浜=0.5	37° 06.7' N	141° 06.4' E	53km	M: 4.0
100	17 13 50	新潟県中越地方 長野県 2 栄村北信*=1.6 新潟県 1 上越市安塚区安塚*=0.5	36° 57.2' N	138° 36.0' E	4km	M: 2.3
101	17 14 00	長野県北部 長野県 1 栄村北信*=1.1	36° 57.0' N	138° 35.9' E	5km	M: 2.1
102	17 16 25	宮城県沖 宮城県 2 石巻市小瀬浜=1.8 1 女川町女川浜*=0.8 石巻市桃生町*=0.7 登米市豊里町*=0.6	38° 10.4' N	141° 40.7' E	51km	M: 3.5
103 (注)	17 18 58 17 18 58	福島県浜通り 福島県浜通り 福島県 1 いわき市三和町=1.2	37° 06.8' N 37° 06.9' N	140° 49.7' E 140° 49.7' E	8km 8km	M: 2.7 M: 2.5
104	18 00 22	福島県中通り 福島県 1 浪江町幾世橋=1.0 檜葉町北田*=0.7 田村市都路町*=0.7 茨城県 1 土浦市常名=1.1 笠間市石井*=1.0 土浦市下高津*=1.0 小美玉市上玉里*=0.9 日立市助川小学校*=0.9 小美玉市小川*=0.9 石岡市柿岡=0.9 筑西市門井*=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 桜川市羽田*=0.9 ひたちなか市東石川*=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.7 東海村東海*=0.6 城里町石塚*=0.6 笠間市中央*=0.5 かすみがうら市大和田*=0.5 常陸大宮市北町*=0.5 常陸大宮市上小瀬*=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5	37° 04.1' N	140° 18.0' E	90km	M: 3.4
105	18 01 34	熊本県熊本地方 熊本県 1 山鹿市菊鹿町*=0.8 山鹿市老人福祉センター*=0.6 山鹿市鹿本町*=0.6 山鹿市鹿央町*=0.6	33° 00.2' N	130° 45.7' E	10km	M: 2.5
106	18 13 10	秋田県内陸南部 秋田県 2 湯沢市横堀*=1.6 1 湯沢市寺沢*=1.3 湯沢市皆瀬*=1.2	39° 01.9' N	140° 35.5' E	6km	M: 2.9
107	18 18 40	福島県沖 福島県 2 檜葉町北田*=2.2 1 田村市都路町*=1.3 富岡町本岡*=1.3 浪江町幾世橋=1.3 田村市大越町*=1.2 いわき市三和町=1.1 南相馬市原町区高見町*=1.1 福島広野町下北迫大谷地原*=1.0 いわき市平四ツ波*=0.9 田村市常葉町*=0.8 南相馬市原町区三島町=0.8 大熊町野上*=0.8 天栄村下松本*=0.7 白河市新白河*=0.7 玉川村小高*=0.6 川内村下川内=0.6 福島広野町下北迫苗代替*=0.5 南相馬市鹿島区西町*=0.5 宮城県 1 石巻市桃生町*=1.0 石巻市小瀬浜=0.7 岩沼市桜*=0.6 角田市角田*=0.6	37° 28.9' N	141° 36.1' E	45km	M: 4.4
108	18 23 45	長野県南部 長野県 2 木曾町三岳*=1.7 1 木曾町新開*=1.2 木曾町開田高原西野*=0.9 木曾町福島*=0.5	35° 52.9' N	137° 34.4' E	7km	M: 3.0
109	19 09 46	宮古島近海 沖縄県 2 宮古島市下地*=1.7 1 宮古島市上野支所*=1.4 宮古島市平良狩俣*=1.2 宮古島市平良西里*=1.2 宮古島市城辺福北=1.2 宮古島市平良池間=1.1 宮古島市平良下里=1.0 宮古島市城辺福西*=0.8 宮古島市伊良部長浜*=0.8 宮古島市伊良部国仲=0.6	24° 49.4' N	125° 22.5' E	50km	M: 3.9
110	19 11 08	宮城県沖 宮城県 3 石巻市小瀬浜=2.6	38° 20.8' N	141° 43.5' E	51km	M: 4.0

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		2 女川町女川浜*=2.3 石巻市北上町*=1.7 石巻市桃生町*=1.7 南三陸町歌津*=1.6 大崎市田尻*=1.5 石巻市泉町=1.5 石巻市雄勝町*=1.5 石巻市大街道南*=1.5 1 涌谷町新町裏=1.4 登米市東和町*=1.4 登米市豊里町*=1.4 東松島市小野*=1.3 石巻市鮎川浜*=1.2 気仙沼市笹が陣*=1.2 栗原市金成*=1.1 登米市中田町=1.1 気仙沼市唐桑町*=1.1 登米市南方町*=1.1 登米市石越町*=1.1 気仙沼市本吉町西川内=1.1 栗原市栗駒=1.1 登米市津山町*=1.0 南三陸町志津川=1.0 宮城川崎町前川*=1.0 東松島市矢本*=1.0 仙台宮城野区苦竹*=0.9 石巻市大瓜=0.9 大崎市古川大崎=0.9 栗原市瀬峰*=0.9 山元町浅生原*=0.8 登米市米山町*=0.8 気仙沼市本吉町津谷*=0.8 登米市迫町*=0.8 大崎市松山*=0.8 大崎市鹿島台*=0.8 栗原市一迫*=0.8 宮城美里町北浦*=0.7 仙台青葉区大倉=0.7 栗原市若柳*=0.7 大崎市古川北町*=0.7 登米市登米町*=0.7 名取市増田*=0.7 松島町高城=0.7 七ヶ浜町東宮浜*=0.7 岩沼市桜*=0.7 柴田町船岡=0.7 栗原市築館*=0.6 栗原市志波姫*=0.6 仙台空港=0.6 大崎市古川三日町=0.6 気仙沼市赤岩=0.5 大崎市鳴子*=0.5 2 一関市千厩町*=1.9 一関市室根町*=1.7 1 一関市藤沢町*=1.3 一関市花泉町*=1.1 大船渡市猪川町=1.0 一関市東山町*=1.0 大船渡市大船渡町=0.9 釜石市中妻町*=0.7 住田町世田米*=0.7 奥州市衣川区*=0.6 一関市大東町=0.6 奥州市前沢区*=0.6 一関市竹山町*=0.5 北上市相去町*=0.5 陸前高田市高田町*=0.5 福島県 1 田村市都路町*=0.9 飯館村伊丹沢*=0.8 南相馬市原町区高見町*=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.7 相馬市中村*=0.6 田村市常葉町*=0.5 福島伊達市梁川町*=0.5 福島伊達市壺山町*=0.5 檜葉町北田*=0.5				
111	19 15 05	茨城県沖 福島県 茨城県 1 棚倉町棚倉中居野=0.5 1 高萩市安良川*=0.6	36° 48.1' N	140° 48.4' E	17km	M: 3.4
112 (注)	20 00 14 20 00 14	宮城県沖 宮城県 宮城県 4 石巻市小淵浜=3.8 3 石巻市桃生町*=3.3 登米市豊里町*=3.1 涌谷町新町裏=3.1 女川町女川浜*=3.1 宮城川崎町前川*=2.8 塩竈市旭町*=2.8 松島町高城=2.8 仙台泉区将監*=2.8 石巻市鮎川浜*=2.7 石巻市大街道南*=2.7 名取市増田*=2.7 岩沼市桜*=2.7 東松島市矢本*=2.7 大崎市鹿島台*=2.7 大崎市田尻*=2.7 石巻市相野谷*=2.6 石巻市泉町=2.6 七ヶ浜町東宮浜*=2.6 石巻市北上町*=2.6 東松島市小野*=2.5 仙台宮城野区苦竹*=2.5 宮城美里町北浦*=2.5 亘理町下小路*=2.5 2 登米市南方町*=2.4 南三陸町志津川=2.4 大崎市松山*=2.4 蔵王町円田*=2.4 石巻市前谷地*=2.4 登米市登米町*=2.3 角田市角田*=2.3 登米市米山町*=2.3 仙台宮城野区五輪=2.3 仙台若林区遠見塚*=2.3 宮城加美町中新田*=2.3 石巻市雄勝町*=2.3 栗原市一迫*=2.3 村田町村田*=2.2 柴田町船岡=2.2 大崎市古川三日町=2.2 大崎市古川北町*=2.2 気仙沼市唐桑町*=2.2 栗原市瀬峰*=2.2 大郷町粕川*=2.2 大衡村大衡*=2.2 栗原市築館*=2.2 大河原町新南*=2.2 登米市迫町*=2.1 宮城美里町木間塚*=2.1 山元町浅生原*=2.1 登米市中田町=2.1 登米市東和町*=2.1 栗原市栗駒=2.1 気仙沼市笹が陣*=2.1 利府町利府*=2.1 多賀城市中央*=2.0 仙台青葉区大倉=2.0 仙台青葉区作並*=2.0 栗原市金成*=2.0 大崎市三本木*=2.0 大崎市古川大崎=2.0 登米市石越町*=2.0 仙台太白区山田*=1.9 色麻町四竈*=1.9 気仙沼市赤岩=1.9 仙台空港=1.9 丸森町鳥屋*=1.9 白石市亘理町*=1.8 栗原市志波姫*=1.8 登米市津山町*=1.7 栗原市若柳*=1.7 南三陸町歌津*=1.7 石巻市大瓜=1.6 仙台青葉区落合*=1.5 大和町吉岡*=1.5 富谷町富谷*=1.5 栗原市花山*=1.5 仙台青葉区雨宮*=1.5 1 栗原市鶯沢*=1.4 大崎市鳴子*=1.4 気仙沼市本吉町津谷*=1.3 宮城加美町小野田*=1.3 大崎市岩出山*=1.3 丸森町上滝=1.2 七ヶ宿町関*=1.2 気仙沼市本吉町西川内=1.0 宮城加美町宮崎*=0.9 岩手県 3 一関市室根町*=2.5 一関市藤沢町*=2.5 2 一関市千厩町*=2.4 一関市東山町*=2.1 一関市花泉町*=2.1 奥州市前沢区*=1.9 釜石市中妻町*=1.8 平泉町平泉*=1.8 一関市竹山町*=1.8 大船渡市大船渡町=1.8 陸前高田市高田町*=1.8 奥州市衣川区*=1.6 花巻市東和町*=1.6 北上市相去町*=1.6 1 住田町世田米*=1.4 矢巾町南矢幅*=1.4 遠野市青笹町*=1.4 遠野市市守町*=1.4 奥州市胆沢区*=1.4 大船渡市猪川町=1.3 釜石市石越町=1.3 普代村銅屋*=1.3 盛岡市玉山区薮川*=1.3 一関市大東町=1.2 金ヶ崎町西根*=1.2 大船渡市盛町*=1.2 花巻市石鳥谷町*=1.2 八幡平市田頭*=1.1 奥州市江刺区*=1.1 花巻市大迫町=1.1 宮古市区界*=1.1 北上市柳原町=1.1 宮古市田老*=1.1 盛岡市玉山区洪民*=1.1 山田町大沢*=1.0 盛岡市山王町=1.0 山田町八幡町=0.9 奥州市水沢区大鐘町=0.9 奥州市水沢区佐倉河*=0.9 花巻市材木町*=0.9 宮古市川井*=0.8 宮古市鎌ヶ崎=0.8 宮古市五月町*=0.8 久慈市枝成沢=0.8 盛岡市馬場町*=0.7 西和賀町沢内川舟*=0.7 宮古市茂市*=0.6 八幡平市大更=0.6 紫波町日詰*=0.6 福島県 3 田村市大越町*=2.6 相馬市中村*=2.6 2 南相馬市鹿島区西町*=2.4 桑折町東大隅*=2.3 二本松市針道*=2.2 川俣町樋ノ口*=2.2 田村市滝根町*=2.2 福島伊達市壺山町*=2.2 新地町谷地小屋*=2.2 飯館村伊丹沢*=2.2 南相馬市原町区高見町*=2.2 福島伊達市保原町*=2.1 福島伊達市前川原*=2.0 檜葉町北田*=2.0 南相馬市鹿島区栲逢=2.0 南相馬市小高区*=2.0 二本松市油井*=1.9 国見町藤田*=1.9 福島伊達市梁川町*=1.9 本宮市本宮*=1.8 富岡町本岡*=1.8 玉川村小高*=1.8 南相馬市原町区三島町=1.8 田村市都路町*=1.8 田村市船引町=1.7 田村市常葉町*=1.7 福島市五老内町*=1.7 浪江町幾世橋=1.7 福島市松木町=1.6 福島市桜木町*=1.6 天栄村下松本*=1.6 本宮市白岩*=1.6 福島広野町下北迫大谷地原*=1.6 須賀川市岩瀬支所*=1.5 平田村永田*=1.5 いわき市三和町=1.5 南相馬市原町区本町*=1.5 1 福島市飯野町*=1.4 郡山市朝日=1.4 須賀川市八幡山*=1.4 小野町小野新町*=1.4 福島伊達市月館町*=1.4 大熊町野上*=1.4 葛尾村落合落合*=1.4 郡山市開成*=1.3 白河市新白河*=1.3 白河市東*=1.3 二本松市金色*=1.3 棚倉町棚倉中居野=1.3 浅川町浅川*=1.3	38° 10.4' N 38° 12.0' N	141° 42.1' E 141° 40.6' E	51km 48km	M: 5.1 M: 4.5

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		古殿町松川新桑原*1.3 小野町中通*1.3 川内村下川内=1.3 川内村上川内早渡*1.3 白河市大信*1.2 いわき市平梅本*1.2 大玉村玉井*1.2 郡山市湖南町*1.2 鏡石町不時沼*1.1 猪苗代町千代田*1.0 いわき市小名浜=1.0 いわき市平四ツ波*1.0 福島広野町下北直苗代替*1.0 川内村上川内小山平*1.0 泉崎村泉崎*0.9 石川町下泉*0.9 白河市郭内=0.9 矢祭町東館館本*0.8 大玉村曲藤=0.8 三春町大町*0.7 須賀川市牛袋町*0.7 二本松市小浜*0.6 猪苗代町城南=0.5 棚倉町棚倉ヶ丘*0.5 青森県 2 階上町道仏*1.5 1 八戸市南郷区*1.1 五戸町古館=0.7 東通村小田野沢*0.6 東北町上北南*0.6 茨城県 2 常陸太田市金井町*1.5 1 日立市役所*1.4 常陸大宮市野口*1.4 日立市助川小学校*1.3 高萩市下手綱*1.3 東海村東海*1.2 笠間市石井*1.1 水戸市中央*1.0 水戸市内原町*1.0 高萩市安良川*1.0 笠間市中央*1.0 大子町池田*1.0 常陸大宮市山方*1.0 那珂市瓜連*1.0 日立市十王町友部*0.9 常陸太田市高柿町*0.9 ひたちなか市南神敷台*0.9 茨城町小堤*0.9 小美玉市上玉里*0.9 土浦市常名=0.9 石岡市柿岡=0.9 筑西市門井*0.9 常陸大宮市北町*0.8 土浦市下高津*0.8 筑西市舟生=0.8 北茨城市磯原町*0.8 小美玉市小川*0.7 小美玉市堅倉*0.7 桜川市岩瀬*0.7 ひたちなか市東石川*0.7 水戸市金町=0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 桜川市羽田*0.6 笠間市下郷*0.5 つくば市天王台*0.5 秋田県 1 大仙市高梨*1.1 横手市大雄*0.8 大仙市刈和野*0.8 仙北市西木町上松木内*0.7 山形県 1 中山町長崎*1.1 東根市中央*1.0 河北町谷地=1.0 米沢市林泉寺*1.0 白鷹町荒砥*0.9 山辺町緑ヶ丘*0.9 尾花沢市若葉町*0.9 南陽市三間通*0.9 河北町役場*0.8 米沢市アルカディア=0.8 大蔵村清水*0.8 戸沢村古口*0.8 天童市老野森*0.8 最上町向町*0.7 大蔵村肘折*0.7 上山市河崎*0.7 村山市中央*0.7 山形川西町上小松*0.7 新庄市東谷地田町=0.7 三川町横山*0.6 舟形町舟形*0.6 高島町高島*0.6 山形小国町岩井沢=0.5 米沢市金池*0.5 米沢市駅前=0.5 西川町大井沢*0.5 大石田町緑町*0.5 栃木県 1 大田原市湯津上*1.1 那須町寺子*1.0 宇都宮市明保野町=0.8 那須烏山市中央=0.8 益子町益子=0.6 芳賀町祖母井*0.6 群馬県 1 邑楽町中野*0.6 埼玉県 1 宮代町笠原*0.7				
113	20 04 56	福島県沖 宮城県 1 石巻市桃生町*0.7 石巻市小湊浜=0.6	37° 41.2' N	142° 26.5' E	27km	M: 4.3
114	20 08 36	伊豆半島東方沖 静岡県 2 熱海市網代=1.8 東伊豆町奈良本*1.5 1 伊東市大原=1.3 伊豆市中伊豆グラウンド=1.3 伊豆の国市長岡*1.0 熱海市泉*0.9 伊豆の国市四日町*0.6 神奈川県 1 湯河原町中央=1.1 真鶴町岩*0.7	35° 01.6' N	139° 07.3' E	7km	M: 3.2
115	20 10 07	茨城県沖 茨城県 4 東海村東海*4.0 ひたちなか市南神敷台*3.7 3 水戸市金町=3.4 ひたちなか市東石川*3.4 常陸大宮市北町*3.2 小美玉市堅倉*3.2 土浦市常名=3.2 水戸市中央*3.1 常陸大宮市野口*3.1 日立市役所*3.0 笠間市石井*3.0 日立市助川小学校*3.0 大子町池田*3.0 城里町徳蔵*2.9 小美玉市小川*2.9 水戸市千波町*2.9 那珂市福田*2.9 鉾田市汲上*2.9 茨城町小堤*2.8 石岡市柿岡=2.8 小美玉市上玉里*2.8 笠間市下郷*2.7 那珂市瓜連*2.7 かすみがうら市上土田*2.7 常陸大宮市上小瀬*2.7 常陸太田市高柿町*2.6 日立市十王町友部*2.6 桜川市羽田*2.6 常陸太田市町屋町=2.6 常陸太田市町田町*2.6 笠間市中央*2.5 常陸大宮市山方*2.5 桜川市岩瀬*2.5 桜川市真壁*2.5 ひたちなか市山ノ上町=2.5 鉾田市造谷*2.5 常陸大宮市中富町=2.5 土浦市下高津*2.5 2 大洗町磯浜町*2.4 筑西市門井*2.4 かすみがうら市大和田*2.4 稲敷市江戸崎甲*2.3 常陸太田市金井町*2.3 城里町阿波山*2.3 鉾田市鉾田=2.2 常陸太田市大中町*2.2 石岡市石岡*2.2 高萩市下手綱*2.1 水戸市内原町*2.1 石岡市八郷*2.1 つくば市菊間*2.1 美浦村受領*2.1 行方市玉造*2.0 行方市麻生*2.0 茨城鹿嶋市宮中*2.0 筑西市海老ヶ島*2.0 常陸大宮市高部*1.9 高萩市安良川*1.9 土浦市藤沢*1.9 取手市寺田*1.9 筑西市下中山*1.8 茨城鹿嶋市鉢形=1.8 つくば市天王台*1.8 つくば市小茎*1.8 稲敷市役所*1.7 結城市結城*1.7 潮来市辻*1.7 阿見町中央*1.7 行方市山田*1.7 龍ヶ崎市役所*1.6 五霞町小福田*1.6 坂東市馬立*1.6 下妻市本城町*1.6 筑西市舟生=1.6 潮来市堀之内=1.6 坂東市山*1.5 牛久市中央*1.5 境町旭町*1.5 常総市新石下*1.5 1 茨城古河市仁連*1.4 稲敷市柴崎*1.4 稲敷市結佐*1.4 神栖市溝口*1.4 北茨城市磯原町*1.3 茨城古河市下大野*1.3 八千代町菅谷*1.3 守谷市大柏*1.3 稲敷市須賀津*1.3 つくばみらい市加藤*1.2 下妻市鬼怒*1.2 常総市水海道諏訪町*1.1 つくばみらい市福田*1.1 利根町布川=1.0 取手市井野*1.0 取手市藤代*1.0 坂東市岩井=0.9 茨城古河市長谷町*0.5 神栖市波崎*0.5 福島県 3 平田村永田*2.5 2 浅川町浅川*2.4 棚倉町棚倉中居野=2.2 玉川村小高*2.1 矢祭町東館館本*2.1 白河市表郷*1.9 白河市東*1.9 中島村滑津*1.8 檜枝岐村上河原*1.7 泉崎村泉崎*1.7 田村市滝根町*1.6 白河市新白河*1.6 石川町下泉*1.6 鮫川村赤坂中野*1.5 矢祭町東館下野内*1.5 鏡石町不時沼*1.5 1 古殿町松川新桑原*1.4 田村市都路町*1.4 田村市大越町*1.3 塙町塙*1.3 いわき市錦町*1.3 古殿町松川横川=1.3 須賀川市岩瀬支所*1.3 小野町中通*1.3 須賀川市八幡山*1.2 白河市郭内=1.2 いわき市平梅本*1.2 矢吹町一本木*1.2 小野町小野新町*1.2 白河市大信*1.2 天栄村下松本*1.1 郡山市開成*1.1 田村市常葉町*1.1 須賀川市牛袋町*1.1 いわき市三和町=1.1 郡山市朝日=1.0 二本松市油井*1.0 いわき市小名浜=1.0 田村市船引町=1.0	36° 25.6' N	140° 38.8' E	53km	M: 4.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>いわき市平四ツ波*1.0 棚倉町棚倉館ヶ丘*1.0 葛尾村落合落合*0.9 榑葉町北田*0.9 浪江町幾世橋*0.9 西郷村熊倉*0.8 二本松市針道*0.8 福島広野町下北迫大谷地原*0.8 郡山市湖南町*0.8 川内村上川内早渡*0.8 本宮市本宮*0.7 白河市八幡小路*0.7 天栄村湯本支所*0.7 川内村下川内*0.6 飯館村伊丹沢*0.6 川内村上川内小山平*0.6 二本松市金色*0.5 本宮市白岩*0.5 大玉村曲藤*0.5 福島伊達市霊山町*0.5</p> <p>3 茂木町茂木*2.7 真岡市田町*2.6 真岡市石島*2.5 市貝町市塙*2.5 2 大田原市湯津上*2.3 益子町益子*2.3 栃木那珂川町馬頭*2.3 宇都宮市中里町*2.1 小山市神鳥谷*2.1 那須烏山市中央*2.0 栃木那珂川町小川*2.0 真岡市荒町*1.9 芳賀町祖母井*1.8 栃木さくら市喜連川*1.8 宇都宮市明保野町*1.8 足利市大正町*1.6 日光市中鉢石町*1.6 日光市鬼怒川温泉大原*1.5 高根沢町石末*1.5 那須烏山市役所*1.5 1 宇都宮市白沢町*1.4 佐野市亀井町*1.4 茂木町北高岡天矢場*1.4 那須烏山市大金*1.4 下野市石橋*1.4 那須町寺子*1.3 栃木市藤岡町藤岡*1.3 鹿沼市晃望台*1.3 鹿沼市今宮町*1.3 下野市田中*1.3 下野市小金井*1.3 栃木さくら市氏家*1.2 栃木市旭町*1.2 日光市芹沼*1.1 野木町丸林*1.1 岩舟町静*1.1 日光市今市本町*1.1 宇都宮市旭*1.1 上三川町しらさぎ*1.0 日光市日蔭*1.0 大田原市本町*1.0 塩谷町玉生*1.0 那須塩原市共懇社*1.0 那須塩原市あたご町*1.0 日光市藤原*0.9 那須塩原市塩原庁舎*0.9 鹿沼市口栗野*0.9 小山市中央町*0.9 那須塩原市鍋掛*0.8 宇都宮市塙田*0.8 大田原市黒羽田町*0.8 日光市瀬川*0.8 佐野市葛生東*0.7 日光市足尾町中才*0.7 栃木市大平町富田*0.6 栃木市西方町本城*0.6 佐野市田沼町*0.6 壬生町通町*0.6 日光市湯元*0.6 佐野市中町*0.5</p> <p>群馬県 2 沼田市利根町*1.5 1 桐生市黒保根町*1.4 大泉町日の出*1.4 太田市西本町*1.3 群馬千代田町赤岩*1.3 沼田市白沢町*1.2 前橋市粕川町*1.2 渋川市赤城町*1.2 桐生市元宿町*1.1 桐生市新里町*1.1 伊勢崎市今泉町*1.1 伊勢崎市西久保町*1.1 館林市美園町*1.1 邑楽町中野*1.1 太田市浜町*1.0 沼田市西倉内町*1.0 片品村鎌田*1.0 片品村東小川*0.9 太田市大原町*0.9 板倉町板倉*0.9 渋川市吹屋*0.8 伊勢崎市境*0.8 沼田市下久屋町*0.8 太田市粕川町*0.8 伊勢崎市東町*0.7 前橋市富士見町*0.7 群馬明和町新里*0.7 桐生市織姫町*0.7 みどり市笠懸町*0.7 東吾妻町原町*0.6 東吾妻町本宿*0.6 中之条町小雨*0.6 高崎市高松町*0.5 みなかみ町鹿野沢*0.5 神流町生利*0.5</p> <p>埼玉県 2 羽生市東*1.5 1 熊谷市江南*1.3 久喜市下早見*1.3 嵐山町杉山*1.3 春日部市金崎*1.2 宮代町笠原*1.2 さいたま北区宮原*1.2 本庄市児玉町*1.2 埼玉美里町木部*1.1 東松山市松葉町*1.1 深谷市川本*1.1 加須市大利根*1.0 滑川町福田*1.0 ときがわ町桃木*1.0 蓮田市黒浜*1.0 幸手市東*1.0 杉戸町清地*0.9 さいたま西区指扇*0.9 さいたま岩槻区本町*0.9 久喜市青葉*0.9 川口市中青木分室*0.9 川越市新宿町*0.8 北本市本町*0.8 行田市南河原*0.8 さいたま見沼区堀崎*0.8 長瀨町野上下郷*0.8 草加市高砂*0.7 三郷市幸房*0.7 東松山市市ノ川*0.7 白岡市千駄野*0.7 熊谷市桜町*0.7 熊谷市宮町*0.7 行田市本丸*0.7 上尾市本町*0.7 秩父市近戸町*0.6 新座市野火止*0.6 久喜市栗橋*0.6 久喜市鷲宮*0.6 埼玉三芳町藤久保*0.6 鴻巣市中央*0.5 さいたま浦和区高砂*0.5 春日部市谷原新田*0.5 桶川市泉*0.5 坂戸市千代田*0.5 加須市北川辺*0.5 小川町大塚*0.5</p> <p>千葉県 2 成田市花崎町*2.0 成田市中台*1.6 千葉中央区都町*1.5 1 香取市佐原平田*1.4 香取市役所*1.4 千葉花見川区花島町*1.4 香取市佐原諏訪台*1.3 香取市仁良*1.3 山武市埴谷*1.3 野田市東宝珠花*1.3 成田国際空港*1.3 成田市役所*1.3 柏市旭町*1.3 印西市笠神*1.3 千葉栄町安食台*1.3 成田市松子*1.2 印西市美瀬*1.2 東金市日吉台*1.1 千葉神崎町神崎本宿*1.1 芝山町小池*1.1 印西市大森*1.1 富里市七栄*1.1 旭市二*1.0 香取市羽根川*1.0 千葉若葉区小倉台*1.0 習志野市鷺沼*1.0 八千代市大和田新田*1.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.0 四街道市鹿渡*1.0 千葉美浜区稲毛海岸*0.9 野田市鶴泰*0.9 東金市東新宿*0.9 柏市大島田*0.9 八街市八街*0.9 白井市復*0.9 山武市松尾町富士見台*0.9 多古町多古*0.8 我孫子市我孫子*0.8 匝瑳市八日市場*0.7 香取市岩部*0.7 千葉酒々井町中央台*0.7 横芝光町宮川*0.6 千葉中央区千葉市役所*0.6 銚子市若宮町*0.6 千葉緑区おゆみ野*0.6 東金市東岩崎*0.6 千葉倉倉市海隣寺町*0.6 成田市猿山*0.5 横芝光町横芝*0.5 山武市蓮沼*0.5</p> <p>東京都 1 東京中野区江古田*1.2 東京江戸川区中央*1.2 調布市西つじヶ丘*1.2 東京渋谷区本町*1.0 東京杉並区桃井*0.9 東京千代田区大手町*0.8 東京練馬区豊玉北*0.8 東京足立区神明南*0.8 東京新宿区上落合*0.7 東京江東区森下*0.7 東京中野区中野*0.7 東京葛飾区立石*0.7 東京江戸川区船堀*0.7 三鷹市野崎*0.7 東京新宿区百人町*0.6 東京江東区塩浜*0.6 東京足立区伊興*0.6 武蔵野市吉祥寺東町*0.6 西東京市中町*0.6 東大和市中央*0.6 東京文京区スポーツセンタ*0.5 東京文京区大塚*0.5 東京北区西ヶ原*0.5 東京北区赤羽南*0.5 東京荒川区東尾久*0.5</p>				
116	20 12 24	青森県東方沖 青森県 1 東通村砂子又沢内*0.6	41° 30.7' N	142° 05.7' E	70km	M: 3.0
117	20 15 35	熊本県熊本地方 長崎県 2 雲仙市小浜町雲仙*1.6 1 雲仙市雲仙出張所*1.3 南島原市深江町*1.3 南島原市北有馬町*1.2 南島原市布津町*1.1 南島原市口之津町*1.0 雲仙市南串山町*0.9 長崎市元町*0.8 雲仙市国見町*0.8 熊本県 2 宇土市浦田町*2.3 八代市鏡町*2.0 宇城市不知火町*2.0 宇城市松橋町*1.9 氷川町島地*1.9 八代市坂本町*1.6 八代市千丁町*1.6 上天草市松島町*1.6 熊本南区富合町*1.5 熊本西区春日*1.5 天草市五和町*1.5 1 八代市松江城町*1.4 宇城市小川町*1.4 上天草市大矢野町*1.4 八代市平山新町*1.3 熊本東区東町*1.2 熊本北区植木町*1.2 宇城市豊野町*1.1 大津町引水*1.1 大津町大津*1.1 菊陽町久保田*1.1 八代市東陽町*1.0 上天草市姫戸町*0.9 天草市河浦町*0.9	32° 39.3' N	130° 37.9' E	13km	M: 3.6

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		天草市有明町*0.9 嘉島町上島*0.9 熊本美里町永富*0.9 宇城市三角町*0.8 山鹿市鹿本町*0.8 山鹿市鹿央町*0.8 天草市東浜町*0.7 熊本中央区大江*0.7 菊池市旭志*0.7 玉東町木葉*0.7 玉门市横島町*0.7 熊本南区城南町*0.6 琢磨村渡*0.5 天草市倉岳町*0.5 水俣市牧ノ内*0.5 水俣市陣内*0.5 上天草市龍ヶ岳町*0.5 菊池市隈府*0.5				
		福岡県 1 みやま市高田町*0.9 柳川市三橋町*0.8 朝倉市杷木池田*0.8 大牟田市昭和町*0.8 筑前町下高場*0.7 八女市矢部村*0.7 筑前町篠隈*0.5				
		宮崎県 1 高千穂町三田井*0.5				
		鹿児島県 1 長島町鷹巣*1.1 長島町獅子島*1.1 長島町伊唐島*1.1				
118	21 07 37	茨城県南部 茨城県 栃木県	35° 58.9' N	140° 03.8' E	64km	M: 3.2
		1 つくば市小荊*0.8 筑西市門井*0.6 土浦市常名*0.5 土浦市下高津*0.5 取手市寺田*0.5 1 栃木市旭町*0.6				
119	21 12 33	日高地方東部 北海道	42° 19.2' N	143° 02.8' E	50km	M: 4.6
		3 浦河町潮見=2.5 浦河町築地*2.5 2 幕別町忠類錦町*2.3 浦幌町桜町*2.3 浦河町野深=2.2 更別村更別*2.1 十勝大樹町生花*1.9 十勝池田町西1条*1.8 十勝大樹町東本通*1.8 鹿追町東町*1.8 えりも町えりも岬*1.6 新ひだか町静内山手町=1.6 新冠町北星町*1.6 えりも町目黒*1.6 本別町北2丁目=1.5 本別町向陽町*1.5 千歳市支笏湖温泉*1.5 新得町2条*1.5 安平町早来北進*1.5 新ひだか町三石旭町*1.5 広尾町並木通=1.5 広尾町白樺通=1.5 1 千歳市若草*1.4 安平町追分柏が丘*1.4 むかわ町穂別*1.4 平取町振内*1.4 札幌東区元町*1.3 新ひだか町静内御幸町*1.3 帯広市東6条*1.3 豊頃町茂岩本町*1.3 釧路市阿寒町中央*1.3 厚真町鹿沼=1.3 函館市新浜町*1.2 三笠市幸町*1.2 札幌白石区北郷*1.2 芽室町東2条*1.2 恵庭市京町*1.2 中札内村東2条*1.2 函館市泊町*1.2 白糠町西1条*1.2 日高地方日高町門別*1.2 厚真町京町*1.1 十勝清水町南4条=1.1 千歳市北栄=1.1 足寄町南1条*1.1 札幌南区真駒内*1.0 江別市緑町*1.0 釧路市音別町本町*1.0 胆振伊達市大滝区本町*1.0 室蘭市寿町*1.0 音更町元町*0.9 新千歳空港=0.9 帯広市東4条=0.9 幕別町本町*0.9 函館市川汲町*0.9 岩見沢市栗沢町東本町*0.8 登別市桜木町*0.8 札幌北区太平*0.8 小樽市勝納町=0.8 北広島市共栄*0.7 幕別町忠類明和=0.7 標茶町塘路*0.7 札幌厚別区もみじ台*0.7 札幌清田区平岡*0.7 美唄市西5条=0.7 釧路市音別町尺別=0.7 えりも町本町=0.6 南富良野町役場*0.6 新ひだか町静内御園=0.6 苫小牧市末広町=0.6 標津町北2条*0.5 土幌町土幌*0.5 上土幌町清水谷*0.5 足寄町上螺湾=0.5 鹿部町宮浜*0.5				
		青森県 1 東通村小田野沢*1.4 階上町道仏*0.9 東通村砂子又沢内*0.9 大間町大間*0.7				
120	21 17 29	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 37.0' N	129° 58.3' E	13km	M: 2.8
		1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.7				
121	21 19 21	千葉県東方沖 茨城県 千葉県	35° 51.9' N	140° 52.7' E	35km	M: 3.1
		1 神栖市波崎*0.6 1 旭市南堀之内*1.3 香取市仁良*0.9				
122	21 21 08	青森県東方沖 北海道 青森県	41° 25.9' N	142° 07.3' E	61km	M: 3.4
		1 函館市泊町*0.5 1 階上町道仏*0.7 東通村砂子又沢内*0.6				
123	22 06 18	釧路沖 北海道	42° 53.8' N	145° 14.1' E	48km	M: 3.5
		1 根室市厚床*1.2 浜中町湯沸=1.1 浜中町霧多布*0.8				
124	22 10 18	福島県沖 宮城県	37° 43.5' N	141° 55.3' E	26km	M: 5.3
		3 亘理町下小路*2.5 2 名取市増田*2.4 宮城川崎町前川*2.4 石巻市桃生町*2.4 岩沼市桜*2.2 石巻市小淵浜=2.1 石巻市北上町*2.1 蔵王町円田*2.1 大崎市古川三日町=2.1 仙台青葉区作並*2.1 登米市迫町*2.0 色麻町四籠*2.0 大衡村大衡*2.0 丸森町鳥屋*2.0 涌谷町新町裏=2.0 仙台青葉区落合*2.0 仙台太白区山田*2.0 栗原市築館*2.0 利府町利府*1.9 大崎市古川大崎=1.9 石巻市大街道南*1.9 大崎市鹿島台*1.8 登米市南方町*1.8 宮城加美町中新田*1.8 栗原市金成*1.8 七ヶ宿町関*1.8 栗原市一迫*1.8 東松島市矢本*1.8 大崎市松山*1.8 山元町浅生原*1.8 女川町女川浜*1.8 大崎市三本木*1.8 宮城美里町木間塚*1.7 東松島市小野*1.7 大崎市田尻*1.7 大和町吉岡*1.7 仙台青葉区大倉=1.7 仙台空港=1.7 登米市豊里町*1.7 角田市角田*1.7 仙台泉区将監*1.7 大崎市古川北町*1.7 登米市中田町=1.7 南三陸町志津川=1.7 仙台若林区遠見塚*1.6 登米市米山町*1.6 丸森町上滝=1.6 宮城美里町北浦*1.6 栗原市若柳*1.6 大河原町新南*1.6 柴田町船岡=1.6 仙台宮城野区五輪=1.6 松島町高城=1.6 登米市登米町*1.5 栗原市志波姫*1.5 気仙沼市笹か陣*1.5 1 栗原市栗駒=1.4 登米市石越町*1.4 白石市亘理町*1.4 村田町村田*1.4 宮城加美町小野田*1.3 仙台青葉区雨宮*1.3 仙台宮城野区苦竹*1.3 石巻市泉町=1.3 七ヶ浜町東宮浜*1.3 大郷町粕川*1.3 栗原市瀬峰*1.3 登米市東和町*1.3 気仙沼市唐桑町*1.3 気仙沼市赤岩=1.2 石巻市相野谷*1.2 石巻市前谷地*1.2 多賀城市中央*1.2 石巻市鮎川浜*1.1 登米市津山町*1.1 栗原市鶯沢*1.0 南三陸町歌津*1.0 栗原市花山*1.0 石巻市雄勝町*1.0 宮城加美町宮崎*0.9 大崎市鳴子*0.9 石巻市大瓜=0.8 大崎市岩出山*0.7 気仙沼市本吉町津谷*0.7 気仙沼市本吉町西川内=0.5				
		福島県 3 二本松市油井*2.6 郡山市湖南町*2.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>2 福島伊達市霊山町*2.4 浪江町幾世橋*2.2 天栄村下松本*2.1 檜葉町北田*2.1 白河市新白河*2.0 猪苗代町千代田*2.0 田村市都路町*1.9 福島伊達市前川原*1.9 福島伊達市梁川町*1.9 福島市桜木町*1.9 南相馬市小高区*1.9 桑折町東大隅*1.9 福島市五老内町*1.8 須賀川市岩瀬支所*1.8 富岡町本岡*1.8 新地町谷地小屋*1.8 福島市松木町*1.8 鏡石町不時沼*1.7 玉川村小高*1.7 田村市船引町*1.7 田村市大越町*1.7 本宮市本宮*1.7 いわき市小名浜*1.7 相馬市中村*1.7 川内村上川内早渡*1.7 飯館村伊丹沢*1.7 南相馬市原町区高見町*1.7 南相馬市鹿島区西町*1.7 二本松市金色*1.7 須賀川市八幡山*1.6 本宮市白岩*1.6 二本松市針道*1.6 川俣町樋ノ口*1.6 棚倉町棚倉中居野*1.6 猪苗代町城南*1.6 田村市常葉町*1.6 田村市滝根町*1.6 郡山市朝日*1.6 南相馬市原町区三島町*1.5 福島伊達市月館町*1.5 いわき市三和町*1.5 国見町藤田*1.5 福島広野町下北迫大谷地原*1.5 郡山市開成*1.5 大玉村玉井*1.5 大熊町野上*1.5 福島伊達市保原町*1.5</p> <p>1 白河市郭内*1.4 矢吹町一本木*1.4 小野町小野新町*1.4 いわき市平梅本*1.4 川内村上川内小山平*1.4 福島市飯野町*1.3 白河市表郷*1.3 白河市東*1.3 白河市大信*1.3 須賀川市長沼支所*1.3 西郷村熊倉*1.3 泉崎村泉崎*1.3 平田村永田*1.3 浅川町浅川*1.3 古殿町松川新桑原*1.3 小野町中通*1.3 川内村下川内*1.2 須賀川市牛袋町*1.2 いわき市平四ツ波*1.2 大玉村曲藤*1.2 石川町下泉*1.1 葛尾村落合落合*1.1 南相馬市鹿島区栲窪*1.1 南相馬市原町区本町*1.1 三春町大町*1.0 福島広野町下北迫苗代替*1.0 矢祭町東館館本*0.9 白河市八幡小路*0.9 会津美里町本郷庁舎*0.8 天栄村湯本支所*0.7 古殿町松川横川*0.6 会津若松市材木町*0.6 下郷町高降*0.6 矢祭町東館下上野内*0.5 南会津町界*0.5</p> <p>岩手県 2 一関市室根町*1.7 一関市千厩町*1.6 一関市藤沢町*1.5 1 大船渡市大船渡町*1.3 陸前高田市高田町*1.2 釜石市中妻町*1.2 一関市東山町*1.1 矢巾町南矢幅*1.1 一関市花泉町*1.1 盛岡市玉山区薮川*1.0 平泉町平泉*1.0 奥州市衣川区*1.0 花巻市東和町*0.9 奥州市前沢区*0.9 奥州市胆沢区*0.9 北上市相去町*0.9 盛岡市山王町*0.9 宮古市田老*0.8 花巻市石鳥谷町*0.8 北上市柳原町*0.7 遠野市青笹町*0.7 釜石市只越町*0.6 奥州市水沢区佐倉河*0.6 金ヶ崎町西根*0.6 八幡平市田頭*0.5 奥州市水沢区大鐘町*0.5 大船渡市猪川町*0.5 遠野市宮守町*0.5 一関市大東町*0.5 一関市竹山町*0.5 住田町世田米*0.5 山田町大沢*0.5 宮古市区界*0.5</p> <p>山形県 2 米沢市林泉寺*1.9 米沢市アルカディア*1.8 南陽市三間通*1.7 中山町長崎*1.6 米沢市駅前*1.5 白鷹町荒砥*1.5 1 上山市河崎*1.4 天童市老野森*1.4 山形川西町上小松*1.4 米沢市金池*1.3 高島町高島*1.3 山辺町緑ヶ丘*1.2 長井市まの上*1.1 東根市中央*1.1 河北町谷地*1.1 河北町役場*1.0 尾花沢市若葉町*1.0 村山市中央*1.0 山形市薬師町*0.9 戸沢村古口*0.9 山形小国町岩井沢*0.8 山形小国町小国小坂町*0.8 白鷹町黒鴨*0.8 最上町向町*0.8 西川町大井沢*0.8 新庄市東谷地田町*0.7 大石町町緑町*0.7 飯豊町椿*0.7 山形市緑町*0.7 山形市旅籠町*0.6 飯豊町上原*0.5 大蔵村肘折*0.5 大蔵村清水*0.5 山形朝日町宮宿*0.5</p> <p>茨城県 2 常陸太田市金井町*1.8 笠間市中央*1.7 高萩市下手綱*1.6 笠間市石井*1.6 日立市十王町友部*1.5 東海村東海*1.5 常陸大宮市野口*1.5 1 水戸市中央*1.4 日立市役所*1.4 茨城町小堤*1.4 那珂市瓜連*1.4 石岡市柿岡*1.4 水戸市内原町*1.3 日立市助川小学校*1.3 常陸太田市高柿町*1.3 大子町池田*1.3 那珂市福田*1.3 石岡市八郷*1.3 筑西市舟生*1.3 筑西市門井*1.3 桜川市岩瀬*1.3 桜川市真壁*1.3 土浦市常名*1.2 高萩市安良川*1.2 常陸大宮市北町*1.2 常陸大宮市山方*1.2 小美玉市上玉里*1.2 笠間市下郷*1.1 ひたちなか市東石川*1.1 水戸市金町*1.1 水戸市千波町*1.1 桜川市羽田*1.0 常陸大宮市上小瀬*1.0 城里町阿波山*1.0 小美玉市堅倉*1.0 稲敷市役所*1.0 小美玉市小川*0.9 北茨城市磯原町*0.9 土浦市下高津*0.9 ひたちなか市南神敷台*0.9 つくば市天王台*0.9 筑西市海老ヶ島*0.9 鉾田市波上*0.9 かすみがうら市上土田*0.8 常陸大宮市中富町*0.8 つくば市苅間*0.8 茨城鹿嶋市鉢形*0.8 稲敷市江戸崎甲*0.8 常陸太田市町田町*0.7 常陸大宮市高部*0.7 取手市寺田*0.7 鉾田市鉾田*0.7 城里町徳蔵*0.6 かすみがうら市大和田*0.6 潮来市堀之内*0.6 鉾田市造谷*0.6 美浦村受領*0.6 常陸太田市町屋町*0.6 坂東市岩井*0.5</p> <p>栃木県 2 大田原市湯津上*2.1 那須町寺子*1.8 市貝町市塙*1.6 高根沢町石末*1.6 栃木那珂川町小川*1.5 1 大田原市本町*1.4 益子町益子*1.4 那須塩原市鍋掛*1.3 宇都宮市明保野町*1.3 真岡市田町*1.3 真岡市石島*1.3 芳賀町祖母井*1.3 那須烏山市中央*1.3 真岡市荒町*1.2 栃木さくら市喜連川*1.2 那須烏山市大金*1.2 那須塩原市あたご町*1.1 宇都宮市中里町*1.1 栃木那珂川町馬頭*1.1 大田原市黒羽田町*1.0 茂木町茂木*1.0 日光市瀬川*0.8 鹿沼市今宮町*0.8 小山市神鳥谷*0.8 日光市芹沼*0.7 宇都宮市塙田*0.7 茂木町北高岡天矢場*0.6 日光市中鉢石町*0.5 那須塩原市藁沼*0.5</p> <p>青森県 1 階上町道仏*0.9 群馬県 1 前橋市鼻毛石町*0.8 邑楽町中野*0.6 沼田市西倉内町*0.5 桐生市元宿町*0.5 桐生市黒保根町*0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*1.3 春日部市谷原新田*1.1 加須市大利根*1.0 久喜市栗橋*1.0 さいたま中央区下落合*0.9 加須市下三保*0.7 春日部市金崎*0.7 久喜市下早見*0.5 千葉県 1 千葉中央区都町*0.9 香取市佐原平田*0.8 千葉花見川区花島町*0.6 香取市佐原諏訪台*0.5 新潟県 1 南魚沼市六日町*0.9</p>				
125	22 23 43	<p>新潟県中越地方 新潟県 3 十日町市上山*2.6 1 十日町市松之山*1.2 津南町下船渡*1.0</p>	37° 02.5' N	138° 42.5' E	9km	M: 2.7
126	23 00 14	<p>宮城県沖 宮城県 1 石巻市桃生町*0.7</p>	38° 12.6' N	142° 36.8' E	29km	M: 4.3

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
127	23 01 50	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町*=0.6	38° 42.1' N	141° 47.6' E	53km	M: 2.8
128	23 21 23	新島・神津島近海 東京都 1 神津島村金長=1.4 神津島村役場*=1.3	34° 11.2' N	139° 05.5' E	7km	M: 2.5
129	24 09 27	栃木県北部 栃木県 2 日光市足尾町中才*=2.2	36° 38.6' N	139° 26.7' E	3km	M: 2.6
130	24 09 34	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.7	36° 35.6' N	140° 34.8' E	6km	M: 2.4
131	24 13 04	青森県下北地方 青森県 2 東通村小田野沢*=2.1 階上町道仏*=2.0 八戸市内丸*=1.6 青森南部町平*=1.6 五戸町倉石中市*=1.5 八戸市湊町=1.5 1 野辺地町田狭沢*=1.4 青森南部町苦米地*=1.4 平内町小湊=1.3 五戸町古館=1.2 八戸市南郷区*=1.2 東北町上北南*=1.2 三沢市桜町*=1.0 むつ市金曲=1.0 東通村砂子又沢内*=1.0 野辺地町野辺地*=1.0 大間町大間*=0.9 三戸町在府小路町*=0.9 むつ市市川内町*=0.9 六ヶ所村尾駈=0.8 東通村砂子又蒲谷地=0.8 六戸町大落瀬*=0.7 おいらせ町中下田*=0.7 七戸町森ノ上*=0.7 六ヶ所村出戸=0.6 十和田市西二番町*=0.5 北海道 1 函館市泊町*=1.4 千歳市若草*=1.0 新千歳空港=1.0 安平町早来北進*=0.8 江別市緑町*=0.8 千歳市北栄=0.7 函館市新浜町*=0.7 厚真町鹿沼=0.7 安平町追分柏が丘*=0.6 新ひだか町静内山手町=0.6 新ひだか町三石旭町*=0.6 恵庭市京町*=0.6 浦河町潮見=0.5 岩手県 1 軽米町軽米*=1.3 久慈市川崎町=1.2 久慈市枝成沢=1.0 二戸市石切所*=1.0 岩手洋野町大野*=0.8 宮古市田老*=0.6 盛岡市玉山区薮川*=0.6 久慈市長内町*=0.5	41° 22.3' N	141° 11.7' E	112km	M: 4.5
132	24 19 14	神奈川県西部 神奈川県 1 箱根町湯本*=1.0	35° 12.9' N	139° 06.7' E	8km	M: 2.1
133	25 01 54	宮城県北部 宮城県 1 栗原市花山*=1.0 大崎市鳴子*=0.5	38° 51.9' N	140° 48.5' E	5km	M: 3.0
134	25 02 35	茨城県南部 茨城県 1 筑西市門井*=1.2 桜川市羽田*=1.1 土浦市常名=0.9 桜川市岩瀬*=0.7 石岡市柿岡=0.6 取手市寺田*=0.6 かすみがうら市上土田*=0.5 筑西市下中山*=0.5 土浦市下高津*=0.5 栃木県 1 宇都宮市中里町*=1.2 日光市中鉢石町*=1.0 栃木市旭町=1.0 鹿沼市晃望台*=1.0 小山市神島谷*=1.0 宇都宮市明保野町=0.9 鹿沼市今宮町*=0.7 佐野市中町*=0.7 岩舟町静*=0.7 鹿沼市口栗野*=0.6 佐野市葛生東*=0.6 日光市日蔭*=0.5 日光市鬼怒川温泉大原*=0.5 栃木市西方町本城*=0.5 日光市足尾町中才*=0.5 埼玉県 1 加須市大利根*=0.7 熊谷市江南*=0.5	36° 19.2' N	140° 01.9' E	72km	M: 3.6
135	25 07 12	宮城県沖 宮城県 2 石巻市小湊浜=2.1 女川町女川浜*=1.6 1 涌谷町新町裏=1.2 石巻市鮎川浜*=1.2 気仙沼市笹が陣*=1.1 石巻市北上町*=1.0 石巻市泉町=0.9 南三陸町志津川=0.9 石巻市大街道南*=0.8 石巻市桃生町*=0.8 登米市東和町*=0.7 岩手県 1 一関市千厩町*=1.0 一関市室根町*=0.9 一関市藤沢町*=0.7 大船渡市大船渡町=0.6	38° 13.7' N	141° 51.4' E	47km	M: 3.6
136	25 11 11	日高地方東部 北海道 1 幕別町忠類錦町*=1.4 浦幌町桜町*=1.3 十勝大樹町生花*=1.2 浦河町築地*=1.1 浦河町潮見=0.9 十勝大樹町東本通*=0.5	42° 18.7' N	143° 00.0' E	50km	M: 3.7
137	25 19 04	秋田県内陸北部 秋田県 1 北秋田市米内沢*=0.8 北秋田市阿仁銀山*=0.7 大館市比内町扇田*=0.5	40° 02.8' N	140° 33.5' E	9km	M: 2.7
138	25 19 10	岩手県内陸南部 岩手県 1 西和賀町沢内川舟*=0.9 秋田県 1 大仙市北長野*=0.7	39° 30.6' N	140° 45.3' E	8km	M: 2.9
139	25 22 03	茨城県北部 茨城県 2 常陸太田市大中町*=1.7 1 高萩市安良川*=1.3 日立市助川小学校*=1.1 日立市十王町友部*=1.0	36° 47.3' N	140° 34.6' E	7km	M: 3.1
140	26 02 10	福島県沖 宮城県 4 岩沼市桜*=3.9 涌谷町新町裏=3.5 石巻市桃生町*=3.5 松島町高城=3.5 3 栗原市金成*=3.4 名取市増田*=3.4 蔵王町円田*=3.4 丸森町鳥屋*=3.4 利府町利府*=3.4 角田市角田*=3.3 大河原町新南*=3.3 宮城川崎町前川*=3.3 登米市南方町*=3.3 大崎市古川三日町=3.3 石巻市小湊浜=3.2 塩竈市旭町*=3.2 東松島市矢本*=3.2 登米市迫町*=3.2 大崎市松山*=3.2 大崎市田尻*=3.2 大崎市古川北町*=3.1 大衡村大衡*=3.1 登米市中田町=3.1 登米市米山町*=3.1 南三陸町志津川=3.1 亘理町下小路*=3.1 山元町浅生原*=3.1 仙台宮城野区苦竹*=3.1 宮城美里町木間塚*=3.1 石巻市大街道南*=3.1 宮城加美町中新田*=3.0 大崎市古川大崎=3.0 栗原市若柳*=3.0 仙台青葉区作並*=3.0 仙台台区将監*=3.0 大崎市鹿島台*=3.0 仙台空港=3.0 仙台宮城野区五輪=2.9 宮城美里町北浦*=2.9 石巻市前谷地*=2.9	37° 11.7' N	144° 34.1' E	56km	M: 7.1

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>気仙沼市赤岩=2.9 気仙沼市笹が陣*=2.9 色麻町四竈*=2.9 栗原市築館*=2.9 栗原市一迫*=2.9 栗原市瀬峰*=2.9 登米市豊里町*=2.9 大崎市三本木*=2.8 仙台若林区遠見塚*=2.8 登米市登米町*=2.8 白石市互理町*=2.8 宮城加美町小野田*=2.8 栗原市栗駒=2.8 村田町村田*=2.8 仙台青葉区大倉=2.8 仙台太白区山田*=2.7 東松島市小野*=2.7 栗原市志波姫*=2.7 女川町女川浜*=2.7 気仙沼市唐桑町*=2.7 石巻市北上町*=2.6 石巻市相野谷*=2.6 大崎市鳴子*=2.6 大和町吉岡*=2.6 大郷町粕川*=2.6 登米市石越町*=2.6 石巻市泉町=2.6 大崎市岩出山*=2.6 栗原市篤沢*=2.5 柴田町船岡=2.5 栗原市花山*=2.5 七ヶ浜町東宮浜*=2.5 富谷町富谷*=2.5 仙台青葉区雨宮*=2.5 登米市東和町*=2.5</p> <p>2 宮城加美町宮崎*=2.4 気仙沼市本吉町津谷*=2.3 七ヶ宿町関*=2.3 丸森町上滝=2.3 多賀城市中央*=2.3 気仙沼市本吉町西川内=2.2 南三陸町歌津*=2.2 登米市津山町*=2.0 石巻市鮎川浜*=2.0 石巻市大瓜=1.8 石巻市雄勝町*=1.8</p> <p>4 白河市新白河*=3.8 郡山市湖南町*=3.7 須賀川市岩瀬支所*=3.6 玉川村小高*=3.6 本宮市白岩*=3.6 二本松市油井*=3.5</p> <p>3 須賀川市八幡山*=3.4 桑折町東大隅*=3.4 川俣町樋ノ口*=3.4 天栄村下松本*=3.4 古殿町松川新桑原*=3.4 浪江町幾世橋=3.4 猪苗代町千代田*=3.4 福島市松木町=3.3 福島市五老内町*=3.3 白河市東*=3.3 田村市滝根町*=3.3 福島伊達市前川原*=3.3 いわき市三和町=3.3 鏡石町不時沼*=3.2 棚倉町棚倉中居野=3.2 田村市大越町*=3.2 福島伊達市霊山町*=3.2 本宮市本宮*=3.2 相馬市中村*=3.2 檜葉町北田*=3.2 郡山市朝日=3.2 猪苗代町城南=3.2 国見町藤田*=3.2 田村市都路町*=3.1 福島伊達市梁川町*=3.1 福島伊達市保原町*=3.1 南相馬市鹿島区西町*=3.1 南相馬市小高区*=3.1 白河市郭内=3.1 西郷村熊倉*=3.1 中島村滑津*=3.1 浅川町浅川*=3.0 田村市常葉町*=3.0 福島市桜木町*=3.0 郡山市開成*=3.0 白河市表郷*=3.0 大玉村玉井*=2.9 田村市船引町=2.9 白河市八幡小路*=2.9 川内村上川内早渡*=2.9 新地町谷地小屋*=2.9 南相馬市原町区高見町*=2.9 白河市大信*=2.9 二本松市針道*=2.9 飯館村伊丹沢*=2.8 矢吹町一本木*=2.8 平田村永田*=2.8 会津美里町新鶴庁舎*=2.8 小野町小野新町*=2.8 二本松市金色*=2.8 富岡町本岡*=2.8 大熊町野上*=2.8 いわき市平梅本*=2.7 大玉村曲藤=2.7 福島広野町下北迫大谷地原*=2.7 泉崎村泉崎*=2.7 葛尾村落合落合*=2.7 南相馬市原町区三島町=2.7 須賀川市長沼支所*=2.7 須賀川市牛袋町*=2.7 川内村上川内小山平*=2.6 小野町中通*=2.6 南相馬市原町区本町*=2.6 会津坂下町市中三番甲*=2.6 福島伊達市月館町*=2.6 石川町下泉*=2.5 湯川村笈川*=2.5 いわき市小名浜=2.5 いわき市錦町*=2.5</p> <p>2 福島市飯野町*=2.4 矢祭町東館館本*=2.4 三春町大町*=2.4 川内村下川内=2.4 喜多方市塩川町*=2.4 西会津町登世島*=2.4 磐梯町磐梯*=2.4 いわき市平四ツ波*=2.3 福島広野町下北迫苗代替*=2.3 南相馬市鹿島区栲窪=2.3 会津若松市東栄町*=2.3 天栄村湯本支所*=2.2 喜多方市高郷町*=2.2 西会津町野沢=2.2 柳津町柳津*=2.2 会津美里町高田庁舎*=2.2 塙町塙*=2.1 古殿町松川横川=2.1 会津若松市北会津町*=2.1 会津美里町本郷庁舎*=2.0 棚倉町棚倉館ヶ丘*=2.0 矢祭町東館上下野内*=2.0 会津若松市材木町=1.9 喜多方市山都町*=1.8 南会津町田島=1.8 二本松市小浜*=1.8 鮫川村赤坂中野*=1.8 会津若松市河東町*=1.7 下郷町高陣*=1.7 喜多方市御清水*=1.6 下郷町塩生*=1.6 南会津町界*=1.5 喜多方市松山町*=1.5 喜多方市熱塩加納町*=1.5 檜枝岐村上河原*=1.5 北塩原村北山*=1.5</p> <p>1 只見町只見*=1.4 福島昭和村下中津川*=1.3 南会津町滝原*=1.3 南会津町古町*=1.3 三島町宮下*=1.0 福島金山町川口*=1.0 柳津町大成沢=0.9 南会津町松戸原*=0.9</p> <p>4 水戸市内原町*=3.5 笠間市石井*=3.5</p> <p>3 筑西市舟生=3.3 笠間市中央*=3.2 常陸大宮市野口*=3.2 桜川市岩瀬*=3.2 東海村東海*=3.1 土浦市常名=3.1 筑西市門井*=3.1 日立市助川小学校*=3.0 日立市役所*=3.0 日立市十王町友部*=3.0 常陸太田市金井町*=3.0 小美玉市小川*=3.0 石岡市柿岡=3.0 取手市井野*=3.0 桜川市真壁*=3.0 鉾田市汲上*=3.0 常総市新石下*=3.0 高萩市下手綱*=2.9 城里町石塚*=2.9 小美玉市上玉里*=2.9 土浦市下高津*=2.9 茨城古河市仁連*=2.9 結城市結城*=2.9 坂東市山*=2.9 かすみがうら市上土田*=2.9 桜川市羽田*=2.9 水戸市中央*=2.9 つくば市天王台*=2.8 つくば市坊間*=2.8 水戸市千波町*=2.8 つくばみらい市加藤*=2.8 常陸太田市高柿町*=2.8 高萩市安良川*=2.8 ひたちなか市南敷敷*=2.8 茨城町小堤*=2.8 常陸大宮市北町*=2.8 那珂市瓜連*=2.8 土浦市藤沢*=2.8 ひたちなか市東石川*=2.7 常陸大宮市山方*=2.7 那珂市福田*=2.7 小美玉市堅倉*=2.7 取手市寺田*=2.7 五霞町小福田*=2.7 坂東市馬立*=2.7 水戸市金町=2.7 稲敷市役所*=2.7 鉾田市造谷*=2.7 常総市水海道諏訪町*=2.7 取手市藤代*=2.6 つくば市小茎*=2.6 茨城鹿嶋市鉢形=2.6 茨城鹿嶋市宮中*=2.6 美浦村受領*=2.6 阿見町中央*=2.6 境町旭町*=2.6 笠間市下郷*=2.6 稲敷市江戸崎甲*=2.6 稲敷市結佐*=2.6 筑西市下中山*=2.6 筑西市海老ヶ島*=2.6 大子町池田*=2.6 かすみがうら市大和田*=2.6 鉾田市鉾田=2.6 常陸大宮市上小瀬*=2.6 茨城古河市下大野*=2.6 石岡市八郷*=2.6 龍ヶ崎市役所*=2.6 下妻市鬼怒*=2.6 神栖市溝口*=2.5 行方市山田*=2.5 行方市玉造*=2.5 行方市麻生*=2.5 城里町阿波山*=2.5 つくばみらい市福田*=2.5 石岡市石岡*=2.5 下妻市本城町*=2.5 潮来市辻*=2.5 北茨城市磯原町*=2.5 八千代町菅谷*=2.5</p> <p>2 常陸太田市中大町*=2.4 潮来市堀之内=2.4 坂東市岩井=2.4 稲敷市須賀津*=2.4 常陸大宮市高部*=2.3 牛久市中央*=2.3 河内町源清田*=2.3 守谷市大柏*=2.3 稲敷市柴崎*=2.2 常陸太田市町屋町=2.2 常陸大宮市中富町=2.2 城里町徳蔵*=2.2 茨城古河市長谷町*=2.2 常陸太田市町田町*=2.1 ひたちなか市山ノ上町=2.1 大洗町磯浜町*=1.9 利根町布川=1.9 神栖市波崎*=1.9</p> <p>4 真岡市石島*=3.6 大田原市湯津上*=3.5</p> <p>3 益子町益子=3.3 高根沢町石末*=3.3 那須町寺子*=3.2 小山市神鳥谷*=3.2 市貝町市塙*=3.2 宇都宮市白沢町*=3.1 真岡市田町*=3.1 真岡市荒町*=3.1 宇都宮市明保野町=3.0 鹿沼市晃望台*=3.0 足利市大正町*=2.9 那須烏山市中央=2.9 栃木那珂川町小川*=2.9 日光市今市本町*=2.8 大田原市本町*=2.8 那須塩原市鍋掛*=2.8 那須塩原市あたご町*=2.8 芳賀町祖母井*=2.8 日光市中鉢石町*=2.7 宇都宮市中里町*=2.7 佐野市亀井町*=2.7 鹿沼市今宮町*=2.7 茂木町茂木*=2.7 岩舟町静*=2.7 下野市田中*=2.7 下野市小金井*=2.7</p>				
		福島県				
		茨城県				
		栃木県				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		北海道				<p>小山市中央町*2.6 栃木さくら市喜連川*2.6 那須烏山市大金*2.6 栃木那珂川町馬頭*2.6 下野市石橋*2.6 栃木市藤岡町藤岡*2.6 佐野市葛生東*2.6 日光市鬼怒川温泉大原*2.5 大田原市黒羽田町*2.5 那須塩原市共懇社*2.5 野木町丸林*2.5 栃木さくら市氏家*2.5</p> <p>2 日光市瀬川*2.4 日光市芹沼*2.4 矢板市本町*2.4 那須塩原市塩原庁舎*2.4 栃木市旭町*2.4 鹿沼市口栗野*2.4 上三川町しらさぎ*2.3 茂木町北高岡天矢場*2.3 佐野市田沼町*2.3 日光市足尾町中才*2.2 塩谷町玉生*2.2 壬生町通町*2.2 那須烏山市役所*2.2 日光市日蔭*2.1 那須塩原市暮沼*2.1 栃木市大平町富田*2.1 佐野市中町*2.1 栃木市西方町本城*2.0 宇都宮市旭*2.0 那須塩原市中塩原*1.9 宇都宮市埴田*1.9 栃木市入舟町*1.9 栃木市都賀町家中*1.9 日光市湯元*1.9 日光市足尾町通洞*1.9 日光市中宮祠*1.6 日光市藤原*1.6</p> <p>3 浦幌町桜町*3.0 釧路町別保*2.8 函館市泊町*2.7 函館市新浜町*2.7 別海町西春別*2.7 南幌町栄町*2.7 標津町北2条*2.6 むかわ町松風*2.6 別海町常盤*2.5 釧路市黒金町*2.5 千歳市若草*2.5 安平町早来北進*2.5</p> <p>2 新篠津村第47線*2.4 厚真町鹿沼*2.4 安平町追分柏が丘*2.4 新冠町北星町*2.4 浦河町潮見*2.4 十勝池田町西1条*2.4 弟子屈町弟子屈*2.4 標茶町塘路*2.4 白糠町西1条*2.4 根室市厚床*2.4 浦河町築地*2.3 羅臼町岬町*2.3 釧路市阿寒町中央*2.3 江別市緑町*2.3 むかわ町穂別*2.2 根室市瑠瑠瑠*2.2 厚岸町真栄町*2.2 厚真町京町*2.2 弟子屈町美里*2.2 札幌東区元町*2.2 釧路市音別町本町*2.1 清里町羽衣町*2.1 豊頃町茂岩本町*2.1 十勝大樹町生花*2.1 恵庭市京町*2.1 様似町栄町*2.1 釧路市幸町*2.1 新得町2条*2.1 千歳市支笏湖温泉*2.0 足寄町上螺湾*2.0 札幌白石区北郷*2.0 中標津町丸山*2.0 函館市日ノ浜町*2.0 本別町北2丁目*2.0 本別町向陽町*2.0 平取町振内*2.0 長沼町中央*2.0 新ひだか町静内山手町*2.0 千歳市北栄*2.0 室蘭市寿町*2.0 新千歳空港*2.0 十勝清水町南4条*1.9 別海町本別海*1.9 幕別町忠類錦町*1.9 根室市落石東*1.9 函館市大森町*1.9 札幌南区真駒内*1.9 鹿追町東町*1.9 岩見沢市栗沢町東本町*1.9 苫小牧市旭町*1.9 足寄町南1条*1.9 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*1.8 栗山町松風*1.8 札幌北区太平*1.8 壮瞥町滝之町*1.8 鶴居村鶴居東*1.8 渡島北斗市中央*1.8 苫小牧市末広町*1.8 岩見沢市北村赤川*1.8 十勝大樹町東本通*1.8 根室市牧の内*1.8 えりも町えりも岬*1.8 札幌厚別区もみじ台*1.8 美唄市西5条*1.8 三笠市幸町*1.8 江別市高砂町*1.8 札幌清田区平岡*1.7 札幌北区篠路*1.7 日高地方日高町門別*1.7 更別村更別*1.7 厚沢部町新町*1.7 函館市美原*1.7 釧路市仲町*1.7 新ひだか町静内御幸町*1.7 帯広市東4条*1.7 新ひだか町三石旭町*1.7 幕別町本町*1.7 浦河町野深*1.7 札幌北区新琴似*1.7 当別町白樺*1.6 大空町東藻琴*1.6 帯広市東6条*1.6 中標津町養老牛*1.6 広尾町並木通*1.6 胆振伊達市大滝区本町*1.6 岩見沢市鳩が丘*1.6 洞爺湖町洞爺町*1.6 月形町円山公園*1.6 北広島市共栄*1.6 美幌町東3条*1.6 厚岸町尾幌*1.6 白老町大町*1.6 浜中町湯沸*1.6 浜中町霧多布*1.6 標茶町川上*1.6 訓子府町東町*1.5 胆振伊達市梅本*1.5 岩見沢市5条*1.5 美唄市西3条*1.5 中富良野町本町*1.5 木古内町木古内*1.5 札幌手稲区前田*1.5 小樽市勝納町*1.5</p> <p>1 石狩市聚富*1.4 石狩市花咲*1.4 七飯町桜町*1.4 知内町重内*1.4 ニセコ町中央通*1.4 砂川市西6条*1.4 浦臼町ウラウスナイ*1.4 新十津川町中央*1.4 夕張市若菜*1.4 小清水町小清水*1.4 北見市留辺蘂町栄町*1.4 洞爺湖町栄町*1.4 登別市桜木町*1.4 音更町元町*1.4 芽室町東2条*1.4 広尾町白樺通*1.4 釧路市音別町尺別*1.4 羅臼町緑町*1.4 留寿都村留寿都*1.3 大空町女満別西3条*1.3 滝川市新町*1.3 湧別町栄町*1.3 石狩市花川*1.3 七飯町本町*1.3 札幌豊平区月寒東*1.3 士幌町土幌*1.3 函館市江汲町*1.3 由仁町新光*1.3 弟子屈町サワソビ*1.3 上士幌町清水谷*1.2 陸別町陸別*1.2 滝川市大町*1.2 南富良野町役場*1.2 増毛町見晴町*1.2 中札内村東2条*1.2 斜里町本町*1.2 鹿部町宮浜*1.2 赤井川村赤井川*1.2 標津町古多糠*1.2 奈井江町奈井江*1.2 遠軽町生田原*1.2 渡島森町砂原*1.2 真狩村真狩*1.2 福島町福島*1.2 新ひだか町静内御園*1.2 北竜町竜西*1.1 白老町緑丘*1.1 芦別市旭町*1.1 標津町薫別*1.1 えりも町目黒*1.1 根室市弥栄*1.1 札幌南区篠舞*1.1 上士幌町上士幌*1.1 北見市常呂町常呂*1.1 乙部町緑町*1.1 渡島森町御幸町*1.1 倶知安町南1条*1.1 津別町幸町*1.1 登別市鉱山*1.1 北見市南仲町*1.0 石狩市厚田*1.0 日高地方日高町日高*1.0 長万部町平里*1.0 置戸町拓殖*1.0 厚沢部町木間内*1.0 斜里町ウトロ香川*1.0 富良野市若松町*1.0 函館市尾札部町*1.0 豊浦町大岸*0.9 渡島森町上台町*0.9 札幌西区琴似*0.9 恵庭市漁平*0.9 北見市留辺蘂町富士見*0.9 占冠村中央*0.9 平取町本町*0.9 遠軽町丸瀬布金湧山*0.9 新ひだか町静内農屋*0.9 札幌中央区北2条*0.9 羅臼町春日*0.9 北見市留辺蘂町上町*0.9 興部町興部*0.9 えりも町本町*0.8 増毛町岩尾*0.8 上富良野町大町*0.8 札幌中央区南4条*0.8 喜茂別町喜茂別*0.8 根室市豊里*0.8 富良野市末広町*0.8 南富良野町幾寅*0.7 幕別町忠類明和*0.7 石狩市浜益*0.7 渡島松前町福山*0.6 余市町朝日町*0.6 平取町仁世宇*0.6 岩内町清住*0.6 八雲町上の湯*0.6 檜山江差町姥神*0.5 遠軽町学田*0.5 室蘭市山手町*0.5 小樽市花園町*0.5 八雲町熊石雲石町*0.5 佐呂間町永代町*0.5</p> <p>3 階上町道仏*3.4 八戸市南郷区*3.2 五戸町古館*3.1 東通村小田野沢*3.1 東北町上北南*2.9 青森南部町苦米地*2.9 東通村砂子又沢内*2.9 七戸町森ノ上*2.8 野辺地町田狭沢*2.7 八戸市湊町*2.7 八戸市内丸*2.7 おいらせ町中下田*2.7 野辺地町野辺地*2.6 青森南部町平*2.6 おいらせ町上明堂*2.5 五戸町倉石中市*2.5 六戸町犬落瀬*2.5</p> <p>2 平内町小湊*2.4 三沢市桜町*2.4 三戸町在府小路町*2.4 外ヶ浜町蟹町*2.3 七戸町七戸*2.3 東通村砂子又蒲谷地*2.3 横浜町林ノ脇*2.2 横浜町寺下*2.2 むつ市金曲*2.2 むつ市金谷*2.2 むつ市大畑町中島*2.1 十和田市西二番町*2.1 十和田市西十二番町*2.1 十和田市奥瀬*2.1 田子町田子*2.0 青森南部町沖田面*2.0 むつ市川内町*2.0 大間町大間*2.0 佐井村長後*1.9 東北町塔ノ沢山*1.9 青森市中央*1.9 青森市花園*1.8 むつ市脇野沢*1.7 藤崎町水木*1.7 平川市猿賀*1.7 八戸市島守*1.7 六ヶ所村尾駮*1.7 六ヶ所村出戸*1.7 新郷村戸家*1.7 青森市浪岡*1.7 板柳町板柳*1.7 つがる市市柏*1.6 つがる市稲垣町*1.6 蓬田村蓬田*1.6 五所川原市敷島町*1.5 青森鶴田町鶴田*1.5 つがる市木造*1.5 つがる市車力町*1.5</p>
		青森県				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 五所川原市金木町*1.4 平内町東田沢*1.4 今別町今別*1.4 外ヶ浜町平館*1.4 中泊町中里*1.4 黒石市市ノ町*1.4 藤崎町西豊田*1.4 田舎館村田舎館*1.4 平川市柏木町*1.4 佐井村佐井*1.3 弘前市賀田*1.2 西目屋村田代*1.2 東通村尻屋*1.2 弘前市弥生=1.2 むつ市大畑町奥薬研=1.1 つがる市森田町*1.1 深浦町岩崎*1.0 五所川原市相内*1.0 平川市碓ヶ関*1.0 風間浦村易国間*1.0 七戸町天間館=0.9 外ヶ浜町三厩*0.9 弘前市和田町=0.9 弘前市五所*0.9 鯉ヶ沢町本町=0.9 鯉ヶ沢町舞戸町*0.9 深浦町深浦岡町=0.8 五所川原市太田=0.7</p> <p>3 北上市相去町*3.3 滝沢村鶴飼*3.3 矢巾町南矢幅*3.2 盛岡市玉山区薮川*3.2 盛岡市山王町=3.1 一関市千厩町*3.1 奥州市前沢区*3.1 普代村銅屋*3.1 平泉町平泉*3.0 花巻市石鳥谷町*3.0 奥州市胆沢区*3.0 花巻市材木町*3.0 八幡平市野駄*3.0 遠野市青笹町*3.0 宮古市田老*2.9 遠野市宮守町*2.9 一関市花泉町*2.9 八幡平市田頭*2.9 陸前高田市高田町*2.9 紫波町日詰*2.9 奥州市衣川区*2.9 花巻市大迫町=2.9 花巻市東和町*2.9 盛岡市玉山区洪民*2.9 野田村野田*2.8 一関市市根町*2.8 金ヶ崎町西根*2.8 北上市柳原町=2.8 奥州市江刺区*2.8 大船渡市大船渡町=2.8 釜石市中妻町*2.8 一関市藤沢町*2.7 二戸市浄法寺町*2.7 一関市東山町*2.7 奥州市水沢区佐倉河*2.6 軽米町軽米*2.6 大船渡市猪川町=2.6 西和賀町沢内川舟*2.5 一戸町高善寺*2.5 八幡平市大更=2.5 一関市竹山町*2.5 宮古市区界*2.5 久慈市枝成沢=2.5</p> <p>2 宮古市五月町*2.4 住田町世田米*2.4 盛岡市馬場町*2.4 二戸市石切所*2.4 岩手町五日市*2.4 花巻市大迫総合支所*2.4 奥州市水沢区大鐘町=2.4 雫石町千刈田=2.3 山田町大沢*2.3 釜石市只越町=2.3 葛巻町葛巻元木=2.2 八幡平市叭田*2.2 九戸村伊保内*2.2 一関市大東町=2.2 西和賀町川尻*2.2 宮古市川井*2.2 久慈市川崎町=2.2 岩手野野町種市=2.2 宮古市鉄ヶ崎=2.1 宮古市茂市*2.1 西和賀町沢内太田*2.1 久慈市長内町*2.0 岩手野野町大野*2.0 二戸市福岡=2.0 雫石町西根上駒木野=1.9 葛巻町消防分署*1.9 山田町八幡町=1.9 大船渡市盛町*1.9 葛巻町役場*1.6 宮古市長沢=1.6 岩泉町岩泉*1.6 田野畑村田野畑=1.6 田野畑村役場*1.5 大槌町小槌*1.5</p>				
		<p>1 久慈市山形町*1.3 岩泉町大川*1.3</p> <p>3 秋田市雄和妙法*3.1 大仙市刈和野*2.9 横手市大雄*2.8 大仙市高梨*2.7 大仙市大曲花園町*2.6 井川町北川尻*2.5 三種町豊岡*2.5 秋田市河辺和田*2.5 由利本荘市前郷*2.5</p> <p>2 大仙市北長野*2.3 仙北市西木町上桧木内*2.3 由利本荘市西目町沼田*2.2 にかほ市平沢*2.2 仙北市角館町東勝楽丁=2.2 能代市上町*2.1 八郎潟町大道*2.1 秋田市山王=2.1 秋田市消防庁舎*2.1 羽後町西馬音内*2.1 大仙市神宮寺*2.1 大仙市協和境野田*2.1 大仙市太田町太田*2.1 仙北市角館町小勝田*2.1 五城目町西磯ノ目=2.0 由利本荘市矢島町矢島町*2.0 にかほ市金浦*2.0 横手市平鹿町浅舞*2.0 横手市大森町*2.0 秋田美郷町土崎*2.0 湯沢市沖鶴=1.9 湯沢市川連町*1.9 東成瀬村田子内*1.9 秋田美郷町六郷東根=1.9 大仙市南外*1.9 能代市緑町=1.9 仙北市西木町上荒井*1.9 秋田市雄和女米木=1.9 横手市雄物川町今宿=1.9 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*1.8 由利本荘市鳥海町伏見*1.8 湯沢市横堀*1.8 三種町鶴川*1.8 大仙市協和境唐松岳*1.7 能代市追分町*1.7 湯上市昭和久保*1.7 三種町鹿渡*1.7 仙北市田沢湖生保内上清水*1.7 由利本荘市桜小路*1.7 由利本荘市岩城内道川*1.7 由利本荘市岩谷町*1.7 鹿角市花輪*1.7 横手市中央町*1.7 東成瀬村椿川*1.7 にかほ市象潟町浜ノ田*1.6 大館市桜町*1.6 大館市中城*1.6 大館市比内町扇田*1.6 北秋田市新田目*1.6 横手市十字町*1.6 横手市山内土淵*1.6 能代市常盤山谷=1.6 能代市二ツ井町上台*1.6 由利本荘市東由利老方*1.6 北秋田市阿仁銀山*1.5 秋田市八橋運動公園*1.5 横手市安田柳堤地内*1.5 仙北市田沢湖田沢*1.5 湯上市天王*1.5</p> <p>1 男鹿市角間崎*1.4 大潟村中央*1.4 湯上市飯田川下虻川*1.4 由利本荘市尾崎*1.4 北秋田市花園町=1.4 横手市増田町増田*1.4 湯沢市寺沢*1.4 湯沢市佐竹町*1.4 湯沢市皆瀬*1.4 男鹿市船川*1.3 藤里町藤琴*1.3 由利本荘市石脇=1.3 大館市早口*1.3 小坂町小坂砂森*1.3 上小阿仁村小沢田*1.3 北秋田市米内沢*1.2 三種町ことおか中央公園*1.1 八峰町峰浜目名湯*1.0 小坂町小坂鉦山*1.0 北秋田市阿仁水無*1.0 男鹿市男鹿中=0.9 大館市比内町味増内=0.9</p>				
		<p>3 中山町長崎*3.1 米沢市林泉寺*3.0 白鷹町荒砥*3.0 米沢市アルカディア=2.7 南陽市三間通*2.7 山形川西町上小松*2.7 村山市中央*2.6 河北町谷地=2.6 尾花沢市若葉町*2.6 天童市老野森*2.5 山辺町緑ヶ丘*2.5 河北町役場*2.5 米沢市駅前=2.5 高島町高島*2.5 鶴岡市藤島*2.5 酒田市飛鳥*2.5 上山市河崎*2.5</p> <p>2 三川町横山*2.4 遊佐町遊佐=2.4 最上町向町*2.4 戸沢村古口*2.4 西川町大井沢*2.4 米沢市金池*2.4 酒田市山田*2.3 遊佐町舞鶴*2.3 大蔵村肘折*2.3 大蔵村清水*2.3 庄内町狩川*2.2 新庄市東谷地田町=2.2 東根市中央*2.2 酒田市亀ヶ崎=2.2 大石町緑町*2.1 山形小国町岩井沢=2.1 飯豊町椿*2.1 鶴岡市道田町*2.1 舟形町舟形*2.1 真室川町新町*2.1 酒田市本町*2.0 庄内町余目*2.0 山形朝日町宮宿*2.0 山形小国町小国小坂町*2.0 鮭川村佐渡*1.9 寒河江市中央*1.9 大江町左沢*1.9 白鷹町黒鴨=1.9 酒田市宮野浦*1.9 遊佐町小原田=1.8 新庄市沖の町*1.8 山形市薬師町*1.7 寒河江市西根*1.7 新庄市堀端町*1.7 山形市緑町=1.7 鶴岡市馬場町=1.6 鶴岡市温海川=1.6 酒田市観音寺*1.6 西川町海味*1.6 長井市ままの上*1.6 山形金山町金山*1.5 飯豊町上原*1.5 鶴岡市羽黒町*1.5 鶴岡市上山添*1.5</p>				
		<p>1 山形市旅籠町*1.4 鶴岡市下名川*1.0 庄内町清川*1.0 山形金山町中田=1.0</p> <p>3 沼田市白沢町*3.2 桐生市元宿町*3.1 桐生市黒保根町*3.1 邑楽町中野*3.1 伊勢崎市今泉町*3.0 群馬千代田町赤岩*3.0 中之条町小雨*2.9 太田市西本町*2.9 渋川市赤城町*2.9 大泉町日の出*2.9 高崎市高松町*2.8 桐生市織姫町=2.8 桐生市新里町*2.8 伊勢崎市西久保町*2.8 太田市粕川町*2.8 前橋市富士見町*2.7 伊勢崎市境*2.7 沼田市西倉内町=2.6 沼田市利根町*2.6 太田市浜町*2.6 館林市城町*2.6 渋川市吹屋*2.6 吉岡町下野田*2.6 前橋市堀越町*2.5 安中市安中*2.5 みどり市笠懸町*2.5</p> <p>2 太田市新田金井町*2.4 太田市大原町*2.4 館林市美園町*2.4 群馬明和町新里*2.4</p>				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		沼田市下久屋町*2.3 片品村東小川=2.3 前橋市駒形町*2.3 前橋市鼻毛石町*2.3 伊勢崎市東町*2.3 渋川市北橋町*2.3 みどり市大間々町*2.3 渋川市有馬*2.2 渋川市伊香保町*2.2 玉村町下新田*2.2 板倉町板倉=2.2 高崎市箕郷町*2.1 藤岡市中栗須*2.1 東吾妻町本宿*2.0 前橋市大手町*2.0 高崎市足門町*2.0 高崎市新町*2.0 榛東村新井*2.0 長野原町長野原*1.9 東吾妻町原町*1.9 群馬昭和田村糸井*1.9 高崎市下室田*1.9 渋川市石原*1.9 高崎市吉井町吉井川*1.8 神流町生利*1.8 みどり市東町*1.8 中之条町日影=1.8 群馬高山村中山*1.8 草津町草津*1.7 片品村鎌田*1.7 みなかみ町鹿野沢*1.7 みなかみ町後関*1.7 東吾妻町奥田*1.7 前橋市昭和町=1.7 高崎市倉渕町*1.7 渋川市村上*1.7 神流町神ヶ原*1.7 甘楽町小幡*1.7 川場村谷地*1.6 富岡市妙義町*1.6 安中市松井田町*1.6 中之条町中之条町*1.6 みなかみ町布施*1.5 嬭恋村大前*1.5 藤岡市鬼石*1.5 富岡市七日市=1.5 1 群馬上野村川和*1.3 下仁田町下小坂*0.8 群馬南牧村大日向*0.7 3 埼玉美里町木部*2.9 宮代町笠原*2.9 加須市大根*2.8 熊谷市妻沼*2.7 行田市南河原*2.7 久喜市下早見=2.7 春日部市中央*2.7 春日部市谷原新田*2.7 熊谷市大里*2.6 行田市本丸*2.6 久喜市青葉*2.6 春日部市金崎*2.6 さいたま中央区下落合*2.6 熊谷市江南*2.5 加須市下三俣*2.5 加須市騎西*2.5 本庄市児玉町=2.5 東松山市松葉町*2.5 深谷市川本*2.5 久喜市鷲宮*2.5 戸田市上戸田*2.5 幸手市東*2.5 さいたま緑区中尾*2.5 白岡市千駄野*2.5 2 加須市北川辺*2.4 羽生市東*2.4 鴻巣市中央*2.4 久喜市栗橋*2.4 草加市高砂*2.4 富士見市鶴馬*2.4 杉戸町清地*2.4 久喜市菖蒲*2.3 吉見町下細谷*2.3 川口市中青木分室*2.3 吉川市吉川*2.3 川島町平沼*2.3 さいたま北区宮原*2.3 さいたま見沼区堀崎*2.3 さいたま大宮区天沼町*2.2 秩父市近戸町*2.2 長瀨町野上下郷*2.2 深谷市仲町*2.2 滑川町福田*2.2 川口市青木*2.2 志木市中宗岡*2.2 桶川市泉*2.2 八潮市中央*2.2 三郷市幸房*2.2 毛呂山町中央*2.2 熊谷市宮町*2.1 本庄市本庄*2.1 東松山市市ノ川*2.1 深谷市岡部*2.1 嵐山町杉山*2.1 上里町七本木*2.1 ときがわ町桃木*2.1 川口市三ツ和*2.1 狭山市入間川*2.1 上尾市本町*2.1 和光市広沢*2.1 北本市本町*2.1 蓮田市黒浜*2.1 坂戸市千代田*2.1 松伏町松伏*2.1 さいたま西区指扇*2.1 さいたま浦和区高砂=2.1 さいたま岩槻区本町*2.1 蕨市中央*2.0 鶴ヶ島市三ツ木*2.0 伊奈町小室*2.0 さいたま大宮区大門*2.0 秩父市上町=2.0 熊谷市桜町=2.0 横瀬町横瀬*1.9 埼玉神川町植竹*1.9 川越市新宿町*1.9 所沢市北有楽町*1.9 越谷市越ヶ谷*1.9 入間市豊岡*1.9 朝霞市本町*1.9 新座市野火止*1.9 さいたま桜区道場*1.9 埼玉三芳町藤久保*1.8 越生町越生*1.8 埼玉神川町下阿久原*1.8 さいたま浦和区常盤*1.7 ふじみ野市福岡*1.7 皆野町皆野*1.7 長瀨町本野上*1.7 鳩山町大豆戸*1.7 川口市旭町=1.7 小川町大塚*1.6 秩父市吉田*1.6 小鹿野町小鹿野*1.6 飯能市名栗*1.5 秩父市荒川*1.5 小鹿野町役場両神庁舎*1.5 日高市南平沢*1.5 東秩父村御堂*1.5 ときがわ町玉川*1.5 1 寄居町寄居*1.4 所沢市並木*1.3 飯能市征矢町*1.1 秩父市中津川*1.1 飯能市荻生=0.9 飯能市双柳*0.9 小鹿野町両神薄=0.9 秩父市大滝*0.7 3 香取市役所*2.8 印西市笠神*2.7 館山市長須賀=2.7 野田市鶴奉*2.6 成田市花崎町=2.6 旭市南堀之内*2.5 香取市佐原平田=2.5 千葉中央区都町*2.5 市原市姉崎*2.5 鴨川市横渚*2.5 2 香取市仁良*2.4 柏市旭町=2.4 鋸南町下佐久間*2.4 南房総市谷向*2.4 東金市日吉台*2.3 香取市佐原諏訪台*2.3 香取市羽根川*2.3 千葉中央区中央港=2.3 千葉花見川区花島町*2.3 野田市東宝珠花*2.3 成田国際空港=2.3 浦安市猫実*2.3 印西市大森*2.3 白井市復*2.3 館山市北条*2.3 君津市久留里市場*2.3 いすみ市国府台*2.3 いすみ市岬町長者*2.3 南房総市岩糸*2.3 旭市ニ*2.2 旭市高生*2.2 旭市萩園*2.2 多古町多古=2.2 睦沢町下之郷*2.2 白子町関*2.2 山武市埴谷*2.2 千葉中央区千葉市役所*2.2 成田市役所*2.2 柏市大島田*2.2 流山市平和台*2.2 千葉栄町安食台*2.2 鴨川市八色=2.2 成田市中台*2.1 成田市松子*2.1 千葉佐倉市海隣寺町*2.1 我孫子市我孫子*2.1 印西市美瀬*2.1 勝浦市墨名=2.1 東金市東岩崎*2.1 千葉神崎町神崎本宿*2.1 東庄町笹川*2.1 九十九里町片貝*2.1 長南町長南*2.1 匝瑳市八日市場ハ*2.1 横芝光町宮川*2.2 1 山武市蓮沼ハ*2.1 大網白里市大網*2.1 千葉稲毛区園生町*2.1 市川市八幡*2.1 匝瑳市今泉*2.0 香取市岩部*2.0 山武市松尾町富士見台=2.0 山武市殿台*2.0 千葉若葉区小倉台*2.0 千葉美浜区稲毛海岸*2.0 習志野市鷺沼*2.0 八千代市大和田新田*2.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*2.0 八街市八街*2.0 勝浦市新官*2.0 富津市飯野*2.0 南房総市富浦町青木*2.0 東金市東新宿=2.0 芝山町小池*2.0 長生村本郷*2.0 富里市七栄*1.9 木更津市役所*1.9 銚子市川口町=1.9 銚子市若宮町*1.9 君津市久保*1.9 大多喜町大多喜*1.9 いすみ市大原*1.9 南房総市白浜町白浜*1.9 横芝光町横芝*1.9 千葉緑区おゆみ野*1.9 柏市柏*1.9 四街道市鹿渡*1.8 木更津市太田=1.8 山武市松尾町松尾*1.8 南房総市上堀=1.8 船橋市湊町*1.8 市原市国分寺台中央*1.8 千葉一宮町一宮=1.8 茂原市道表*1.7 千葉酒々井町中央*1.7 長柄町大津倉=1.7 松戸市根本*1.6 成田市猿山*1.6 鴨川市内浦=1.6 袖ヶ浦市坂戸市場*1.5 南房総市和田町上三原*1.5 長柄町桜谷*1.5 1 鴨川市天津*1.4 御宿町須賀*1.3 南房総市久枝*1.1 銚子市天王台=0.9 3 東京千代田区大手町=2.5 町田市中町*2.5 2 東京渋谷区本町*2.4 東京荒川区東尾久*2.4 東京板橋区高島平*2.4 東京江東区越中島*2.3 東京江東区森下*2.3 東京杉並区高井戸*2.3 東京荒川区荒川*2.3 東京足立区伊興*2.3 東京足立区神明南*2.3 調布市西つづじヶ丘*2.3 三宅村神着=2.3 東京杉並区桃井*2.2 東京北区赤羽南*2.2 東京足立区千住中居町*2.2 東京江戸川区中央=2.2 東京江戸川区船堀*2.2 東京墨田区東向島*2.1 東京江東区亀戸*2.1 東京江東区塩浜*2.1 東京世田谷区成城*2.1 東京中野区中野*2.1 東京中野区江古田*2.1 東京北区西ヶ原*2.1 東京板橋区相生町*2.1 1 東京葛飾区金町*2.1 八王子市堀之内*2.1 町田市忠生*2.1 小平市小川町*2.1 東大和市中央*2.1 東京練馬区豊玉北*2.0 東京葛飾区立石*2.0 東京江戸川区鹿骨*2.0 武蔵野市緑町*2.0 武蔵野市吉祥寺東町*2.0 三鷹市野崎*2.0 町田市森野*2.0 多摩市関戸*2.0 東京千代田区麹町*2.0 東京中央区勝どき*2.0 東京新宿区上落合*2.0 東京文京区大塚*2.0 東京品川区北品川*2.0 東京品川区平塚*2.0 東京目黒区中央町*2.0 東京国際空港=2.0 東京大田区多摩川*2.0 東京大田区本羽田*2.0 東京渋谷区宇田川町*2.0				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		東京千代田区富士見*1.9 東京港区南青山*1.9 東京文京区スポーツセンタ*1.9 東京文京区本郷*1.9 東京台東区千束*1.9 東京江東区東陽*1.9 東京世田谷区三軒茶屋*1.9 八王子市石川町*1.9 小金井市本町*1.9 日野市神明*1.9 東村山市本町*1.9 東村山市美住町*1.9 国分寺市戸倉*1.9 国分寺市本多*1.9 西東京市中町*1.9 清瀬市中里*1.9 稲城市東長沼*1.9 御蔵島村西川*1.9 神津島村役場*1.8 伊豆大島町波浮港*1.8 新島村本村*1.8 東京世田谷区中町*1.8 東京中野区中央*1.8 東京板橋区板橋*1.8 東京足立区中央本町*1.8 東京中央区日本橋兜町*1.8 東京港区白金*1.8 東京台東区東上野*1.8 新島村大原*1.7 東京世田谷区世田谷*1.7 東京府中市白糸台*1.7 東京中央区築地*1.7 狛江市和泉本町*1.7 八王子市大横町*1.6 東京府中市寿町*1.6 東京新宿区歌舞伎町*1.6 東京墨田区吾妻橋*1.6 武蔵村山市本町*1.6 瑞穂町箱根ヶ崎*1.6 青梅市日向和田*1.6 神津島村金長*1.6 伊豆大島町差木地*1.6 東京利島村東山*1.6 八丈町三根*1.6 八丈町富士ランド*1.6 東京豊島区東池袋*1.6 立川市泉町*1.5 東京品川区広町*1.5 調布市小島町*1.5 東京大田区大森東*1.5 東京杉並区阿佐谷*1.5 あきる野市伊奈*1.5 伊豆大島町元町*1.5 新島村式根島*1.5 1 東京港区芝公園*1.4 東京新宿区百人町*1.4 昭島市田中町*1.4 国立市富士見台*1.4 清瀬市中清戸*1.4 東久留米市本町*1.4 三宅村役場臨時庁舎*1.4 東京大田区蒲田*1.3 多摩市鶴牧*1.3 羽村市緑ヶ丘*1.2 八丈町榎立*1.2 青ヶ島村*1.2 青梅市東青梅*1.1 檜原村本宿*1.1 福生市福生*1.0 日の出町平井*1.0 小笠原村母島*0.8 奥多摩町氷川*0.6 小笠原村父島三日月山*0.5 小笠原村父島西町*0.5 3 横浜神奈川区神大寺*2.7 横浜中区山手町*2.7 横浜港北区日吉本町*2.7 横浜西区浜松町*2.6 横浜保土ヶ谷区上菅田町*2.6 小田原市荻窪*2.6 横浜中区山下町*2.5 横浜戸塚区鳥が丘*2.5 三浦市城山町*2.5 厚木市中町*2.5 湯河原町中央*2.5 2 横浜神奈川区広台太田町*2.4 横浜緑区十日市場町*2.4 横浜緑区鴨居*2.4 横浜青葉区榎が丘*2.4 二宮町中里*2.4 中井町比奈窪*2.4 相模原緑区橋本*2.4 横浜旭区川井宿町*2.3 横浜瀬谷区三ツ境*2.3 横浜青葉区市ヶ尾町*2.3 川崎宮前区宮前平*2.3 横浜鶴見区末広町*2.2 横浜中区山吹町*2.2 横浜瀬谷区中屋敷*2.2 横浜都筑区池辺町*2.2 川崎中原区小杉町*2.2 川崎宮前区野川*2.2 横須賀市光の丘*2.2 藤沢市打戻*2.2 茅ヶ崎市茅ヶ崎*2.2 大和市下鶴間*2.2 寒川町宮山*2.2 厚木市下津古久*2.2 愛川町角田*2.2 清川村姥ヶ谷*2.2 横浜西区みなとみらい*2.1 横浜戸塚区戸塚町*2.1 横浜港南区丸山台東部*2.1 横浜栄区小菅ヶ谷*2.1 川崎川崎区宮前町*2.1 川崎川崎区千鳥町*2.1 川崎幸区戸手本町*2.1 藤沢市大庭*2.1 海老名市大谷*2.1 厚木市寿町*2.1 横浜鶴見区馬場*2.0 横浜磯子区磯子*2.0 横浜磯子区洋光台*2.0 横浜金沢区白帆*2.0 横浜金沢区釜利谷南*2.0 横浜泉区岡津町*2.0 藤沢市長後*2.0 座間市緑ヶ丘*2.0 綾瀬市深谷*2.0 秦野市曾屋*2.0 神奈川大井町金子*2.0 松田町松田惣領*2.0 神奈川山北町山北*2.0 箱根町湯本*2.0 相模原中央区中央*2.0 相模原中央区上溝*2.0 相模原南区相模大野*2.0 相模原緑区大島*2.0 相模原緑区久保沢*2.0 横浜中区日本大通*1.9 横浜港北区綱島西*1.9 横浜戸塚区平戸町*1.9 横浜旭区今宿東町*1.9 横浜旭区上白根町*1.9 平塚市浅間町*1.9 藤沢市辻堂東海岸*1.9 相模原緑区中野*1.9 南足柄市関本*1.8 横浜鶴見区鶴見*1.8 相模原南区磯部*1.8 横浜港北区大倉山*1.8 横浜港南区丸山台北部*1.8 横浜旭区大池町*1.8 横浜泉区和泉町*1.8 藤沢市朝日町*1.8 真鶴町岩*1.7 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.7 横浜金沢区寺前*1.7 川崎中原区小杉陣屋町*1.7 川崎高津区下作延*1.7 伊勢原市伊勢原*1.7 横浜栄区桂台南*1.6 横浜青葉区美しが丘*1.6 横浜都筑区茅ヶ崎*1.6 大磯町月京*1.6 秦野市平沢*1.6 逗子市桜山*1.5 葉山町堀内*1.5 横浜南区六ツ川*1.5 開成町延沢*1.5 相模原中央区田名*1.5 川崎多摩区登戸*1.5 川崎麻生区万福寺*1.5 横須賀市坂本町*1.5 鎌倉市御成町*1.5 1 横浜南区大岡*1.4 小田原市久野*1.3 相模原緑区小淵*1.1 相模原緑区与瀬*1.0 相模原緑区若柳*0.8 3 山梨北杜市長坂町*2.7 2 忍野村忍草*2.4 富士河口湖町長浜*2.4 南アルプス市寺部*2.3 笛吹市境川町藤壘*2.3 甲府市飯田*2.2 甲斐市下今井*2.2 市川三郷町六郷支所*2.1 山中湖村山中*2.1 甲府市相生*2.0 笛吹市春日居町寺本*2.0 山梨北杜市高根町*2.0 中央市大鳥居*2.0 中央市成島*2.0 富士川町鯉沢*2.0 昭和町押越*1.9 山梨北杜市明野町*1.9 山梨北杜市大泉町*1.9 甲州市塩山上於曾*1.9 中央市白井阿原*1.9 大月市御太刀*1.9 富士河口湖町船津*1.9 南アルプス市鮎沢*1.8 笛吹市八代町南*1.8 甲州市役所*1.8 上野原市役所*1.8 小菅村役場*1.8 笛吹市一宮町末木*1.7 山梨北杜市須玉支所*1.7 甲州市塩山下於曾*1.7 富士吉田市下吉田*1.7 上野原市上野原*1.7 甲斐市島上条*1.6 山梨北杜市健康ランド須玉*1.6 甲州市勝沼町勝沼*1.6 富士吉田市上吉田*1.6 都留市上谷*1.6 大月市大月*1.6 鳴沢村役場*1.6 山梨市牧丘町窪平*1.5 身延町大磯小磯*1.5 南アルプス市小笠原*1.5 山梨北杜市小淵沢町*1.5 富士川町天神中条*1.5 西桂町小沼*1.5 富士河口湖町役場*1.5 1 甲府市古閑町*1.4 身延町役場*1.4 甲斐市篠原*1.4 笛吹市御坂町夏目原*1.4 山梨市小原西*1.3 韮崎市水神*1.3 南アルプス市野牛島*1.3 山梨北杜市武川町*1.3 山梨北杜市白州町*1.3 富士河口湖町本栖*1.3 南アルプス市飯野*1.2 市川三郷町役場*1.2 甲州市大和町初鹿野*1.2 大月市役所*1.2 道志村役場*1.2 丹波山村丹波*1.2 甲府市下向山町*1.0 上野原市秋山*1.0 笛吹市芦川町中芦川*0.9 富士河口湖町勝山*0.9 山梨市三富川浦*0.9 山梨南部町栄小学校*0.8 早川町保*0.6 南アルプス市芦安芦倉*0.5 3 長野南牧村海ノ口*2.6 2 佐久市白田*2.2 茅野市葛井公園*2.1 佐久市中込*2.1 諏訪市湖岸通り*1.9 諏訪市高島*1.9 軽井沢町追分*1.8 佐久穂町畑*1.8 長野川上村大深山*1.7 御代田町御代田*1.7 富士見町落合*1.7 木曾町開田高原西野*1.7 小海町豊里*1.6 飯田市高羽町*1.6 軽井沢町長倉*1.5 飯田市大久保町*1.5 1 坂城町坂城*1.4 立科町芦田*1.4 原村役場*1.4 飯島町飯島*1.4 長野高森町下市田*1.4 長野市豊野町豊野*1.3 佐久市下小田切*1.3 飯田市上郷黒田*1.3 王滝村役場*1.3				
		神奈川県 山梨県 長野県				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>長野市戸隠*1.2 長野市中条*1.2 宮田村役場*1.2 松川町元大島*1.2 木曾町三岳*1.2 信濃町柏原東裏*1.1 松本市寿*1.1 上田市大手=1.1 佐久穂町高野町*1.1 駒ヶ根市赤須町*1.1 中川村大草*1.1 栄村北信*1.0 飯綱町牟礼*1.0 飯綱町芋川*1.0 松本市丸の内*1.0 上田市役所*1.0 小諸市小諸消防署*1.0 小諸市相生町*1.0 佐久市甲*1.0 南相木村見上*1.0 北相木村役場*1.0 箕輪町中箕輪*1.0 南箕輪村役場*1.0 泰阜村役場*1.0 長野市箱清水=1.0 下諏訪町役場*0.9 伊那市下新田*0.9 伊那市長谷溝口*0.9 辰野町中央=0.9 豊丘村神稲*0.9 南木曾町読書小学校*0.9 南木曾町役場*0.9 中野市豊津*0.9 飯山市飯山福寿町*0.9 塩尻市櫛川保育園*0.9 佐久市望月*0.9 東御市大日向*0.8 小川村高府*0.8 伊那市高遠町荊口=0.8 上田市上武石*0.8 天龍村天龍小学校*0.8 木祖村藪原*0.8 王滝村鈴ヶ沢*0.8 大町市八坂*0.7 阿南町東条*0.7 泰阜村梨久保=0.7 喬木村役場*0.7 千曲市戸倉*0.7 千曲市杭瀬下*0.7 筑北村坂井=0.7 木曾町福島*0.7 岡谷市幸町*0.7 長野市大岡*0.7 長野市鬼無里*0.6 大鹿村大河原*0.6 塩尻市木曾平沢*0.6 木曾町新開*0.6 大桑村長野*0.5</p> <p>静岡県 3 東伊豆町奈良本*2.8 2 伊豆市中伊豆グラウンド=2.4 伊豆の国市長岡*2.4 富士市吉永*2.3 富士宮市弓沢町=2.2 沼津市戸田*2.1 富士宮市野中*2.1 河津町田中*2.0 西伊豆町仁科*1.9 熱海市網代=1.8 松崎町江奈*1.8 函南町平井*1.7 御殿場市萩原=1.7 御殿場市役所*1.7 東伊豆町稲取*1.6 沼津市高島本町*1.6 三島市東本町=1.6 富士市大淵*1.6 熱海市泉*1.5 伊東市大原=1.5 南伊豆町下賀茂*1.5 伊豆の国市田京*1.5 沼津市御幸町*1.5 静岡清水町堂庭*1.5 1 小山町藤曲*1.4 静岡駿河区曲金=1.4 静岡葵区追手町県庁*1.4 静岡葵区追手町市役所*1.4 静岡菊川市赤土*1.4 三島市大社町*1.3 長泉町中土狩*1.3 静岡清水区蒲原新栄*1.3 熱海市中央町*1.2 下田市中*1.2 富士宮市猪之頭*1.2 富士市永田町*1.2 裾野市佐野*1.2 藤枝市岡部町岡部*1.2 静岡葵区駒形通*1.2 静岡清水区千歳町=1.2 袋井市浅名*1.2 富士市本市場*1.1 牧之原市静波*1.1 静岡清水区由比北田*1.1 伊豆市八幡*0.9 裾野市石脇*0.9 焼津市本町*0.8 磐田市福田*0.8 袋井市新屋=0.8 富士宮市長貫*0.7 富士市富士総合運動公園=0.7 浜松北区細江町*0.7 下田市加増野=0.7 西伊豆町一色*0.6 浜松北区三ヶ日町=0.5 南伊豆町石廊崎=0.5 南伊豆町入間*0.5 静岡葵区梅ヶ島*0.5</p> <p>新潟県 2 見附市昭和町*2.3 南魚沼市六日町=2.3 長岡市小島谷*2.1 刈羽村割町新田*2.1 村上市岩船駅前*2.1 阿賀町鹿瀬中学校*2.1 長岡市中之島*1.9 長岡市上岩井*1.8 長岡市山古志竹沢*1.8 三条市新堀*1.8 新発田市中央町*1.8 阿賀町津川*1.8 上越市三和区井ノ口*1.7 加茂市幸町*1.7 新発田市住田*1.7 村上市片町*1.7 村上市岩沢*1.7 阿賀野市岡山町*1.7 阿賀野市姥ヶ橋*1.7 阿賀町鹿瀬支所*1.7 新潟秋葉区新津東町*1.7 新潟南区白根*1.7 五泉市太田*1.6 阿賀町豊川*1.6 三条市西裏館*1.6 上越市頸城区百間町*1.5 長岡市浦*1.5 長岡市寺泊敦ヶ首根*1.5 柏崎市中央町*1.5 田上町原ヶ崎新田*1.5 南魚沼市塩沢庁舎*1.5 新発田市乙次*1.5 村上市山口*1.5 弥彦村矢作*1.5 阿賀野市山崎*1.5 新潟秋葉区程島=1.5 1 新発田市本町*1.4 村上市三之町*1.4 燕市秋葉町*1.4 燕市分水桜町*1.4 新潟西蒲区役所=1.4 長岡市小国町法坂*1.3 長岡市与板町与板*1.3 十日町市松之山*1.3 十日町市松代*1.3 魚沼市須原*1.3 村上市府屋*1.3 燕市吉田西太田*1.3 聖籠町諏訪山*1.3 関川村下関*1.3 新潟北区葛塚*1.3 新潟中央区美咲町=1.3 新潟西区寺尾上*1.3 新潟西蒲区巻甲*1.2 上越市木田*1.2 南魚沼市塩沢小学校*1.2 新発田市稲荷岡*1.2 阿賀野市保田*1.2 新潟江南区泉町*1.2 十日町市水口沢*1.1 胎内市新和町=1.1 新潟東区下木戸*1.1 上越市柿崎区柿崎*1.1 上越市吉川区原之町*1.1 長岡市金町*1.1 長岡市東川口*1.1 三条市荻堀*1.1 柏崎市高柳町岡野町*1.1 小千谷市城内=1.1 小千谷市旭町*1.1 佐渡市千種*1.0 十日町市千歳町*1.0 出雲崎町米田=1.0 出雲崎町川西*1.0 魚沼市小出島*1.0 魚沼市今泉*1.0 南魚沼市浦佐*1.0 阿賀町白崎*1.0 上越市大手町=0.9 妙高市関川*0.9 胎内市黒川*0.9 十日町市上山*0.9 佐渡市河原田本町*0.9 佐渡市両津湊*0.8 妙高市関山*0.8 五泉市村松乙=0.8 上越市安塚区安塚*0.8 村上市塩町=0.8 村上市寒川*0.8 津南町下船渡*0.7 魚沼市堀之内*0.7 長岡市幸町=0.7 上越市牧区柳島*0.7 上越市中郷区藤沢*0.7 湯沢町神立*0.7 魚沼市穴沢*0.5 上越市中ノ俣=0.5</p> <p>石川県 2 輪島市鳳至町=1.9</p> <p>富山県 1 珠洲市正院町*1.1 穴水町大町*1.1 能登町宇出津=1.1</p> <p>福井県 1 滑川市寺家町*1.2 南砺市城端*1.0 舟橋村仏生寺*0.7</p> <p>岐阜県 1 敦賀市中央*0.8 越前町西田中*0.7 敦賀市松栄町=0.7 高浜町宮崎=0.6 福井市豊島=0.6</p> <p>愛知県 1 中津川市かやの木町=1.0 海津市平田町*1.0 輪之内町四郷*0.9 中津川市川上*0.8 中津川市付知町*0.8 中津川市加子母*0.8 恵那市長島町*0.7</p> <p>滋賀県 1 稲沢市祖父江町*1.1 飛島村竹之郷*1.0 愛西市稲葉町=1.0 新城市作手高里*0.8</p> <p>京都府 1 近江八幡市桜宮町=0.7 彦根市城町=0.6</p> <p>兵庫県 1 南丹市八木町八木*0.7</p> <p>佐賀県 1 豊岡市桜町=0.6 1 神崎市千代田*0.6</p>	38° 16.1' N	141° 48.4' E	58km	M: 3.9
141	26 05 24	<p>宮城県沖 宮城県 2 石巻市小淵浜=1.6 1 涌谷町新町裏=1.2 石巻市大街道南*1.2 大崎市田尻*1.1 女川町女川浜*1.1 東松島市矢本*1.0 大崎市鹿島台*1.0 石巻市桃生町*0.9 石巻市泉町*0.9 名取市増田*0.9 東松島市小野*0.8 大衡村大衡*0.8 栗原市金成*0.8 岩沼市桜*0.8 宮城川崎町前川*0.7 登米市東和町*0.6 仙台宮城野区苦竹*0.6 石巻市北上町*0.6 松島町高城=0.6 柴田町船岡=0.5</p> <p>岩手県 1 一関市千蔵町*1.2 一関市室根町*0.7 一関市花泉町*0.5</p> <p>福島県 1 飯館村伊丹沢*0.9 福島伊達市霊山町*0.7</p>				
142	26 06 27	<p>福島県沖 福島県 2 白河市新白河*1.7 二本松市油井*1.5</p>	37° 12.1' N	144° 27.1' E	64km	M: 5.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 須賀川市岩瀬支所*1.4 玉川村小高*1.3 古殿町松川新桑原*1.3 浪江町幾世橋=1.3 天栄村下松本*1.2 福島伊達市霊山町*1.2 本宮市本宮*1.1 いわき市三和町=1.1 檜葉町北田*1.1 須賀川市八幡山*1.1 鏡石町不時沼*1.1 田村市大越町*1.0 田村市常葉町*1.0 田村市都路町*1.0 福島伊達市保原町*1.0 本宮市白岩*1.0 郡山市湖南町*1.0 白河市郭内=1.0 西郷村熊倉*1.0 桑折町東大隅*0.9 川俣町樋ノ口*0.9 相馬市中村*0.9 川内村上川内早渡*0.9 浅川町浅川*0.9 田村市船引町=0.9 白河市東*0.9 白河市大信*0.9 田村市滝根町*0.9 福島市松木町=0.8 小野町小野新町*0.8 福島市五老内町*0.8 福島伊達市梁川町*0.8 二本松市金色*0.8 二本松市針道*0.8 飯館村伊丹沢*0.8 棚倉町棚倉中居野=0.8 富岡町本岡*0.7 葛尾村落合落合*0.7 新地町谷地小屋*0.7 大玉村玉井*0.7 福島広野町下北迫大谷地原*0.7 平田村永田*0.6 福島市桜木町*0.6 福島市飯野町*0.6 郡山市朝日=0.6 大熊町野上*0.6 川内村上川内小山平*0.5 南相馬市原町区三島町=0.5</p> <p>栃木県 2 大田原市湯津上*1.5</p> <p>1 高根沢町石末*1.3 益子町益子=1.2 那須町寺子*1.1 真岡市石島*1.1 小山市神鳥谷*0.9 市貝町市塙*0.9 那須烏山市中央=0.9 宇都宮市明保野町=0.8 足利市大正町*0.8 真岡市田町*0.7 栃木那珂川町馬頭*0.6 大田原市黒羽田町=0.6 日光市中鉢石町*0.5 那須塩原市鍋掛*0.5 宇都宮市中里町*0.5 鹿沼市今宮町*0.5</p> <p>青森県 1 階上町道仏*1.2 東通村小田野沢*1.0 八戸市南郷区*0.9 五戸町古館=0.7 東通村砂子又沢内*0.6 八戸市内丸*0.6 八戸市湊町=0.5</p> <p>岩手県 1 北上市相去町*1.0 一関市千厩町*1.0 花巻市東和町*1.0 盛岡市玉山区洪民*0.9 矢巾町南矢幅*0.9 花巻市大迫町=0.9 盛岡市玉山区藪川*0.8 大船渡市大船渡町=0.8 遠野市青笹町*0.8 花巻市石鳥谷町*0.8 奥州市前沢区*0.8 遠野市宮守町*0.7 一関市花泉町*0.7 金ヶ崎町西根*0.7 盛岡市山王町=0.7 八幡平市田頭*0.7 北上市柳原町=0.6 一関市室根町*0.6 一関市藤沢町*0.6 一関市東山町*0.5 釜石市中妻町*0.5</p> <p>宮城県 1 石巻市桃生町*1.4 岩沼市桜*1.3 名取市増田*1.1 気仙沼市笹が陣*1.1 蔵王町円田*1.0 宮城川崎町前川*1.0 石巻市大街道南*1.0 気仙沼市赤岩=1.0 涌谷町新町裏=1.0 石巻市小湊浜=0.9 栗原市金成*0.9 登米市南方町*0.9 大崎市田尻*0.9 大崎市古川三日町=0.8 大衡村大衡*0.8 大崎市古川大崎=0.8 角田市角田*0.8 登米市米山町*0.8 亙理町下小路*0.8 山元町浅生原*0.8 登米市迫町*0.8 栗原市栗駒=0.7 東松島市矢本*0.7 栗原市築館*0.7 登米市中田町=0.7 南三陸町志津川=0.7 仙台泉区将監*0.7 大崎市古川北町*0.6 松島町高城=0.6 仙台若林区遠見塚*0.6 仙台宮城野区苦竹*0.5</p> <p>秋田県 1 大仙市刈和野*0.5</p> <p>茨城県 1 笠間市石井*1.3 水戸市内原町*1.0 笠間市中央*1.0 常陸大宮市野口*1.0 土浦市常名=1.0 東海村東海*0.9 大子町池田*0.9 城里町石塚*0.9 筑西市舟生=0.9 筑西市門井*0.9 桜川市岩瀬*0.9 桜川市羽田*0.9 日立市助川小学校*0.8 日立市役所*0.8 常陸太田市高柿町*0.8 常陸大宮市北町*0.8 石岡市柿岡=0.8 常陸大宮市上小瀬*0.7 小美玉市小川*0.7 小美玉市上玉里*0.7 土浦市下高津*0.7 つくば市茹間*0.7 高萩市安良川*0.7 常陸大宮市山方*0.7 水戸市中央*0.6 かすみがうら市上土田*0.6 桜川市真壁*0.6 筑西市海老ヶ島*0.5 笠間市下郷*0.5 小美玉市堅倉*0.5 水戸市金町=0.5 鉾田市鉾田=0.5 つくば市天王台*0.5</p> <p>群馬県 1 桐生市元宿町*1.0 沼田市白沢町*0.9 桐生市黒保根町*0.9 沼田市利根町*0.7 伊勢崎市西久保町*0.7 渋川市赤城町*0.7 邑楽町中野*0.7 桐生市織姫町=0.6 伊勢崎市今泉町*0.6 沼田市西倉内町=0.5 中之条町小雨*0.5 桐生市新里町*0.5 伊勢崎市境*0.5</p>				
143	26 17 34	神奈川西部 神奈川県	35° 13.1' N	139° 06.3' E	10km	M: 2.3
144	26 23 36	宮城県沖 宮城県	38° 06.4' N	141° 39.2' E	55km	M: 4.4
		<p>3 岩沼市桜*2.5</p> <p>2 石巻市桃生町*2.3 宮城川崎町前川*2.2 石巻市小湊浜=2.1 角田市角田*2.0 涌谷町新町裏=2.0 登米市豊里町*2.0 大崎市田尻*1.9 石巻市大街道南*1.8 大河原町新南*1.8 村田町村田*1.8 名取市増田*1.8 蔵王町円田*1.8 南三陸町志津川=1.7 宮城美里町北浦*1.7 塩竈市旭町*1.7 女川町女川浜*1.7 亙理町下小路*1.7 仙台宮城野区苦竹*1.7 宮城美里町木間塚*1.6 白石市亙理町*1.6 大崎市鹿島台*1.6 仙台太白区山田*1.5 栗原市築館*1.5 栗原市瀬峰*1.5 大崎市松山*1.5 東松島市矢本*1.5 松島町高城=1.5 柴田町船岡=1.5 登米市米山町*1.5 登米市南方町*1.5 山元町浅生原*1.5</p> <p>1 栗原市志波姫*1.4 登米市迫町*1.4 丸森町鳥屋*1.4 仙台青葉区作並*1.4 仙台若林区遠見塚*1.4 石巻市相野谷*1.4 利府町利府*1.3 石巻市北上町*1.3 栗原市金成*1.3 七ヶ浜町東宮浜*1.2 栗原市一迫*1.2 仙台宮城野区五輪=1.2 大崎市古川三日町=1.2 仙台泉区将監*1.2 大崎市古川北町*1.2 気仙沼市笹が陣*1.2 東松島市小野*1.2 石巻市前谷地*1.1 石巻市泉町*1.1 登米市登米町*1.1 大衡村大衡*1.1 気仙沼市唐桑町*1.1 登米市石越町*1.0 登米市中田町=1.0 仙台空港=1.0 七ヶ宿町関*1.0 仙台青葉区大倉=1.0 登米市東和町*0.9 栗原市栗駒=0.9 栗原市若柳*0.9 多賀城市中央*0.9 南三陸町歌津*0.9 気仙沼市赤岩=0.9 丸森町上滝=0.8 大崎市古川大崎=0.8 宮城加美町中新田*0.8 大郷町粕川*0.8 石巻市鮎川浜*0.7 大崎市三本木*0.7 栗原市花山*0.7 仙台青葉区雨宮*0.6 石巻市雄勝町*0.6 登米市津山町*0.6 色麻町四籠*0.6 大崎市鳴子*0.5</p> <p>福島県 3 田村市大越町*2.6 福島伊達市霊山町*2.5</p> <p>2 相馬市中村*2.2 田村市滝根町*2.1 桑折町東大隅*2.0 福島伊達市梁川町*2.0 福島市松木町=1.9 二本松市針道*1.9 飯館村伊丹沢*1.9 南相馬市鹿島区西町*1.9 田村市常葉町*1.8 福島伊達市保原町*1.8 国見町藤田*1.7 川俣町樋ノ口*1.7 玉川村小高*1.7 福島市五老内町*1.7 田村市船引町=1.6 本宮市本宮*1.6 福島伊達市前川原*1.6 二本松市油井*1.5 新地町谷地小屋*1.5</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 福島市桜木町*=1.4 平田村永田*=1.4 小野町小野新町*=1.3 田村市都路町*=1.3 本宮市白岩*=1.3 檜葉町北田*=1.3 福島伊達市月舘町*=1.2 南相馬市鹿島区栞窪=1.2 天栄村下松本*=1.1 葛尾村落合落合*=1.1 南相馬市原町区三島町=1.1 須賀川市八幡山*=1.1 南相馬市原町区高見町*=1.1 いわき市三和町=1.0 福島市飯野町*=1.0 郡山市朝日=1.0 須賀川市岩瀬支所*=1.0 二本松市金色*=1.0 浪江町幾世橋=0.9 鏡石町不時沼*=0.9 南相馬市小高区*=0.9 大玉村玉井*=0.8 福島広野町下北迫大谷地原*=0.8 富岡町本岡*=0.8 川内村上川内早渡*=0.8 棚倉町棚倉中居野=0.8 浅川町浅川*=0.8 白河市新白河*=0.8 郡山市湖南町*=0.7 川内村下川内=0.7 川内村上川内小山平*=0.5 大熊町野上*=0.5 白河市郭内=0.5 岩手県 2 一関市藤沢町*=1.7 一関市東山町*=1.5 一関市室根町*=1.5 1 一関市千厩町*=1.4 一関市竹山町*=1.1 奥州市前沢区*=1.0 一関市花泉町*=1.0 陸前高田市高田町*=0.9 平泉町平泉*=0.9 釜石市中妻町*=0.9 奥州市胆沢区*=0.8 大船渡市大船渡町=0.8 奥州市衣川区*=0.7 北上市相去町*=0.6 遠野市青笹町*=0.5 遠野市宮守町*=0.5 金ヶ崎町西根*=0.5 盛岡市玉山区藪川*=0.5 秋田県 1 大仙市高梨*=0.5 山形県 1 米沢市アルカディア=0.7 米沢市林泉寺*=0.6 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.9 日立市役所*=0.8 東海村東海*=0.8 大子町池田*=0.8 常陸大宮市野口*=0.7 常陸大宮市山方*=0.6 高萩市安良川*=0.5 栃木県 1 那須烏山市中央=0.5				
145	27 01 05	秋田県内陸北部	39° 58.5' N	140° 26.4' E	7km	M: 3.0
(注)	27 01 05	秋田県内陸北部	39° 58.4' N	140° 26.2' E	7km	M: 2.3
(注)	27 01 04	秋田県内陸北部	39° 58.5' N	140° 26.2' E	7km	M: 2.0
		秋田県				2 北秋田市阿仁銀山*=2.0 1 北秋田市阿仁水無*=1.2 北秋田市米内沢*=1.0
146	27 01 10	秋田県内陸北部	39° 58.5' N	140° 26.5' E	6km	M: 2.5
		秋田県				1 北秋田市阿仁銀山*=0.5
147	27 01 18	秋田県内陸北部	39° 58.5' N	140° 26.5' E	6km	M: 2.3
		秋田県				1 北秋田市阿仁銀山*=0.5
148	27 21 38	香川県東部	34° 10.2' N	134° 26.9' E	40km	M: 3.6
		徳島県				2 美馬市穴吹ふれスポ公園=1.5 つるぎ町半田*=1.5 1 吉野川市川島町*=1.2 美馬市木屋平*=1.2 鳴門市鳴門町*=1.1 阿南市山口町*=1.0 勝浦町久国*=1.0 左那河内村下*=0.8 つるぎ町貞光*=0.8 阿南市那賀川町*=0.7 徳島三好市池田総合体育館=0.7 阿波市阿波町*=0.6 小松島市横須町*=0.6 東みよし町加茂*=0.6 阿南市富岡町=0.6 吉野川市美郷*=0.6 美馬市脇町=0.6 鳴門市撫養町=0.6 藍住町奥野*=0.6 吉野川市鴨島町=0.5 東みよし町昼間*=0.5 那賀町延野*=0.5 兵庫県 1 洲本市五色町都志*=1.2 南あわじ市広田*=1.0 洲本市小路谷=0.9 南あわじ市福良=0.5 岡山県 1 倉敷市下津井*=0.8 里庄町里見*=0.5 香川県 1 高松市牟礼町*=1.1 高松市塩江町*=1.0 さぬき市津田町*=1.0 小豆島町池田*=1.0 土庄町甲=0.9 高松市庵治町*=0.9 小豆島町馬木*=0.9 さぬき市志度*=0.8 小豆島町安田*=0.8 さぬき市寒川町*=0.7 高松市伏石町=0.6 高松市扇町*=0.5
149	28 03 13	福島県沖	37° 14.7' N	144° 22.8' E	52km	M: 5.6
		福島県				2 白河市新白河*=1.8 郡山市湖南町*=1.7 二本松市油井*=1.5 1 いわき市三和町=1.4 浪江町幾世橋=1.4 川俣町樋ノ口*=1.3 玉川村小高*=1.3 田村市都路町*=1.3 須賀川市岩瀬支所*=1.2 猪苗代町千代田*=1.2 福島市五老内町*=1.1 須賀川市八幡山*=1.1 桑折町東大隅*=1.1 天栄村下松本*=1.1 浅川町浅川*=1.1 古殿町松川新桑原*=1.1 田村市滝根町*=1.1 本宮市白岩*=1.1 鏡石町不時沼*=1.0 田村市大越町*=1.0 福島伊達市霊山町*=1.0 本宮市本宮*=1.0 相馬市中村*=1.0 檜葉町北田*=1.0 川内村上川内早渡*=1.0 福島市松木町=1.0 白河市郭内=1.0 白河市東*=1.0 南相馬市原町区高見町*=0.9 猪苗代町城南=0.9 二本松市金色*=0.9 二本松市針道*=0.9 大玉村玉井*=0.9 田村市船引町=0.9 田村市常葉町*=0.9 福島伊達市梁川町*=0.9 福島伊達市保原町*=0.9 棚倉町棚倉中居野=0.8 福島市桜木町*=0.8 郡山市朝日=0.8 飯舘村伊丹沢*=0.7 小野町小野新町*=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.7 いわき市小名浜=0.7 葛尾村落合落合*=0.7 新地町谷地小屋*=0.7 福島広野町下北迫大谷地原*=0.6 富岡町本岡*=0.6 福島市飯野町*=0.6 大熊町野上*=0.6 福島伊達市月舘町*=0.6 大玉村曲藤=0.6 川内村下川内=0.5 川内村上川内小山平*=0.5 石川町下泉*=0.5 南相馬市原町区三島町=0.5 茨城県 2 笠間市石井*=2.0 1 水戸市内原町*=1.3 高萩市下手綱*=1.1 笠間市中央*=1.1 土浦市常名=1.1 小美玉市上玉里*=1.0 石岡市柿岡=1.0 筑西市門井*=1.0 桜川市岩瀬*=1.0 桜川市羽田*=1.0 水戸市金町=0.9 日立市助川小学校*=0.9 東海村東海*=0.9 常陸大宮市野口*=0.9 城里町石塚*=0.9 土浦市下高津*=0.9 筑西市舟生=0.9 結城市結城*=0.8 常陸太田市高柿町*=0.8 大子町池田*=0.8 常陸大宮市北町*=0.8 筑西市海老ヶ島*=0.7 かすみがうら市上土田*=0.7 桜川市真壁*=0.7 水戸市中央*=0.7 笠間市下郷*=0.7 小美玉市小川*=0.7 小美玉市堅倉*=0.7 つくば市期間*=0.7 常陸大宮市山方*=0.6 取手市寺田*=0.6 つくば市天王台*=0.6 高萩市安良川*=0.6 ひたちなか市東石川*=0.6 稲敷市江戸崎甲*=0.5 かすみがうら市大和田*=0.5 常陸大宮市上小瀬*=0.5 鉾田市鉾田=0.5 栃木県 2 高根沢町石末*=2.0 大田原市湯津上*=1.6 1 真岡市石島*=1.4 市貝町市塙*=1.3 那須町寺子*=1.2 真岡市荒町*=1.2 足利市大正町*=1.0 小山市神鳥谷*=1.0 真岡市田町*=1.0 宇都宮市明保野町=0.9 益子町益子=0.9 那須烏山市中央=0.9 栃木那珂川町小川*=0.9 宇都宮市中里町*=0.8 芳賀町祖母井*=0.8 栃木那珂川町馬頭*=0.8

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		北海道 1 那須塩原市鍋掛*0.7 鹿沼市今宮町*0.7 茂木町茂木*0.6 日光市中鉢石町*0.6 日光市今市本町*0.6 日光市鬼怒川温泉大原*0.5 浦幌町桜町*1.4 十勝池田町西1条*1.1 函館市泊町*1.0 浦河町潮見=1.0 函館市新浜町*0.9 標津町北2条*0.9 標茶町塘路*0.8 千歳市若草*0.8 本別町向陽町*0.7 安平町追分柏が丘*0.7 別海町常盤=0.7 弟子屈町弟子屈*0.6 十勝大樹町生花*0.6 白糠町西1条*0.6 弟子屈町美里=0.6 厚真町鹿沼=0.5 根室市瑤瑤瑠*0.5 江別市緑町*0.5				
		青森県 1 階上町道仏*1.4 東通村砂子又沢内*1.3 五戸町古館=1.2 東通村小田野沢*1.2 青森南部町苦米地*1.2 青森南部町平*1.1 八戸市湊町=1.0 八戸市南郷区*1.0 野辺地町田狭沢*0.9 三戸町在府小路町*0.9 八戸市内丸*0.8 七戸町森ノ上*0.7 おいらせ町中下田*0.7				
		岩手県 1 北上市相去町*1.3 一関市千厩町*1.3 盛岡市山王町=1.2 矢巾町南矢幅*1.2 花巻市石鳥谷町*1.2 八幡平市田頭*1.1 花巻市大迫町=1.1 大船渡市大船渡町=1.1 盛岡市玉山区洪民*1.1 遠野市青笹町*1.0 一関市室根町*1.0 奥州市前沢区*1.0 釜石市中妻町*1.0 花巻市東和町*1.0 盛岡市玉山区藪川*1.0 北上市柳原町=0.9 花巻市材木町*0.9 金ヶ崎町西根*0.9 奥州市衣川区*0.9 奥州市江刺区*0.8 遠野市宮守町*0.8 一関市藤沢町*0.8 陸前高田市高田町*0.8 平泉町平泉*0.8 盛岡市馬場町*0.7 山田町大沢*0.7 西和賀町沢内川舟*0.7 軽米町軽米*0.7 奥州市胆沢区*0.7 一関市花泉町*0.7 宮古市区界*0.6 久慈市枝成沢=0.6 一関市東山町*0.6 大船渡市猪川町=0.6 住田町世田米*0.5 九戸村伊保内*0.5 岩手洋野町種市=0.5 宮古市五月町*0.5 八幡平市大更=0.5				
		宮城県 1 石巻市桃生町*1.4 涌谷町新町裏=1.3 東松島市矢本*1.2 気仙沼市笹が陣*1.2 登米市米山町*1.2 岩沼市桜*1.2 栗原市金成*1.1 登米市南方町*1.1 登米市迫町*1.1 大崎市田尻*1.1 名取市増田*1.1 宮城川崎町前川*1.1 石巻市大街道南*1.1 角田市角田*1.0 蔵王町円田*1.0 丸森町鳥屋*1.0 石巻市小湊浜=1.0 気仙沼市赤岩=1.0 松島町高城=1.0 大崎市古川三日町=1.0 栗原市若柳*0.9 大河原町新南*0.9 登米市中田町=0.9 仙台泉区将監*0.9 南三陸町志津川=0.9 宮城美里町木間塚*0.9 利府町利府*0.9 大衡村大衡*0.9 大崎市古川北町*0.9 大崎市松山*0.9 亘理町下小路*0.8 山元町浅生原*0.8 宮城美里町北浦*0.8 宮城加美町中新田*0.8 色麻町四竈*0.8 大崎市古川大崎=0.8 栗原市栗駒=0.8 栗原市一迫*0.8 栗原市瀬峰*0.8 栗原市築館*0.7 石巻市前谷地*0.7 栗原市志波姫*0.7 気仙沼市唐桑町*0.7 仙台宮城野区五輪=0.6 仙台宮城野区苦竹*0.6 仙台若林区遠見塚*0.6 仙台空港=0.6 石巻市北上町*0.6 大崎市鳴子*0.6 仙台青葉区大倉=0.5 石巻市泉町=0.5 登米市東和町*0.5				
		秋田県 1 大仙市刈和野*0.6				
		群馬県 1 桐生市元宿町*1.2 桐生市黒保根町*1.1 桐生市織姫町=1.0 伊勢崎市今泉町*1.0 高崎市高松町*0.8 渋川市赤城町*0.8 邑楽町中野*0.8 沼田市利根町*0.7 桐生市新里町*0.7 伊勢崎市西久保町*0.7 伊勢崎市境*0.7 太田市粕川町*0.7 沼田市白沢町*0.6 太田市浜町*0.6 群馬千代田町赤岩*0.6 みどり市笠懸町*0.6 中之条町小雨*0.5 前橋市富士見町*0.5 太田市新田金井町*0.5 太田市大原町*0.5 沼田市西倉内町*0.5				
		埼玉県 1 宮代町笠原*0.8 加須市大利根*0.7 埼玉美里町木部*0.6 戸田市上戸田*0.6 春日部市金崎*0.5				
		神奈川県 1 厚木市中町*0.7				
		静岡県 1 東伊豆町奈良本*0.5				
150	28 06 46	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*0.9 日立市十王町友部*0.6 常陸太田市町屋町=0.5	36° 39.7' N	140° 37.8' E	9km	M: 2.9
151	28 18 01	熊本県熊本地方 熊本県 1 山鹿市老人福祉センター*1.2 山鹿市菊鹿町*0.8 菊池市旭志*0.6 和水町板橋*0.6	33° 00.3' N	130° 45.7' E	11km	M: 2.8
152	29 00 37	釧路沖 北海道 1 標茶町塘路*1.1 別海町西春別*1.1 本別町向陽町*1.0 十勝大樹町生花*0.8 厚岸町尾幌=0.8 鶴居村鶴居東*0.7 根室市落石東*0.7 釧路市音別町本町*0.6 釧路市幸町=0.5 浜中町湯沸=0.5 弟子屈町美里=0.5	42° 56.5' N	144° 22.2' E	110km	M: 3.6
153	29 05 59	三陸沖 青森県 1 東通村小田野沢*1.0	40° 28.9' N	145° 41.0' E	61km	M: 4.8
154	29 19 13	沖縄本島近海 鹿児島県 1 知名町瀬利覚=0.8	27° 31.0' N	128° 33.1' E	15km	M: 3.3
155	29 19 46	日向灘 宮崎県 1 川南町川南*1.2 宮崎都農町役場*0.7	32° 15.2' N	131° 36.3' E	20km	M: 2.7
156	29 22 53	茨城県南部 千葉県 1 銚子市若宮町*0.5	35° 45.4' N	140° 49.6' E	6km	M: 2.3
157	30 10 14	茨城県北部 茨城県 1 東海村東海*0.8 常陸大宮市野口*0.7 笠間市石井*0.6 ひたちなか市東石川*0.5	36° 29.0' N	140° 31.2' E	58km	M: 3.2
158	30 12 22	福島県沖 福島県 3 檜葉町北田*3.0 天栄村下松本*2.8 棚倉町棚倉中居野=2.8 白河市新白河*2.8 富岡町本岡*2.8 玉川村小高*2.7 浅川町浅川*2.7 須賀川市岩瀬支所*2.6 白河市東*2.6 田村市滝根町*2.6 中島村滑津*2.6 白河市表郷*2.6 福島広野町下北迫大谷地原*2.5 鏡石町不時沼*2.5	37° 11.2' N	141° 14.5' E	23km	M: 4.9

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		いわき市三和町=2.5 2 いわき市平梅本*=2.4 川内村上川内早渡*=2.4 須賀川市八幡山*=2.3 相馬市中村*=2.3 福島広野町下北迫苗代替*=2.3 いわき市小名浜=2.3 浪江町幾世橋=2.3 飯館村伊丹沢*=2.3 郡山市開成*=2.2 郡山市朝日=2.2 平田村永田*=2.2 南相馬市鹿島区柘窪=2.2 南相馬市鹿島区西町*=2.2 田村市都路町*=2.2 いわき市平四ツ波*=2.1 いわき市錦町*=2.1 二本松市油井*=2.1 泉崎村泉崎*=2.1 矢吹町一本木*=2.1 川内村上川内小山平*=2.1 白河市大信*=2.1 古殿町松川新桑原*=2.1 小野町小野新町*=2.1 田村市大越町*=2.1 郡山市湖南町*=2.1 南相馬市小高区*=2.1 須賀川市牛袋町*=2.1 福島伊達市梁川町*=2.0 福島伊達市霊山町*=2.0 大熊町野上*=2.0 新地町谷地小屋*=2.0 白河市八幡小路*=2.0 西郷村熊倉*=2.0 田村市常葉町*=2.0 古殿町松川横川=1.9 南相馬市原町区高見町*=1.9 本宮市本宮*=1.9 喜多方市塩川町*=1.9 喜多方市高郷町*=1.9 西会津町登世島*=1.9 二本松市金色*=1.9 矢祭町東館館本*=1.9 二本松市針道*=1.8 小野町中通*=1.8 猪苗代町千代田*=1.8 会津美里町新鶴庁舎*=1.8 石川町下泉*=1.8 磐梯町磐梯*=1.7 大玉村玉井*=1.7 湯川村笈川*=1.7 葛尾村落合落合*=1.7 会津若松市東栄町*=1.7 下郷町高崎*=1.7 西会津町野沢=1.7 須賀川市長沼支所*=1.7 下郷町塩生*=1.6 南相馬市原町区三島町=1.6 棚倉町棚倉館ヶ丘*=1.6 田村市船引町=1.6 大玉村曲藤=1.5 柳津町柳津*=1.5 天栄村湯本支所*=1.5 会津若松市材木町=1.5 福島市五老内町*=1.5 会津若松市北会津町*=1.5 川内村下川内=1.5 桑折町東大隅*=1.5 鮫川村赤坂中野*=1.5 国見町藤田*=1.5 福島伊達市月館町*=1.5 川俣町樋ノ口*=1.5 猪苗代町城南=1.5 本宮市白岩*=1.5 会津坂下町市中三番甲*=1.5 1 福島市桜木町*=1.4 福島市飯野町*=1.4 塙町塙*=1.4 福島伊達市前川原*=1.4 福島伊達市保原町*=1.4 福島市松木町=1.3 矢祭町東館下上野内*=1.2 南相馬市原町区本町*=1.2 喜多方市山都町*=1.2 会津美里町高田庁舎*=1.2 会津美里町本郷庁舎*=1.2 三春町大町*=1.1 南会津町滝原*=1.0 南会津町田島=0.9 喜多方市御清水*=0.8 柳津町大成沢=0.7 喜多方市松山町*=0.6 二本松市小浜*=0.5				
		宮城県 2 宮城川崎町前川*=2.0 大崎市田尻*=2.0 岩沼市桜*=2.0 蔵王町円田*=1.9 山元町浅生原*=1.9 大崎市古川大崎=1.8 大崎市古川三日町=1.8 仙台泉区将監*=1.8 石巻市桃生町*=1.8 大衡村大衡*=1.8 塩竈市旭町*=1.7 大崎市松山*=1.7 角田市角田*=1.7 涌谷町新町裏=1.6 宮城加美町中新田*=1.6 名取市増田*=1.6 色麻町四蔵*=1.6 大崎市古川北町*=1.5 仙台青葉区大倉=1.5 仙台青葉区作並*=1.5 仙台若林区遠見塚*=1.5 1 登米市米山町*=1.4 南三陸町志津川=1.4 宮城美里町北浦*=1.4 大崎市鹿島台*=1.4 白石市互理町*=1.4 丸森町上滝=1.4 互理町下小路*=1.4 東松島市小巻*=1.4 大郷町粕川*=1.4 登米市中田町=1.3 仙台宮城野区五輪=1.3 石巻市大街道南*=1.3 石巻市前谷地*=1.3 東松島市矢本*=1.3 登米市南方町*=1.3 松島町高城=1.3 七ヶ宿町関*=1.3 大河原町新南*=1.3 柴田町船岡=1.3 宮城美里町木間塚*=1.3 大崎市三本木*=1.2 村田町村田*=1.2 仙台宮城野区苦竹*=1.2 石巻市小浜=1.2 仙台空港=1.2 登米市迫町*=1.2 気仙沼市笹が陣*=1.1 栗原市金成*=1.1 登米市豊里町*=1.0 石巻市北上町*=1.0 仙台青葉区落合*=1.0 気仙沼市赤岩=1.0 栗原市瀬峰*=1.0 仙台太白区山田*=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=1.0 利府町利府*=1.0 石巻市泉町=0.9 丸森町鳥屋*=0.9 大和町吉岡*=0.9 栗原市若柳*=0.9 富谷町富谷*=0.9 仙台青葉区雨宮*=0.9 宮城加美町小野田*=0.9 大崎市岩出山*=0.9 栗原市一迫*=0.9 栗原市築館*=0.9 多賀城市中央*=0.8 登米市東和町*=0.8 栗原市志波姫*=0.8 大崎市鳴子*=0.8 登米市石越町*=0.8 女川町女川浜*=0.7 栗原市栗駒=0.7 登米市登米町*=0.6 山形県 2 米沢市林泉寺*=1.9 米沢市アルカディア=1.6 上山市河崎*=1.6 1 米沢市駅前=1.4 米沢市金池*=1.4 白鷹町荒砥*=1.4 高島町高島*=1.3 南陽市三間通*=1.2 山形川西町上小松*=1.2 東根市中央*=1.2 中山町長崎*=1.2 西川町大井沢*=1.1 村山市中央*=1.1 天童市老野森*=1.1 山辺町緑ヶ丘*=1.0 山形朝日町宮宿*=0.9 河北町谷地=0.9 長井市ままの上*=0.8 大石田町緑町*=0.8 大蔵村肘折*=0.7 河北町役場*=0.7 白鷹町黒鴨=0.7 尾花沢市若葉町*=0.6 飯豊町上原*=0.5 飯豊町椿*=0.5 山形小国町小国小坂町*=0.5 山形市薬師町*=0.5 茨城県 2 高萩市下手綱*=2.0 日立市役所*=1.8 高萩市安良川*=1.7 常陸大宮市山方*=1.7 常陸太田市大中町*=1.6 北茨城市磯原町*=1.6 常陸大宮市野口*=1.6 日立市助川小学校*=1.6 日立市十王町友部*=1.5 笠間市石井*=1.5 東海村東海*=1.5 1 大子町池田*=1.4 常陸大宮市北町*=1.3 常陸大宮市上小瀬*=1.3 土浦市常名=1.3 筑西市門井*=1.3 常陸太田市高柿町*=1.2 笠間市中央*=1.2 ひたちなか市南神敷台*=1.2 常陸大宮市高部*=1.2 桜川市岩瀬*=1.2 桜川市羽田*=1.2 常陸太田市金井町*=1.2 土浦市下高津*=1.1 石岡市柿岡=1.1 筑西市舟生=1.0 水戸市金町=1.0 水戸市内原町*=1.0 ひたちなか市東石川*=1.0 笠間市下郷*=0.9 小美玉市小川*=0.9 小美玉市堅倉*=0.9 小美玉市上玉里*=0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 水戸市千波町*=0.9 水戸市中央*=0.9 かすみがうら市上土田*=0.9 桜川市真壁*=0.9 常陸太田市町田町*=0.9 鉾田市汲上*=0.9 稲敷市江戸崎甲*=0.8 常陸太田市町屋町=0.8 かすみがうら市大和田*=0.8 那珂市福田*=0.8 那珂市瓜連*=0.8 城里町阿波山*=0.8 つくば市天王台*=0.7 つくば市菊間*=0.7 つくば市小荻*=0.7 茨城町小堤*=0.7 筑西市海老ヶ島*=0.7 常陸大宮市中富町=0.7 土浦市藤沢*=0.7 取手市寺田*=0.7 石岡市八郷*=0.6 鉾田市鉾田=0.6 鉾田市造谷*=0.6 美浦村受領*=0.6 坂東市山*=0.6 行方市麻生*=0.6 城里町徳蔵*=0.5 潮来市堀之内=0.5 阿見町中央*=0.5 下妻市本城町*=0.5 栃木県 2 那須町寺子*=2.3 大田原市湯津上*=2.0 那須塩原市塩原庁舎*=1.8 宇都宮市明保野町=1.8 宇都宮市白沢町*=1.8 大田原市本町*=1.7 宇都宮市中里町*=1.7 栃木那珂川町馬頭*=1.7 日光市中鉢石町*=1.5 日光市今市本町*=1.5 那須塩原市中塩原*=1.5 芳賀町祖母井*=1.5 1 日光市鬼怒川温泉大原*=1.4 那須塩原市あたご町*=1.4 高根沢町石末*=1.4 那須烏山市中央=1.4 栃木那珂川町小川*=1.4 大田原市黒羽田町=1.3 那須塩原市鍋掛*=1.3 那須塩原市共益社*=1.3 鹿沼市晃望台*=1.3 市貝町市塙*=1.3 日光市瀬川=1.2 日光市芹沼*=1.2 矢板市本町*=1.2 栃木さくら市喜連川*=1.2 鹿沼市今宮町*=1.1 真岡市石島*=1.1 茂木町茂木*=1.1 那須塩原市藁沼=1.0 那須烏山市大金*=1.0 下野市小金井*=1.0 塩谷町玉生*=0.9 益子町益子=0.9 岩舟町静*=0.8 日光市日蔭*=0.8 下野市石橋*=0.8 栃木市旭町=0.8 真岡市田町*=0.8				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		新潟県 2 鹿沼市口栗野*=0.7 日光市藤原*=0.7 小山市神鳥谷*=0.6 宇都宮市旭*=0.6 佐野市中町*=0.5 佐野市葛生東*=0.5 那須烏山市役所*=0.5 宇都宮市塙田*=0.5 日光市足尾町中才*=0.5 阿賀町鹿瀬中学校*=1.5 1 燕市秋葉町*=1.4 加茂市幸町*=1.2 阿賀町鹿瀬支所*=1.2 阿賀町豊川*=1.0 新潟秋葉区新津東町*=1.0 長岡市中之島*=0.9 見附市昭和町*=0.9 五泉市太田*=0.9 弥彦村矢作*=0.9 長岡市上岩井*=0.8 長岡市小島谷*=0.8 田上町原ヶ崎新田*=0.8 阿賀野市岡山町*=0.8 阿賀町白崎*=0.8 阿賀町津川*=0.8 阿賀野市姥ヶ橋*=0.7 長岡市山古志竹沢*=0.6 三条市西裏館*=0.6 阿賀野市保田*=0.6 岩手県 1 一関市室根町*=1.1 一関市藤沢町*=1.1 一関市千厩町*=1.0 一関市花泉町*=0.8 一関市東山町*=0.5 群馬県 1 桐生市黒保根町*=0.9 沼田市西倉内町=0.8 沼田市利根町*=0.8 伊勢崎市西久保町*=0.7 渋川市吹屋*=0.7 前橋市粕川町*=0.6 太田市西本町*=0.6 邑楽町中野*=0.6 沼田市下久屋町*=0.5 前橋市富士見町*=0.5 桐生市元宿町*=0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*=0.6 久喜市下早見=0.5 春日部市金崎*=0.5 千葉県 1 香取市佐原平田=0.5				
159	31 02 44	十勝地方南部 北海道 1 浦河町潮見=1.3 浦河町築地*=1.1 浦河町野深=1.0 浦幌町桜町*=1.0 更別村更別*=1.0 幕別町忠類錦町*=0.9 十勝大樹町生花*=0.9 十勝大樹町東本通*=0.7 本別町向陽町*=0.5 広尾町白樺通=0.5	42° 19.4' N	143° 04.5' E	51km	M: 3.8
160	31 05 24	宮城県沖 宮城県 2 石巻市小湊浜=1.5 1 石巻市北上町*=0.9 石巻市桃生町*=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.6 登米市中田町=0.6 女川町女川浜*=0.5 岩手県 1 一関市室根町*=0.8	38° 26.0' N	141° 39.4' E	54km	M: 3.5
161	31 07 00	茨城県沖 茨城県 2 東海村東海*=2.0 高萩市下手綱*=1.9 高萩市安良川*=1.9 ひたちなか市南神敷台*=1.8 日立市助川小学校*=1.7 北茨城市磯原町*=1.6 1 大洗町磯浜町*=1.4 銚田市造谷*=1.4 水戸市金町=1.3 水戸市千波町*=1.3 銚田市汲上*=1.3 水戸市中央*=1.2 那珂市福田*=1.0 土浦市常名=1.0 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 銚田市銚田=1.0 ひたちなか市東石川*=1.0 常陸太田市大中町*=1.0 日立市役所*=0.9 ひたちなか市山ノ上町=0.9 石岡市柿岡=0.9 常陸大宮市北町*=0.9 茨城鹿嶋市宮中*=0.9 常陸大宮市野口*=0.9 常陸大宮市山方*=0.9 常陸大宮市上小瀬*=0.9 小美玉市堅倉*=0.7 日立市十王町友部*=0.7 小美玉市小川*=0.7 土浦市下高津*=0.6 かすみがうら市大和田*=0.6 行方市山田*=0.6 笠間市石井*=0.6 取手市寺田*=0.6 小美玉市上玉里*=0.5 かすみがうら市上土田*=0.5 常陸大宮市高部*=0.5 水戸市内原町*=0.5 常陸太田市町田町*=0.5 茨城町小堤*=0.5 福島県 1 玉川村小高*=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.6 いわき市三和町=0.5	36° 14.1' N	140° 55.3' E	46km	M: 3.8
162	31 09 00	岩手県沖 岩手県 1 釜石市中妻町*=1.1 釜石市只越町=0.8 宮古市五月町*=0.8 宮古市茂市*=0.7 山田町大沢*=0.7 宮古市田老*=0.6 宮古市鯨ヶ崎=0.5	39° 14.0' N	142° 22.7' E	35km	M: 4.1
163	31 21 02	台湾付近 沖縄県 1 与那国町久部良=1.0	23° 31.0' N	121° 30.7' E	15km	M: 6.5
164	31 21 37	宮城県沖 岩手県 2 一関市千厩町*=2.3 一関市室根町*=2.0 一関市藤沢町*=1.5 1 陸前高田市高田町*=1.3 一関市大東町=1.2 一関市東山町*=1.2 大船渡市大船渡町=1.0 釜石市中妻町*=1.0 大船渡市猪川町=1.0 奥州市衣川区*=0.8 釜石市只越町=0.7 宮古市区界*=0.7 北上市相去町*=0.7 住田町世田米*=0.6 一関市花泉町*=0.6 盛岡市玉山区藪川*=0.5 山田町八幡町=0.5 遠野市青笹町*=0.5 奥州市前沢区*=0.5 宮城県 2 涌谷町新町裏=1.5 登米市東和町*=1.5 岩沼市桜*=1.5 1 宮城美里町北浦*=1.4 石巻市小湊浜=1.4 気仙沼市唐桑町*=1.2 登米市豊里町*=1.2 石巻市桃生町*=1.2 石巻市北上町*=1.1 登米市石越町*=1.1 女川町女川浜*=1.1 登米市津山町*=0.9 大崎市田尻*=0.9 松島町高城=0.9 南三陸町志津川=0.9 東松島市小野*=0.8 南三陸町歌津*=0.8 登米市中田町=0.8 気仙沼市笹が陣*=0.7 気仙沼市赤岩=0.7 山元町浅生原*=0.7 仙台宮城野区苦竹*=0.7 大崎市古川三日町=0.6 石巻市大瓜=0.6 大崎市松山*=0.6 石巻市大街道南*=0.6 栗原市築館*=0.5 石巻市泉町=0.5 大崎市古川大崎=0.5 大崎市古川北町*=0.5 大崎市鳴子*=0.5 大崎市鹿島台*=0.5 栗原市栗駒=0.5 福島県 1 本宮市本宮*=0.9	38° 34.2' N	141° 53.7' E	57km	M: 3.8
165	31 22 04	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=0.8	34° 15.3' N	135° 10.7' E	7km	M: 2.4

付録 2 . 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数 < 平成 24 年（2012 年）11 月～平成 25 年（2013 年）10 月 >

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成 25 年（2013 年）											
10 月	97	50	13	5						165	
9 月	110	41	6	5		1				163	20 日 福島県浜通り（震度 5 強）
8 月	133	56	16	3		1				209	4 日 宮城県沖（震度 5 強）
7 月	136	55	18	5						214	福島県浜通りの地震活動 （震度 4：1 回、震度 2：3 回、震度 1：13 回）
6 月	108	56	9	6						179	
5 月	134	52	17	2		1				206	18 日 福島県沖（震度 5 強）
4 月	183	62	18	6	1	1	1			272	13 日 淡路島付近（震度 6 弱） 三宅島近海の地震活動 （震度 5 強：1 回、震度 3：7 回、震度 2：11 回、震度 1：34 回） 与那国島近海の地震活動 （震度 1：12 回） 17 日 宮城県沖（震度 5 弱）
3 月	95	50	14	3						162	
2 月	171	62	26	4		2				265	2 日 十勝地方南部（震度 5 強） 栃木県北部の地震活動 （震度 5 強：1 回、震度 4：2 回、震度 3：6 回、震度 2：17 回、震度 1：37 回）
1 月	124	45	12	5	2					188	28 日 茨城県北部（震度 5 弱） 31 日 茨城県北部（震度 5 弱）
平成 25 年計	1291	529	149	44	3	6	1	0	0	2023	
平成 24 年（2012 年）											
12 月	136	48	16	6	1					207	7 日 三陸沖（震度 5 弱）
11 月	124	44	11	6						185	
過去 1 年計	1551	621	176	56	4	6	1	0	0	2415	（平成 24 年 11 月～平成 25 年 10 月）

（参考）昨年同月の最大震度別地震回数

10 月	169	71	27	5	1					273	25 日 宮城県沖（震度 5 弱）
------	-----	----	----	---	---	--	--	--	--	-----	-------------------

注）「記事」欄には主に震度 5 弱以上を観測した地震、または震度 1 以上を 10 回以上観測した地震活動について記載した。

付録 3 . 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数 <平成24年（2012年）11月～平成25年（2013年）10月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
平成25年（2013年）								
10月	563	110	12	1	1	687	124	26日 福島県沖（M7.1） 31日 台湾付近（M6.5）
9月	363	79	5	1		448	85	4日 鳥島近海（M6.8）
8月	464	80	9	1		554	90	4日 宮城県沖（M6.0）
7月	451	81	15			547	96	
6月	442	64	14	1		521	79	2日 台湾付近（M6.3）
5月	472	72	11	1		556	84	18日 福島県沖（M6.0）
4月	628	118	26	7	1	780	152	2日 三陸沖（M6.2） 5日 ウラジオストク付近（M6.3） 11日 台湾付近（M6.3） 13日 淡路島付近（M6.3） 17日 三宅島近海（M6.2） 18日 石垣島北西沖（M6.1） 19日 千島列島（M7.0） 21日 鳥島近海（M6.4）
3月	439	62	9	1		511	72	27日 台湾付近（M6.1）
2月	503	101	12	2		618	115	2日 十勝地方南部（M6.5） 25日 栃木県北部（M6.3）
1月	544	81	14			639	95	
平成25年計	4869	848	127	15	2	5861	992	
平成24年（2012年）								
12月	1123	216	21	1	1	1362	239	7日 三陸沖（M7.3、M6.6）
11月	540	84	12			636	96	
過去1年計	6532	1148	160	16	3	7859	1327	（平成24年11月～平成25年10月）
（参考）昨年同月のM別地震回数								
10月	586	99	12	1		698	112	2日 三陸沖（M6.3）

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

付録 4 . 緊急地震速報の提供状況

平成 25 年 10 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった（平成 25 年 9 月は 1 回）。また、緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 80 回（平成 25 年 9 月は 61 回）であった。

平成 19 年 10 月～平成 25 年 10 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)			8(850)

表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、()内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す

緊急地震速報（予報及び警報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、(独)防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

修正表

平成 24 年 12 月の地震・火山月報（防災編）を修正します。

平成 24 年 12 月 地震・火山月報（防災編）

104 ページ

頁内下部の空白部分に以下を追記します。

「 1 . 平成 24 年 12 月 7 日 17 時 18 分 三陸沖の地震

（ p.51、52 参照 ） 」

正誤表

平成 25 年 9 月の地震・火山月報（防災編）を訂正します。

平成 25 年 9 月 地震・火山月報（防災編）

39 ページ

頁内の図中の記述を、以下のように訂正します。

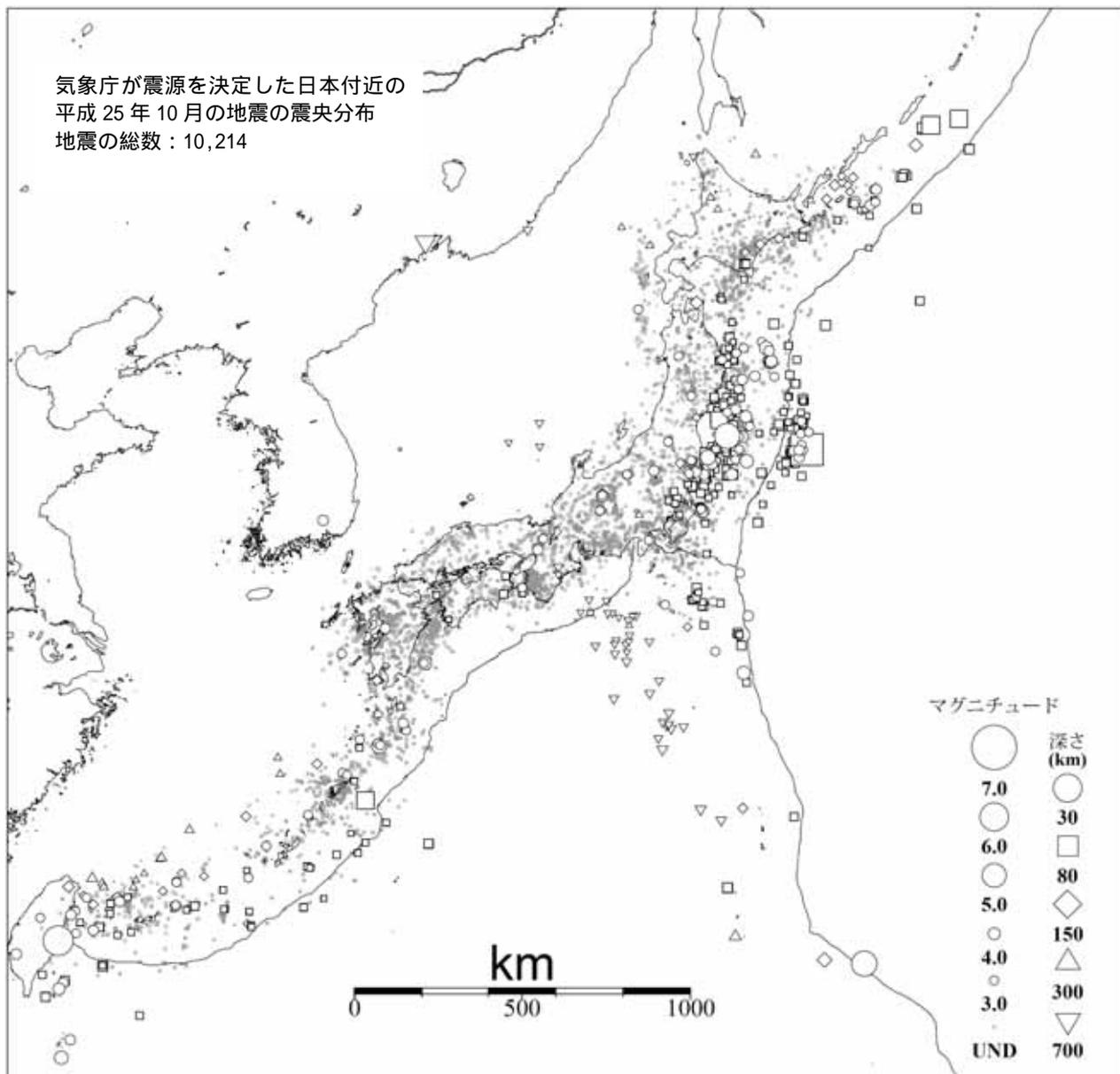
訂正後	シナブン(A)
訂正前	シナブン(B)

75 ページ

付録 3 . 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数の平成 25 年計を以下のように訂正します。

訂正後	M3.0 ~ M3.9	M4.0 ~ M4.9	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上
	平成25年計	4306	738	115	14	1	5174
訂正前	M3.0 ~ M3.9	M4.0 ~ M4.9	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上
	平成25年計	3943	659	110	13	1	4726

気象庁が震源を決定した日本付近の
平成 25 年 10 月の地震の震央分布
地震の総数 : 10,214



(M3.0以上の地震については白抜きで示す)